SoftBank 830N

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 830N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

● SoftBank 830Nをご利用の前に、「使い方ガイド」、「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
● 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
● 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
● ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 830Nは、3G方式に対応しております。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクホームページからダウンロードできます。
http://mb.softbank.jp/mb/r/support/830n/

本書の構成

準備／基本

必ずお読みください！

本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。

セキュリティ

セキュリティを強化する機能について説明しています。

機能

本機の代表的な機能を章単位ごとにまとめて説明しています。お使いになりたい機能の章をお読みください。

ツール

本機で利用できるその他の便利なツール（道具）について説明しています。

データ管理／通信

データフォルダやデータ通信を利用したデータ管理について説明しています。

カスタマイズ

使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。

資料／各種情報／索引

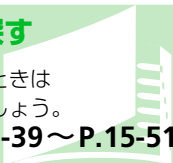
本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

ご注意！ 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

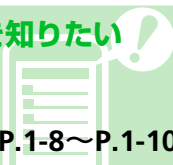
カンタン検索

●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは
目次や索引、インデックスから探しましょう。

P.x～P.xi、P.15-39～P.15-51

●画面の表示やマークの意味を知りたい

「ディスプレイについて」から探すこと
ができます。

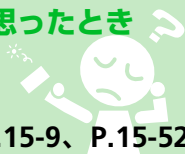
P.1-8～P.1-10

●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

P.2-2～P.2-9

●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。
保証とアフターサービスについても
説明しています。

P.15-6～P.15-9、P.15-52

●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まって
いるときはここから探すこと
ができます。

- とにかく早く基本操作を覚えたい
- 新しいケータイを友達に知らせたい
- 自分だけのケータイにカスタマイズ
- 電話やメール以外でも便利に使いたい
- ソフトバンクケータイだからできる

本書の見かた

- 本書は「SoftBank 830N」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 830N」を「本機」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリカード(microSDHC™メモリカード含む)」を「メモリカード」と表記しています。
- 本書で掲載している待受画面は、本体色「グリッターオレンジ」のお買い上げ時の待受画像を例に掲載しています。
また、メインメニューや操作手順などの画面デザインも、お買い上げ時の状態を例に掲載しています。

基本操作ページ

●各機能の基本操作を画面中心に、わかりやすく説明しています。

● タイトル
このページで説明している機能の名前です。

● 機能別アイコン表示
本書をパラパラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

● インデックス
探したい機能をすぐに見つけることができます。

● 操作手順
それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。

● ページ番号
目次や索引の番号を表示しています。

● 便利な機能
もっと便利な機能を記載したページを案内しています。

● 設定
この章の機能を設定するページを案内しています。

S!速報ニュース

S!速報ニュースを利用する
登録したニュースの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。

ニュースを登録する
〈例〉S!速報ニュース一覧のニュースを登録する

1. (長押し)
S!速報ニュース一覧
登録はこちら
S!速報ニュースとは?
S!速報ニュース一覧画面
2. 「登録はこちら」⇨■⇨「YES」⇨■
3. ニュースを選択⇨■
画面の指示に従って登録してください。

更新情報を確認する

1. 【S!速報ニュース一覧画面】でニュースを選択⇨■
2. 目的の情報を選択⇨■

■次の更新情報を表示する場合
⇨Y!

もっと使いこなそう

便利な機能
S!速報ニュースに関する機能
- リストを手動で更新する
- リストを自動で更新する
- 登録したニュースの情報を確認する
- 登録したニュース/項目を削除する

(▶P.10-10)

設定
S!速報ニュースに関する設定
- S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- テロップの表示速度を設定する
- S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- S!速報ニュースの登録内容をリセットする

(▶P.14-36)

エンタテイメント
10

10-6

操作にあたっての注意事項

●本書では、とくにことわりがないかぎり本機を開いた状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。

応用操作ページ

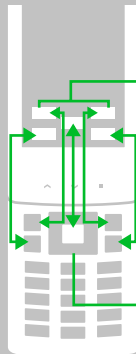
●各機能の操作をボタン操作中心に、簡単に説明しています。

設定操作ページ（カスタマイズ）

●各機能をカスタマイズする設定操作を、表形式で説明しています。

S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	➪「待受設定」➪■➪「待受表示設定」➪■➪「表示しない」➪■（2回）
テロップの表示速度を設定する	➪「待受設定」➪■➪「表示速度設定」➪■➪「速い」／「標準」／「遅い」➪■（2回）
S!速報ニュースに表示する情報を設定する	➪「待受設定」➪■➪「未読・既読設定」➪■➪「未読のみ」／「未読・既読全て」➪■（2回）
S!速報ニュースの画像を表示しないようにする	➪「画像表示設定」➪■➪「表示しない」➪■（2回）
S!速報ニュースの登録内容をリセットする	➪「S!速報ニュース一覧消去」➪■➪「YES」➪■（2回）➪端末暗証番号を入力➪■（2回）

ソフトボタン／マルチセレクターボタンについて

画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

ソフトボタンの表記について

本書では、ソフトボタンを押す操作を次のように表記しています。

- ●左上ソフトボタン→✉
- ●中央ソフトボタン→■
- ●右上ソフトボタン→Y!
- ●左下ソフトボタン→MENU
- ●右下ソフトボタン→◙

マルチセレクターボタンの表記について

本書では、マルチセレクターボタンを押す操作を次のように表記しています。

- ●上を押す→
- ●下を押す→
- ●左を押す→
- ●右を押す→
- ●上または下を押す→
- ●左または右を押す→
- ●上下左右を押す→

画面表示について

本書で記載されているイラストや表示画面は、実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

知的財産権について

● お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
● モバイルウィジェット、S!アプリ、TVコール、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!メール、S!速報ニュース、デコレメール、デコレメ、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロック、お天気アイコンは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
● SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
●「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
● おサイフケータイ®は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
● 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、米国Qualcomm Incorporatedよりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307 5,490,165 5,056,109
5,504,773 5,101,501 5,506,865
5,109,390 5,511,073 5,228,054
5,535,239 5,267,261 5,544,196
5,267,262 5,568,483 5,337,338
5,600,754 5,414,796 5,657,420
5,416,797 5,659,569 5,710,784
5,778,338
● T9®は、Nuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。

● microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。

● 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合

・MPEG-LA よりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

● 本製品は、Adobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ Playerを搭載しています。
Copyright© 1995-2009 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.
Adobe、FlashおよびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

● QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● Powered by JBlend™ Copyright 2002-2009 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

● JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。

●「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

● 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
Copyright© 2008 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

● 本製品は、株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。
©2008 ACCESS CO., LTD. All right reserved.

● Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Incの登録商標です。日本電気株式会社は、Bluetooth SIG, Incとのライセンスに基づき使用しています。
●「マルチタスク／ Multitask」「プライバシーアングル」「ライフヒストリービューア」「クイックインフォ」「デスクトップインフォ」「クイックアルバム」「ワード予測」「ともでん」「ともまとめーるBox」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

● Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
MASCOT CAPSULE® は、株式会社エイチアイの登録商標です。

● Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDEMOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。

● IrSimple™、IrSS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association®の商標です。

● ハイパークリアボイスは、SRS Labs, Inc.よりライセンスされたSRS VIP+技術に基づき製品化されています。
SRS、VIP+、および(●)記号はSRS Labs, Inc.の商標です。

- TruMediaとDialog Clarity技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
  TruMedia、Dialog Clarity、SRSと(●)記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアに関する詳細は、http://www.n-keitai2.com/guide/download/の「GPL･LGPL等について」をご覧ください。
- フレーム補間機能には株式会社モルフォの FrameSolid™ を採用しております。
  FrameSolid™は、株式会社モルフォの商標です。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- (FeliCaマーク)は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Microsoft®およびWindows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  - Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- 本製品は、抗菌加工を施しております。
  抗菌対象箇所は、携帯電話ボディ（ディスプレイ、各種ボタン、端子部除く）
  無機抗菌剤・塗装・JP0122112A0003N
  SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

- ©ATR-Trek Co.,Ltd.
- ©赤塚不二夫／ぴえろ
- ©TOMY
- ©2006 タカラトミー /KL/H
- ©SUGAR
- TM&©2008 Felix the Cat Productions, Inc. All Rights Reserved
- ©DAIKIN.H.T., 2000
- ©T2i Entertainment
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

9 音楽／S!アプリ

10 エンタテイメント

11 ツール

12 データ管理

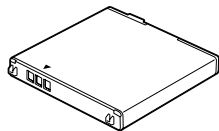
13 通信

14 カスタマイズ

15 資料／付録

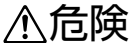
お買い上げ品の確認

SoftBank 830N本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。オプション品としても取り扱いしております。
付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

■電池パック(NEBAL1)

■ステレオイヤホン変換ケーブル(NELAH1)

■使い方ガイド

■保証書（本体）

SoftBank 830Nは、microSD™メモリカード（microSDHC™メモリカード含む）に対応しております。ご利用にあたっては、市販のメモリカードをご購入ください。
本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■表示の説明

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■絵表示の説明

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

■本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、メモリカード（オプション品）、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

⚠危険

指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・ステレオイヤホン変換ケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください。（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーター設定中は、特にご注意ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

指示

本機を開くときに、ヒンジ部（可動部）の周辺に指を挟まないようにご注意ください。

けがなどの原因となります。

■電池パックの取り扱いについて

⚠危険

● **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。**

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。

失明などの原因となります。

⚠警告

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。** 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。
禁止	**落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、直ちに使用をやめてください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障、火災の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障、火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

■本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止	**自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。 乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。 運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植え込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

航空機内では本機の電源を切ってください。

電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、アンテナを収納し、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

指示

ハンズフリーに設定して通話する際は、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。

ディスプレイ部には強化ガラスを使用し、ガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

禁止

本機内のUSIMカード挿入口やメモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

指示

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。（使用材料⇒P.15-35）

禁止

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

アンテナ、ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。

本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているとき、ハンズフリーでの通話中などは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

指示

本機をスライドする際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。

視力低下につながる可能性があります。

 指示	**イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
 禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。**また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
 禁止	**人の多い場所では、使用しないでください。** アンテナが他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。
 禁止	**アンテナが破損したまま使用しないでください。** 肌に触れるとやけどなど、けがなどの事故の原因となります。
 禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

■USIMカードの取り扱いについて

⚠注意

 指示	**USIMカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

■ACアダプタの取り扱いについて

 禁止	**充電中は、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して本機が外れたり、故障などの原因となります。
 禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
ACアダプタ： AC100V～240V
（家庭用交流コンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにコンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。

指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いて、乾いた布などでふき取ってください。

火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。

感電・故障などの原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。

指示

ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

感電・発熱・火災の原因となります。

禁止

ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

感電の原因となります。

禁止

コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災・故障・感電・傷害の原因となります。

禁止

ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

⚠注意

禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

禁止

濡れた電池パックを充電しないでください。

電池パックを発熱・発火・破裂させる原因となります。

指示
電源プラグを抜く

充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。

火災・故障の原因となります。

■医用電気機器近くでの取り扱いについて

● ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成１３年３月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示

植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

● 本機は電波を利用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰、ビル内、トンネル、地下、山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れる場合がありますのであらかじめご了承ください。
● 公共の場所でご利用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
● 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
● 事故や故障などにより本機／メモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
● 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査をうけていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
● 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
● 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
＜傍受（ぼうじゅ）とは＞
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
● ストラップなどを挟んだまま、本機をスライドさせないでください。故障、破損の原因となります。
● ディスプレイの表面に、落下や衝撃などにより破損した場合の安全性確保を目的（強化ガラスの飛散防止）とする保護フィルムがあります。このフィルムは無理にはがしたり、傷つけたりしないでください。
けがの原因となることがあります。
● 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
● 次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
・金属性家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
・電気製品、AV、OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など。）

- Bluetooth搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要してない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  - ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  - ・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用場所を変えるか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  - ・そのほか、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせください。

    連絡先：ソフトバンク　お客さまセンター
    ソフトバンク携帯電話から157（無料）
    （一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（P.15-53）を参照してください。）
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
- お客様ご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、かばんの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
故障の原因となります。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。

- 本機のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- 受話口／スピーカー部分に鋭利な硬いものを入れないでください。本機の故障、破損の原因となります。
- 本機を開いたときにできる、ディスプレイ背面部のすきまに、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。

自動車内でのご利用にあたって

- 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
- 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。
- 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

航空機の機内でのご利用にあたって

航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。（電源も入れないでください。）運航の安全に支障をきたす恐れがあります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。

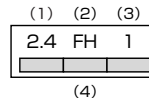
お取り扱いについて

- 水をかけないでください。
  本機、電池パック、ACアダプタ、USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた

布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
● 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
● エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
● 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損、故障の原因となります。
● 使用中、充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
● カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
● ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
故障の原因となります。
● 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失、変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 電池パックは、電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。
電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
● 通常は外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。
ほこり、水などが入り故障の原因となります。
● ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線、故障の原因となります。
● 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

● 極端な高温、低温は避けてください。
温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
● 電池パックは消耗品です。
使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
● 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
● Bluetooth機能は日本国内で使用してください。
本機のBluetooth機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。
海外でご使用になると罰せられることがあります。
● FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。
本機のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
海外でご使用になると罰せられることがあります。
● ICカード認証機能は日本国内で使用してください。
本機のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。
海外でご使用になると罰せられることがあります。
● USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。
故障の原因となります。
● 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
● 電池カバーを外したまま使用しないでください。
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
● 本機のディスプレイ部分の背面に、ラベルやシールを貼らないでください。
本機を開閉する際にラベルやシールが引っかかり、故障、破損の原因となります。
● 本機は、Bluetooth を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetoothを使用した通信を行う際にはご注意ください。
● Bluetoothを使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本機では、ヘッドセット、ハンズフリー、オーディオを利用できます。また、オーディオではオーディオ／ビデオリモートコントロールも利用できる場合があります。（対応しているBluetooth機器のみ）
● 周波数帯について
本機のBluetooth機能が使用する周波数帯は次のとおりです。
(1) 2.4　：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
(2) FH　：変調方式がFH-SS方式であることを示します。
(3) 1　：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
(4) ▭▭▭　：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

(1)　(2)　(3)
2.4　FH　1
(4)

● Bluetooth機器使用上の注意事項
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、お問い合わせ先（P.15-53）までお問い合わせください。
● 付属のステレオイヤホンマイク変換ケーブルを外部接続端子へ接続することでイヤホンマイクをご利用いただけます。

ステレオイヤホン変換ケーブルについて

● ステレオイヤホン変換ケーブルのコネクターは無理に差し込まないでください。正しい向き、正しい角度で差し込まないと接続できません。正しく差し込んだときは、強い力を入れなくてもスムーズに差し込めるようになっています。うまく差し込めないときは、無理して差し込まず、もう一度、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと、破損の恐れがあります。
● ステレオイヤホン変換ケーブルのイヤホン端子にマイク機能のないイヤホンを接続すると、送話することができません。
● ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオイヤホンを接続した場合でも、通話などモノラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞こえます。また、モノラルイヤホンを接続した場合は、ステレオ音声のうち左チャンネルのみが聞こえます。
● ステレオイヤホン変換ケーブルに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
● ステレオイヤホン変換ケーブルの上に重いものをのせたりしないでください。
● 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中は、携帯電話を保持して使用すると罰則の対象となります。やむを得ず電話を受ける場合は、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してから発信してください。

カメラについて

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条令（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

スピーカーについて

本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、大きな音がスピーカーから直接耳に入る恐れがあります。大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。通話後はすぐ耳から離すなど注意してご使用ください。

タッチセンサーについて

タッチセンサーの表面を強く押したり、つめやボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作しないでください。
タッチセンサーが破損する原因となります。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

機能制限について

本機を機種変更、解約、長期間使用しなかった場合はテレビの機能が利用できなくなります。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク〒」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈830N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈830N〉のSARは、0.362W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

「ソフトバンクのボディ SAR　ポリシー」について

*ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
**比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈830N〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.438W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf（英文のみ）

＊ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- To ensure proper use of your handset, read these safety precautions carefully before use. Keep this guide for future reference.
- Observe these safety precautions to prevent injuries and damages to property.
- SoftBank accepts no liability for any loss or damages incurred by you or a third party as a result of missed calls, etc., due to malfunction, erroneous operation or failure of this product.

Labels

- Risks of injury or damage from improper use are categorized by levels. Understand these labels before reading this guide.

⚠DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
⚠WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
⚠CAUTION	Risk of injury or damage to property from improper use

Symbols

- Make sure to understand the following symbols and precautions before reading this guide.

	Action is prohibited.
	Disassembly is prohibited.
	Wetting the product is prohibited.
	Handling with wet hands is prohibited.
	Action is compulsory.
	Unplug power cord.

Handset, Battery, USIM Card, AC Charger (Sold Separately), Memory Card (Not Included), & Stereo Earphone Conversion Cable

⚠DANGER

Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger, etc.) only.

Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause Charger to overheat, ignite, or malfunction.

Do not disassemble/modify/solder handset.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Also, Battery may leak, overheat, rupture or ignite. Modification of telephone equipment violates statutory regulations and is subject to penalty.

Keep liquids away from handset.

If handset and/or battery is not dried after exposure to fluids (water, pet urine etc.), overheating, electric shock, fire, malfunction, etc. may occur.

Do not charge, use, or leave handset in places subject to high temperatures (near an open flame or heating equipment, in direct sunlight or inside a car on a hot day).

May cause deformation or malfunction; or may cause Battery to leak, overheat, ignite, or rupture. Also, the outer housing may become hot resulting in burns.
Stop vehicle in a safe location (where parking is allowed) before using handset.

Do not use excessive force to attach Battery or connect AC Charger to handset. Battery or AC Charger may be the wrong way around.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

⚠ WARNING

Do not place handset, Battery, AC Charger, or Stereo Earphone Conversion Cable in a microwave oven or pressure cooker, or on top of an induction heating (IH) cooktop.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause handset/AC Charger to overheat, emit smoke, ignite, or malfunction.

Turn off handset when entering gas stations or other places where flammable gases (propane gas, gasoline, etc.) generate. Do not charge battery in such places.

Gases may ignite.
Before using a mobile phone with Osaifu-Keitai® inside a gas station, be sure to turn it off. (If IC card lock is activated, first deactivate it and turn power off.)

Do not drop or throw handset or expose it to excessive shock.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause fire, electric shock, or malfunction.

If you notice an unusual sound, odor, smoke, etc. while using, charging or storing handset, immediately do the following:

1. Unplug AC Charger from outlet.
2. Turn handset power off.
3. Remove Battery from handset, being careful of burn or injury.

Continuing use may cause fire or electric shock.

Keep liquids (water, pet urine, etc.) and conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments or metal necklaces, hairpins, etc.) away from External Device Port and Memory Card Slot.

May cause short circuit, resulting in fire or malfunction.

⚠CAUTION

Do not place handset on a sloping or unstable surface.

May cause handset to fall resulting in injury or malfunction. Take particular care when vibrator is activated.

Keep handset out of reach of infants.

Failing to do so may result in small parts being accidentally swallowed, or may cause injury.

When a child uses handset, it is recommended that a parent provide proper instructions to the child and keep an eye on how the child uses handset.

Failing to do so may cause injury, etc.

Do not store handset in humid or dusty places or in places subject to high temperatures.

May cause malfunction.

Be careful not to pinch your fingers in the hinge when opening handset.

Failing to do so may cause injury.

Handling Battery

⚠DANGER

● **Properly use and dispose of Battery after checking its type as displayed on the label on Battery**.

Display	Battery type
Li-ion00	Lithium-ion

Do not throw Battery into a fire.

May cause Battery to leak, rupture or ignite.

Do not puncture Battery with a nail, hit it with a hammer, step on it, or subject it to strong impact.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.

Do not let metal objects (pins, etc.) come in contact with Battery Terminals. Do not carry or store conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments or metal necklaces, hairpins, etc.) together with Battery.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, or ignite.

If battery fluid gets into your eyes, immediately rinse your eyes with clean water without rubbing them, and consult a doctor.

Failing to do so may result in losing your eyesight.

⚠ WARNING

If battery fluid gets on your skin or clothing, immediately stop using and rinse the fluid off with clean water.

Battery fluid may injure your skin.

If Battery is not fully charged after the specified charging time has elapsed, stop charging it.

If you continue charging, Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing Battery, remove it from handset being careful of burn or injury, and keep it away from fire.

Continuing use may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.

If Battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop using it and keep it away from fire.

Battery fluid is flammable and could ignite causing fire or could rupture.

If an abnormality in Battery from external impact (deformed or scratched from dropping) is visible, immediately discontinue use.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite; may cause handset malfunction or fire.

Do not allow pets to bite Battery.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite; may cause handset malfunction or fire.

⚠CAUTION

Do not dispose of batteries as municipal waste.

Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape.
Be sure to observe local regulations on battery disposal.

Handling Handset

⚠WARNING

Do not use while operating a vehicle (car, motorcycle, bicycle, etc.)

May cause a traffic accident.
Use of a mobile phone while driving is prohibited by law, and is subject to penalty.
Stop vehicle in a safe location (where parking is allowed) before using handset.

Keep handset power off near high precision electronic devices or devices using weak signals.

Failing to do so may interfere with the device operation.

* Examples of such devices:
  Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.

Keep handset power off aboard an aircraft.

Disable auto power-on functions (such as the alarm function) before turning off handset.
May jeopardize safety of the airplane. Handset operation aboard an airplane is prohibited by law and subject to penalty.

If you have a weak heart, be careful with incoming call vibrator and ring volume settings.

These may affect your heart.

If thunder is heard outside, retract Antenna, immediately turn handset power off and move to a safe place.

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.

Do not point infrared beam at anyone's eyes.

May cause eye injury.

If you use electronic medical equipment, do not place handset in breast pocket or inner coat pocket.

Using handset near electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.

Keep handset away from your ear when calling in handsfree mode. When playing games or music with Earphone-Microphone connected to handset, adjust the volume properly.

If the volume is too high, it may impair your hearing. If surrounding sounds cannot be heard clearly, it may result in an accident.

Do not place handset on the dashboard close to airbags.

In case of airbag inflation, handset may hit passengers resulting in injury, malfunction or breakage.

If Display or Camera Lens is damaged, be careful of broken glass pieces or exposed internal components.

The Display's reinforced glass prevents shattering; however touching broken glass edges and exposed pieces may cause injury.

Do not allow fluids such as water, metal pieces or flammable materials to enter USIM Card Slot or microSD™ Memory Card Slot.

May cause fire, electric shock or malfunction.

⚠CAUTION

If handset affects car electronics, stop use.

Handset use may affect electronics in some car models and impair safe driving.

If skin abnormality occurs with use of handset, immediately discontinue use and consult a doctor.

Handset contains metal material. Depending on your physical condition, you may experience itchiness, rash, etc.

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset.

Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

Do not swing handset by Antenna, Strap, etc.

Handset may strike you or people around you, or the strap may break, resulting in injury, malfunction or breakage.

Use caution when using handset for an extended period as handset may become hot, especially in high-temperature conditions.

Skin contact for extended period may cause low-temperature burns.

Do not bring speaker close to the ear when making calls in handsfree mode or when ring tone/melody is playing.

May impair your hearing.

Be careful not to pinch your fingers or Strap when opening and closing handset.

May cause injury or damage.

Watch TV with adequate lighting and distance from Display.

May contribute to impaired eyesight.

Do not turn volume up too high when using earphones.

Using earphones for extended periods at high volume may impair hearing or harm your ears.

If Display breaks do not inhale or touch liquid crystal.

If liquid crystal enters your eyes or mouth, immediately rinse with clean water and consult a doctor.

If liquid crystal adheres to your skin or clothing, immediately wipe off with alcohol and wash with soap and water.
May result in losing your eyesight or harming your skin.

Do not use in crowded locations.

Antenna may hit other persons causing injury.

Do not use Antenna if broken.

May cause burns or injuries upon skin contact.

Keep magnetized objects away from handset.

May cause operation errors.

Handling USIM Card

⚠ CAUTION

Be careful handling the Notch when removing USIM Card (IC chip).

May injure your hands or fingers.

Handling AC Charger

⚠ WARNING

Do not place Charger on a sloping or unstable surface during charging.

May cause handset to fall resulting in malfunction.

Do not cover with clothing or bedding during charging.

Heat may build up resulting in fire or malfunction.

Use the specified power supply and voltage.

Failing to do so may cause fire or malfunction.
AC Charger: 100 to 240 V AC
(for household AC outlets only)
Also, do not use commercially available transformer for travel use. May cause fire, electric shock, or malfunction.

Hold and unplug AC Charger from outlet if handset is not used for an extended period of time.

Failing to do so may cause electric shock, fire or malfunction.

If liquid (water, pet urine, etc.) gets into AC Charger, immediately unplug AC Charger from outlet.

Failing to do so may cause electric shock, smoke emission or fire.

If dust or dirt has gotten on the plug, hold and unplug AC Charger from outlet and wipe off with a dry cloth.

Failing to do so may cause fire.

When plugging AC Charger into outlet, keep conductive materials (pencil lead, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from AC Charger plug/terminals and plug Charger firmly into outlet.

Failing to do so may cause electric shock, shorting, fire, or other dangers.

Do not touch AC Charger with wet hands.

May cause electric shock or malfunction.

If thunder is heard, do not touch AC Charger.

May cause electric shock.

Do not use AC Charger if the cord is damaged.

May cause electric shock, overheating or fire.

Do not use AC Charger in humid places such as in bathrooms.

May cause electric shock.

	Do not short-circuit Charger Terminals when Charger is plugged into an outlet. Do not touch Charger Terminals with your fingers, etc. May cause fire, malfunction, electric shock or injury.
	Do not place heavy objects on the cord of AC Charger. May cause electric shock or fire.

	When AC Charger is connected to an outlet, do not pull on cord or otherwise subject Charger to strong shock. May cause injury or malfunction.
	Firmly hold plug and unplug AC Charger from outlet before cleaning. Failing to do so may cause electric shock.
	Do not unplug AC Charger by pulling the cord. Firmly hold plug and unplug AC Charger. Pulling the cord may damage the cord resulting in electric shock or fire.
	Do not charge a wet battery. May cause battery to overheat, ignite or rupture.
 	Unplug Charger from outlet when charging is finished. Failing to do so may cause fire or malfunction.

Near Electronic Medical Equipment

- The following information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan, April 1997), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

⚠ WARNING

If you use an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters away from the implanted area.

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

When using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemakers/defibrillators outside of medical institutions, consult device manufacturer about the influence of radio waves.

Radio waves may interfere with the operation of electronic medical equipment.

Observe the following in medical institutions. Radio waves from handset may affect electronic medical equipment.

- Do not bring mobile phones into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit).
- Turn off mobile phones in hospital wards. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones.
- Turn off mobile phones even in lobbies or areas where use is permitted if there is electronic medical equipment nearby.
- Observe the instructions of individual medical institutions and do not use or bring mobile phones into prohibited areas.

	Keep handset power off in crowded places such as in packed trains because a person with an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator may be nearby. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones. Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

General Notes

Usage Basics

- As handset uses radio waves, it cannot be used where signals are weak or when it is out of service area. If you move to a place with poor signal reception (e.g. beside/inside a building, in a tunnel, underground or mountain area), calls may be suddenly cut off.
- Take care not to disturb other people when using handset in public places.
- If you receive a call while walking, move to a safe place before answering.
- SoftBank accepts no liability for any damages arising from loss or alteration of data (Phone Book, images, sound, etc.) stored on your handset or microSD™ memory card as a result of accident or malfunction. Back up important data such as Phone Book entries.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- Using handset near a landline phone, TV or radio may affect the operation of these devices. Use handset as far away as possible from these devices.
- Be aware of eavesdropping. Handset employs a digital signal that provides a high level of privacy protection. However, the possibility of eavesdropping by a third party using special means cannot be ruled out.

  <Eavesdropping>

  Interception of radio signals by a third party during communication, either intentionally or accidentally
- Do not trap Strap or other objects when opening and closing handset. Doing so may cause malfunction or damage handset.
- Display has a protective film to ensure safety (prevent shattering) due to breakage if dropped or subjected to impact. Do not forcefully remove or damage this film.

  May cause injury.
- Using handset on trains or other public transportation may, in some rare cases, affect their electronic devices.
- A call may not be connected or you may hear noises:
  - In an extremely cold place (e.g. freezer storehouse) where handset may not operate normally
  - Near metal furniture which may interfere with signal transmission
  - Near electromagnetic sources or magnetized items, including electric products, audio-visual equipment and office appliances (e.g. computer, microwave oven, speaker, TV set, radio, fax machine, fluorescent lamp, word processor, electric kotatsu, inverter-driven air conditioner, electromagnetic cooker)

- Bluetooth devices operate at the same frequencies assigned to licensed in-house radio stations (in factory production lines), specific unlicensed low power radio stations, and licensed amateur radio stations (hereafter, " another radio station") for mobile identification in addition to scientific, medical, or industrial devices (microwave ovens).
  1 Make sure that "another radio station" is not operating nearby.
  2 If this equipment interferes with an in-house radio station, immediately change frequency, move to another place or stop transmission, and contact the following for advice (setting up of partitioning, etc.).
  3 If interference between this equipment and a specific low power radio station or amateur radio station occurs, contact the following.
  SoftBank Customer Center From SoftBank mobile phones 157 (toll-free)
  (From any other phones, refer to "Contact" (P.15-53)
- If Battery appears deformed or scratched from external impact, contact Customer Assistance.
- Keep a backup copy of data saved to handset. SoftBank accepts no liability for any loss of data stored on your handset.
- Do not sit with handset in back pocket of trousers or skirt. Do not place at bottom of bag where handset will be subject to excessive weight. May cause mulfunction.
- If you use handset for the first time or after an exended period of disuse, charge Battery before using handset.
- Battery operating time varies by the usage environment and the condition of Battery.
- Do not charge Battery:
  ・In a humid, dusty, or shaky place
  ・Near a landline phone, TV or radio
- Although AC Charger may become warm while charging, it is not a malfunction.
- Do not subject handset to excessive shock. Do not deform Charger Terminals. Doing so may cause malfunction.
- Charge in a location with an ambient temperature within the appropriate range (5 to 35 °C).
- When Battery life nears its end, it may expand slightly. This is not a malfunction.
- Handset' s FeliCa reader/writer function uses ultra-weak radio waves not requiring radio licensing. Operates at 13.56 MHz range. Maintain enough distance when using other reader/writers nearby. Be sure to check that other wireless stations operating at the same frequency range are not nearby.
- Keep handset away from strong magnetic force. May cause malfunction.
- Do not scratch Display with metal objects, etc. Doing so may damage Display resulting in malfunction or breakage.

- Do not insert sharp/hard objects in earpiece/speaker. May cause malfunction or damage.
- When handset is open, a gap forms between the Display backside and keypad. Keep foreign objects or liquids (water, metal fragments, flammable materials or any other foreign objects) from entering gap.

Inside Cars

- Do not use handset while driving. Doing so may compromise safe driving and cause an accident. Handset operation in a car may be punishable by law.
- Before using handset, stop the car in a safe place.
- Handset use may affect electronics in some car models. Confirm with your car dealer whether sufficient magnetic protection measures are implemented in your car. Failing to do so may compromise safe driving.

Aboard Aircraft

Never use (or even power on) handset on an aircraft. Doing so may compromise flight safety and cause an accident. Handset operation aboard an aircraft may be punishable by law.

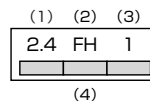
Handling

- Keep away from liquids and moisture.
  Handset, Battery, AC Charger and USIM Card are not waterproof. Do not use them in the rain or in other humid places (e.g. bathrooms). When carrying handset near your body (pockets, etc.), moisture from sweat may corrode internal parts and cause malfunction. Damage caused by moisture, as mentioned above, is not be covered by the warranty and repair may not be possible.
- Use a dry soft cloth (e.g. eyeglass cloth) to wipe handset.
  Handset's color LCD may be treated with special coating for enhanced visibility. Rubbing Display with a dry cloth may scratch the surface. Clean handset carefully using a dry soft cloth for eyeglasses. If moisture or soil is left on Display, the coating may stain or peel off.
  Do not use alcohol, thinner, benzene or detergent, as it may cause discoloration and remove printed logos.
- Occasionally clean Terminals with a dry cotton swab.
  Soiled Terminals may cause poor contact resulting in power failure and insufficient charging.

- Do not place handset near an air conditioner vent.
  Condensation may form due to abrupt temperature changes, leading to internal corrosion and malfunction.
- Do not apply excessive force to handset and Battery.
  Placing handset in a bag packed with many items or sitting down with handset in your pocket may damage Display, Internal Circuit Board or Battery, and cause malfunction.
  Doing so with external device connected to External Device Port may damage connector, leading to malfunction.
- Although handset becomes warm while being used or charged, it is not a malfunction.
- Do not leave the Camera Lens exposed to direct sunlight.
  Doing so may discolor or burn Optical Element.
- Do not affix thick stickers or labels to the Display or Keypad side.
  Doing so may result in malfunction.
- Do not leave Battery removed or uncharged for an extended period of time. Doing so may alter or erase the settings and data you saved. SoftBank accepts no liability for any damages resulting from such loss or alteration.
- Do not store empty Battery.
  Doing so may degrade performance and shorten life of Battery.
- Keep the covers of External Device Port and microSD™ Memory Card Slot closed.
  If they are left open, dust or water may get inside handset causing malfunction.
- When removing Stereo Earphone Conversion Cable or AC Charger from External Device Port, do not pull the cord, hold the connector. Pulling the cord may result in wire breakage or malfunction.
- If you use an outlet with pullout prevention feature, refer to the instruction manual of the outlet.
- Avoid extremely cold and high temperatures.
  Use handset at an ambient temperature of *5 to 35 °C, and a humidity of 45 to 85 %. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.
- Battery is a consumable item. Replace Battery with a new one if the operation time becomes extremely short even after it is fully charged (depends on conditions of use). Purchase a new battery designated for handset.
- Charge Battery at an ambient temperature of 5 to 35 °C.

- Bluetooth function should only be used within Japan. Handset's Bluetooth function complies with and has obtained certification for Japanese wireless standards.
  You may be subject to penalty if used abroad.
- The FeliCa reader/writer function should be used within Japan. Handset's FeliCa reader/writer function complies with Japanese wireless standards and you may be subject to penalty if used abroad.
- The IC card authentication function should be used within Japan. Handset's IC card authentication function complies with wireless standards and has obtained certification.
  You may be subject to penalty if used abroad.
- Do not attach USIM Card with labels or stickers attached to handset.
  May cause malfunction.
- When connecting an external device, do not insert the connector into External Device Port at an angle. When external device is connected, do not pull the cord.
- Do not use handset without Battery Cover.
  Battery may dislodge and result in malfunction or breakage.
- Do not attach labels or stickers to the backside of handset's Display.
  Labels or stickers may catch when handset is opened or closed, resulting in malfunction or breakage.
- Handset incorporates a security function compliant with Bluetooth standards for security with Bluetooth communication. However, security may be insufficient depending on such factors as settings. Care is required for communication using Bluetooth.
- SoftBank accepts no liability for leak of data or information during communication using Bluetooth.
- Handsfree/remote control features are available only with compatible Bluetooth devices (headsets, audio devices, etc.).
- Frequency range
  Frequency range usable with handset's Bluetooth function are as follow.

(1) (2) (3)
2.4 FH 1
(4)

(1) 2.4 : Wireless facilities employing 2400 MHz range
(2) FH : Modulation method is FH-SS method
(3) 1 : Estimated distance from which device causes interference is 10 m or less
(4) : Device uses all radio frequencies form 2400 MHz to 2483.5 MHz, and it is not possible to avoid the frequencies used by mobile object identification systems

- Precoutions using Bluetooth device

  This product operates at radio frequencies assigned to licensed in-house radio stations used in production lines of a factory, specific unlicensed low power radio stations, and amateur radio stations (hereafter, referred to as "another radio station") for mobile identification in addition to scientific, medical, or industrial devices such as microwave ovens.

  1. Before using this product, make sure that "another radio station" is not operating nearby.
  2. If radio interference between this product and "another radio station" occurs, move immediately to another place or stop radio transmission to avoid interference.
  3. Contact "SoftBank Customer Center, General Information (P.15-53)" on the back of the guide for details.
- To use Earphone-Microphone (sold separately), you must connect Stereo Earphone Conversion Cable into External Device Port.

Stereo Earphone Conversion Cable

- Do not force connector into External Device Port. Connector may be the wrong way around. Check direction of connector before inserting to avoid damage.
- When using earphones to make/take calls, earphones must be equipped with a microphone to transmit your voice.
- You can also hear monaural sound (phone conversation, etc.) in both left and right earphones when you connect a stereo earphone to Stereo Earphone Conversion Cable.

  When a monaural earphone is connected, you can only hear the left channel of stereo audio.
- Do not expose Stereo Earphone Conversion Cable to excessive shock or throw it at something.
- Do not place heavy objects on Stereo Earphone Conversion Cable.
- Beware of use while driving a vehicle. Holding and using a mobile phone is subject to penalty. If it is necessary to receive a call, indicate that you will call back with handsfree, and call back after stopping the vehicle in a safe location.

Camera

Creating public disturbances from using handset may be subject to penalties based on applicable laws and regulations (e.g. nuisance prevention ordinance by municipal governments).

Speaker

Since handset' s receiver (earpiece) also acts as a speaker, there is the possibility of loud sound directly entering your ear such as when playing back sound or a call is received. Loud sound impacting your ear may impair hearing. As soon as a call has ended, be sure to distance handset from your ear.

Touch Sensor

Do not press Touch Sensor with excessive force or use sharp objects (finger nail, ballpoint pen, pin, etc.). May damage sensor.

Copyrights

Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective copyright holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Duplications (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copyrighted materials for purposes other than stated above without permission of the copyright holders constitute an infringement of copyrights and violation of copyright holders' rights, potentially causing claims for reparations or criminal punishment.
Always observe applicable copyright laws when making copies using handset and recording materials using handset camera.
The software installed in this handset is a copyrighted material and involves copyrights and human rights of copyright holders which are protected by copyright laws. Do not duplicate, modify, alter, detach from the hardware, disassemble, decompile or reverse-engineer the software in whole or in part by yourself, nor allow any third party to do the same, either.

Functional Limitations

After handset upgrade, subscription cancellation or long periods of handset disuse, TV becomes unavailable.

Caution

Do not use handset if it has been altered. Using an altered device is a violation of the Radio Law.
This handset is certified to conform to the technical standards for specific radio equipment based on the Radio Law, and Technical Conformity Mark Ⓡ is printed on the model name seal as certification. If you remove screws and make alterations inside of handset, the technical standards conformity certification becomes invalid. Do not use handset with the certification invalid, as it is a violation of the Radio Law.

SAR Certification Information

830N meet the technical standards set by Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.
These technical standards have been established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones that are used close to a human head from affecting human health. These standards require that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average radio frequency energy absorbed in the side of a human head, must not exceed the permissive value of 2 W/kg*. This value includes a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

* The technical standards are stipulated in the Radio Law (Article 14-2 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

The highest SAR value is 0.362W/kg for 830N. This value was obtained in accordance with the MIC testing procedure with handset transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in SAR levels among individual products, they all meet the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to operate at their minimum power level required to communicate with base stations, the actual SAR of handset during a call is usually below the highest value.

For further information about SAR, see the following websites:

・Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
http://www.tele.soumu.go.jp/e/ele/index.htm
・Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html (Japanese)

SoftBank's Body SAR Policy

* Body SAR: The SAR value at the maximum transmission power when continuously talking with handset placed on the body and using earphone-microphone.

** Specific Absorption Rate (SAR): The value measured when having talked continuously for 6 minutes.

*** Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the ordinary handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For further information, see the following SoftBank website:
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

European RF Exposure Information

This handset 830N is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 0.292W/kg for 830N*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.438W/kg for 830N.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much smaller. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting the talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf

* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.

Declaration of Conformity

CE 0168

The products "830N" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website:
http://www.n-keitai.com/

Minding Mobile Manners

Use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn handset power off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from use in restaurants, lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or vehicle traffic.

準備／基礎知識

各部の名称

● SoftBank 830N

1	レシーバー（受話口）／スピーカー※2	
2	充電ランプ／着信イルミネーション	
3	照度センサー	
4	ディスプレイ	
5	タッチセンサー	＋＋※3
6	マルチセレクターボタン	＋※3
7	メールボタン	※3
8	Yahoo!ケータイボタン	※3
9	メニューボタン	MENU※3
10	ショートカットボタン	※3
11	開始ボタン	※3
12	戻る（クリア）ボタン	CLEAR※3
13	電源／終了ボタン	※3
14	ダイヤルボタン	0～9※3
15	＊ボタン	＊※3
16	＃／マナーボタン	＃※3
17	ストラップホール	
18	送話口／マイク	
19	外部接続端子	
20	TVアンテナ	
21	サイドボタン	※3
22	内蔵アンテナ	
23	カメラ	
24	撮影認識ランプ	
25	赤外線ポート	
26	FeliCaマーク	
27	メモリカードスロット※4	
28	電池カバー	

※1　アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。また、アンテナ部にシールなどを貼らないようにしてください。

※2　本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが共用のため、着信音やアラームの音が耳の近くで鳴動する恐れがあります。着信、通話終了時には十分にご注意ください。

※3　本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

※4　メモリカードを取り付ける場合は、電池カバーおよび電池パックを取り外す必要があります。

基本ボタン操作

●待受画面での操作（本機を閉じた状態）

No.	表記	ボタン名	動作
5		タッチセンサー	• タッチセンサーON時に、クイックメニューを起動します。
21		サイドボタン	• タッチセンサーの ON ／ OFF を切り替えます。 • ［長押し］キー操作ロックを設定／解除します。

●待受画面での操作（本機を開いた状態）

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクター上ボタン	• 待受ウィジェット操作画面を表示し、ウィジェットコンテンツを選択できる状態にします。 • ［長押し］S!速報ニュース一覧を表示します。
		マルチセレクター下ボタン	• 電話帳検索メニューを表示します。
		マルチセレクター左ボタン	• 着信履歴を表示します。 • ［長押し］受信アドレス履歴を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	• リダイヤルを表示します。 • ［長押し］送信アドレス履歴を表示します。
		マルチセレクター中央ボタン	• デスクトップアイコンを選択できる状態にします。
7		メールボタン	• メールメニューを表示します。 • ［長押し］新規メールを作成します。
8		Yahoo!ケータイボタン	• Yahoo!ケータイに接続します。 • ［長押し］Yahoo! ケータイメニューを表示します。
9	MENU	メニューボタン	• メインメニューを表示します。
10		ショートカットボタン	• ボタンに割り当てられている機能を起動します。 • ［長押し］ボタンに機能を割り当てます。
11		開始ボタン	• ともでん画面を表示します。
12	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	• 簡易留守番電話を再生します。 • ［長押し］簡易留守番電話を設定／解除します。

No.	表記	ボタン名	動作
13	⏎	電源／終了ボタン	・待受ウィジェット画面の表示／非表示を切り替えます。 ・［長押し］電源をON／OFFします。
14	3	ダイヤルボタン	・［長押し］ICカードロックを設定／解除します。
	5		・［長押し］ECOモードを設定／解除します。
	7		・［長押し］文字の書体、太さ、サイズを設定します。
	8		・［長押し］プライバシーアングルのON／OFFを切り替えます。
	0		・［長押し］「＋」を入力します。
16	#	#／マナーボタン	・［長押し］マナーモードを設定／解除します。

●音声通話中の操作

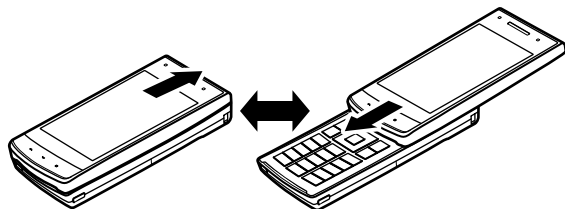
No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクター上ボタン	・受話音量を上げます。 ・［長押し］受話音量を連続的に上げます。
		マルチセレクター下ボタン	・受話音量を下げます。 ・［長押し］受話音量を連続的に下げます。
		マルチセレクター左ボタン	・着信履歴を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	・リダイヤルを表示します。
7		メールボタン	・ハンズフリーのON／OFFを切り替えます。
8	Y!	Yahoo!ケータイボタン	・ハイパークリアボイスの強め／OFF／ふつうを切り替えます。
9	MENU	メニューボタン	・タスク切替画面を表示します。
10		ショートカットボタン	・機能メニューを表示します。
12	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	・通話を保留します。

No.	表記	ボタン名	動作
13	⌒	電源／終了ボタン	・電話を切ります。 ・［長押し］電源をOFFします。
16	#	#／マナーボタン	・［長押し］マナーモードを設定／解除します。
21	▯	サイドボタン	・［長押し］相手の声を録音します。

●文字入力中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6	▢	マルチセレクター下ボタン	・改行マーク「↲」を挿入します（文末にカーソルがあるとき）。
	▢	マルチセレクター右ボタン	・スペースを入力します（文末にカーソルがあるとき）。
7	✉	メールボタン	・文字種を切り替えます（かな方式／T9方式で文字入力中のとき）。全角／半角を切り替えます（2タッチ方式で文字入力中のとき）。 ・［長押し］文字入力方式を切り替えます（かな方式／2タッチ方式／T9方式で文字入力中のとき）。
8	Y!	Yahoo!ケータイボタン	・絵文字／記号に切り替えます。 ・［長押し］カテゴリ別のマイ絵文字入力画面を表示します（メールの本文を入力中のとき）。

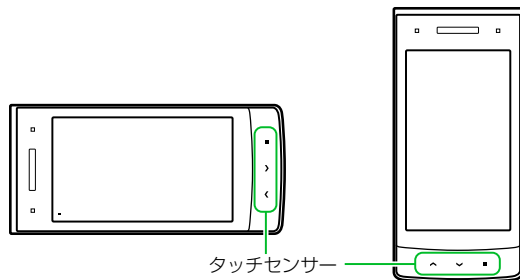
No.	表記	ボタン名	動作
11	✓	開始ボタン	・前の読みに戻します（かな方式で文字入力中のとき）。 ・［長押し］文字の変換／貼り付け／切り取りなどの操作を1つ前の状態に戻します。
12	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	・カーソルの右側の1文字が削除されます。 ・カーソルの右側に文字がないときは、カーソルの左側の1文字が削除されます。 ・［長押し］カーソルの右側のすべての文字が削除されます。 ・［長押し］カーソルの右側に文字がないときは、すべての文字が削除されます。
15	*	*ボタン	・濁点／半濁点を入力します（かな方式／T9方式／2タッチ方式で入力中のとき）。 ・大文字／小文字を切り替えます（かな方式／2タッチ方式で入力中のとき）。 ・改行マーク「↲」を挿入します。 ・［長押し］範囲選択を行います。
16	#	#／マナーボタン	・Shift／CapsLock／小文字の入力モードを切り替えます（T9方式で英文入力中のとき）。 ・［長押し］コピーまたは切り取りした文字を貼り付けます。

本体の開きかた／閉じかた

開くときはディスプレイ側を上方向にスライドさせます。

閉じるときはディスプレイ側を下方向にスライドさせます。

タッチセンサーの使いかた

本機は、閉じたままカメラ撮影を行ったり、TVや音楽などを楽しむことができます。閉じたままこれらの機能を利用するときはタッチセンサーで操作します。

● 縦画面ではタッチセンサー部が下になるように、また横画面では右になるように画面が表示されます。

● タッチセンサーの有効／無効の切り替えは▯で行います。

● タッチセンサーが有効なときは、タッチセンサーのバックライトが点灯します。バックライトが消灯すると、タッチセンサーは無効になります。

補足

- 本書の操作説明では、タッチセンサーを⌃、⌄、■で記載しています。

タッチセンサーの基本操作

- タッチセンサー（︿／﹀／□）の部分を指で軽く触れます。
- 操作中に「YES／NO」の選択画面などが表示された場合は、マルチセレクターボタンと同様に、︿や﹀でカーソルを移動し、□で選択や確定などの操作ができます。

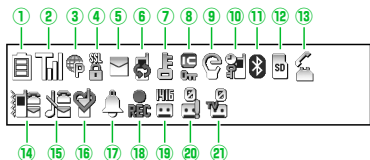
注意

- タッチセンサーは指で軽く触れるように設計されています。爪やボールペン、ピンなど先が尖ったものを押し付けないでください。

補足

- タッチ操作を認識すると、タッチセンサーのバックライト色が変化すると同時に、バイブレータが振動します。長押し操作を認識したときは、バックライト色の変化時間や、バイブレータの振動時間も長くなります。
- タッチセンサー有効時に、連続して約30秒間触れ続けると、タッチセンサーは無効になり、待受画面に戻ります。

ディスプレイの見かた

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬
⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑

① ：電池残量
② ：電波の受信レベル
　圏外：圏外（サービスエリア外／電波が届かない場所）
　：電波OFFモード
　：USIMカードロック中
③ ：Yahoo!ケータイ中
　：Yahoo!ケータイ通信中
　：パケット通信中（データ送受信なし）
　：パケット通信発信中
　／：パケット通信中（送信中／受信中）
④ ：SSL通信中
⑤ ：未読メールあり
　：本体メールの空き容量なし
　：USIMカードのSMS空き容量なし（未読メールありの場合は）
　：本体メール／USIMカードのSMS空き容量なし
⑥ ：ソフトウェア更新あり
⑦ ：ダイヤルロック
　：シークレットモード／シークレット専用モード
　：オリジナルロック
　：シークレットモード／シークレット専用モードでオリジナルロック
　：赤外線通信中
　：ICカード認証中
　：S!電話帳バックアップ同期中
⑧ ：ICカードロック中
⑨ ：ECOモード
　：プライバシーアングルが「ON」（ECOモード中の場合は）
⑩ ：キー操作ロック設定中（「クローズ時」／「タイマー」／「ロックキー」のいずれかが「ON」※）
⑪ ：Bluetooth通信中
　：Bluetooth省電力中
　：Bluetooth通話中
⑫ ：メモリカード取り付け中
　：使用不可のメモリカード取り付け中
　：microSDリーダー／ライター使用中
　：microSDアクセス中
⑬ ：音声通話中
　：TVコール中
　：通話料金上限通知
　／：USBケーブル接続時で、通信モード中／microSDモード中
　：microSDモード中
　／：ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中
　／：USBケーブル・ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中
⑭ ：電話の着信時・メールの受信時に振動
　／：電話／メールの着信時に振動
⑮ ：電話・メールの着信音量が「消去」
　／：電話／メールの着信音量が「消去」
⑯ ：マナーモード
　：自動マナーモード起動が「ON」
　：自動マナーモード解除が「ON」
⑰ ：アラーム通知設定あり
　：アラーム通知当日の通知時刻前
⑱ ：ワンセグ予約録画中
⑲ ：留守番電話の伝言メッセージあり
⑳ 〜：音声電話簡易留守録
㉑ 〜：TVコール簡易留守録

※ お買い上げ時には、「ロックキー」が「ON」に設定されています。

補足

- アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
  MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「表示アイコン説明」⇨■

モバイルウィジェットの表示と操作

本機は、モバイルウィジェットに対応しています。モバイルウィジェットとは、ウィジェットコンテンツと呼ばれるアプリケーションを待受画面から簡単に利用することができる機能です。

● モバイルウィジェットについては、P.10-2を参照してください。

待受ウィジェット画面

補足

- 待受画面にFlash® を設定している場合、ウィジェットコンテンツを表示すると、Flash®が停止します。

ボタンイルミネーション

電源を入れたときや電源を切るとき、通話を開始したとき、アラーム通知中、赤外線通信中など、ボタンのバックライトがいろいろなパターンで7色に点滅します。

もっと使いこなそう

設定

画面表示に関する設定

- 待受画面の画像を設定する
- ディスプレイのデザインを設定する
- 文字のフォントを設定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 周りから画面が見えないようにする
- ディスプレイの表示画質モードを設定する

(▶P.14-4)

照明に関する設定

- バックライトと省電力モードの動作を設定する

(▶P.14-7)

アイコンに関する設定

- 待受画面のアイコンを選択できるようにする

(▶P.14-10)

ボタンイルミネーションに関する設定

- 電源ON／OFF時のイルミネーションを設定する
- 電源ON／OFF時の点滅色を設定する
- 通話開始時の点滅パターンを設定する
- 通話開始時の点滅色を設定する
- 感情お知らせメールのイルミネーションを設定する
- アラーム通知時の点滅パターンを設定する
- アラーム通知時の点滅色を設定する
- スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する

- スヌーズ通知時の点滅色を設定する
- 赤外線通信中／IC通信中のイルミネーションを設定する
- 赤外線通信中／IC通信中の点滅色を設定する
- 充電開始時のイルミネーションを設定する
- 充電開始時の点滅色を設定する
- 本機を開いたとき／閉じたときの点滅パターンを設定する
- 本機を開いたとき／閉じたときの点滅色を設定する

（▶P.14-39）

ボタンバックライトに関する設定

- ボタンバックライトの色を設定する
- ボタンバックライトが点灯しないように設定する

（▶P.14-41）

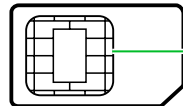
USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- USIMカードはソフトバンク指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体やメモリカードに保存したS!アプリ、動画などのファイルや画面メモなどがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie／キャッシュが消去されます。

USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PIN1コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- ●お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- ●PIN1コードは変更できます（P.4-2）。
- ●「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けたり電源を入れたりするたびにPIN1コードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

積算料金の自動リセットや、通話料金の上限などを設定する際に入力します。

- ●お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- ●PIN2コードは変更できます（P.4-2）。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPIN1コードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPIN1コードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

- ●PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

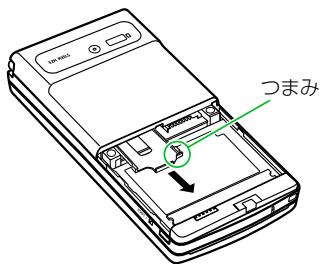
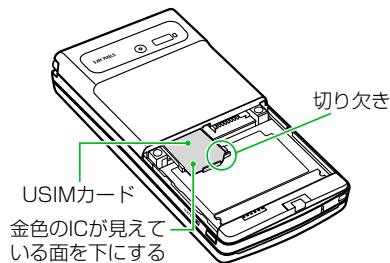
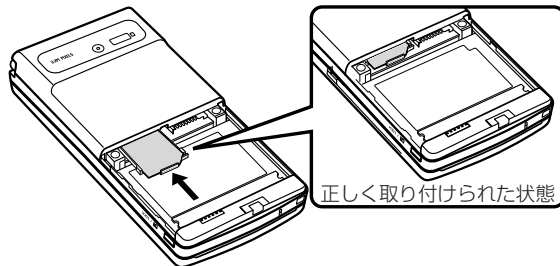
注意

- PIN1ロック解除コード（PUK1コード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2ロック解除コード（PUK2コード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

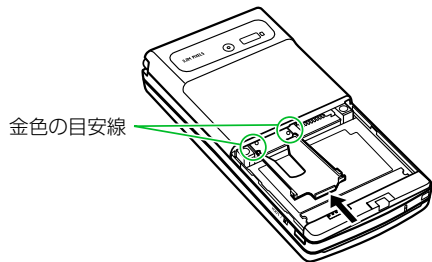
USIMカードを取り付けるまたは取り外す前に、電池パックを取り付ける／取り外す（P.1-15）を参照し、電池カバーおよび電池パックを取り外してください。

取り付ける

❶ トレーのつまみを引いてトレーを引き出す

❷ USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のような向きでトレーにのせる

❸ トレーを奥まで差し込む

取り外す

1 トレーのつまみを引いてトレーを引き出し、USIMカードを取り外す

トレーが外れたときは

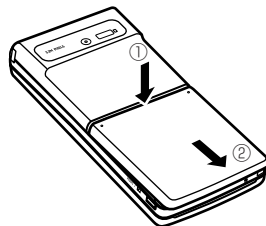
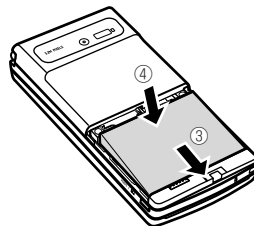
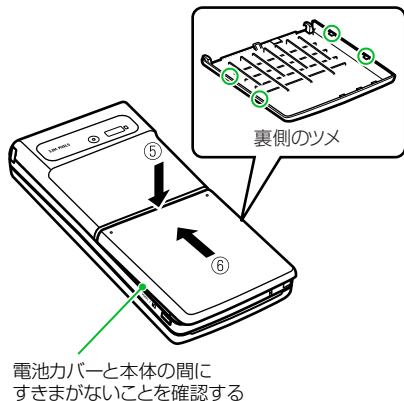
トレーを強く引くと、トレーが外れる場合がありますので無理に引き出さないようにしてください。
トレーが抜けてしまった場合は、トレーの向き、裏表に注意し、金色の目安線に沿ってトレーを差し込み、奥まで押し込んでください。

電池パックと充電器をご利用になる前に

- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが加熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックやACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。 Li-ion00

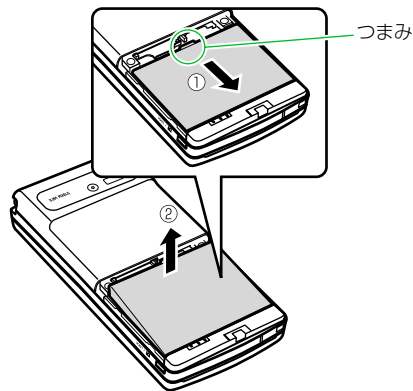
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

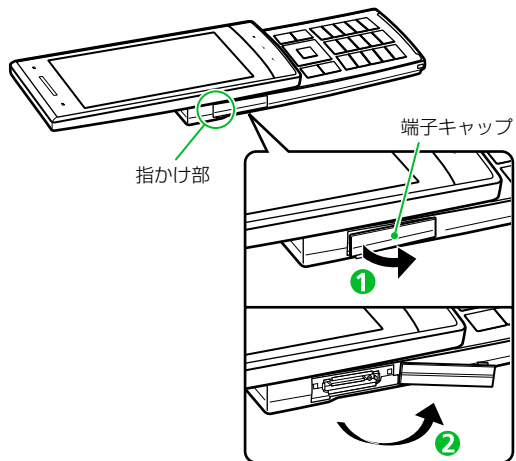
1 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせる

2 電池パックを③の方向に取り付けてから、④の方向へはめ込む

❸電池カバー裏側の4個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込む

取り外す

●電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

❶電池カバーを取り外す

❷電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す

注意

- 電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

端子キャップを開ける

❶端子キャップの指かけ部を図の矢印の方向へ引いてキャップを開ける

❷図の矢印の方向へ回す

※端子キャップを外すときに強く引きすぎるとキャップの破損の原因となります。

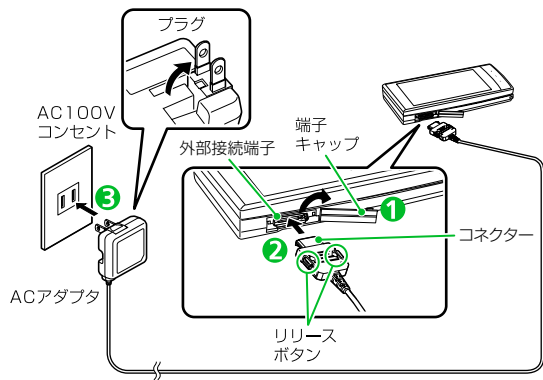
※端子キャップを開いて使用する場合は図の位置でご使用ください。

注意

- 外部接続端子キャップを開けて机などに置いたり、外部機器と接続して使用する場合は、端子キャップへ本機を立てかけたりしないでください。またポケットなどに入れる際は、キャップの向きや角度にご注意ください。無理な力がかかるとキャップが破損する場合があります。

電池パックを充電する

ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。

1 本機の外部接続端子の端子キャップを開ける

端子キャップの開け方については、P.1-17を参照してください。

2 外部接続端子に AC アダプタのコネクターを水平に差し込む

3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く

5 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

6 本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを付けた状態で充電を行ってください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「 」が消灯し、「充電器異常充電を中止してください」などと表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障が考えられますので、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

もっと使いこなそう

設定

照明に関する設定

- 充電時のバックライト動作を設定する

（▶ P.14-7）

電源を入れる

● 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

❶ ［━］（長押し）

電源が入ると、待受画面が表示されます。

補足

- 電池パックを取り付けたときや、電源を切ってからすぐに電源を入れ直したときなどは、画面にしばらくの間「WELCOME」と表示される場合があります。
- USIM カードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の端末暗証番号を入力する必要があります。誤った端末暗証番号を5回入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

●はじめて電源を入れたとき（初期設定）

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・文字サイズ・ボタン確認音の設定／変更が必要です。

❶【初期設定画面】で「YES」⇨■

❷「自動」⇨■⇨ タイムゾーンを選択⇨■

■手動で日時を入力する場合

⇨「手動（時刻入力）」⇨■⇨タイムゾーンを選択⇨■⇨日時を入力⇨■

❸端末暗証番号「9999」を入力⇨■⇨新しい端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

❹文字サイズを選択⇨■

■「個別設定」を選択した場合

各種画面ごとに文字サイズを設定します（P.14-6）。

❺【ボタン確認音設定画面】で「ON」／「OFF」⇨■

補足

- すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

●ネットワーク自動調整について

初期設定後、［✉］［Y!］［MENU］を押すと、確認画面が表示されます。「YES」を選択してネットワーク自動調整を行ってください。

補足

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
［MENU］⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「ネットワーク自動調整」⇨■⇨「YES」⇨■

電源を切る

1 [キー]（長押し）

電源が切れます。

もっと使いこなそう

設定

時計に関する設定

- メイン時計の表示方法を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する
- サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を表示する

（▶P.14-2）

自動電源ON／OFFに関する設定

- 自動的に電源が入るようにする／切れるようにする

（▶P.14-3）

画面表示に関する設定

- 電源を入れたときに表示される画像を設定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する

（▶P.14-4）

音に関する設定

- 本機を開いたとき／閉じたときに鳴る音を設定する

（▶P.14-14）

ボタン／タッチセンサーに関する設定

- ボタン／タッチセンサーを押したときに音が鳴らないようにする

（▶P.14-38）

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

電話がかかってきたり、ボタン操作をしても、本機から音が出ないようにします。

1 [#]（長押し）

■マナーモードを解除する場合

⇨[#]（長押し）

注意

- マナーモード設定中の動作をバイブレータでお知らせするように設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

補足

- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- 通話中でも[#]を長押し（1秒以上）するとマナーモードの設定／解除ができます。その場合、受話口から「ピッピッ」という音が聞こえます。

もっと使いこなそう

設定

マナーモードに関する設定

- マナーモードを変更する
- オリジナルマナーモードを設定する
- 自動的にマナーモードになる時刻を設定する
- 自動的にマナーモードを解除する時刻を設定する
- 自動的にマナーモードが起動／解除する設定をON／OFFにする

（▶P.14-13）

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
- 万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。
お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。

- 間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 端末用暗証番号は、ソフトバンクホームページ（http://mb.softbank.jp/mb）では操作用暗証番号と記載されています。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、警告音は鳴りません。

端末暗証番号を変更する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「端末暗証番号変更」⇨■
2. 現在の端末暗証番号を入力⇨■
3. 新しい端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

交換機用暗証番号

オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。
ご契約時に設定していただいた4桁の番号となります。

発着信規制用暗証番号

発着信規制サービスを利用するときに使用します。
ご契約時に設定していただいた4桁の番号となります。

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。
  このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。

電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで常時確認できます。

- ：十分残っています。
- ：まだ大丈夫です。
- ：電池残量がほとんどありません。充電してください。
- （点滅）：充電中です。

画面表示と音で確認する

電池残量を画面表示と音で確認できます。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他設定」⇨■⇨「電池残量」⇨■
   電池残量が表示され、残量に合わせて音が鳴ります。
   「ピッピッピッ」：十分残っています。
   「ピッピッ」：まだ大丈夫です。
   「ピッ」：電池残量がほとんどありません。充電してください。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、音は鳴りません。

●**電池が切れた場合**

「電池充電してください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1. MENU ⇨ 0
   オーナー情報が表示され、USIMカードに登録されている電話番号を確認できます。

■**ほかの情報を登録する場合**

⇨ ✉ ⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨登録する項目を選択⇨■⇨内容を入力⇨■⇨登録したい項目の内容を入力したら ✉

■**登録内容をすべて表示する場合**

⇨ ⇨「全データ表示」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨ で表示切り替え

■**オーナー情報をリセットする場合**

⇨ ⇨「オーナー情報初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

在圏状態を確認する

電話発信、パケット発信の在圏状態を確認することができます。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他設定」⇨■⇨「在圏状態表示」⇨■
   在圏情報が表示されます。

電話発信	パケット発信	説明
通信不可	通信不可	音声電話、パケット通信ともできません。
通信可	通信不可	音声電話はできますが、パケット通信はできません。
通信不可	通信可	音声電話はできませんが、パケット通信はできます。
通信可	通信可	音声電話、パケット通信ともできます。

※ 圏外：サービスエリア外または電波が届かないところ。

ステレオイヤホン変換ケーブル

ステレオイヤホン変換ケーブルを使用すると、イヤホンを接続することができます。
ステレオイヤホン変換ケーブルはオプション品です。

ECOモードを利用する

ECOモードに設定すると、ディスプレイの明るさを抑えるなど、照明・音・画面に関する設定が電池の消費を低減するような設定に変更されます。

1 5（長押し）

ECOモードが設定され、画面に「」が表示されます。

■解除する場合

⇨5（長押し）

注意

- ECOモードは、電源を切って入れ直すと設定が解除されます。

共通操作

機能を呼び出す

本機では機能を呼び出す方法がいくつかあります。メインメニューから機能を呼び出す方法が一般的ですが、それ以外にもさまざまな方法があります。

● 本書ではメインメニューからの呼び出し方法を中心に説明しています。

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面でMENUを押すと、メインメニューが表示されます。でメインメニューを選択して■を押し、順次メニューを選択していきます。

メインメニュー画面

補足

- メインメニューを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

ソフトボタン、マルチセレクターボタンで機能を呼び出す

待受画面であらかじめ機能が割り当てられているソフトボタン、マルチセレクターボタンを押すと、その機能を素早く呼び出すことができます。

●ソフトボタン

- ：メールメニューが表示されます。
- （長押し）：Yahoo!ケータイメニューが表示されます。
- ：ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出します。

●マルチセレクターボタン

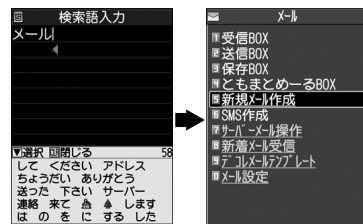
- ：待受ウィジェット操作画面を呼び出します。
- ：電話帳検索画面を呼び出します。
- ：着信履歴画面を呼び出します。
- ：リダイヤル画面を呼び出します。

検索して機能を呼び出す

キーワードを入力してメニュー項目を検索することができます。

1

2 キーワードを入力⇨■

〈例〉「メール」を検索する

キーワードに該当するメニュー項目に下線が引かれて表示されます。

3 メニュー項目を選択⇨■

■キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合

を押すたびに、囲み枠が移動します。

クイックメニューから機能を呼び出す

本機を閉じた状態で、クイックメニューを表示することができます。クイックメニューからは、TV、フォトモード、フォトスライドショー、ムービーモード、ボイスモード、Musicを呼び出すことができます。

1 ▯

タッチセンサーが有効（ON）になります。

2 タッチセンサー（︿／﹀／□）を押す

クイックメニュー画面

■待受画面に戻る場合

⇨▯／▯（長押し）

補足

- クイックメニューを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

3 ︿／﹀でアイコンを選択⇨□

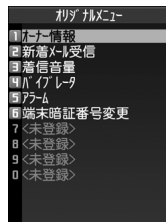
選んだ機能が起動します。

●クイックメニューから起動できる機能

アイコン	内容
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動（P.8-7）
	フォトモード カメラをフォトモードで起動（P.7-5）
	フォトスライドショー クイックアルバムのフォトスライドショーを起動（P.12-5）
	ムービーモード カメラをムービーモードで起動（P.7-7）
	ボイスモード カメラをボイスモードで起動（P.7-9）
	Music ミュージックプレーヤー再生画面を起動（P.9-6）

オリジナルメニューから機能を呼び出す

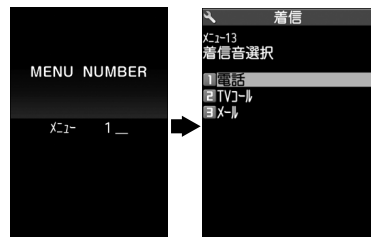
よく使う機能をあらかじめオリジナルメニューとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

1

Y!を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

メニュー番号を押して機能を呼び出す

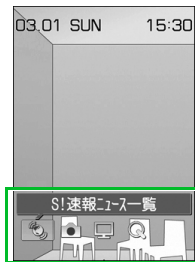
メインメニューのデザインが「Basic」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出すことができます。

● メニュー番号については、P.15-19を参照してください。
● メインメニューの変更方法は、P.2-29を参照してください。

〈例〉着信音選択を呼び出す場合

デスクトップアイコン／デスクトップインフォを利用する

デスクトップアイコンについて

よくかける電話番号やよく使う機能をデスクトップアイコンとして待受画面に貼り付けると、簡単な操作で電話番号を表示したり機能を呼び出したりできます。また、かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあったときなど、待受画面にアイコンでお知らせします。アイコンを選択すると、その内容を確認することができます。
お買い上げ時に設定されているデスクトップアイコンは以下のとおりです。

・S!速報ニュース一覧　・フォトモード
・TV　・クイック検索

●貼り付けられるデスクトップアイコン

アイコン	内容
	S!速報ニュース一覧 S!速報ニュース一覧画面を表示
	フォトモード カメラをフォトモードで起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動
	クイック検索 クイック検索を起動
	電話番号 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス 宛先が入力された新規S!メール画面を表示
	SMSアドレス 宛先が入力された新規SMS画面を表示
	URL（Yahoo!ケータイ） Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイト） PCサイトブラウザでページを表示

アイコン	内容
	メロディ メロディを再生
	画像 画像を表示
	動画 動画を再生
	S!アプリのソフト S!アプリを起動
	受信ボックスのフォルダ 受信メール一覧画面を表示
	ムービーモード カメラをムービーモードで起動
	ボイスモード カメラをボイスモードで起動
	スケジュール スケジュール画面を表示
	To Doリスト To Doリスト画面を表示
	テキストメモ テキストメモ一覧画面を表示
	バーコードリーダー バーコードリーダーを起動

アイコン	内容
	テキストリーダー テキストリーダーを起動
	ミュージック ミュージックプレーヤー再生画面を起動
	ライフヒストリービューア ライフヒストリービューアを起動
	電卓 電卓を起動
	辞典 辞典画面を表示
	赤外線受信 赤外線受信画面を表示
	Bluetooth Bluetooth® メニュー画面を表示
	オリジナルメニュー オリジナルメニュー画面を表示
	PCサイトブラウザ PCサイトブラウザのメニュー画面を表示
	電子ブック 電子ブックを表示

アイコン	内容
	音声メモの再生／消去 音声メモを再生／消去
	動画メモの再生／消去 動画メモを再生／消去

●情報を通知するデスクトップアイコン

アイコン	内容
不在	不在着信あり 不在着信履歴画面を表示
簡易	簡易留守録あり 音声メモの再生／消去画面を表示
簡易	TVコール簡易留守録あり 動画メモの再生／消去画面を表示
留守	留守番電話あり 留守番・転送電話画面を表示
メール	新着メールあり 受信メール詳細画面を表示
アラーム	未通知アラームあり 通知できなかったアラーム情報を表示
アラーム	未視聴予約あり 視聴できなかった予約番組情報を表示
終了	予約録画終了あり 予約録画結果画面を表示
上限	積算料金オーバー 端末暗証番号の入力後、通話料金通知のアラーム情報を表示
更新	ソフトウェア更新のお知らせ ・ソフトウェア更新を起動 ・更新結果を表示
接続中	USBモード設定 USBモード設定画面を表示
検索	ネットワーク再検索 ネットワーク再検索画面を表示
新着	S!情報チャンネル新着受信 新着のS!情報チャンネル情報を表示
失敗	S!情報チャンネル受信失敗 受信できなかったS!情報チャンネルの情報を表示
新着	新着お天気受信 新着のお天気情報を表示
失敗	新着お天気受信失敗 受信できなかった新着お天気情報を表示
取得	コンテンツ・キー取得 ・コンテンツ・キー一覧を表示 ・コンテンツ・キーがいっぱいの場合は、コンテンツ・キー削除画面を表示

※ 情報を通知するデスクトップアイコンは、各機能を呼び出したり実行すると消えます。ただし、簡易留守電、留守電のアイコンは内容を再生するまで消えません。

デスクトップアイコンを貼り付ける

デスクトップアイコンはテーマ1～3それぞれに15件まで貼り付けることができます。

1 各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で [メニュー] ⇨「デスクトップ貼付」⇨[■]⇨(「YES」⇨[■])

補足

- 貼りつけたデスクトップアイコンは、「デスクトップ」(P.14-7)で選択しているテーマに自動的に記憶されます。テーマを変更することで、デスクトップアイコンのパターンを最大3つまで記憶させることができます。

デスクトップアイコンから機能やデータ、情報を呼び出す

❶ ■

デスクトップアイコン画面

デスクトップアイコンを選択できる状態になります。

■テーマを切り替える場合
⇨✉⇨「デスクトップ切替」⇨■⇨テーマを選択⇨■⇨「YES」⇨■

❷ ✥でデスクトップアイコンを選択⇨■
選択したデスクトップアイコンには吹き出しタイトルが表示されます。

■デスクトップアイコンが6件以上表示されている場合
⇨◐でデスクトップアイコンをスクロールさせる

デスクトップインフォについて

デスクトップインフォには、デスクトップアイコンとして貼り付けた電話番号や機能、出られなかった電話や新着メールなどのお知らせが表示されます。

デスクトップインフォからデータや機能を呼び出す

❶【デスクトップアイコン画面】でY!

デスクトップインフォ画面

Y!を押すたびに、デスクトップアイコン画面とデスクトップインフォ画面が切り替わります。

❷ ✥で項目を選択⇨■

補足
- 前回デスクトップインフォを表示していた場合、待受画面で■を押すとデスクトップインフォの画面が表示されます。

●デスクトップインフォに表示される項目

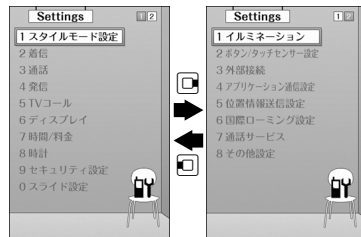
表示項目	選択時の動作
What's New	通知アイコン情報 情報を通知するデスクトップアイコンの情報を表示
最近のメール	最近受信したメール 受信メール詳細画面を表示
スケジュール	本日／翌日のスケジュール スケジュール詳細画面を表示
	本日／翌日のTo Doリスト To Doリスト詳細画面を表示

表示項目	選択時の動作
お気に入り機能	**機能** 貼り付けられているデスクトップアイコンの機能を起動
お気に入りユーザ	**電話** 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス 宛先が入力された新規S!メール画面を表示
お気に入りサイト	**URL（Yahoo!ケータイ）** Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイトブラウザ） PCサイトブラウザで、ページを表示
お気に入り画像	**静止画** 画像を表示
	動画 動画を再生
カレンダー	**カレンダー** スケジュール画面を表示

表示項目	選択時の動作
時計	**時計** アラーム一覧画面を表示 時計の設定をしていないときは、メイン時計設定画面を表示
設定	**設定** デスクトップインフォに表示する項目のON／OFF、並べ替え

各種基本操作

ページを切り替える

選択する項目が複数ページにまたがる画面では、を押すと前のページに、を押すと次のページに切り替わります。

ダイヤルボタンで項目を選択する

項目に番号が付いている画面では、ダイヤルボタンを押すとその番号に対応する項目が選択されます。

ダイヤルボタンに対応している番号

1つ前の画面に戻る／待受画面に戻る

直前の操作を取り消したいときは、CLEARボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
待受画面に戻りたいときは、終話ボタンを押すと、操作中の機能を終了し、待受画面に戻ります。

- 表示されている画面の内容や機能によっては、戻り先が異なる場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

メニューに関する機能
- メインメニューのデザインを切り替える
- シンプルメニューに切り替える
- メインメニューのデザインを一時的に切り替える

（▶P.2-29）

デスクトップに関する機能
- デスクトップアイコンのタイトルを編集する
- デスクトップアイコンのアイコンを変更する
- デスクトップアイコンの情報を確認する
- デスクトップアイコンを並べ替える
- デスクトップアイコンを削除する
- デスクトップアイコンをリセットする
- デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

（▶P.2-29）

設定

メニューに関する設定
- 設定メニューの表示方法を変更する
- メインメニューのテーマを設定する
- 前回の選択状態を記憶させる
- オリジナルメニューを作成する

（▶P.14-8）

ボタン／タッチセンサーに関する設定
- ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する
- タッチセンサーのバックライトを設定する
- タッチセンサーに触れたときのバイブレータ（振動）やタッチセンサーのイルミネーションを設定する
- タッチセンサーでのスクロール機能を設定する
- タッチセンサーを使用しないようにする

（▶P.14-38）

デスクトップに関する設定
- デスクトップのテーマを設定する
- 新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する

（▶P.14-7）

マルチタスク

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューのタスクを以下のようにグループ分けし、それぞれのグループごとに1つずつ、最大3つの機能を同時に操作できます（TV／Musicグループを除く）。

グループ	大項目（タスク）
メールグループ	メール
Yahoo! ケータイグループ	Yahoo! ケータイ
S! アプリグループ	S! アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ
TV／Music グループ	TV、Music

● 機能によって同時に操作できる組み合わせは異なります（P.15-2）。

● マルチタスク中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスクを起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスクを切り替えます。

タスクアイコン表示エリア

● 音声通話中は、ほかの機能を同時に使っている間でも音声通話料が加算されます。

タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了せずに、新しいタスク（機能）を起動します。

1 機能使用中 ⇨ MENU

2 MENU ⇨ 新たに起動する機能を選択 ⇨ ■

■メール機能を呼び出す場合
⇨ ✉

■Yahoo! ケータイに接続する場合
⇨ Y!

■ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出す場合
⇨ ⌂

補足

- 機能によっては、ほかのグループの機能として起動するものがあります。

タスク(機能)を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

1 複数の機能起動中 ⇨MENU

タスク切替画面

■使用する機能を切り替える場合
⇨◐で切り替えるタスクアイコンを選択 ⇨■

■メインメニューを表示する場合
⇨MENU

■待受画面を表示する場合
⇨[発信]
待受画面表示中にMENUを押すと、再びタスク切替画面が表示されます。

■機能を終了する場合
⇨[終話]⇨「選択した機能を終了」または「全機能を終了」 ⇨■

■ウィジェット一覧画面を表示する場合
⇨[上]

補足

- 機能使用中にMENUを長押し（1秒以上）すると、タスク切替画面を表示しないで、待受画面を表示できます。

本機には文字の入力方式として、「かな方式」「2タッチ方式」「T9入力方式」の3方式を用意しています。

● ここでは、「かな方式」での文字入力を中心に説明します。

文字入力について

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は以下のとおりです。

文字入力（編集）画面

●文字入力エリア

｜	カーソル（文字入力位置）
◀	エンドマーク（文字終了位置）

●操作ガイダンスエリア

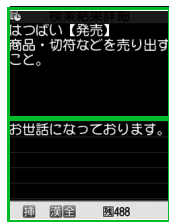
▲▼変換	[○]で変換できるときに表示
▲▼全件 ▲▼検索	[○]で電話帳検索できるときに表示
◀▶ ▲▼領域	文字をコピー（切り取り）する範囲を指定時に表示
⊠改行	[＊]で改行できるときに表示
⊠あ／ぁ゛゜	[＊]で入力した文字の小文字／大文字切り替えができるとき、または濁点／半濁点がつけられるときに表示
⊞AA→aa	[＃]を押してCapsLockモードを解除できるときに表示
⊞aa→Aa	[＃]を押してShiftモードにできるときに表示
⊞Aa→AA	[＃]を押してCapsLockモードにできるときに表示
⊠長押範囲選択	[＊]（長押し）で文字をコピー（切り取り）する範囲選択ができるときに表示
⊞長押貼り付け	コピーまたは切り取りした文字があり、[＃]（長押し）で貼り付けができるときに表示
逆順	文字を入力中に、[✓]で前の読みに戻せるときに表示（例：え→う）

●情報表示エリア

2 T9	文字入力方式（2タッチ方式／T9入力方式）を表示（かな方式は表示なし）
挿 上	挿入モード／上書きモードを表示
漢 カ 英 数	入力する文字種を表示
区	区点入力モード（P.2-31）
全 半	全角モード／半角モードを表示

小	小文字入力モード
Shift CAPS LOCK	Shiftモード／CapsLockモードを表示
残	入力可能な残りバイト数（半角文字：1バイト、全角文字：2バイト）を表示
入	USIMカード電話帳、SMS本文入力時に、入力済み文字数を表示

分割画面について

辞書の参照登録など、画面によっては各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示される場合があります。

文字編集から辞典検索を実行後の参照編集

●操作する画面を切り替える

各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示されているときは、[キー]を押して「ウィンドウ切替」を選択すると、操作する画面を切り替えることができます。

文字入力方式を切り替える

文字の入力中に文字入力方式を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[キー]⇨「入力方式切替」⇨[■]⇨文字入力方式を選択⇨[■]

文字の入力中に[キー]を長押し（1秒以上）しても、文字入力方式を切り替えることができます。

文字種を切り替える

文字の入力中に入力する文字種を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[キー]

[キー]を押すたびに、文字種が以下のように切り替わります（2タッチ方式の場合は全角／半角が切り替わります）。

漢字ひらがな⇨カタカナ⇨英字⇨数字

入力中／編集中のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、音声電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

●電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能を呼び出すと、続きを入力できます。

入力内容が保存されない機能もあります。

●[終話キー]を押した場合

文字の入力中に[終話キー]を押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。

入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「YES」を選択して[■]を押します。

文字の入力を続ける場合は、「NO」を選択して[■]を押します。

●音声電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして音声電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力（編集）画面に戻ります。

文字を入力する（かな方式）

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

● 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-10を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

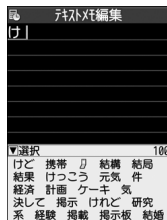
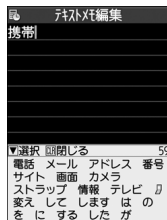
ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

●ワード予測を利用して入力する

ワード予測では、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能を利用して文字を入力できます。
ワード予測を利用するには、文字種を「漢字ひらがな」にしてください。

〈例〉「携帯電話」と入力する

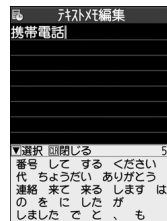
1 【文字入力（編集）画面】で 2 （4回）

文字入力エリアに「け」が入力され、「け」に対する予測候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。

2 ⇨ 予測候補から「携帯」を選択 ⇨ ■

文字入力エリアに「携帯」が入力されます。操作ガイダンスエリアには、「携帯」に続く予測候補が表示されます。

■入力したい文字が予測候補にない場合

⇨ CLEAR

読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、予測候補も変わります。

3 ⇨ 予測候補から「電話」を選択 ⇨ ■

■予測候補の表示を閉じる場合

⇨ CLEAR

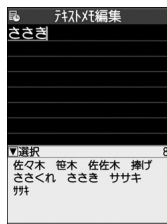
補足

- 学習機能により、一度入力した用語は予測候補に追加されます。追加された用語は、予測候補で選択した状態で CLEAR を長押し（1秒以上）すると削除できます。

●入力したひらがなを変換する

予測候補に目的の文字が表示されないときや、ワード予測をOFFに設定しているときは、入力したひらがなを目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 3 （1回）⇨ ⇨ 3 （1回）⇨ 2 （2回）

■間違えて入力した場合
⇨CLEAR

■ひらがなで確定する場合
⇨■

2 ⇨■

■目的の文字に変換されなかった場合
⇨ ⇨目的の文字を選択

■変換範囲を変更する場合
⇨

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 2 （1回）⇨ ＊ ⇨■

小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

1 【文字入力（編集）画面】で 4 （3回）⇨ ＊ ⇨■

絵文字／記号を入力する

1 Y!

2 絵文字／記号を選択⇨■

■絵文字／記号の種類を切り替える場合
⇨ ／Y!

■全画面表示／通常入力を切り替える場合
⇨

3 CLEAR

絵文字／記号の入力が終了します。

顔文字を入力する

1 ⇨「顔文字入力」⇨■

2 目的の顔文字を選択⇨■

定型文を入力する

1 ⇨「定型文入力」⇨■

2 フォルダを選択⇨■⇨目的の定型文を選択⇨■（2回）

英字／数字／カタカナの変換候補に切り替える

漢字ひらがな入力のまま英字、数字、カタカナを入力します。

1 【文字入力（編集）画面】でひらがなを入力⇨Y!⇨目的の文字を選択⇨■

文字を編集する

文字を削除／修正する

1 【文字入力（編集）画面】で削除したい文字の前にカーソルを移動 ⇨ CLEAR

■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
⇨ CLEAR（長押し）

■すべての文字を削除する場合
⇨カーソルを文末に移動 ⇨ CLEAR（長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動 ⇨正しい文字を入力

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

- コピーまたは切り取りによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたは切り取りすると、前に記憶していた文字は上書きされます。
- コピーまたは切り取った文字は、次にほかの文字をコピーしたり、切り取ったり、電源を切るまで、何度でも貼り付けることができます。

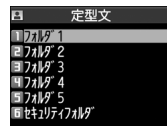
1 【文字入力（編集）画面】で [↵] ⇨「コピー」／「切り取り」⇨ [■]

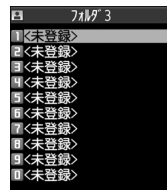
2 コピー／切り取りする文字の先頭にカーソルを移動 ⇨ [■]

3 コピー／切り取りする文字の最後にカーソルを移動 ⇨ [■]

4 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動 ⇨ [↵] ⇨「貼り付け」⇨ [■]

定型文を修正／登録する

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨ [■] ⇨「定型文」⇨ [■]

定型文フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ⇨ [■]

定型文一覧画面

■セキュリティフォルダを選択した場合
⇨端末暗証番号を入力 ⇨ [■]

3 目的の項目を選択 ⇨ [✉] ⇨定型文を入力 ⇨ [■]

辞書を利用する

ユーザ辞書に単語を登録する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「ユーザ辞書」⇨■

ユーザ辞書画面

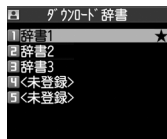
2「〈新規登録〉」を選択⇨■⇨単語を入力⇨■⇨読みを入力⇨■

■単語の内容を確認する場合

⇨目的の単語を選択⇨■

ダウンロードした辞書を使用する

Yahoo!ケータイなどからダウンロードした辞書を変換用辞書として設定します。

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「ダウンロード辞書」⇨■

ダウンロード辞書画面

2 目的の辞書を選択⇨■

有効になった辞書には「★」がつきます。

■辞書を無効にする場合

⇨「★」のついた辞書を選択⇨■

補足

- 顔文字のダウンロード辞書を有効にすると、その辞書の登録内容が顔文字入力時に一覧で表示されます。

文字を入力する（2タッチ方式）

2つのダイヤルボタンを押し、その組み合わせによって1つの文字を入力します。

- 文字の組み合わせについては、P.15-11を参照してください。
- 予測変換で予測候補を選択する方法や、入力したひらがなを変換する方法は、「かな方式」と同じです（P.2-14）。

〈例〉「キャンプ」と入力する

1 2 2（き）⇨ 8 0（小文字入力モードに変更）⇨ 8 1（ゃ）⇨ 8 0（大文字入力モードに変更）⇨ 0 3（ん）⇨ 6 3（ふ）⇨ 0 5（半濁点）

2 ⇨■

補足

- ＊ を押しても、濁点／半濁点の入力や大文字／小文字の切り替えができます。
- を押すと全角入力モード／半角入力モードが切り替わります。

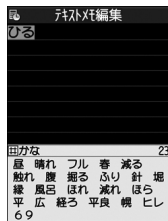
文字を入力する（T9方式）

ダイヤルボタンを1回押して1つの文字を入力し、その予測・変換候補の中から目的の文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-12を参照してください。
- 文字種が「数字」のときは、「かな方式」と同じ操作になります。

〈例〉「春」と入力する

1【文字入力（編集）画面】で 6（は行）⇨ 9（ら行）

「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。

■変換範囲を変更する場合

⇨

■変換候補の漢字／ひらがな表示を切り替える場合

⇨ #

■変換候補の英語／日本語表示を切り替える場合

⇨ ✉

2【文字入力（編集）画面】で ⇨

操作ガイダンスエリアの変換候補を選択します。

■選択した変換候補の読みに対する変換候補を表示する場合

⇨

たとえば「春」に対する変換候補として、「張る」「貼る」などが表示されます。

■選択した変換候補の読みに対する予測候補を表示する場合

⇨ ✓

たとえば「春」に対する予測候補として、「春休み」「遥か」などが表示されます。

■文字の入力に戻る場合

⇨ CLEAR

3 ■

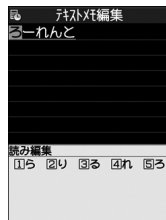
読みを編集する

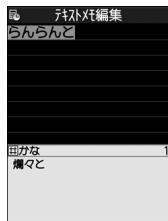
目的の予測・変換候補が表示されない場合は、直接読みを編集することができます。

〈例〉「らんらんと」と入力する

1【文字入力（編集）画面】で 9（ら行）⇨ 0（わ行）⇨ 9（ら行）⇨ 0（わ行）⇨ 4（た行）

この場合、予測・変換候補に「らんらんと」は表示されません。

2 Y!

読み編集モードとなり、カーソルが読みの先頭に移動します。操作ガイダンスエリアには、「ら行」の文字が表示されます。

③ [1](ら)⇨[3](ん)⇨[1](ら)⇨[3](ん)⇨[5](と)

■読みを修正しない場合
⇨

■読みの編集を終了する場合
⇨

終了時の読みに対する予測・変換候補が表示されます。

④ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

文字入力に関する機能

- 小文字／大文字を切り替える
- 半角／全角を切り替える
- 1つ前の読みに戻す
- 操作を1つ前の状態に戻す
- カーソルを文末／文頭に移動させる
- 上書きモード／挿入モードを切り替える
- 改行を入力する
- スペースを入力する
- 単語の意味を調べる
- 電話帳などのデータを引用する
- 区点コードで入力する

(▶P.2-30)

定型文に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダ名を初期化する
- 定型文を編集する
- 定型文を削除する

(▶P.2-31)

辞書に関する機能

- ユーザ辞書の単語を編集する
- ユーザ辞書の単語を削除する
- ダウンロード辞書のタイトルを編集する
- ダウンロード辞書の情報を表示する
- ダウンロード辞書を削除する

(▶P.2-32)

設定

文字入力に関する設定

- 文字入力方式を設定する
- ワード予測を利用するかどうかを設定する
- T9候補の表示方法を設定する
- 学習履歴を初期状態に戻す
- 文字の入力サイズを切り替える
- かな方式での自動カーソル移動を設定する

(▶P.14-38)

電話帳について

電話番号やメールアドレスなど、電話帳にさまざまな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

相手の情報

- 姓・名・ｶﾅ名前・フリガナ
- GRグループ
- 電話番号（4件）
- メールアドレス（3件）
- 住所
- 誕生日
- メモ
- 静止画
- Noメモリ番号

個別設定

- 着信音
- 着信画面
- イルミネーション
- バイブレータ
- 応答メッセージ

その他の情報

- シークレットデータ

電話帳を利用した主な機能／サービス

スピードダイヤル	電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。（P.3-12）
ともでん	ともでんに登録すると相手の電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。（P.3-12）
着信拒否	電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。（P.4-7）

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

● **大切なデータを失わないために**

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。

また、事故や故障でも同様の可能性がありますので、大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

〈例〉「名前」、「グループ」、「電話番号」、「メールアドレス」を登録する

1. MENU ⇨「電話帳」⇨■⇨⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■
2. 「姓」を選択 ⇨■⇨名前（姓）を入力 ⇨■⇨ フリガナを確認 ⇨■⇨「名」を選択 ⇨■⇨名前（名）を入力 ⇨■⇨フリガナを確認 ⇨■
   フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。

電話帳登録画面

3. 「GR」を選択 ⇨■⇨ 登録するグループを選択 ⇨■
4. 「☎」を選択 ⇨■⇨ 電話番号を入力 ⇨■⇨電話番号種別アイコンを選択 ⇨■
   ■続けて他の電話番号を登録する場合
   「☎〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。
5. 「✉」を選択 ⇨■⇨ メールアドレスを入力 ⇨■⇨メールアドレス種別アイコンを選択 ⇨■
   ■続けて他のメールアドレスを登録する場合
   「✉〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。
6. ✉

着信時に表示される静止画を登録する

1. 【電話帳登録画面】で「🖼」を選択 ⇨■
2. 「静止画選択」⇨■⇨ フォルダを選択 ⇨■⇨目的の静止画を選択 ⇨■

■カメラで撮影する場合
⇨「カメラ撮影」⇨■⇨静止画を撮影 ⇨■

■静止画を解除する場合
⇨「静止画解除」⇨■

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。

〈例〉着信履歴から電話帳に登録する

1. ⇨ 目的の着信履歴を選択 ⇨⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■
2. 「追加登録」⇨■⇨ 電話帳を検索 ⇨目的の電話帳を選択 ⇨■（2回）
   電話番号が自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。
   ■新規に登録する場合
   ⇨「新規登録」⇨■
3. その他の項目を登録 ⇨✉⇨「YES」⇨■

電話帳の登録を再開する

編集中に電池が切れた場合や、マルチタスクを利用してツールグループのタスクを新たに起動させた場合などに中断した電話帳の編集を再開できます。

❶ MENU ⇨「電話帳」⇨■⇨[↵]⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■⇨「再編集」⇨■

■新規に登録する場合

⇨「新規」⇨■

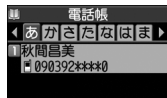
❷ 各項目を入力⇨[✉]⇨「YES」⇨■

補足

- 編集を再開しているときに登録しないで編集を中止すると、編集中のデータは消去されます。

電話帳を利用する

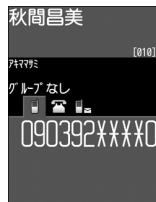
電話帳から電話をかける

❶ MENU ⇨「電話帳」⇨■

電話帳一覧画面

■音声電話をかける場合

⇨目的の電話帳を選択⇨[✆]

電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目に登録されている電話番号に電話がかかります。

❷ [✉]／[Y!]でタブを切り替える⇨[◇]で目的の電話帳を選択⇨■

電話帳詳細画面

❸ [◇]で目的の電話番号を表示⇨[✆]

■TVコールをかける場合

⇨[✉]

検索方法を指定する

❶ [◇]

電話帳検索画面

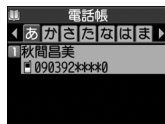
❷ 検索方法を選択⇨■⇨選択した検索方法で電話帳を検索

フリガナ検索：

フリガナを入力して[◇]を押すと、入力したフリガナに該当する電話帳が表示されます。

名前検索：

名前を入力して[◇]を押すと、入力した名前に該当する電話帳が表示されます。

電話番号検索：
電話番号を入力して[ ]を押すと、入力した電話番号に該当する電話帳が表示されます。
アドレス検索：
メールアドレスを入力して[ ]を押すと、入力したメールアドレスに該当する電話帳が表示されます。
メモリ番号検索：
3桁のメモリ番号を入力すると、入力したメモリ番号に該当する電話帳が表示されます。
グループ検索：
目的のグループを選択すると、そのグループに登録している電話帳が表示されます。
行検索：
検索したい行（タブ）のボタン（1～0、*）を押すと、その行（タブ）の電話帳が表示されます。
全検索：
登録されているすべての電話帳が50音タブで表示されます。

電話帳一覧画面

補足
- USIMカードに登録されている電話帳は、「 」が表示されます。

ほかの機能から電話帳を呼び出す

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧から電話帳を呼び出すことができます。

●着信履歴から電話帳を呼び出す

1 [ ]⇨[ ]⇨「電話帳参照」⇨[■]

●発信履歴から電話帳を呼び出す

1 [MENU]⇨「ユーザデータ」⇨[■]⇨「発信履歴」⇨[■]⇨[ ]⇨「電話帳参照」⇨[■]

●リダイヤルから電話帳を呼び出す

1 [ ]⇨[ ]⇨「電話帳参照」⇨[■]

●受信アドレス一覧から電話帳を呼び出す

1 [ ]（長押し）⇨[ ]⇨「電話帳参照」⇨[■]

●送信アドレス一覧から電話帳を呼び出す

1 [ ]（長押し）⇨[ ]⇨「電話帳参照」⇨[■]

電話帳を管理する

発着信時の動作を個別に設定する

電話番号やメールアドレス、グループごとに着信音や着信画像などを個別に設定できます。

●個別設定のアイコン表示について

電話帳の詳細画面に個別設定されていることを示すアイコンが表示されます。

：着信音（音声／TVコール）
：着信音（メール）
：イルミネーション（音声／TVコール）
：イルミネーション（メール）
：バイブレーション（音声／TVコール）
：バイブレーション（メール）
：着信画面（音声／TVコール）
：応答メッセージ（音声／TVコール）

●電話番号やメールアドレスごとに着信時の設定を変える

〈例〉音声電話の着信音を設定する

1【電話帳詳細画面】で ⇨目的の電話番号を表示⇨ ⇨「個別着信音／画像」⇨■

2「音声着信設定」⇨■

3「着信音設定」を選択⇨■⇨着信音の種類を選択⇨■（⇨フォルダを選択⇨■⇨着信音を選択⇨■）

■個別設定を解除する場合
⇨解除する項目を選択⇨

●グループごとに着信時の設定を変える

〈例〉メール着信時のイルミネーションを設定する

1【電話帳一覧画面】で ⇨「グループ設定」⇨■

2目的のグループを選択⇨ ⇨「グループ着信音／画像」⇨■

3「メール着信設定」⇨■

4「イルミネーション設定」⇨■⇨点滅パターンを選択⇨■

■個別設定を解除する場合
⇨解除する項目を選択⇨

注意

- シークレットデータの電話帳には着信時の動作を個別に設定できません。
- 個別設定した電話帳をシークレットデータに設定すると、個別設定は解除されます。

指定した電話番号の着信や発信を制限する

私用電話や迷惑電話を防止するために、電話帳に登録されている電話番号ごとに電話の発信や着信を個別に制限します。

1. 【電話帳詳細画面】で■⇨目的の電話番号を表示⇨■⇨「個別着信動作選択」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 着信動作を選択⇨■

指定発信制限：
指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定した電話番号に電話をかけるときは、電話帳から発信します。
指定着信拒否：
指定した電話番号からの電話を受けないようにします。
指定着信許可：
指定した電話番号からの電話だけを受けるようにします。

■設定を無効にする場合
⇨「★」のついた機能を選択⇨■

●指定発信制限を設定したときの動作

ダイヤル発信、着信履歴からの発信、指定した電話番号への発信以外の電話帳の操作ができなくなります。

補足

- 「指定発信制限」を設定すると、記録されていたリダイヤル、発信履歴、送信アドレス一覧は削除されます。
- 「指定発信制限」を設定していても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。
- 指定した電話番号を変更／削除すると、個別着信動作設定の各機能は解除されます。指定発信制限中は電話帳を編集、削除することはできません。

シークレットデータに変更する

他人に見られたくない電話帳データをシークレットデータに変更できます。

● シークレットデータに変更した電話帳は、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります（P.4-9）。

1. 【電話帳詳細画面】で■⇨「シークレット設定」⇨■

■シークレット設定を解除する場合
⇨「シークレット解除」⇨■
あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードに設定しておく必要があります。

補足

- あらかじめシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してから電話帳を登録しても、シークレットデータになります。
- ともでんに登録している電話帳データをシークレットデータに変更すると、ともでんから削除されます。

USIMカードで電話帳データを管理する

本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーすることができます。

1. MENU⇨「ツール」⇨■⇨「USIMカード操作」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■
2. 「コピー」⇨■⇨「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」⇨■⇨「電話帳」⇨■

❸電話帳を検索

❹コピーする電話帳を選択 ⇨■

同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

❺電話帳の選択が終了したら ✉⇨「YES」 ⇨■

注意

- USIM カードに登録できない項目はコピーできません。
- シークレットデータの電話帳はコピーできません。
- 電話帳データのコピー中は、電話の発着信やメールの送受信ができません。

もっと使いこなそう

便利な機能

電話帳の登録時に利用できる機能

- 郵便番号・住所・メモを登録する
- 誕生日を登録する
- メモリ番号を変更する

(▶P.2-33)

電話帳の検索時に利用できる機能

- 電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える
- 電話帳の文字サイズを切り替える
- 先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える
- 電話帳からS!メールを作成する
- 電話帳からSMSを作成する

(▶P.2-33)

電話帳の管理で利用できる機能

- 個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する
- 個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する
- 個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する
- 個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する
- 電話帳の登録状況を確認する
- 電話帳を編集する
- 電話帳をコピーする
- 電話帳を削除する
- 電話帳の登録内容を削除する
- USIMカードの電話帳を削除する

(▶P.2-33)

設定

電話帳に関する設定

- 優先して表示する検索方法を設定する
- グループ名を変更する

(▶P.14-16)

S!電話帳バックアップについて

S!電話帳バックアップとは、本機の電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

● S!電話帳バックアップをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。
● S!電話帳バックアップの詳細は、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）をご確認ください。

S!電話帳バックアップを利用する

電話帳を同期させる

サーバーにバックアップしてある電話帳に接続し、本機の電話帳と同じ状態にすることができます。

● はじめて同期するときは、設定にかかわらず「通常同期」が行われます。
● 同期タイプには以下の種類があります。

通常同期	サーバーと本機の電話帳を比較し、最新の情報で同じ内容にします。
本体変更データ送信	本機の電話帳の更新情報を、サーバーの電話帳へ反映します。
サーバー変更データ受信	サーバーの電話帳の更新情報を、本機の電話帳へ反映します。
サーバーへバックアップ	サーバーの電話帳をすべて消去し、本機の電話帳をすべてバックアップします。
サーバーから読込み	本機の電話帳をすべて消去し、サーバーの電話帳をすべて読み込みます。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「S!電話帳バックアップ」⇨■

S!電話帳バックアップ画面

2 「同期開始」⇨■⇨ 端末暗証番号を入力⇨■

3 同期タイプを選択⇨■⇨「YES」⇨■

同期が開始されます。終了すると同期結果の詳細が表示されます。

同期ログを確認する

1 【S!電話帳バックアップ画面】で「同期ログ」⇨■

便利な機能

S!電話帳バックアップに関する機能

- 同期ログを削除する

(▶P.2-35)

設定

S!電話帳バックアップに関する設定

- 自動同期を設定する
- 自動同期設定を確認する

(▶P.14-16)

メニューに関する機能

開始画面はここから

【メインメニュー画面】..........................P.2-2

メインメニューのデザインを切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨✉⇨目的のデザインを選択 ⇨■ (⇨「YES」/「NO」 ⇨■)

シンプルメニューに切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨✉⇨「シンプルメニュー」 ⇨■⇨「YES」/「NO」 ⇨■

代表的なメニューだけを集めたもので、文字も大きく、メニューの選択操作も簡単に行うことができます。

メインメニューのデザインを一時的に切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨✉⇨目的のテーマを選択 ⇨✉

次にメインメニューを表示させたときは、元のメインメニューが表示されます。

デスクトップに関する機能

開始画面はここから

【デスクトップアイコン画面】..............P.2-7

デスクトップアイコンのタイトルを編集する

【デスクトップアイコン画面】 ⇨目的のデスクトップアイコンを選択 ⇨⎘⇨「タイトル編集」 ⇨■⇨タイトルを入力 ⇨■

デスクトップアイコンのアイコンを変更する

【デスクトップアイコン画面】 ⇨目的のデスクトップアイコンを選択 ⇨⎘⇨「アイコン変更」 ⇨■⇨「ユーザ選択」⇨■⇨フォルダを選択 ⇨■⇨ファイルを選択 ⇨■

アイコンをリセットする場合は、「初期アイコン」を選択して■を押します。

デスクトップアイコンの情報を確認する

【デスクトップアイコン画面】 ⇨目的のデスクトップアイコンを選択 ⇨⎘⇨「アイコン情報」 ⇨■

デスクトップアイコンを並べ替える

【デスクトップアイコン画面】 ⇨目的のデスクトップアイコンを選択 ⇨⎘⇨「並び替え」 ⇨■⇨「YES」 ⇨■⇨◎で位置を選択 ⇨■

デスクトップアイコンを削除する

【デスクトップアイコン画面】 ⇨目的のデスクトップアイコンを選択 ⇨⎘⇨「削除」 ⇨■

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨■⇨「YES」 ⇨■
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨■⇨削除するデスクトップアイコンを選択 ⇨■⇨✉⇨「YES」 ⇨■
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」 ⇨■⇨「YES」 ⇨■

デスクトップアイコンをリセットする

【デスクトップアイコン画面】➡[メニュー]➡「デスクトップ初期化」➡■➡「YES」➡■

デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

【デスクトップアイコン画面】➡[メール]➡「デスクトップ表示設定」➡■➡「常に表示」／「使用時のみ表示」➡■（➡■）

「使用時のみ表示」に設定すると、待受画面で■を押したときのみデスクトップアイコンが表示されます。

文字入力に関する機能

開始画面はここから

【文字入力（編集）画面】..................P.2-12

文字を入力する前に利用する機能

小文字／大文字を切り替える

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「小文字切替」／「大文字切替」➡■

半角／全角を切り替える

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「半角切替」／「全角切替」➡■

文字の入力中に利用できる機能

1つ前の読みに戻す

【文字入力（編集）画面】➡文字を入力➡[クリア]

操作を1つ前の状態に戻す

【文字入力（編集）画面】➡[クリア]（長押し）

カーソルを文末／文頭に移動させる

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「JUMP」➡■➡「文頭へJUMP」／「文末へJUMP」➡■

上書きモード／挿入モードを切り替える

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「上書きモード」／「挿入モード」➡■

文字入力（編集）画面を表示したときは、常に「挿入モード」になります。

改行を入力する

【文字入力（編集）画面】➡[＊]

カーソルが文末にある場合は、[下] を押しても改行を入力できます。

スペースを入力する

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「スペース入力」➡■

カーソルが文末にある場合は、[右] を押してもスペースを入力できます。

単語の意味を調べる

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「辞典検索」➡■➡「直接入力」➡■➡単語を入力 ➡■➡ 辞書の種類を検索➡■➡単語を選択 ➡■➡単語の詳細を確認

- 検索履歴から単語を入力する場合
  ➡「検索履歴」➡■➡ 単語を選択➡■➡辞書の種類を選択➡■➡単語を選択 ➡■➡単語の詳細を確認

電話帳などのデータを引用する

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「データ引用」➡■➡「電話帳引用」➡■➡電話帳を検索➡引用するデータを選択➡■➡[メール]

- オーナー情報のデータを引用する場合
  ➡「オーナー情報引用」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡引用するデータを選択 ➡■➡[メール]
- テキストリーダーで引用データを読み取る場合
  ➡「テキストリーダー」➡■➡カメラで文字を読み取る ➡[Y!]
- バーコードリーダーで引用データを読み取る場合
  ➡「バーコードリーダー」➡■➡カメラでバーコードを読み取る ➡■

区点コードで入力する

【文字入力（編集）画面】➡[メニュー]➡「区点入力」➡■➡区点コードを入力（P.15-13）

定型文に関する機能

開始画面はここから

フォルダ名を編集する

【定型文フォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[メニュー]➡「フォルダ名編集」➡■➡フォルダ名を入力➡■

フォルダ名を初期化する

【定型文フォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[メニュー]➡「フォルダ名初期化」➡■➡「YES」➡■

定型文を編集する

【定型文一覧画面】➡目的の定型文を選択➡[メニュー]➡「編集」➡■➡定型文を編集➡■

定型文を削除する

【定型文一覧画面】➪目的の定型文を選択➪[↵]

● 1件削除の場合
➪「1件削除」➪[■]➪「YES」➪[■]

● 全削除の場合
➪「全削除」➪[■]➪端末暗証番号を入力➪[■]➪「YES」➪[■]

辞書に関する機能

開始画面はここから

【ユーザ辞書画面】.................................P.2-17
【ダウンロード辞書画面】....................P.2-17

ユーザ辞書で利用できる機能

ユーザ辞書の単語を編集する

【ユーザ辞書画面】➪目的の単語を選択➪[✉]➪単語を編集➪[■]➪読みを編集➪[■]

ユーザ辞書の単語を削除する

【ユーザ辞書画面】➪目的の単語を選択➪[↵]➪「削除」➪[■]

● 1件削除の場合
➪「1件削除」➪[■]➪「YES」➪[■]

● 選択削除の場合
➪「選択削除」➪[■]➪削除する単語を選択➪[■]➪[✉]➪「YES」➪[■]

● 全削除の場合
➪「全削除」➪[■]➪端末暗証番号を入力➪[■]➪「YES」➪[■]

ダウンロード辞書で利用できる機能

ダウンロード辞書のタイトルを編集する

【ダウンロード辞書画面】➪目的の辞書を選択➪[↵]➪「タイトル編集」➪[■]➪タイトルを編集➪[■]

ダウンロード辞書の情報を表示する

【ダウンロード辞書画面】➪目的の辞書を選択➪[↵]➪「辞書情報」➪[■]

ダウンロード辞書を削除する

【ダウンロード辞書画面】➪目的の辞書を選択➪[↵]

● 1件削除の場合
➪「1件削除」➪[■]➪「YES」➪[■]

● 全削除の場合
➪「全削除」➪[■]➪端末暗証番号を入力➪[■]➪「YES」➪[■]

電話帳に関する機能

開始画面はここから

電話帳の登録時に利用できる機能

郵便番号・住所・メモを登録する

【電話帳登録画面】➡「 」／「 」➡■➡内容を入力➡■

誕生日を登録する

【電話帳登録画面】➡「 」➡■➡生年月日を入力➡■

メモリ番号を変更する

【電話帳登録画面】➡「No」➡■➡メモリ番号を入力➡■

電話帳の検索時に利用できる機能

電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える

【電話帳一覧画面】➡ ➡「タブ表示切替」➡■➡「50音タブ表示」／「メモリ番号タブ表示」／「グループタブ表示」➡■

電話帳の文字サイズを切り替える

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】➡ ➡「表示設定」➡■➡「標準表示」／「拡大表示」／「詳細表示」➡■

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える

【電話帳詳細画面】➡先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択➡ ➡「先頭へ移動」➡■

電話番号／メールアドレスが複数登録されている場合に利用できます。

電話帳からS!メールを作成する

【電話帳詳細画面】➡ で目的のメールアドレスを選択➡■➡S!メールを作成

電話帳からSMSを作成する

【電話帳詳細画面】➡ で目的の電話番号を選択➡ ➡「SMS作成」➡■➡SMSを作成

電話帳の管理で利用できる機能

個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する

【電話帳一覧画面】➡ ➡「個別着信音／画像」➡■➡「★」がついている項目を選択➡■➡「★」がついている項目を選択➡ ➡「設定確認」➡■➡項目内の設定状況を確認する

個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】➡[■]➡「個別着信音／画像」➡[■]➡「★」がついている項目を選択➡[■]➡「★」がついている項目を選択➡[■]➡「設定解除」➡[■]➡「YES」➡[■]

個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する

【電話帳一覧画面】➡[■]➡「個別着信動作選択」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「★」がついている機能を選択➡[■]➡「設定確認」➡[■]

個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】➡[■]➡「個別着信動作選択」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「★」がついている機能を選択➡[■]➡「設定解除」➡[■]➡「YES」➡[■]

電話帳の登録状況を確認する

【電話帳一覧画面】➡[■]➡「電話帳登録件数」➡[■]

電話帳を編集する

【電話帳詳細画面】➡[■]➡「電話帳編集」➡[■]➡ 各項目を編集 ➡[✉]➡「YES」➡[■]

- 新しいメモリ番号に登録する場合
  ➡「No」を選択➡[■]➡電話帳が登録されていないメモリ番号を入力

修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が新しく登録されます。

電話帳をコピーする

【電話帳詳細画面】➡[■]➡「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」➡[■]➡「YES」➡[■]

電話帳を削除する

【電話帳一覧画面】➡目的の電話帳を選択➡[■]➡「電話帳削除」➡[■]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡[■]➡削除する電話帳を選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]➡「YES」➡[■]

電話帳の登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】➡[◀▶]で削除する項目を表示➡[■]➡「電話帳削除」➡[■]➡「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」／「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

USIMカードの電話帳を削除する

MENU ➡「ツール」➡■➡「USIMカード操作」➡■➡ 端末暗証番号を入力➡■➡「削除」➡■➡「USIMカード」➡■➡「電話帳」➡■➡電話帳を検索 ➡ 削除する電話帳を選択 ➡■➡ ✉➡「YES」➡■

S!電話帳バックアップに関する機能

開始画面はここから

【S!電話帳バックアップ画面】..........P.2-27

同期ログを削除する

【S!電話帳バックアップ画面】➡「同期ログ」➡目的のログを選択 ➡ ⤶

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡■➡削除するログを選択 ➡■➡✉➡「YES」➡■
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡■➡端末暗証番号を入力 ➡■➡「YES」➡■

電話

電話について

本機では、音声電話とTVコールを利用できます。

音声電話

他社の携帯電話や一般電話を使用している方ともお話しできます

転送電話や留守番電話など、便利なオプションサービスが利用可能

ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

TVコール

音声に映像をプラスしてお話しできます

TVコール対応の電話機のみ

ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

海外との通話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。

・お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

海外での利用

本機は世界対応ケータイに対応しています。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。
（別途お申し込みが必要）

・世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧いただくか、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

緊急通報（110、119、118）発信について

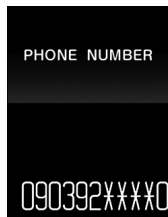
ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、緊急通報位置通知は利用できません。

下記の発信に制限のある機能を利用している場合でも、緊急通報の利用が可能です。

- 指定発信制限（P.2-25）
- キー操作ロック（P.4-5）
- 通話料金上限設定（P.14-19）
- 電波OFFモード（P.4-8）
- PIN1コード入力設定（P.4-2）

音声電話をかける

1 相手の電話番号をダイヤル

電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
➡で挿入したい位置を選択➡番号を入力

■番号を削除する場合
➡で削除したい番号を選択➡CLEAR
CLEARを長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
➡CLEAR（長押し）／

2

音声通話中画面

3 通話が終了したら

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話し中です。
- 電話がかからないことを通知するガイダンスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- 電話番号の通知をお願いするガイダンスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直しください。
- 音声通話中は照明設定（P.14-7）の設定にかかわらず、バックライト消灯後無操作で約2分経過するとディスプレイが消灯し省電力状態になります。省電力中の操作はディスプレイ点灯時と同じです。

- 通話中に本機を閉じると通話を終了します。ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話をすることができます。

音声通話中に利用するボタン

受話音量調節	／（長押し）
通話保留	CLEAR

国際電話をかける

お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

1 相手の電話番号をダイヤル➡
➡「国際電話発信」➡■

2 国番号を選択 ➡■➡ 国際プレフィックスを選択➡■➡

3 通話が終了したら

音声電話を受ける

1. 音声電話がかかってきたら［通話キー］

2. 通話が終了したら［終話キー］

補足

- 本機を閉じたまま電話を受けることはできません。

簡易留守録を利用する

音声電話／TVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件を本機に録音／録画します。

簡易留守録を設定する

1. MENU⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■⇨「簡易留守録」⇨■

2. 「ON」⇨■⇨応答メッセージの種類を選択⇨■

3. 呼出時間を入力

補足

- 留守番電話サービスや転送電話サービスを同時に設定している場合は、留守番電話サービスや転送電話サービスの呼出時間よりも簡易留守録の呼出時間を短く設定してください。
- 待受画面でCLEARを長押し（1秒以上）しても簡易留守録を設定／解除することができます。
- 簡易留守録は、電源を切っている時、電波の届かない状態、電波OFFモードの時は使用できません。
このときは留守番電話サービスをご利用ください。留守番電話サービスについては、P.3-15を参照してください。

●簡易留守録の設定中に電話がかかってきたとき

設定した呼出時間が経過すると簡易留守録が起動します。相手に応答メッセージを流したあと、相手のメッセージの録音／録画を開始します。
メッセージの録音／録画が終了すると待受画面に戻り、デスクトップアイコンと録音件数を示すアイコンが表示されます。

■録音／録画中に電話に出る場合
⇨［通話キー］

録音／録画されたメッセージを再生する

❶ ■⇨デスクトップアイコン(「簡易」／「TV簡易」）を選択⇨■

音声メモの再生／消去画面

メッセージが録音されている項目には「★」がつきます。

❷ 再生するメッセージを選択⇨■

■再生中のメッセージを消去する場合
⇨□⇨「消去」⇨■⇨「YES」⇨■

録音メッセージの再生中に利用するボタン

1つ前のメモの再生	□
停止	■／CLEAR
相手に音声電話をかける	□
相手にTVコールをかける	□

補足

- 待受画面でCLEARを押しても録音メッセージを再生できます。また、録音メッセージがなく、音声メモが登録されている場合、音声メモが再生されます。
- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
MENU⇨「ツール」⇨■⇨「音声メモの再生／消去」⇨■

録画メッセージの再生中に利用するボタン

前後のメモの再生	□／□
音量調節	□
一時停止／再開	■
停止	CLEAR
相手に音声電話をかける	□
相手にTVコールをかける	□

補足

- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
MENU⇨「ツール」⇨■⇨「動画メモの再生／消去」⇨■

一時的に簡易留守録で応答する

簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話に簡易留守録で応答することができます。

❶ 着信中に□

簡易留守録の録音／録画が開始されます。

注意

- 録音／録画件数がいっぱいの場合、簡易留守録は起動しません。

もっと使いこなそう

便利な機能

音声電話の発信に関する機能

- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

（▶P.3-16）

国際電話の発信に関する機能

- 「+」を利用して国際電話をかける

（▶P.3-16）

音声電話の着信に関する機能

- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する
- かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

（▶P.3-16）

音声通話中に利用できる機能

- ハンズフリーで通話する
- 通話機（本機／Bluetooth®機器）を切り替える
- 相手の声を明瞭にする（ハイパークリアボイス）
- プッシュ信号を送信する

（▶P.3-17）

簡易留守録に関する機能

- 録音されたメッセージを消去する

（▶P.3-18）

設定

発信に関する設定

- 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する
- 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

（▶P.14-17）

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する

（▶P.14-4）

国際電話の発信に関する設定

- 自動変換する国際アクセス番号を変更する
- 国番号を変更する
- 国際アクセス番号を設定する

（▶P.14-17）

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

（▶P.14-10）

着信時の応答に関する設定

- ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する
- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する
- 本機を開いて電話に出られるように設定する

（▶P.14-12）

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 相手の声の明瞭さを設定する
- 音声通話中に自動的に録音する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

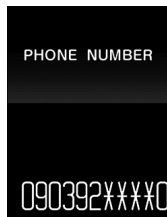
（▶P.14-18）

TVコール画面について

TVコール画面は以下の内容で構成されています。
各種機能の設定内容はアイコンで表示されます。

各種機能の設定内容を示すアイコン

	ハイパークリアボイス（強／弱）
	音声送受信中／送受信失敗
	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリーON／OFF
MUTE	ミュート中（消音中）
	撮影モード（人物／風景／接写）

TVコールをかける

❶相手の電話番号をダイヤル

電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
➡で挿入したい位置を選択➡番号を入力

■番号を削除する場合
➡で削除したい番号を選択➡CLEAR
CLEARを長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
➡で番号の先頭か最後を選択➡CLEAR（長押し）

❷

TVコール中画面

❸通話が終了したら

補足
- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 緊急通報番号（110番、119番、118番）へTVコールをかけたときは、自動的に音声電話に切り替わります。
- TVコールがかからなかった場合は、接続できなかった理由が表示されます。
- 本機には表側にカメラがないためTVコールで相手に送信する画像は代替画像または裏側のカメラ映像になります。

- 充電中に、カメラを使用したTVコールが行われた場合、テレビの録画が同時に行われるなどの本機の使用状況や温度状態によっては、自動的に充電が停止したり、カメラ映像が代替画像に切り替わることがあります。
- TVコール中に本機を閉じると通話を終了します。ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態で通話することができます。

TVコール中に利用するボタン

受話音量調節	[上]／[下]（長押し）
通話保留	CLEAR
親画面の表示切り替え	[■]（長押し） ・押すたびに、「相手側のカメラ映像」→「自分側の画像」→「相手側のカメラ映像のみ」→「自分側の画像のみ」の順に切り替わります。
送信するカメラ映像の拡大／縮小	[左]／[右]（長押し）
音声のミュート（消音）	[■] ・もう一度短押しすると、解除されます。

TVコールを受ける

1. TVコールがかかってきたら[開始]
2. 通話が終了したら[終了]

補足

- 本機を閉じたままTVコールを受けることはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

TVコールの発信に関する機能
- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

（▶P.3-16）

TVコールの着信に関する機能
- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する

（▶P.3-16）

TVコール中に利用できる機能
- ハンズフリーで通話する
- 通話機（本機／Bluetooth®機器）を切り替える
- 映像の画質を設定する
- 画像の明るさを調整する
- 画像の色合いを切り替える
- 画像の色調を切り替える
- 撮影モードを切り替える
- バックライトの点灯方法を設定する

（▶P.3-17）

設定

発信に関する設定

- 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

(▶P.14-17)

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する

(▶P.14-5)

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(▶P.14-10)

着信時の応答に関する設定

- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する
- 本機を開いて電話に出られるように設定する

(▶P.14-12)

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

(▶P.14-18)

TVコールに関する設定

- TVコール中に送信する画像を設定する
- TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する
- 親画面に表示する映像を設定する
- TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する

(▶P.14-19)

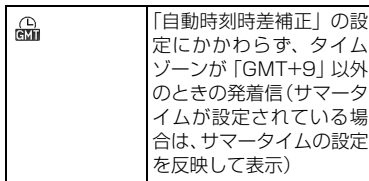
履歴を利用して電話をかける

発着信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

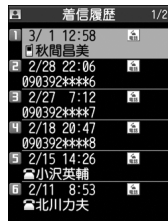
履歴画面のアイコンについて

リダイヤル、発信履歴、着信履歴の画面には、履歴の種類を示すアイコンが表示されます。

アイコン	説明
電話／不在／不在	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在 (INT'L)	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在 (TV)	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在 (TV INT'L)	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
簡易／簡易	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
パケット	パケット通信の発信

GMT	「自動時刻時差補正」の設定にかかわらず、タイムゾーンが「GMT+9」以外のときの発着信（サマータイムが設定されている場合は、サマータイムの設定を反映して表示）

リダイヤル／着信履歴から電話をかける

1 ■／■

リダイヤル画面

着信履歴画面

2 リダイヤル／着信履歴を選択 ➡■／■

■リダイヤル／着信履歴の詳細を確認する場合
➡リダイヤル／着信履歴を選択 ➡■

発信履歴から電話をかける

1 MENU➡「ユーザデータ」➡■➡「発信履歴」 ➡■

発信履歴画面

2 発信履歴を選択 ➡■／■

■発信履歴の詳細を確認する場合
➡発信履歴を選択 ➡■

不在着信の件数を確認する

1 MENU➡「ユーザデータ」➡■➡「着信履歴」 ➡■

全着信の件数、不在着信の件数、不在着信のうち未確認の件数が表示されます。

2 「全着信」／「不在着信」 ➡■

通話時間／料金を確認する

前回および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「時間／料金」⇨■⇨「通話時間／料金」⇨■

補足

- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、ご契約の内容によっては、通話料金表示機能をご利用になれない場合があります。なお、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 前回および積算の通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

もっと使いこなそう

便利な機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

- 履歴の名前の文字サイズを切り替える
- 不在着信履歴の呼出時間を表示する
- 履歴を削除する

(▶P.3-18)

通話時間／料金の確認で利用できる機能

- 積算通話時間をリセットする
- 積算通話料金をリセットする

(▶P.3-19)

設定

着信時の動作に関する設定

- 不在着信があるときに本機を開いて不在着信履歴画面を表示するように設定する

(▶P.14-11)

通話情報の確認に関する設定

- 履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する

(▶P.14-14)

通話料金に関する設定

- 積算通話料金の自動リセットを設定する
- 通話料金の上限を設定／解除する

(▶P.14-18)

少ないボタン操作で電話をかける

メモリ番号「000」～「009」に登録している電話帳には、[0]～[9]と[☎]を押すだけで電話をかけることができます。

● 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話がかかります。

1 [0]～[9]⇨[☎]／[✉]

ともでんから電話をかける

よく使う電話帳をともでんに登録すると、電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。

● シークレット専用モード中は利用できません。

● シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳をともでんに登録することはできません。

ともでんに登録する

1 [☎]

ともでん画面

2 [◘]で登録するタブを選択⇨[✉]⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨[■]

3 登録する電話番号／メールアドレスを選択⇨[■]

チェックボックスが選択状態になっていると、他の電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

4 [✉]

ともでんから電話をかける／S!メールを送信する

1 [☎]

2 [◘]で相手を選択⇨「電話する」／「メールする」／「TVコールする」⇨[■]

■S!メールを登録メンバー全員に送信する場合

⇨[▣]⇨「S!メール一斉送信」⇨[■]⇨S!メールを作成

もっと使いこなそう

便利な機能

スピードダイヤルに関する機能

● ともでんの電話帳を解除する

● ともでんの画像を変更する

(▶P.3-19)

日本で使用している本機の電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

- 本機は3G　ローミングエリアで利用できます。GSM／GPRSサービスエリアでは利用できません。世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧いただくか、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。
- 世界対応ケータイを利用するには別途ご契約が必要です。

滞在国から滞在国以外に電話をかける

1 0（長押し）

「＋」が入力されます。

2 国番号、地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号をダイヤル ⇨

補足

- イタリアの一般電話にかける場合には、電話番号の先頭の「0」を付けてください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

国番号を入力したり、相手の地域番号（市外局番）の先頭の「0」を省く必要はありません。

1 電話番号を全桁ダイヤル ⇨

もっと使いこなそう

設定

世界対応ケータイに関する設定

- 接続する通信事業者を設定する
- 通信事業者を再検索する
- 優先的に接続する通信事業者を設定する
- 世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する

（▶ P.14-20）

オプションサービスを利用する

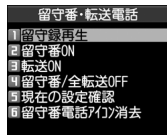
本機では以下のオプションサービスが利用できます。

転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限するかを選択することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知するかどうかを選択することができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で転送電話サービスを設定する

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「通話サービス」⇨■⇨「留守番・転送電話」⇨■

留守番・転送電話画面

2「転送ON」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「音声／TVコール」／「音声」／「TVコール」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

■電話帳から電話番号を入力する場合
⇨[電話帳キー]⇨検索方法を選択⇨■⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨■⇨電話番号を選択⇨■（2回）

3「呼出あり」⇨■⇨呼び出し時間を選択⇨■

■着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合
⇨「呼出なし」⇨■

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、[通話キー]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

留守番電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で留守番電話サービスを設定する

1. 【留守番・転送電話画面】で「留守番ON」⇨■⇨「YES」⇨■
2. 「呼出あり」⇨■⇨ 呼び出し時間を選択 ⇨■

■着信音を鳴らさずに留守番電話センターに転送する場合
⇨「呼出なし」⇨■

補足

- 留守番電話サービス設定中に着信があったときは、[✓]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、留守番電話センターに転送されます。
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに転送電話サービスが設定されているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

●着信お知らせ機能

留守番電話サービスの設定中に、電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信を、SMSでお知らせします。

1. [1][4][1][4][✓]
音声ガイダンスに従って設定してください。

●伝言メッセージを聞く

1. 【留守番・転送電話画面】で「留守録再生」⇨■⇨「YES」⇨■

転送電話／留守番電話サービスを停止する

1. 【留守番・転送電話画面】で「留守番／全転送OFF」⇨■⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

転送電話／留守番電話で利用できる機能
- 待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する
- 転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-19）

割込通話サービスで利用できる機能
- 割込通話サービスを設定する
- 通話中にかかってきた電話を受ける
- 割込通話サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-19）

グループ通話サービスで利用できる機能
- 通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける
- 相手を切り替えながら通話する
- 複数の相手と同時に通話する
- 特定の相手と通話する
- 特定の相手との通話を切断する

（▶P.3-20）

発着信規制サービスで利用できる機能
- 電話／SMSの発着信を規制する
- 電話／SMSの発着信規制を停止する
- 発着信規制用暗証番号を変更する
- 発着信規制サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-21）

発信者番号通知サービスで利用できる機能
- 電話番号の通知／非通知を事前に設定する
- 発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-21）

音声電話／TVコールの発信に関する機能

開始画面はここから

【電話番号入力画面】...............................P.3-3

発信者番号の通知／非通知を設定する

【電話番号入力画面】➡[メニュー]➡「発信者番号通知」➡[■]➡「通知しない」／「通知する」／「設定消去」➡[■]➡[発信]／[メール]

- 電話番号の前に「186」／「184」をダイヤルしても発信者番号の通知／非通知を設定できます。「186」をつけると発信者番号を通知します。「184」をつけると発信者番号を通知しません。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面から発信者番号通知を設定することもできます。

市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

【電話番号入力画面】➡[メニュー]➡「プレフィックス」➡[■]➡目的の項目を選択➡[■]➡[発信]／[メール]

- 市外局番や国番号をあらかじめ登録しておき、発信時に簡単に付加することができます。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面からプレフィックス番号をつけることもできます。
- お買い上げ時には、プレフィックス番号として「国際発信」のみ登録されています。

国際電話の発信に関する機能

「＋」を利用して国際電話をかける

[0]（長押し）➡国番号をダイヤル➡地域番号（市外局番）をダイヤル➡相手の電話番号をダイヤル➡[発信]➡「発信」➡[■]

- [0]を長押しすると「＋」が入力され、「自動変換機能設定」で設定した国際アクセス番号に置き換わります。

音声電話／TVコールの着信に関する機能

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら[メニュー]➡「着信拒否」➡[■]

かかってきた電話を保留にする（応答保留）

電話がかかってきたら[終話]➡電話に出られるようになったら[発信]

- 保留中の電話をそのまま切る場合は、[終話]を押します。

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら[メニュー]➡「着信転送」➡[■]

- 「留守番・転送電話」で転送電話を開始しているときに、動作します。

音声電話の着信時に利用できる機能

かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

電話がかかってきたら ➡「着信転送」➡■

「留守番・転送電話」で留守番電話を開始しているときに、動作します。

音声電話／TVコールの通話に関する機能

開始画面はここから

音声通話中／TVコール中に利用できる機能

ハンズフリーで通話する

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡ ➡「YES」➡■

再度 を押すと、ハンズフリーを解除できます。

通話機（本機／Bluetooth®機器）を切り替える

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡ ➡「通話機切替」➡■

相手の声を明瞭にする（ハイパークリアボイス）

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡

を押すごとに 強め／ Off（OFF）／ （ふつう）と切り替わります。

ハンズフリーが「ON」の場合や、ステレオイヤホンマイク（オプション品）などの外部機器に接続している場合は利用できません。

音声通話中に利用できる機能

プッシュ信号を送信する

【音声通話中画面】➡MENU（2回）➡「設定」➡■➡「発信」➡■➡「ポーズダイヤル」➡■（2回）

を押すたびに、P（ポーズ）までのダイヤルデータが送信されます。

プッシュ信号はあらかじめ登録しておいてください（P.14-17）。

- ダイヤルデータをまとめて送信する場合 ➡ （長押し）➡「一括送出」➡■

TVコール中に利用できる機能

映像の画質を設定する

【TVコール中画面】➡ ➡「TVコール設定」➡■➡「画質設定」➡■➡画質を選択➡■

3
電話

画像の明るさを調整する

【TVコール中画面】➡[メニュー]➡「TVコール設定」➡■➡「明るさ調節」➡■➡レベルを選択➡■

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色合いを切り替える

【TVコール中画面】➡[メニュー]➡「TVコール設定」➡■➡「ホワイトバランス設定」➡■➡色合いを選択➡■

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色調を切り替える

【TVコール中画面】➡[メニュー]➡「TVコール設定」➡■➡「色調切替」➡■➡色調を選択➡■

カメラ映像の場合のみ利用できます。

撮影モードを切り替える

【TVコール中画面】➡[メニュー]➡「TVコール設定」➡■➡「撮影モード選択」➡■➡撮影モードを選択➡■

カメラ映像の場合のみ利用できます。

バックライトの点灯方法を設定する

【TVコール中画面】➡[メニュー]➡「照明設定」➡■➡「常時点灯」／「通常時と同じ」➡■

簡易留守録に関する機能

開始画面はここから

【音声メモの再生／消去画面】.............. P.3-5

録音されたメッセージを消去する

【音声メモの再生／消去画面】➡消去するメッセージを選択➡[メニュー]➡「1件消去」／「簡易留守録全消去」／「全消去」➡■➡「YES」➡■

「全消去」を選択すると、音声メモも消去されます。

通話情報の確認に関する機能

開始画面はここから

【リダイヤル画面】................................P.3-10
【発信履歴画面】..................................P.3-10
【着信履歴画面】..................................P.3-10

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

履歴の名前の文字サイズを切り替える

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】➡[メニュー]➡「表示設定」➡■➡「標準表示」／「拡大表示」／「詳細表示」➡■

不在着信履歴の呼出時間を表示する

【着信履歴画面】➡[メニュー]➡「呼出時間表示」➡■

履歴を削除する

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】 ➪[ ]➪「削除」 ➪■

- 1件削除の場合
  ➪「1件削除」 ➪■➪「YES」 ➪■
- 選択削除の場合
  ➪「選択削除」 ➪■➪削除する履歴を選択 ➪■➪[ ]➪「YES」 ➪■
- 全削除の場合
  ➪「全削除」 ➪■➪端末暗証番号を入力 ➪■➪「YES」 ➪■

リダイヤル画面／発信履歴画面から「全削除」を行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削除されます。

通話時間／料金の確認で利用できる機能

積算通話時間をリセットする

MENU➪「設定」➪■➪「時間／料金」➪■➪「積算リセット」 ➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「積算時間リセット」➪■➪「YES」 ➪■

積算通話料金をリセットする

MENU➪「設定」➪■➪「時間／料金」➪■➪「積算リセット」 ➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「積算料金リセット」➪■➪「YES」 ➪■➪PIN2コードを入力➪■

スピードダイヤルに関する機能

開始画面はここから

【ともでん画面】..............................P.3-12

ともでんの電話帳を解除する

【ともでん画面】 ➪[ ]で目的のタブを表示➪[ ]➪「1件解除」／「全解除」➪■（➪ 端末暗証番号を入力 ➪■） ➪「YES」 ➪■

ともでんの画像を変更する

【ともでん画面】 ➪[ ]で目的のタブを表示➪[ ]➪「画像変更」 ➪■➪フォルダを選択 ➪■➪ 目的の画像を選択 ➪■

オプションサービスに関する機能

開始画面はここから

【留守番・転送電話画面】..................P.3-14
【音声通話中画面】................................P.3-3

転送電話／留守番電話で利用できる機能

待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する

【留守番・転送電話画面】 ➪「留守番電話アイコン消去」➪■➪「YES」 ➪■

転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

【留守番・転送電話画面】 ➪「現在の設定確認」 ➪■

割込通話サービスで利用できる機能

割込通話サービスを設定する

MENU➪「設定」 ➪■➪「通話サービス」➪■➪「割込通話」 ➪■➪「ON」／「OFF」 ➪■➪「YES」 ➪■

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】➡割り込み音が聞こえたら［発信］

■ を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

割込通話サービスの設定状況を確認する

［MENU］➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「割込通話」➡■➡「現在の設定確認」➡■

グループ通話サービスで利用できる機能

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける

【音声通話中画面】➡［CLEAR］➡電話番号を入力➡［発信］

電話帳から電話をかける場合は、［メニュー］➡「電話帳」➡■を押して電話帳を検索し、目的の電話番号を選択して［発信］を押します。

発着信履歴から電話をかける場合は、［メニュー］➡「リダイヤル」➡■／［メニュー］➡「着信履歴」➡■を押して電話番号／名前を選択し、［発信］を押します。

相手を切り替えながら通話する

【音声通話中画面】➡■

■ を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

複数の相手と同時に通話する

【音声通話中画面】切り替え通話中に［メニュー］➡「すべてと通話」➡■

特定の相手と通話する

【音声通話中画面】同時通話中に［メニュー］➡「通話相手を選択」➡■➡通話する相手を選択➡■

選択した相手以外の通話は保留となります。

特定の相手との通話を切断する

【音声通話中画面】同時通話中に［メニュー］➡「切断相手を選択」➡■➡切断する相手を選択➡■

発着信規制サービスで利用できる機能

電話／SMSの発着信を規制する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「発信規制」／「着信規制」➡■➡規制項目を選択➡■➡「YES」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡■

- 発着信規制を設定しても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へは電話をかけることができます。
- 発着信規制サービスの「全発信規制」または「全着信規制」を設定中は、転送電話サービスをご利用になれません。（転送電話サービスが設定されている場合は、発着信規制サービスは設定されません。）
- 発着信規制用暗証番号を3回連続して間違えると、発着信規制サービスを設定できなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

電話／SMSの発着信規制を停止する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「規制全停止」➡■➡「YES」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡■

発着信規制用暗証番号を変更する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「規制暗証番号」➡■➡「YES」➡■➡現在の発着信規制用暗証番号を入力➡■➡新しい発着信規制用暗証番号を入力➡■➡もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力➡■

発着信規制サービスの設定状況を確認する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「現在の設定確認」➡■➡目的の規制項目を選択➡■

発信者番号通知サービスで利用できる機能

電話番号の通知／非通知を事前に設定する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発信者番号通知」➡■➡「発信者番号通知設定」➡■➡「通知する」／「通知しない」➡■➡「YES」➡■

発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

MENU➡「設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「発信者番号通知」➡■➡「現在の設定確認」➡■

セキュリティ

4

PIN1コード入力を設定する

電源を入れたときにPIN1コードの入力による認証を行うように設定します。

1. MENU ➩「設定」➩■➩「セキュリティ設定」➩■➩「PIN設定」➩■
2. 端末暗証番号を入力➩■
3. 「PIN1コード入力設定」➩■➩「ON」➩■➩PIN1コードを入力➩■

PIN1／PIN2コードを変更する

● PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定しておいてください。

1. MENU ➩「設定」➩■➩「セキュリティ設定」➩■➩「PIN設定」➩■
2. 端末暗証番号を入力➩■
3. 「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」➩■
4. 現在のPIN1／PIN2コードを入力➩■
5. 新しいPIN1／PIN2コードを入力➩■➩もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力➩■

ダイヤルロックを設定する

ほかの人が使用できないようにダイヤルをロックすることができます。

1. MENU ➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■➡「機能別ロック」➡■
2. 端末暗証番号を入力 ➡■
3. 「ダイヤルロック」 ➡■

補足

- ダイヤルロック中でも、以下の操作はできます。
  - 電源のON／OFF
  - 緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかける
  - 音声電話／TVコールの着信を受ける

ダイヤルロックを解除する

1. ダイヤルロック設定中 ➡ 端末暗証番号を入力 ➡■

■端末暗証番号の入力を間違った場合

➡[終話]➡端末暗証番号を入力 ➡■

補足

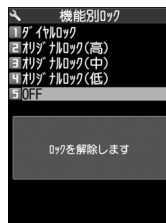
- ダイヤルロックの解除に 5 回続けて失敗すると、本機の電源がOFFになります。電源を入れ、再度上記操作を行うと、ダイヤルロックを解除することができます。

オリジナルロックを設定する

メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。また、制限する機能をカスタマイズすることもできます。

● IC カードロックと電話リモートロックについては、P.11-4を参照してください。

オリジナルロックを有効にする

1. MENU ➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■➡「機能別ロック」➡■
2. 端末暗証番号を入力 ➡■

ロック機能選択画面

3. 「オリジナルロック（高）」～「オリジナルロック（低）」 ➡■

   ロックの対象となっている機能やデータにロックがかかります。

■タイトルを変更する場合

➡目的の項目を選択➡[メニュー]➡「タイトル編集」 ➡■➡タイトルを編集 ➡■

●オリジナルロック設定中の動作

ロック対象の機能やデータを利用しようとすると、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが無効になり、ロック対象の機能やデータを利用できるようになります。待受画面に戻ると、再度ロックが有効になります。

●「発信・メール送信」と「着信・メール受信表示」の機能は一時解除して利用することはできません。

ロックの対象をカスタマイズする

目的や用途に応じてロックする機能やデータをカスタマイズすることができます。

1【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択➡[✉]

いずれかの項目がロックの対象となっているカテゴリーには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているカテゴリーには「ALL」が表示されます。

2 設定を変更したいカテゴリーを選択➡[■]

いずれかの項目がロックの対象となっているグループには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているグループには「ALL」が表示されます。

■カテゴリー内のすべてのグループをロック対象にする場合

➡目的のカテゴリーを選択➡[メニュー]➡「グループ選択」➡[■]

■カテゴリー内のすべてのグループのロック対象を解除する場合

➡目的のカテゴリーを選択➡[メニュー]➡「グループ解除」➡[■]

■すべてのカテゴリー内のすべてのグループをロック対象にする場合

➡[メニュー]➡「全グループ選択」➡[■]

■すべてのカテゴリー内のすべてのグループのロック対象を解除する場合

➡[メニュー]➡「全グループ解除」➡[■]

3 設定を変更したいグループを選択➡[■]

■グループ内のすべての機能をロック対象にする場合

➡目的のグループを選択➡[メニュー]➡「グループ選択」➡[■]

■グループ内のすべての機能のロック対象を解除する場合

➡目的のグループを選択➡[メニュー]➡「グループ解除」➡[■]

■すべてのグループ内のすべての機能をロック対象にする場合

➡[メニュー]➡「全グループ選択」➡[■]

■すべてのグループ内のすべての機能のロック対象を解除する場合

➡[メニュー]➡「全グループ解除」➡[■]

4 ロックの対象とする機能を選択➡[■]

ロックの対象となります。もう一度[■]を押すと、選択を解除できます。
目的の機能を選択できるまで同じ操作を繰り返します。

■すべての機能を選択する場合

➡[メニュー]➡「全選択」➡[■]

■すべての機能の選択を解除する場合

➡[メニュー]➡「全選択解除」➡[■]

5 [✉]（3回）➡[■]

カテゴリーによって[✉]を押す回数が異なります。

ボタン操作を自動的にロックする

本機を閉じたときや、何も操作しない状態が一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。

キー操作ロックを設定する

1. MENU ➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■➡「キー操作ロック」➡■
2. 端末暗証番号を入力➡■
3. 目的の項目を選択

■本機を閉じたときにロックする場合
➡「クローズ時」➡■➡「ON」➡■

■本機を閉じた一定時間後にロックする場合
➡「タイマー」➡■➡ロックがかかるまでの時間を選択➡■

■▯の長押しでロックする場合
➡「ロックキー」➡■➡「ON」➡■
本機を閉じて▯を長押しするとロックがかかります。

■キー操作ロック解除時に端末暗証番号の入力を必要とする場合
➡「端末暗証番号有無」➡■➡「あり」➡■

4. ✉

●キー操作ロック中の動作

電話の応答、電源のON／OFF以外のボタン操作ができなくなります。
電話の着信時やアラーム通知時など、ボタン操作ができる場合は、画面の下部に「▯」が表示されます。

補足

- キー操作ロック中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

キー操作ロックを一時解除する

●「端末暗証番号有無」が「あり」のとき

1. キー操作ロック中に端末暗証番号を入力➡■

●「端末暗証番号有無」が「なし」のとき

1. 本機を開く

▯を長押ししても解除できます。

補足

- 本機を開いているときは、Y! を押すか、いったん閉じて開き直しても解除できます。

安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で、本機の操作をロックすることができ、電源を入れる以外の操作ができなくなります。
「安心遠隔ロック」の詳細は、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）または本機からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。
本機からMy SoftBankへアクセスするには以下のように操作します。
Y!➡「メニューリスト」➡■➡「My SoftBank」➡■

ICカード認証機能を利用する

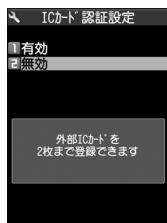
FeliCaに対応した非接触ICカード（外部ICカード）に重ね合わせるだけで、ダイヤルロックやキー操作ロックを解除したり、端末暗証番号の入力が必要な画面で、暗証番号を入力せずにユーザ認証ができるようにします。

- ICカードロック設定中でも、ICカード認証機能を利用することができます。
- 非接触ICカードを2枚まで登録できます。

ICカード認証機能を有効にする

1. MENU ➪「設定」➪■➪「セキュリティ設定」➪■➪「ICカード認証設定」➪■➪端末暗証番号を入力➪■

ICカード認証設定画面

2. 「有効」➪■➪「OK」➪■

■登録済みの非接触ICカードを有効にする場合
➪「有効」➪■

■ICカード認証機能を無効にする場合
➪「無効」➪■➪「YES」／「NO」➪■
登録されている非接触ICカードのデータをすべて削除する場合は「YES」を、削除しない場合は「NO」を選択します。

■ICカードを登録する場合
➪[キー]➪「外部ICカード登録」➪■

■ICカードの登録を削除する場合
➪[キー]➪「外部ICカード削除」➪■➪削除するICカードを選択➪■➪[メールキー]➪「YES」➪■

3. 非接触ICカードを本機のマークに重ね合わせる

登録されると画面上の[アイコン]が消えます。

電話番号非通知の電話を受けない

電話番号を通知してこない電話の着信許可／拒否を、非通知理由ごとに設定します。

1. MENU⇨「設定」⇨■⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「非通知着信設定」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 「通知不可能」／「公衆電話」／「非通知設定」⇨■
4. 「拒否」⇨■

■着信を許可する場合

⇨「許可」⇨■⇨「着信音」／「着信画面」⇨■⇨種別を選択⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨目的の着信音／画像を選択⇨■

電話帳に登録していない相手からの電話を受けない

1. MENU⇨「設定」⇨■⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「登録外着信拒否」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 「拒否」⇨■

■着信を許可する場合

⇨「許可」⇨■

注意

- 「呼出時間表示設定」（P.4-7）の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合は、設定できません。

電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする

電話帳に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、呼出動作が開始されるまでの時間を設定します（無音時間設定）。「時間内不在着信表示」を「表示しない」にすると、呼出動作が短い迷惑電話などが着信履歴に残らないため、誤った発信を防ぐことができます。

- 「登録外着信拒否」を「拒否」に設定している場合は、設定できません。

1. MENU⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■⇨「呼出時間表示設定」⇨■
2. 「無音時間設定」⇨■⇨「ON」⇨■⇨呼出動作を開始するまでの時間を入力⇨■

■呼出動作を開始するまでの時間を0秒に設定する場合

⇨「OFF」⇨■

3. 「時間内不在着信表示」⇨■⇨「表示する」／「表示しない」⇨■

補足

- シークレットデータの電話帳も対象になります。
- 「OFF」選択時は時間入力は不要です。

電波OFFモードを設定する

電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないように電波OFFモードを設定します。

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「電波OFFモード」⇨■⇨「YES」⇨■

解除する場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- 電波 OFF モード中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

シークレットモードを設定／解除する

シークレットデータの電話帳やスケジュール、シークレットフォルダに保管した各データは、通常のモードでは表示されなくなります。シークレットモードにすると、シークレットデータも含めたすべてのデータを表示できます。シークレット専用モードにすると、電話帳とスケジュールはシークレットデータのみ表示され、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークは、シークレットデータを含むすべてのデータが表示されます。

シークレットモード／シークレット専用モードを設定する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「シークレットモード」／「シークレット専用モード」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■

シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

1. 待受画面で［⌒］

各種データを表示できないようにする

ほかの人に見られたくない画像や動画、メールなどのデータをシークレットフォルダに保管しておくと、シークレットモードまたはシークレット専用モード以外では表示されなくなります。

- シークレットフォルダに保管できるデータは、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークです。
- メモリカードまたは USIM カードに保管されているデータをシークレットフォルダに保管することはできません。
- データフォルダ内のシークレットフォルダに保存できる容量は、以下のとおりです。
  - ・マイピクチャ：約2Mバイト
  - ・ムービー：約10Mバイト

シークレットフォルダに保管する

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択 ⇨[⇵]⇨「シークレットに保管」⇨■

シークレットフォルダのデータを通常のデータに戻す

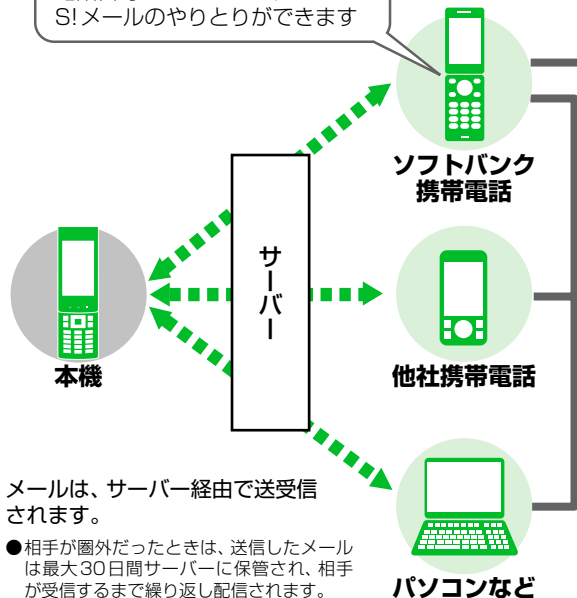
1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データのフォルダ一覧画面で「シークレット」⇨■
3. 元に戻すデータを選択 ⇨[⇵]⇨「シークレットから出す」⇨■
4. 保存するフォルダを選択 ⇨■

補足

- シークレットフォルダに保管したデータは、利用できる機能が制限されます。

メール

メールについて

本機では以下のようにメールを利用することができます。

メールは、サーバー経由で送受信されます。

- 相手が圏外だったときは、送信したメールは最大30日間サーバーに保管され、相手が受信するまで繰り返し配信されます。

S!メールを送信する

1 ✉（長押し）

S!メール作成画面

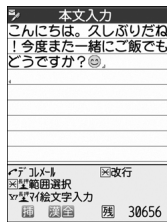
2「To」➡■➡「直接編集」➡■
➡メールアドレスを入力➡■

■宛先を追加する場合
➡「To」➡■➡「To」➡■➡「直接編集」➡■➡メールアドレスを入力➡■➡✉

3「Subject」➡■➡題名を入力➡■

補足

- 宛先は、To、Cc、Bccあわせて20件まで追加できます。

4「📄」➡■➡本文を入力➡■

本文入力画面

5 ✉

■送信を中止する場合
➡「パケット通信開始」が表示されているときに■／送信中画面で Y!

■再送信の確認メッセージが表示された場合
➡「YES」➡■

ファイルを添付する

S!メールにファイルを添付して送信することができます。
添付できるファイルは以下のとおりです。

・イメージ　・ムービー　・メロディ
・ミュージック　・ブック　・ウィジェット
・電話帳　・オーナー情報
・スケジュール　・To Doリスト
・Bookmark

※イメージ、ムービー、メロディ、ミュージックのファイルについては、P.12-2を参照してください。

1【S!メール作成画面】で ⊡ ➡「添付ファイル追加」➡■

2 ファイルの種類を選択➡■
（➡端末暗証番号を入力➡■）➡
添付するファイルを選択➡■

■サイズの大きい画像ファイルを添付する場合
➡「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」／「VGA縮小添付」➡■

■続けてファイルを添付する場合
➡操作1、2を繰り返します。

■添付したファイルを確認する場合
➡添付したファイルを選択➡■
添付したファイルが表示／再生されます。

注意

- メールへの添付や本機外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。

デコレメールを作成する

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなメールを作成することができます。

〈例〉文字サイズ変更／背景色変更／画像挿入／文字点滅

1【本文入力画面】で ⇨「」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■⇨本文を入力⇨■

2「」⇨■⇨で背景色を選択⇨■

■色パレットを変更する場合
⇨
押すたびに25色パレット／256色パレットが切り替わります。

3「」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨挿入する画像を選択⇨■

■サイズの大きい画像ファイルを挿入する場合
⇨「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」⇨■

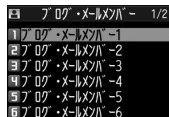
4「」⇨■⇨「開始」⇨■⇨点滅させる文字を入力⇨■⇨「」⇨■⇨「終了」⇨■

5 ⇨■

ブログ・メールメンバーを登録する

ブログ・メールメンバーにメールアドレスを登録しておくと、簡単に画像をブログに投稿できたり、ブログ・メールメンバーを選択するだけで複数の宛先を入力することができます。

● ブログ投稿先に設定できるブログ・メールメンバーは1件のみです。

1 MENU⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「ブログ・メールメンバー」⇨■

ブログ・メールメンバー一覧画面

■ブログ投稿先に指定する場合
⇨ブログ・メールメンバーを選択⇨
ブログ投稿先に指定されたブログ・メールメンバー「★」が表示されます。

■ブログ投稿先の指定を解除する場合
⇨「★」のついているブログ・メールメンバーを選択⇨

2 ブログ・メールメンバーを選択⇨■

ブログ・メールメンバー詳細画面

3 目的の項目を選択⇨⇨メールアドレスを入力⇨■

■電話帳／送受信アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合
⇨目的の項目を選択⇨⇨「アドレス参照入力」⇨■⇨「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」⇨■⇨目的のメールアドレスを選択⇨■（2回）

SMSを送信する

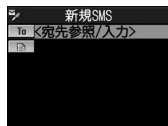
ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信することができます。

1 ⇨「SMS作成」⇨■

SMS作成画面

2 「To」⇨■⇨「直接編集」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

3 「」⇨■⇨本文を入力⇨■

4

もっと使いこなそう

便利な機能

メール作成時に利用できる機能

- 電話帳から宛先を入力する
- 送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する
- ブログ・メールメンバーに送信する
- 宛先のタイプを変更する
- 宛先を削除する
- 冒頭文／署名を挿入する
- マイ絵文字を入力する
- SMSの本文に入力する文字の種類を指定する
- 本文を消去する
- SMSをS!メールに変更する

（▶P.5-16）

メール送信時に利用できる機能

- S!メールの優先度を指定する
- SMSがサーバーに保管される期間を指定する
- 相手にメールが届いたことを確認する
- 送信しないで保存する
- 送信しないで削除する

（▶P.5-17）

ファイルの添付で利用できる機能

- カメラで撮影した画像／動画をそのままS!メールに添付する
- S!メールに添付したファイルを削除する

（▶P.5-18）

ブログ・メールメンバーで利用できる機能

- メールアドレスを編集する
- ブログ・メールメンバーからメールアドレスを削除する
- ブログ・メールメンバー名を編集する
- ブログ・メールメンバー名を初期化する

（▶P.5-18）

デコレメールで利用できる機能

- 入力済みの文字を装飾する
- 装飾を変更する
- 装飾を1つ前の状態に戻す
- 装飾内容を確認する
- 装飾をすべて解除する
- デコレメールを自動的に作成する
- テンプレートとして保存する
- テンプレートをダウンロードする
- テンプレートを利用してデコレメールを作成する
- テンプレートを編集する
- テンプレートのタイトルを編集する
- テンプレートを削除する

（▶P.5-18）

S!メール作成に関する設定

- 冒頭文／署名を編集する
- 冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する
- S!メールが相手に届いたことを確認できるようにする

(▶P.14-21)

SMS作成に関する設定

- SMSが相手に届いたことを確認できるようにする
- SMSがサーバーに保管される期間を設定する
- SMSの本文に入力する文字の種類を設定する

(▶P.14-21)

新着メールを確認する

S!メールやSMSは自動的に受信されます。受信が終了すると、受信結果画面が表示されます。

● S!メールは、国内でも海外でも、添付ファイルを含む全文が受信されます。お客様のご契約内容に応じて、所定の料金が発生しますので、ご注意ください。

●感情お知らせメールとは

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情を感情アイコンでお知らせします。
また、受信したメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときにもキーワードアイコン（P.14-22）でお知らせします。

受信結果画面

● 表示される感情アイコンには以下の種類があります。

アイコン	意味	アイコン	意味
	緊急		アドバイス
	好き		ファイト
	嫌い		お誘い・募集
	喜び		感想
	怒り		お願い
	哀しみ		通知
	楽しい		OK
	驚き		返事
	質問		お知らせ

※ 上記アイコン通知対象外の場合「—」が表示されます。

1【受信結果画面】で「メール」⇨■

■メール本文を読み上げる場合

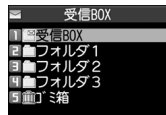
⇨✉
複数のメールを同時に受信した場合は、新しいメールから順に読み上げます。□を押すと、次のメールを読み上げます。

2 メールを選択 ⇨■

補足

- デスクトップアイコンを選択して新着メールを確認することもできます。
- 受信したメールによっては、内容に合わない感情アイコンが表示される場合があります。

受信メールを確認する

1 ✉⇨「受信BOX」⇨■

フォルダー一覧画面

2 フォルダを選択 ⇨■

メール一覧画面

③メールを選択⇨[■]

メール詳細画面

■前後のメールを確認する場合
⇨[◐]

補足

- 「タッチセンサー設定」の「スクロール機能」を「ON」に設定しているときは、[︿]／[﹀]でメール詳細画面をスクロールすることができます。
- 添付されているファイルによっては、コンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。

メールを返信する

送信元のメールアドレスや電話番号を宛先にしたメールを作成できます。

①【メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨[■]⇨[✉]

■宛先が複数ある場合
⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨[■]

②題名／本文を編集⇨[✉]

メールを引用返信する

①【メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨[■]⇨[Y!]

②題名／本文を編集⇨[✉]

補足

- 送信元のS!メールに添付されているファイルは、返信メールから削除されます。
- 本文の引用返信はS!メールでのみ利用できます。

メールを選択して受信する

サーバーに保管されているメールのリストを受信して、そこから本文を受信したり、転送したりすることができます。

①[✉]⇨「サーバーメール操作」⇨[■]⇨「メールリスト」⇨[■]（⇨「YES」⇨[■]）

メールリスト画面

②受信するメールを選択⇨[☞]⇨「メール本文受信」⇨[■]⇨「1件受信」⇨[■]

■複数のメールを受信する場合
⇨[☞]⇨「メール本文受信」⇨[■]⇨「選択受信」⇨[■]⇨受信するメールを選択⇨[■]⇨[✉]

5 メール

■すべてのメールを受信する場合

⇨[↵]⇨「メール本文受信」⇨[■]⇨「全受信」⇨[■]

補足

- 全受信中に受信できないメールがある場合は、その時点で受信は中止されます。
- 受信件数が 1 件の場合、受信したメールが表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール受信時に利用できる機能

- メールを手動で受信する

(▶P.5-20)

メール確認時に利用できる機能

- S!メールの続きを受信する
- S!メールの続きを受信しないで削除する
- メールを音声で読み上げる
- メール情報を確認する

(▶P.5-20)

サーバーメール操作で利用できる機能

- メールリストを更新する
- メールリストの表示方法を切り替える
- サーバーのメールの情報を確認する
- サーバーのメールを転送する
- サーバーのメールを削除する
- サーバーの空き容量を確認する

(▶P.5-21)

設定

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メールの着信音を鳴らす時間を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 新着メールがあるときに本機を開いて新着メールの閲覧画面を表示するように設定する

(▶P.14-10)

メール受信に関する設定

- メールアドレスを変更する
- 感情アイコンを表示しないようにする
- 操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する
- メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する
- 読み上げの音声を設定する
- S! メールを「受信通知」のみで受信するように設定する

(▶P.14-22)

受信メール確認に関する設定

- 返信時の引用符を変更する

(▶P.14-23)

各種メールの保管場所について

待受画面で☒を押すと、メールメニュー画面が表示されます。
これまで送受信したり、保存したメールは、以下の場所に保管されます。

メールメニュー画面

送受信メールを確認する

〈例〉送信メールを確認する

❶ ☒➡「送信BOX」➡■

フォルダ一覧画面

❷ フォルダを選択➡■

メール一覧画面

❸ メールを選択➡■

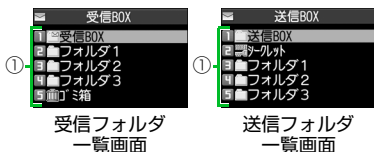
メール詳細画面

■前後のメールを確認する場合
➡◘

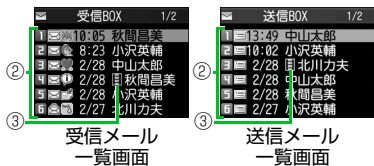
補足

- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、ゴミ箱のメール、古い送受信メールの順に削除されます。ただし、未読メールまたは保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

メール画面の見かた

メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。

受信フォルダ一覧画面

送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面

受信メール一覧画面

送信メール一覧画面

メール詳細画面

受信メール詳細画面　送信メール詳細画面

①	フォルダ種別 : 通常のフォルダ : ゴミ箱フォルダ : シークレットフォルダ
②	メール状態 : 受信メール未読 : 受信メール既読 : 受信メール未読保護 : 転送済みメール : 返信済みメール : 宛先が１件の送信メール : 宛先が複数のメール
③	メール種別／添付ファイル種別 : 本体のSMS : USIMカード内のSMS : 本文未受信のS!メール : 画像添付／本文に画像貼付 : 動画添付 : メロディ添付 : ミュージック添付 : 著作権保護情報を含むファイル添付 : 電話帳／スケジュール／Bookmark添付 : ウィジェット添付 : 電子コミック添付 : サーバーメール転送 : その他のファイル添付 : 複数のファイルを添付

※フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは、以下の意味を示します。

: 未読メールがあるフォルダ
: ロックされているフォルダ
: 自動振り分けが設定されているフォルダ
: 保護されているメール
: 一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
: 送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
: 添付ファイルが削除されたメール
: 優先度の高いメール

補足

- 著作権保護情報を含むファイルは、データフォルダに保存しないと表示／再生できません。
- 配信確認を受信済のメールについては、送信メール詳細画面の「Subject」に「 」が表示されます。

メールを振り分ける

メールアドレスや題名などの条件をあらかじめ設定し、送受信したメールを自動的に指定したフォルダに振り分けます。

1【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択⇨[↵]⇨「自動振分け設定」⇨[■]

■すでに自動振り分けの条件が設定されている場合
⇨変更する条件を選択⇨[↵]

2「アドレス振分け」⇨[■]⇨「アドレス参照入力」／「グループ参照」／「ブログ・メールメンバー参照」／「直接入力」⇨[■]

■メールの題名で振り分ける場合
⇨「題名振分け」⇨[■]⇨題名を入力⇨[■]

■返信不可／送信失敗のメールを振り分ける場合
⇨「返信不可振分け」／「送信失敗振分け」⇨[■]

■電話帳に登録がされていないアドレスを振り分ける場合
⇨「電話帳登録なし」⇨[■]

補足

- 「返信不可振分け」は受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「送信失敗振分け」は送信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「アドレス参照入力」では、電話帳、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧からアドレスを入力することができます。

自動振り分け設定を解除する

1【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択⇨[↵]⇨「自動振分け設定」⇨[■]

2目的の条件を選択⇨[↵]⇨「解除」⇨[■]

3「1件解除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

■複数の条件を解除する場合
⇨「選択解除」⇨[■]⇨解除する条件を選択⇨[■]⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]

■すべての条件を解除する場合
⇨「全解除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

ともまとめーるを利用する

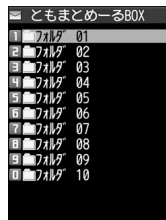
メールアドレスをともまとめーるに登録しておくと、ともまとめーるBOXを選択するだけで登録したメールアドレスとの送受信メールを確認することができます。

ともまとめーるを確認する

1[✉]⇨「ともまとめーるBOX」⇨[■]

ともまとめーるフォルダ一覧画面

2フォルダを選択⇨[■]

5 メール

ともまとめーるを登録する

1 【ともまとめーるフォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択➡[✉]➡「直接編集」➡[■]➡メールアドレスを入力➡[■]

■電話帳／送受信アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合
➡目的のフォルダを選択➡[✉]➡「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」➡目的のメールアドレスを選択➡[■]

ともまとめーるを解除する

1 【ともまとめーるフォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択➡[↵]➡「登録解除」➡[■]➡「YES」➡[■]

メールの表示にロックをかける

BOXにロックをかける

1 [✉]➡「メール設定」➡[■]➡「BOXロック」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]

2 ロックするBOXを選択➡[■]
操作2を繰り返して、ロックをかけるBOXを指定します。

3 [✉]

フォルダにロックをかける

1 【フォルダ一覧画面】でロックをかけるフォルダを選択➡[↵]➡「フォルダロック」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]
ロックをかけたフォルダは「🔒」と表示されます。

補足

- BOX／フォルダのロックを解除するには、同じ操作を行います。
- ゴミ箱フォルダをロックすることもできます。
- ロックをかけたBOX／フォルダのメールを表示するには、端末暗証番号の入力が必要です。

メールをシークレットフォルダに保管する

あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください(P.4-9)。

● 未読メールはシークレットフォルダに保管できません。

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択➡[↵]➡「シークレットに保管」➡[■]

2 「1件保管」➡[■]

■複数のメールを保管する場合
➡「選択保管」➡[■]➡保管するメールを選択➡[■]➡メール選択の操作を繰り返す➡[✉]➡「YES」➡[■]

■フォルダ内のすべてのメールを保管する場合
➪「全保管」➪■➪「YES」➪■

●通常のメールデータに戻す

1【フォルダ一覧画面】で「シークレット」➪■

2元に戻すメールを選択➪[ ]➪「シークレットから出す」➪■

3「1件出す」➪■➪戻すフォルダを選択➪■

■複数のメールを戻す場合
➪「選択して出す」➪■➪戻すフォルダを選択➪■➪元に戻すメールを選択➪■➪メール選択の操作を繰り返す➪[ ]➪「YES」➪■

■すべてのメールを戻す場合
➪「全て出す」➪■➪戻すフォルダを選択➪■➪「YES」➪■

S! メールの添付ファイルを保存する

画像／動画／メロディ／ミュージック／Flash®ファイルを保存する

1【メール詳細画面】で目的の添付ファイルを選択➪[ ]➪「データ保存」➪■➪「YES」➪■

2フォルダを選択➪■

■画像を待受画面などに表示する場合
➪「YES」➪■➪項目を選択➪■
待受画像などに設定しない場合は、「NO」を選択して■を押します。

■メロディを着信音などに設定する場合
➪「YES」➪■➪項目を選択➪■
着信音などに設定しない場合は、「NO」を選択して■を押します。

本文に貼り付けられている画像を保存する

1【メール詳細画面】で[ ]➪「挿入画像保存」➪■

2本文の画像ファイルを選択➪■➪「YES」➪■➪フォルダを選択➪■

3「YES」➪■➪項目を選択➪■

■待受画像などに設定しない場合
➪「NO」➪■

電話帳データを保存する

1【メール詳細画面】で電話帳データを選択➪■（2回）➪「本体」／「USIMカード」➪■➪「新規登録」➪■

2各項目を編集➪[ ]

スケジュールデータを保存する

1【メール詳細画面】でスケジュールデータを選択➪■（2回）

ブックマークを保存する

1【メール詳細画面】でブックマークデータを選択 ⇨■（2回）⇨保存先を選択 ⇨■（⇨フォルダを選択 ⇨■）

注意

- 「microSD」には、メールに添付されたブックマークを保存することはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール管理に関する機能

- メールを保護する
- メールをほかのフォルダに移動する
- メールをゴミ箱に捨てる
- メールを削除する
- 既読メールをすべて削除する
- 配信確認をすべて削除する
- 添付ファイルを削除する
- 本体とUSIMカード間でSMSをコピーする
- USIMカードのSMSを削除する
- メールの色を変更する
- フォルダを追加する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- フォルダを削除する
- メールの保存件数を確認する
- 送信アドレス／受信アドレスを確認する
- ともまとめーるフォルダ内のメールをすべて削除する

（▶P.5-22）

メール利用に関する機能

- 送信済みのメールを再編集する
- 未送信のメールを送信する
- メールを転送する
- 送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- メール本文の電話番号に電話をかける
- メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する
- メール本文のURLからインターネットに接続する
- メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- キーワードを入力して情報を検索する
- 題名の表示方法を切り替える
- 本文の文字サイズを変更する
- フォルダ内のメールを検索する
- メールを並べ替える
- 条件に一致するメールのみ表示させる
- メールを元の一覧表示に戻す
- フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする
- 配信確認を表示する

（▶P.5-24）

設定

メール管理／利用に関する設定

- メール一覧画面の表示方法を設定する
- 添付のメロディファイルを自動で再生する
- 本文のスクロール行数を設定する
- 本文の文字サイズを設定する
- メールの各種機能の設定内容を確認する
- メールの各種機能の設定をリセットする

（▶P.14-23）

メール送信に関する機能

開始画面はここから

メール作成時に利用できる機能

電話帳から宛先を入力する

【S!メール作成画面】／【SMS作成画面】➡「To」➡■➡「電話帳」➡■➡検索方法を選択➡目的の電話帳を選択➡■➡目的のメールアドレス／電話番号を選択➡■

送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する

【S!メール作成画面】／【SMS作成画面】➡「To」➡■➡「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」➡■➡目的のメールアドレス／電話番号を選択➡■（2回）

- 「To」を選択中に を押しても、送信／受信アドレス一覧を表示できます。

ブログ・メールメンバーに送信する

【S!メール作成画面】➡「To」➡■➡「ブログ・メールメンバー」➡■➡目的のブログ・メールメンバーを選択➡■

- ブログ・メールメンバーに登録されているすべてのメールアドレスが宛先に入力されます。
- ブログ・メールメンバーはあらかじめ登録しておく必要があります。

宛先のタイプを変更する

【S!メール作成画面】➡「To」➡■➡目的の宛先を選択➡➡「宛先タイプ変更」➡■➡「To」／「Cc」／「Bcc」➡■

- 「Cc」とはS!メールのコピーを送信する宛先です。Ccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。
- 「Bcc」とはS!メールのコピーを送信する宛先です。Bccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。
- 「To」が1件もない場合は、メールを送信できません。

宛先を削除する

【S!メール作成画面】➡「To」➡■➡目的の宛先を選択➡➡「宛先削除」➡■➡「YES」➡■

冒頭文／署名を挿入する

【S! メール作成画面】 ⇨[↵]⇨「冒頭文貼付」／「署名貼付」 ⇨[■]

冒頭文／署名はあらかじめ登録しておく必要があります。

マイ絵文字を入力する

【本文入力画面】 ⇨[Y!]（長押し） ⇨絵文字を選択 ⇨[■]⇨[CLEAR]

[✉]／[Y!]でカテゴリが切り替わります。

マイ絵文字は S! メールでのみ使用できます。

SMSの本文に入力する文字の種類を指定する

【SMS 作成画面】 ⇨[↵]⇨「SMS 本文入力設定」 ⇨[■]⇨「日本語入力」（70 文字）／「半角英数入力」（160 文字） ⇨[■]

本文を消去する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】⇨[↵]⇨「本文消去」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

SMSをS! メールに変更する

【SMS 作成画面】 ⇨[↵]⇨「S! メールへの変換」 ⇨[■]

メール送信時に利用できる機能

S! メールの優先度を指定する

【S! メール作成画面】 ⇨[↵]⇨「優先度」⇨[■]⇨「高」／「中」／「低」 ⇨[■]

優先度を付けて S! メールを送信することができます。

SMSがサーバーに保管される期間を指定する

【SMS 作成画面】 ⇨[↵]⇨「SMS 有効期間設定」⇨[■]⇨保管期間を選択 ⇨[■]

相手が圏外などでSMSが届かなかった場合に、サーバーで保管する期間を指定します。

「0 日」にすると、一定時間後に再送したあとサーバーから削除されます。

相手にメールが届いたことを確認する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】⇨[↵]⇨「配信確認設定」／「SMS配信確認設定」 ⇨[■]⇨「要求する」／「要求しない」 ⇨[■]

「要求する」にすると、本機に配信確認が送信されます。

送信しないで保存する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】 ⇨[↵]⇨「保存」 ⇨[■]

メールは「保存BOX」に保存されます。保存メールは編集して送信することができます。

送信しないで削除する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】➡◙➡「メール削除」／「SMS削除」➡■➡「YES」➡■

ファイルの添付で利用できる機能

カメラで撮影した画像／動画をそのままS! メールに添付する

【S! メール作成画面】➡◙➡「カメラ起動」➡■➡「フォトモード」／「ムービーモード」➡■➡静止画／動画を撮影➡■

S! メールに添付したファイルを削除する

【S! メール作成画面】➡削除する添付ファイルを選択➡◙➡「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」➡■➡「YES」➡■

ブログ・メールメンバーで利用できる機能

メールアドレスを編集する

【ブログ・メールメンバー詳細画面】➡目的のメールアドレスを選択➡◙➡「アドレス編集」➡■➡メールアドレスを編集➡■

ブログ・メールメンバーからメールアドレスを削除する

【ブログ・メールメンバー詳細画面】➡目的のメールアドレスを選択➡◙

- 1 件削除の場合
  ➡「1 件削除」➡■➡「YES」➡■
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

ブログ・メールメンバー名を編集する

【ブログ・メールメンバー一覧画面】➡目的のブログ・メールメンバーを選択➡◙➡「メンバー名編集」➡■➡メンバー名を編集➡■

ブログ・メールメンバー名を初期化する

【ブログ・メールメンバー一覧画面】➡目的のブログ・メールメンバーを選択➡◙➡「メンバー名初期化」➡■➡「YES」➡■

デコレメールで利用できる機能

入力済みの文字を装飾する

【本文入力画面】➡✎➡「変更」➡■➡装飾する先頭の文字を選択➡■➡装飾する最後の文字を選択➡■➡装飾メニューを選択➡■➡選択した範囲の文字を装飾

すべての文字を選択する場合は、変更を選択した後に、Y!を押します。

装飾を変更する

【本文入力画面】➪［✎］➪「変更」➪■➪装飾を変更する先頭の文字を選択➪■➪装飾を変更する最後の文字を選択➪■➪装飾メニューを選択➪■➪装飾を変更

すべての文字を選択する場合は、［変更］を選択した後に、［Y!］を押します。

装飾を1つ前の状態に戻す

【本文入力画面】➪［✎］➪「Undo」➪■

装飾内容を確認する

【本文入力画面】➪［✎］➪「🔍」➪■➪確認したら［CLEAR］／［Y!］

装飾をすべて解除する

【本文入力画面】➪［✎］➪「全解除」➪■➪「YES」➪■（➪■）

デコレメールを自動的に作成する

【本文入力画面】➪本文を入力➪［✎］➪「おまかせ」➪■➪［Y!］で装飾を切り替え➪■

入力した本文の内容から感情を理解し、装飾を自動的に作成します。

テンプレートとして保存する

【本文入力画面】➪本文を入力➪■➪［メニュー］➪「テンプレート」➪■➪「テンプレート保存」➪■➪「YES」➪■

挿入画像以外の添付ファイルはテンプレートとして保存されません。

テンプレートはダウンロードしたものを含め最大で45件まで保存できます。保存してあるテンプレートは削除することができます。

テンプレートをダウンロードする

［✉］➪「デコレメールテンプレート」➪■➪「ダウンロード」➪■（2回）➪画面の指示に従ってダウンロードする

テンプレートを利用してデコレメールを作成する

［✉］➪「デコレメールテンプレート」➪■➪目的のテンプレートを選択➪■➪［✉］

テンプレートを編集する

［✉］➪「デコレメールテンプレート」➪■➪目的のテンプレートを選択➪■➪［メニュー］➪「編集」➪■➪本文を編集➪■（2回）➪「YES」➪■

テンプレートのタイトルを編集する

［✉］➪「デコレメールテンプレート」➪■➪目的のテンプレートを選択➪［メニュー］➪「タイトル編集」➪■➪タイトルを編集➪■

テンプレートを削除する

[✉]➡「デコレメールテンプレート」➡[■]➡目的のテンプレートを選択➡[🄿]➡「削除」➡[■]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡削除するテンプレートを選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

メール受信／確認に関する機能

開始画面はここから

【メール一覧画面】................................P.5-7
【メール詳細画面】................................P.5-8
【メールリスト画面】...............................P.5-8

メール受信時に利用できる機能

メールを手動で受信する

[✉]➡「新着メール受信」➡[■]➡受信結果が表示されたら「メール」を選択➡[■]➡受信したメールを選択➡[■]

- 受信を中止する場合は、[Y!]を押すか[CLEAR]を長押しします。
- 本機の電源がOFFのときや圏外のときにサーバーに保管されたメールを受信します。

メール確認時に利用できる機能

S! メールの続きを受信する

[✉]➡「受信BOX」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]➡目的の受信通知を選択➡[■]➡[✉]

- 本文を受信すると、受信通知は削除されます。
- 「S! メール設定」の「S! メール自動受信設定」を「手動受信」に設定しているときに操作します。

S! メールの続きを受信しないで削除する

[✉]➡「受信BOX」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]➡目的の受信通知を選択➡[■]➡[🄿]➡「削除」➡[■]➡「S! メール通知削除」／「サーバーメール削除」／「通知／サーバーメール削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

メールを音声で読み上げる

【メール詳細画面】➪▣➪「メール読み上げ」➪■

読み上げを停止するには ■ を押します。

読み上げを終了するには ✉ を押します。

メール情報を確認する

【メール一覧画面】➪▣➪「メール情報」➪■

受信メールの一覧画面でのみ利用できます。

サーバーメール操作で利用できる機能

メールリストを更新する

【メールリスト画面】➪▣➪「メールリスト更新」➪■

メールリストの表示方法を切り替える

【メールリスト画面】➪▣➪「一覧表示切替」➪■➪「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」➪■

サーバーのメールの情報を確認する

【メールリスト画面】➪目的のメールを選択➪▣➪「メール情報」➪■

サーバーのメールを転送する

【メールリスト画面】➪転送するメールを選択➪▣➪「転送」➪■➪「To」➪■➪宛先を入力➪✉

サーバーのメールを削除する

【メールリスト画面】➪削除するメールを選択➪▣➪「削除」➪■

- 1件削除の場合
  ➪「1件削除」➪■➪「YES」➪■
- 選択削除の場合
  ➪「選択削除」➪■➪削除するメールを選択➪■➪✉➪「YES」➪■
- 全削除の場合
  ➪「全削除」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■

サーバーの空き容量を確認する

✉➪「サーバーメール操作」➪■➪「サーバーメール容量」➪■

メール管理／利用に関する機能

開始画面はここから

メール管理に関する機能

メールを保護する

【メール詳細画面】 ➡[メニュー]➡「保護／保護解除」 ➡[■]

メールが保護されている場合は「保護／保護解除」を選択すると、保護が解除されます。

メールをほかのフォルダに移動する

【メール一覧画面】 ➡目的のメールを選択➡[メニュー]➡「フォルダ移動」 ➡[■]➡「1件移動」／「選択移動」／「全移動」➡[■]➡移動先のフォルダを選択➡[■]（➡移動するメールを選択 ➡[■]➡[✉]） ➡「YES」 ➡[■]

メール詳細画面からほかのフォルダに移動させることもできます。

メールをゴミ箱に捨てる

【受信メール一覧画面】 ➡[メニュー]➡「ゴミ箱へ捨てる」 ➡[■]➡目的のメールを選択➡[■]➡[✉]➡ 「YES」 ➡[■]

保護メール、配信確認はゴミ箱に捨てることはできません。

メールを削除する

【フォルダー覧画面】 ➡[メニュー]➡「受信メール全削除」／「送信メール全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力 ➡[■]➡「YES」 ➡[■]

【メール一覧画面】 ➡目的のメールを選択➡[メニュー]➡「削除」 ➡[■]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」 ➡[■]➡「YES」 ➡[■]
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」 ➡[■]➡削除するメールを選択 ➡[■]➡[✉]➡「YES」 ➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」 ➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡ 「YES」 ➡[■]

保護メールは削除できません。

既読メールをすべて削除する

【受信フォルダー覧画面】 ➡[メニュー]➡「既読メール全削除」 ➡[■]➡ 「YES」 ➡[■]

【受信メール一覧画面】 ➡[メニュー]➡「削除」➡[■]➡「既読削除」 ➡[■]➡「YES」➡[■]

保護メールは削除できません。

配信確認をすべて削除する

【受信メール一覧画面】 ➪[キー]➪「削除」➪■➪「配信確認全削除」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■

保護配信確認は削除できません。

添付ファイルを削除する

【メール詳細画面】(➪目的の添付ファイルを選択)➪[キー]➪「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」➪■➪「YES」➪■

本体とUSIMカード間でSMSをコピーする

MENU➪「ツール」➪■➪「USIMカード操作」➪■➪ 端末暗証番号を入力➪■➪「コピー」➪■➪「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」➪■➪「SMS」➪■➪「受信BOX」／「送信BOX」➪■➪フォルダを選択➪■➪コピーするSMSを選択➪■➪[メール]➪「YES」➪■

USIMカードのSMSを削除する

MENU➪「ツール」➪■➪「USIMカード操作」➪■➪ 端末暗証番号を入力➪■➪「削除」➪■➪「USIMカード」➪■➪「SMS」➪■➪「受信BOX」／「送信BOX」➪■➪フォルダを選択➪■➪削除するSMSを選択➪■➪[メール]➪「YES」➪■

メールの色を変更する

【メール一覧画面】➪目的のメールを選択➪[＊](長押し)

[＊]を長押しするたびに、赤→青→指定なし(黒)の順にメールの色が切り替わります。

フォルダを追加する

【フォルダ一覧画面】➪[キー]➪「フォルダ追加」➪■➪フォルダ名を入力➪■➪「YES」➪■➪「アドレス振分け」／「題名振分け」／「返信不可振分け」／「送信失敗振り分け」／「電話帳登録なし」➪■➪自動振り分け条件を設定➪[メール]➪「YES」／「NO」➪■

自動振り分けを設定しない場合は、「NO」を選択して■を押してください。

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】➪目的のフォルダを選択➪[キー]➪「フォルダ名編集」➪■➪フォルダ名を編集➪■

お買い上げ時に作成されているフォルダの名称は変更できません。

フォルダを並べ替える

【フォルダ一覧画面】➪目的のフォルダを選択➪[キー]➪「フォルダ並び替え」➪■➪位置を選択➪■

お買い上げ時に作成されているフォルダは並べ替えることはできません。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】⇒目的のフォルダを選択⇒[メニュー]⇒「フォルダ削除」⇒[■]⇒端末暗証番号を入力⇒[■]⇒「YES」⇒[■]

- 保護メールが保管されているフォルダ、お買い上げ時に作成されているフォルダは削除できません。
- フォルダ内に保管されているメールも削除されます。
- 自動振り分け設定されているフォルダを削除すると、自動振り分け設定も解除されます。

メールの保存件数を確認する

【フォルダ一覧画面】／【メール一覧画面】⇒[メニュー]⇒「保存件数確認」⇒[■]

- フォルダ一覧画面では、フォルダ内のすべてのメール件数、未読件数、保護件数を確認できます。
  メール一覧画面では、フォルダ内のメール件数を確認できます。

送信アドレス／受信アドレスを確認する

[左]（長押し）／[右]（長押し）⇒目的の項目を選択⇒[■]

ともまとめーるフォルダ内のメールをすべて削除する

【ともまとめーるフォルダ一覧画面】⇒目的のフォルダを選択⇒[メニュー]⇒「フォルダ内メール全削除」⇒[■]⇒端末暗証番号を入力⇒[■]⇒「YES」⇒[■]

メール利用に関する機能

送信済みのメールを再編集する

[メール]⇒「送信BOX」⇒[■]⇒フォルダを選択⇒[■]⇒目的の送信済みメールを選択⇒[メール]⇒宛先／題名／本文を編集⇒[メール]

未送信のメールを送信する

[メール]⇒「保存BOX」⇒[■]⇒目的のメールを選択⇒[■]⇒宛先／題名／本文を編集⇒[メール]

メールを転送する

【受信メール詳細画面】⇒[メニュー]⇒「返信／転送」⇒[■]⇒「転送」⇒[■]（2回）⇒宛先を入力⇒[メール]

- 題名／本文を編集することもできます。
- S! メールに添付／貼り付けられているファイルも転送されます。

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】⇒[メニュー]⇒「アドレス一覧表示」⇒[■]⇒目的のメールアドレス／電話番号を選択⇒[メニュー]⇒「アドレス登録」⇒[■]⇒「YES」⇒[■]⇒「本体」／「USIMカード」⇒[■]⇒登録方法を選択⇒[■]（⇒電話帳を検索⇒目的の電話帳を選択⇒[■]）⇒各項目を編集⇒[メール]

- 複数のメールアドレスがある送受信メールの場合は、電話帳に登録するメールアドレスを選択します。

メール本文の電話番号に電話をかける

【メール詳細画面】➡電話番号を選択➡■➡「音声発信」／「TVコール発信」➡■➡「発信」➡■

メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する

【メール詳細画面】➡メールアドレスを選択➡■➡S!メールを作成➡✉

メール本文のURLからインターネットに接続する

【メール詳細画面】➡URLを選択➡■➡「Yahoo!ケータイで接続」／「PCサイトブラウザで接続」➡■

メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】➡目的のメールアドレス／電話番号を選択➡メニュー➡「アドレス／番号登録」➡■➡「電話帳」➡■

- 本体に保存する場合
  ➡「本体」➡■➡登録方法を選択➡■（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡■）➡各項目を編集➡✉（➡「YES」／「NO」➡■）（➡「メモリ番号を入力」➡■）
- USIMカードに保存する場合
  ➡「USIMカード」➡■➡登録方法を選択➡■（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡■）➡各項目を編集➡✉（➡「上書き登録」／「追加登録」➡■）（➡「YES」／「NO」➡■）

キーワードを入力して情報を検索する

【受信メール詳細画面】➡メニュー➡「クイック検索」➡■➡「直接入力」➡■➡キーワードを入力➡■➡Y!／ブラウザ➡■➡検索結果から目的の項目を選択➡■

題名の表示方法を切り替える

【メール一覧画面】➡#（長押し）

- メール一覧表示設定が2行表示の場合、名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。
- メール一覧表示設定が1行表示、または1行＋本文表示の場合、題名表示→名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。ともまとめーるBOXのメール一覧で表示方法を切り替えることはできません。

本文の文字サイズを変更する

【メール詳細画面】➡📷（長押し）

フォルダ内のメールを検索する

【メール一覧画面】➡メニュー➡「メール検索」➡■➡「送信元検索」／「宛先検索」／「題名検索」➡■（➡検索条件の指定方法を選択➡■）➡メールアドレスを選択／メールアドレスを入力／題名を入力➡■

- 検索結果をさらに検索することができます。

メールを並べ替える

【メール一覧画面】 ➪[メニュー]➪「ソート」➪[■]➪条件を選択➪[■]

「フィルタ」と併用することができます。

条件に一致するメールのみ表示させる

【メール一覧画面】 ➪[メニュー]➪「フィルタ」➪[■]➪条件を選択➪[■]

「ソート」と併用することができます。

メールを元の一覧表示に戻す

【メール一覧画面】➪[メニュー]➪「全表示」➪[■]

検索、ソート、フィルタによって絞り込み表示になったメール一覧を、元の表示に戻します。

フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする

【受信メール一覧画面】➪[メニュー]➪「すべて既読」➪[■]➪「YES」➪[■]

配信確認を表示する

【送信メール詳細画面】➪[メニュー]➪「配信確認表示」➪[■]

配信確認を要求した送信メールの詳細画面でのみ利用できます。

インターネット

インターネットのしくみ

本機では、携帯電話専用ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」に接続して、さまざまなジャンルの情報を閲覧することができます。また、「PCサイトブラウザ」を利用して、パソコン用のページを閲覧することもできます。

• セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用することに同意されたものとします。
お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

※ PCサイトブラウザでは「警告画面表示設定」が「ON」に設定されている場合、サイト接続開始時に警告画面が表示されます。

通信料や情報料にご注意ください。
情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。
また、通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。
本機には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL（インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法）を利用できます。

Yahoo!ケータイに接続する

1

情報画面

2 項目を選択 ⇨■

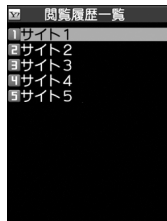
続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

3 閲覧が終了したら ⇨「YES」⇨■

補足

- 「タッチセンサー設定」の「スクロール機能」を「ON」に設定しているときは、／で情報画面をスクロールすることができます。

閲覧履歴から接続する

1 (長押し)⇨「閲覧履歴」⇨■

閲覧履歴画面

2 目的の履歴を選択 ⇨■

URLを入力して接続する

1 (長押し)⇨「URL入力」⇨■

URL入力画面

2 「〈新規入力〉」⇨■⇨URLを入力⇨■⇨「OK」⇨■

補足

- セキュリティで保護されている情報画面を表示しようとすると、SSL／TLS通信対応の開始画面が表示されます。SSL／TLS対応の情報画面には「」が表示されます。
- 情報画面によっては、認証が必要なものがあります。認証を要求する画面が表示されたら、文字入力欄を選択し、ユーザIDやパスワードを入力してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能
- PCサイトブラウザに切り替える
- Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

(▶P.6-13)

閲覧履歴で利用できる機能
- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

(▶P.6-13)

URL入力で利用できる機能
- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

(▶P.6-13)

証明書で利用できる機能
- 証明書の内容を確認する
- 証明書の有効／無効を切り替える

(▶P.6-14)

設定

インターネットに関する共通の設定
- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

(▶P.14-25)

PCサイトブラウザの画面の見かた

PCサイトブラウザでは、パソコン用のホームページがそのままの大きさで表示されます。画面を上下左右に動かすことで見たい箇所を表示することができます。

- サイトによっては正しく表示できない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。

PCサイトブラウザ画面

①	タブ ページごとにタイトル／URLを表示します。 マルチウィンドウで複数のページを表示したときに表示されます。
②	ページ切替 複数のページを表示しているとき、[メール]でページの切り替えができるときに表示されます。
③	レイアウト表示 [PC]: PCサイトブラウザを利用中に表示されます。
④	マルチウィンドウで開く リンク先のページを新しいウィンドウで開くことができるときに表示されます。

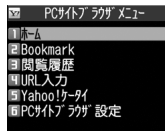
表示レイアウトについて

PCサイトブラウザでは、「PCスクリーン」と「スモールスクリーン」のそれぞれ2種類のレイアウトがあります。

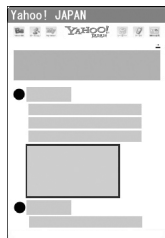
「PCスクリーン」では、上下左右に画面をスクロールさせることによってパソコン用のホームページを見ることができます。

「スモールスクリーン」では、本機のディスプレイ幅で表示されるため、上下のスクロール操作だけでパソコン用のホームページを見ることができます。

PCサイトに接続する

1 [Y!]（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨[■]

PCサイトブラウザメニュー画面

2「ホーム」⇨[■]（⇨「YES」／「NO」⇨[■]）⇨項目を選択⇨[■]

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

情報画面

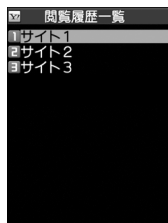
6 インターネット

③ 閲覧が終了したら[⌒]⇨「YES」⇨[■]

補足

- 「タッチセンサー設定」の「スクロール機能」を「ON」に設定しているときは、[︿]／[﹀]で情報画面をスクロールすることができます。

閲覧履歴から接続する

① 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「閲覧履歴」⇨[■]

閲覧履歴画面

② 目的の履歴を選択⇨[■]（⇨「YES」／「NO」⇨[■]）

URLを入力して接続する

① 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「URL入力」⇨[■]

URL入力画面

② 「〈新規入力〉」⇨[■]⇨URLを入力⇨[■]⇨「OK」⇨[■]（⇨「YES」／「NO」⇨[■]）

もっと使いこなそう

便利な機能

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

- 表示レイアウトを切り替える
- Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

（▶P.6-13）

閲覧履歴で利用できる機能

- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

（▶P.6-13）

URL入力で利用できる機能

- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

（▶P.6-13）

設定

インターネットに関する共通の設定

- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する

- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

（▶P.14-25）

PCサイトブラウザに関する設定

- ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する

（▶P.14-26）

画面を切り替える

スクロールさせて続きを見る

ページが画面内におさまらない場合は、■を押して画面をスクロールさせることによって、続きを見ることができます。

分割画面を切り替える（フレーム）

複数のフレームで分割されているページのときは、選択したフレームのみの表示に切り替えて操作することができます。

1 ■で目的のフレームを選択

2 ■➡「フレームイン」➡■

選択したフレームのみが画面に表示されます。このあとは通常の情報画面として操作することができます。

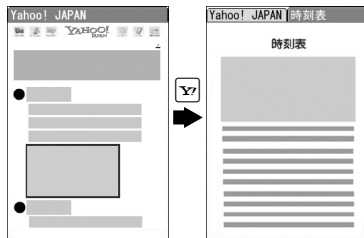
■フレーム分割画面に戻る場合

➡■➡「フレームアウト」➡■

リンク先のページをマルチウィンドウで表示する

最大で5つのページを同時に開くことができます。複数のページを開くとタブが表示され、■を押してページを切り替えることができます。

1 【情報画面】➡リンクを選択➡■

新しいウィンドウにリンク先のページが表示されます。

マルチウィンドウ画面

■ページを切り替える場合

➡■

■を押すたびにページが切り替わります。

■開いているページを閉じる場合

➡CLEAR➡「YES」➡■

補足

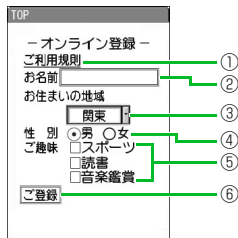
- リンク先以外のページをマルチウィンドウで開く場合は、以下のように操作します。
  ➡■➡「ウィンドウ操作」➡■➡「新ウィンドウで開く」➡■➡「Bookmark一覧」／「URL入力」（／「Yahoo!ケータイ」／「ホーム」）➡■➡表示するページを指定➡■

次のページへ進む／前のページに戻る

一度表示したページは、一時保存用のメモリ（キャッシュ）に記憶されます。■を押して「前のページへ戻る」／「次のページへ進む」を選択し■を押すと、通信を行わずに前のページに戻ったり、次のページに進んだりできます。

● キャッシュサイズをオーバーしたページを表示するときは、通信を行います。

リンク先や項目を選択する

ページ内にメニューやボタンなどが表示された場合は、以下のように操作します。

①	リンク先 選択して■を押すと、リンク先のページに移動します。
②	テキストボックス 選択して■を押すと文字入力（編集）画面が表示され、文字を入力できます。
③	プルダウンメニュー 選択して■を押すと、選択肢の一覧が表示されます。◆を押して目的の選択肢を選択し■を押します。
④	ラジオボタン 選択肢の中から1つだけ選択します。◆を押して目的の項目を選択すると、⦿がつきます。
⑤	チェックボックス 選択肢の中から複数の項目を選択できます。◆を押して目的の項目を選択すると、☑がつきます。
⑥	ボタン 選択して■を押すと、ボタンに割り当てられた機能が実行されます。

音楽や動画をストリーミング再生する

ページに表示されている音楽や動画をダウンロードしながら再生（ストリーミング再生）できます。

- ダウンロードしたデータは保存されません。
- ミュージックプレーヤーの操作については、P.9-5を参照してください。

1【情報画面】➡音楽／動画を選択➡■

2「YES」➡■

ダウンロードが開始されると、ミュージックプレーヤーが起動して再生が始まります。

■音量を調節する場合

➡◆

■一時停止する場合

➡■

もう一度■を押すと再生を再開します。

注意

- ストリーミング再生中、一時停止していてもパケット通信料が発生します。
- パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

もっと使いこなそう

便利な機能

画面操作に関する機能

- ページの表示を更新する
- ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する
- ページに表示されている背景画像を保存する
- ページのURLをメールで送る
- ページに表示されている電話番号に電話をかける
- ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する
- ページに表示されているURLから別のページに接続する
- ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する
- キーワードを入力して情報を検索する
- ページの文字サイズを変更する
- ページを拡大／縮小表示する
- ページの文頭／文末に移動する
- ページの文字コードを変更して正しく表示する
- Flash® を先頭から再生する
- ページのタイトル／URL／証明書を確認する
- ボタンの操作方法を確認する

（▶P.6-14）

設定

インターネットに関する共通の設定

- スクロールを設定する
- 画像またはメロディを表示／再生するかどうか設定する

（▶P.14-25）

Yahoo!ケータイに関する設定

- 情報画面の文字サイズを設定する
- Flash® 再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する

（▶P.14-26）

PCサイトブラウザに関する設定

- ページの表示レイアウトを設定する

（▶P.14-26）

ブックマークを利用する

よく利用するページのURLをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で接続することができます。

ブックマークに登録する

1. 【情報画面】で[メニュー]⇨「Bookmark」⇨■⇨「登録」⇨■⇨「YES」⇨■
2. フォルダを選択⇨■

ブックマークからページに接続する

1. [Y!]（長押し）⇨「Bookmark」⇨■

Bookmarkフォルダー一覧画面

■PCサイトブラウザのブックマークを表示する場合
[Y!]（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨■⇨「Bookmark」⇨■

2. フォルダを選択⇨■

Bookmark一覧画面

3. 目的のブックマークを選択⇨■

補足

- ページの表示中にブックマークから接続する場合は、以下のように操作します。
  [メニュー]⇨「Bookmark」⇨■⇨「一覧表示」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨目的のブックマークを選択⇨■

画面メモを利用する

表示中の情報画面を画面メモに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。

- 画面メモに登録できるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のみです。
- 画面メモで表示される内容は保存したときの内容となります。

画面メモに登録する

1. 【情報画面】で[メニュー]⇨「画面メモ」⇨■⇨「登録」⇨■⇨「YES」⇨■

画面メモの情報画面を表示する

1. [Y!]（長押し）⇨「画面メモ」⇨■

画面メモ一覧画面

❷目的の画面メモを選択 ⇨■

補足

• ページの表示中に画面メモを表示する場合は、以下のように操作します。
⇨「画面メモ」 ⇨■⇨「一覧表示」⇨■⇨目的の画面メモを選択 ⇨■

便利な機能

ブックマークで利用できる機能

- タイトルを編集する
- URL を編集する
- ブックマークをメールで送る
- ブックマークの登録件数を確認する
- フォルダを作成する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- ブックマークをほかのフォルダに移動する
- フォルダを削除する
- ブックマークを削除する

（▶ P.6-16）

画面メモで利用できる機能

- タイトルを編集する
- 画面メモを保護する
- 画面メモの保存件数を確認する
- 画面メモを削除する

（▶ P.6-17）

インターネット接続に関する機能

開始画面はここから

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能

PCサイトブラウザに切り替える

【情報画面】 ➪[]➪「PCサイトブラウザ切替」➪■➪「YES」➪■(➪「YES」／「NO」 ➪■)

Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

【情報画面】➪[]➪「Yahoo!ケータイ」➪■

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

表示レイアウトを切り替える

【情報画面】 ➪[]➪「表示モード切替」➪■

選択するたびに「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」が切り替わります。

Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

【情報画面】 ➪[]➪「ホーム」 ➪■

閲覧履歴で利用できる機能

閲覧履歴のURLをブックマークに登録する

【閲覧履歴画面】➪目的の履歴を選択➪[]➪「Bookmark登録」➪■➪「YES」➪■➪フォルダを選択➪■

履歴に登録されているURLを確認する

【閲覧履歴画面】 ➪目的の履歴を選択➪[]➪「URL表示」 ➪■

閲覧履歴を削除する

【閲覧履歴画面】 ➪目的の履歴を選択➪[]➪「削除」 ➪■

- 1件削除の場合
  ➪「1件削除」 ➪■➪「YES」 ➪■
- 選択削除の場合
  ➪「選択削除」➪■➪削除する履歴を選択➪■➪[]➪「YES」 ➪■
- 全削除の場合
  ➪「全削除」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」 ➪■

URL入力で利用できる機能

入力履歴から接続する

【URL入力画面】➪目的の入力履歴を選択➪■➪「OK」 ➪■

入力履歴の一部を変更して接続する

【URL入力画面】➪目的の入力履歴を選択➪■➪URL入力欄を選択➪■➪URLを変更➪■➪「OK」 ➪■

入力履歴のURLをメールで送る

【URL入力画面】➡目的の入力履歴を選択➡[▣]➡「S!メール作成」➡[■]➡宛先／題名／本文を入力➡[✉]

入力履歴のURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

入力履歴を削除する

【URL入力画面】➡目的の入力履歴を選択➡[▣]➡「削除」➡[■]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡[■]➡削除入力履歴を選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

証明書で利用できる機能

証明書の内容を確認する

[MENU]➡「設定」➡[■]➡「アプリケーション通信設定」➡[■]➡「証明書」➡[■]➡目的の証明書を選択➡[■]

証明書の有効／無効を切り替える

[MENU]➡「設定」➡[■]➡「アプリケーション通信設定」➡[■]➡「証明書」➡[■]➡目的の証明書を選択➡[▣]➡「有効／無効設定」➡[■]

操作するたびに有効／無効が切り替わります。

画面操作に関する機能

開始画面はここから

【情報画面】.............................P.6-3、P.6-5

ページの表示を更新する

【情報画面】➡[▣]➡「再読み込み」➡[■]

ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する

【情報画面】➡[▣]➡「ファイル保存」➡[■]（➡ファイルを選択）➡[■]➡「保存」➡[■]➡「YES」➡[■]（➡「YES」／「NO」➡[■]）

メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して[■]を押します。

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して[■]を押します。

ページに表示されている背景画像を保存する

【情報画面】⇨▣⇨「ファイル保存」⇨■（⇨背景画像⇨■）⇨■⇨「保存」⇨■⇨「YES」⇨■（⇨フォルダを選択）（⇨「YES」／「NO」⇨■）

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して■を押します。

ページのURLをメールで送る

【情報画面】⇨▣⇨「便利機能」⇨■⇨「S! メール作成」⇨■⇨「URL貼付」⇨■⇨宛先／題名／本文を入力⇨✉

ページのURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

ページに表示されている電話番号に電話をかける

【情報画面】⇨電話番号を選択⇨■⇨「音声発信」／「TVコール発信」⇨■⇨「発信」⇨■

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する

【情報画面】⇨メールアドレスを選択⇨■⇨S!メールを作成⇨✉

ページに表示されているURLから別のページに接続する

【情報画面】⇨URLを選択⇨■

ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【情報画面】⇨目的の電話番号／メールアドレスを選択⇨▣⇨「電話帳登録」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「本体」／「USIMカード」⇨■⇨「新規登録」／「追加登録」／「上書き登録」⇨■⇨各項目を編集⇨✉（⇨「上書き登録」／「追加登録」⇨■）（⇨「YES」／「NO」⇨■）（⇨メモリ番号を入力⇨■）

キーワードを入力して情報を検索する

【情報画面】⇨▣⇨「クイック検索」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨キーワードを入力⇨■⇨Y!／ブラウザ⇨■⇨検索結果から目的の項目を選択⇨■

以前に入力したキーワードから選択する場合は、「検索履歴」を選択して■を押し、目的のキーワードを選択して■を押します。

ページの文字サイズを変更する

【情報画面】⇨▣⇨「文字サイズ変更」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■

PCサイトブラウザで表示モードが「スモールスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページを拡大／縮小表示する

【情報画面】⇨▣⇨「ズーム」⇨■⇨倍率を選択⇨■

PCサイトブラウザで表示モードが「PCスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページの文頭／文末に移動する

【情報画面】 ➡ⓘ➡「便利機能」 ➡■ ➡「文頭ジャンプ」／「文末ジャンプ」➡■

ページの文字コードを変更して正しく表示する

【情報画面】 ➡ⓘ➡「便利機能」 ➡■➡「文字コード変換」➡■➡目的の文字コードを選択➡■

ページが正しく表示されていない場合に使用します。

Flash® を先頭から再生する

【情報画面】 ➡ⓘ➡「便利機能」 ➡■➡「リプレイ」 ➡■

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページのタイトル／URL／証明書を確認する

【情報画面】 ➡ⓘ➡「便利機能」 ➡■➡「サイト情報表示」 ➡■➡「タイトル表示」／「URL表示」／「証明書参照」 ➡■

ボタンの操作方法を確認する

【情報画面】 ➡ⓘ➡「ヘルプ」 ➡■

PCサイトブラウザのみ使用できます。

ブックマーク／画面メモに関する機能

開始画面はここから

【Bookmarkフォルダー覧画面】..... P.6-11
【Bookmark一覧画面】.................... P.6-11
【画面メモ一覧画面】........................ P.6-11

ブックマークで利用できる機能

タイトルを編集する

【Bookmark一覧画面】 ➡目的のブックマークを選択➡ⓘ➡「タイトル編集」 ➡■➡タイトルを編集➡■

URLを編集する

【Bookmark一覧画面】 ➡目的のブックマークを選択➡ⓘ➡「URL編集」 ➡■➡URLを編集➡■

ブックマークをメールで送る

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡ⓘ➡「S!メール作成」／「メール添付」➡■➡宛先／題名／本文を入力➡✉

「S!メール作成」ではブックマークのURLが本文の先頭に入力されたS!メール作成画面が表示されます。「メール添付」ではブックマークファイルが添付されたS!メール作成画面が表示されます。

ブックマークの登録件数を確認する

【Bookmarkフォルダー覧画面】／【Bookmark一覧画面】 ➡ⓘ➡「登録件数確認」 ➡■

フォルダー覧画面ではブックマーク全体の登録件数、Bookmark一覧画面ではフォルダ内の登録件数を確認できます。

フォルダを作成する

【Bookmarkフォルダー覧画面】➡ⓘ➡「フォルダ追加」 ➡■➡フォルダ名を入力➡■

フォルダ名を編集する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[ ]➡「フォルダ名編集」➡■➡フォルダ名を編集➡■

フォルダを並べ替える

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[ ]➡「フォルダ並び替え」➡■➡位置を選択➡■

お買い上げ時に登録されているフォルダは、並び替えることができません。

ブックマークをほかのフォルダに移動する

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡[ ]➡「フォルダ移動」➡■➡「1件移動」／「選択移動」／「全件移動」➡■➡移動先のフォルダを選択➡■（➡移動するブックマークを選択➡■➡[✉]）➡「YES」➡■

フォルダを削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[ ]➡「フォルダ削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

フォルダに保存されているブックマークも削除されます。

ブックマークを削除する

■ブックマーク全件を削除する場合

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡[ ]➡「Bookmark全削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

■フォルダ内のブックマークを削除する場合

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡[ ]➡「削除」➡■

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡■➡削除するブックマークを選択➡■➡[✉]➡「YES」➡■
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

画面メモで利用できる機能

タイトルを編集する

【画面メモ一覧画面】➡目的の画面メモを選択➡[ ]➡「タイトル編集」➡■➡タイトルを編集➡■

画面メモを保護する

【画面メモ一覧画面】➡目的の画面メモを選択➡[ ]➡「保護／保護解除」➡■

操作するたびに保護／保護解除が切り替わります。

画面メモの保存件数を確認する

【画面メモ一覧画面】➡[ ]➡「保存件数確認」➡■

画面メモを削除する

【画面メモ一覧画面】 ⇨目的の画面メモを選択 ⇨[↺]⇨「削除」 ⇨[■]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨[■]⇨「YES」 ⇨[■]
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨[■]⇨削除する画面メモを選択 ⇨[■]⇨[✉]⇨「YES」 ⇨[■]
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」 ⇨[■]⇨端末暗証番号を入力 ⇨[■]⇨「YES」 ⇨[■]

保護された画面メモは削除できません。

カメラ

7

本機には静止画／動画を撮影できるカメラが搭載されています。

静止画／動画を撮影

豊富なサイズ

S!メール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます（P.7-14）。

応用撮影

セルフタイマーはもちろん、フレームを付けて撮影したり、連続撮影も行えます（P.7-11、P.7-12）。

被写体に応じた撮影モード

人物、風景、スポーツモードなど被写体に適した撮影モードを選ぶことができます（P.7-14）。

チャンスキャプチャ

撮影可能時間を過ぎても動画の撮影が続けられるので、大切な場面ものがしません（P.7-8）。

※撮影終了時点から一定時間さかのぼって保存します。

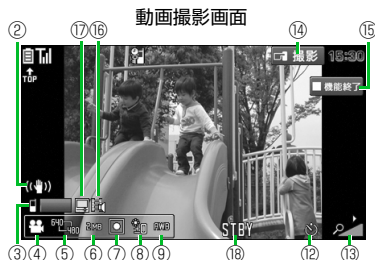
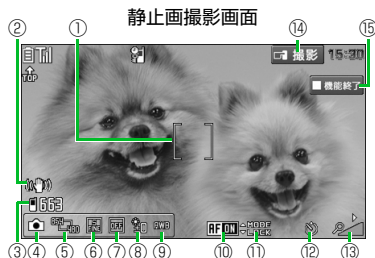
S!メールで送信

他社携帯電話　ソフトバンク携帯電話　パソコン

- 静止画はJPEG形式で、動画はMPEG4形式で保存されます。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂がつくと、不鮮明な画像になることがあります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手ブレ補正設定を「OFF」に設定している場合、撮影時に本機が動くと画像がぶれる原因となります。なるべく手ブレ補正設定を「オート」に設定して撮影することをおすすめします。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、画像が変色することがあります。
- シャッター音やセルフタイマーのタイマー音は、マナーモード中でも一定の音量で鳴ります。

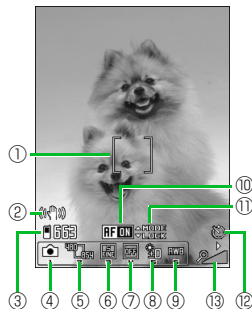
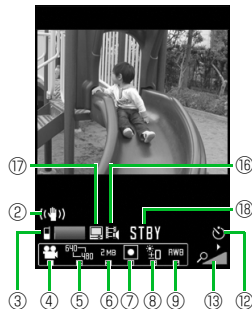
撮影画面について

撮影画面にはカメラの設定状態がアイコンで表示されます。

●本機を閉じているとき

静止画撮影画面

動画撮影画面

●本機を開いているとき

静止画撮影画面

動画撮影画面

①	**フォーカス枠（静止画）** オートフォーカスが設定されていると白い枠が表示されます。ピントが合った場合は緑の枠で表示され、フォーカスに失敗した場合は赤い枠で表示されます。
②	**手ブレ補正** ：手ブレ補正設定オート
③	**画像保存先（静止画）** 本体：　microSD： **保存可能枚数（静止画）** 白文字：11枚以上保存可能 黄文字：10枚以下保存可能 赤文字：保存可能（容量なし）
	動画保存先（動画） 本体：　microSD： **保存容量（動画）** 青：残り500Kバイト以上 黄：残り500Kバイト未満 赤：保存可能（容量なし）
④	**カメラモード切替** ：ムービーモード ：チャンスキャプチャ ：フォトモード ：オート連続撮影 ：マニュアル連続撮影 ：ボイスモード ：パノラマ撮影モード

⑤	画像サイズ（静止画／動画）選択 ・静止画（フォトモード） ～：3M（1536×2048）～SubQCIF（128×96） ・静止画（連続撮影） ～：フルスクリーン（240×427）～SubQCIF（128×96） ・静止画（パノラマ撮影モード） ：パノラマ（2592×480：固定） ・動画（ムービーモード） ～：VGA（640×480）～SubQCIF（128×96） ・動画（チャンスキャプチャ） ～：QVGA（320×240）～SubQCIF（128×96）
⑥	記録品質設定（静止画） ：スーパーファイン ：ファイン　：ノーマル
	ファイルサイズ設定（動画） ：メール※2　：長時間 ：2MB以下
⑦	撮影モード選択 ：オート　：ナイトモード ：人物　：ペット ：風景　：料理 ：逆光　：シーンOFF ：スポーツモード

⑧	明るさ調節 ～：+2～-2の範囲で調節
⑨	ホワイトバランス設定※1 ：オート　：電球 ：晴天　：蛍光灯 ：曇天
⑩	AF状態表示（静止画） ：AF ON ：接写 ：AF OFF
⑪	AF操作ガイダンス（静止画） AF切替とフォーカスロックの操作ガイダンス
⑫	セルフタイマー ：セルフタイマー設定中
⑬	ズーム状態表示 ：1段階～：16段階
⑭	サイドボタンガイド表示 撮影：シャッター
⑮	タッチセンサーガイド表示 機能終了：カメラ機能終了
⑯	記録種別設定（動画） ：映像＋音声 ：映像のみ　：音声のみ

⑰	記録品質設定（動画） ：長時間　：高品質 ：標準　：最高品質
⑱	撮影状態表示（動画） STBY：動画撮影待機中 ●REC：動画撮影中

※1　フォトモードまたは連続撮影の場合は、撮影モード選択で「シーンOFF」を選択したときのみ選択できます。
※2　画像サイズ選択をQCIF（176×144）、SubQCIF（128×96）に設定したときのみ使用できます。

手ブレ補正機能について

本機のカメラは、手ブレ補正機能が搭載されており、静止画撮影、動画撮影での手ぶれを防止できます。
手ブレ補正機能を「OFF」にすることもできます。

本機で静止画を撮影します。

静止画を撮影する

1. MENU ➡「カメラ」➡■➡「フォトモード」➡■

2. **撮影したい被写体を表示➡■**
   ピントが合い、フォーカス枠が緑色に変わった後、シャッターが切れます。

   ■撮影し直す場合
   ➡CLEAR➡「YES」➡■

静止画撮影画面　　静止画確認画面

3. ■

補足

- 撮影した静止画を S! メールに添付したり、待受画面の背景に設定することができます。（P.7-15）
- 撮影した静止画は、データフォルダの「マイピクチャ」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます。（P.14-32）
- フォーカスに失敗し、フォーカス枠が赤色に変わった場合でも、シャッターが切れます。

静止画撮影画面で利用するボタン

AF切替	
AFロック	
ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
ヘルプ	0

クイックメニューから静止画を撮影する

- クイックメニューは本機を閉じた状態で表示することができます。

1. タッチセンサーが有効（ON）になります。

2. **タッチセンサー（ ／ ／ ）を押す**

   ■待受画面に戻る場合
   ➡ ／ （長押し）

3. ／ で「 」を選択➡

静止画撮影画面（横画面表示）

■待受画面に戻る場合
➡

4 撮影したい被写体を表示 ⇨[]

5 [■]

■撮影し直す場合
⇨[︿]⇨「YES」⇨[■]

静止画撮影画面（横画面表示）で利用するボタン

ズーム（望遠）	[﹀]
ズーム（広角）	[︿]
フォトモードの終了	[■]

※ 撮影後、保存せずに終了する場合は[]（長押し）で終了します。

もっと使いこなそう

便利な機能

静止画撮影時に利用できる機能
- カメラモードを切り替える
- 画像サイズを選択する
- 撮影モードを選択する
- 画像の明るさを調節する
- 画像の色調を切り替える
- 保存容量を確認する
- オートフォーカスを切り替える
- 手ブレ補正を設定する

（▶P.7-14）

静止画撮影後に利用できる機能
- 撮影した静止画をブログに投稿する
- 撮影した静止画をデコレメールで送る
- 撮影した静止画をメールに添付して送る
- 撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 撮影した静止画の左右を反転させて保存する
- 撮影した静止画を待受画面に設定する

（▶P.7-14）

設定

撮影時の操作に関する設定
- 画質を設定する
- ホワイトバランスを設定する
- ちらつきを軽減する
- シャッター音を設定する
- 本機を閉じて撮影するときの表示のしかたを設定する

（▶P.14-31）

撮影後の操作に関する設定
- 撮影した静止画の保存先を設定する
- 撮影した静止画を自動的に保存する

（▶P.14-32）

音声つきの動画や映像のみ、音声のみの動画を撮影できます。

● 撮影した動画は、データフォルダの「ムービー」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます。（P.14-32）

動画を撮影する

1 MENU ⇨「カメラ」⇨■⇨「ムービーモード」⇨■

動画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示⇨■

動画の撮影が開始されます。

3 ■

動画確認画面

動画の撮影が終了します。

■撮影した動画を再生する場合
⇨Y!⇨「YES」⇨■

■撮影し直す場合
⇨CLEAR⇨「YES」⇨■

4 ■

動画撮影画面で利用するボタン

ズーム（望遠）	▢
ズーム（広角）	▢
ヘルプ	0

補足

• 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

クイックメニューから動画を撮影する

● クイックメニューは本機を閉じた状態で表示することができます。

1 ▯

タッチセンサーが有効（ON）になります。

2 タッチセンサー（▲／▼／■）を押す

■待受画面に戻る場合
⇨▯／▯（長押し）

❸ ⌃／⌄で「🎥」を選択⇨■

動画撮影画面（横画面表示）

■待受画面に戻る場合
⇨■

❹ 撮影したい被写体を表示⇨▯

動画の撮影が開始されます。

❺ ▯

動画の撮影が終了します。

❻ ■

■撮影し直す場合
⇨⌃⇨「YES」⇨■

動画撮影画面（横画面表示）で利用するボタン

ズーム（望遠）	⌄
ズーム（広角）	⌃
ムービーモードの終了	■

※ 撮影後、保存せずに終了する場合は▯（長押し）で終了します。

補足

• 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

大切な場面をのがさず撮影する（チャンスキャプチャ）

動画撮影時に、撮影可能時間を過ぎても撮りたい場面まで撮影を続けることができます。

❶【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で 1 ⇨「🎥」⇨■

❷ 撮影したい被写体を表示⇨■

動画の撮影が開始されます。
撮影可能時間を過ぎると、残り撮影時間の表示が点滅します。

❸ ■（2回）

注意

• 撮影した動画は、撮影を終了した時点から撮影可能な時間分までさかのぼって保存されます。それ以前に撮影した部分は保存されません。

音声のみを録音する

音声のみの動画として、音声を録音します。

❶【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で1➡「」➡■

❷■

録音が開始されます。

❸■（2回）

補足

- MENU➡「カメラ」➡■➡「ボイスモード」➡■でも起動できます。

クイックメニューから音声のみを録音する

● クイックメニューは本機を閉じた状態で表示することができます。

❶

タッチセンサーが有効（ON）になります。

❷タッチセンサー（／／）を押す

■待受画面に戻る場合

➡／（長押し）

❸／で「」を選択➡

音声録音画面（横画面表示）

■待受画面に戻る場合

➡

❹

録音が開始されます。

❺

録音が終了します。

❻

もっと使いこなそう

便利な機能

動画撮影時に利用できる機能

- カメラモードを切り替える
- 画像サイズを選択する
- 撮影モードを選択する
- 画像の明るさを調節する
- 画像の色調を切り替える
- 保存容量を確認する
- 撮影する動画の種類を変更する
- 手ブレ補正を設定する

(▶P.7-14)

動画撮影後に利用できる機能

- 撮影した動画をブログに投稿する
- 撮影した動画をメールで送る
- 撮影した動画を待受画面に設定する
- 動画のタイトルを編集する
- 撮影した動画を再生する

(▶P.7-14)

設定

撮影時の操作に関する設定

- 画質を設定する
- ファイルサイズを設定する
- ホワイトバランスを設定する
- ちらつきを軽減する
- シャッター音を設定する
- 本機を閉じて撮影するときの表示のしかたを設定する

(▶P.14-31)

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した動画の保存先を設定する
- 撮影した動画を自動的に保存する

(▶P.14-32)

連続撮影する

最大20枚までの静止画を連続撮影します。連続撮影には、オート連続撮影とマニュアル連続撮影があります。
オート連続撮影は、シャッターを切ると、設定した撮影枚数と撮影間隔で自動的に撮影します。マニュアル連続撮影は、1枚ずつシャッターを切りながら設定した枚数を撮影します。

● 連続撮影の撮影間隔／枚数の設定については、P.14-31を参照してください。

1【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で 1 ⇨「(AUTO)」／「(連続)」⇨■

連続撮影画面（マニュアル）

2 撮影したい被写体を表示⇨■

連続撮影確認画面

■連続撮影を中止する場合

オート連続撮影
⇨(終話)⇨「NO」⇨■
マニュアル連続撮影
⇨CLEAR

■撮影し直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨■

3 Y!（長押し）⇨「保存」／「鏡像保存」⇨■

補足

• 画像サイズは、「フルスクリーン」、「QVGA縦」、「QCIF」、「SubQCIF」のみ設定できます。

フレームを重ねて撮影する

1【静止画撮影画面】で(メニュー)⇨「フレーム選択」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨フレームを選択⇨■

2 撮影したい被写体を表示⇨■

フレーム撮影確認画面

3 ■

セルフタイマーを使う

● 撮影を終了すると、セルフタイマーは「OFF」になります。

1【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で[MENU]⇨「セルフタイマー設定」⇨■

2「ON」⇨■⇨セルフタイマーの時間を入力⇨■

3 撮影したい被写体を表示⇨■

セルフタイマーの動作がはじまり、撮影認識ランプが赤色で点滅します。
撮影の約5秒前からカウント音が鳴り、点滅が早くなります。

■セルフタイマーの動作を止める場合
⇨[メール]／[CLEAR]

4 ■

補足

- セルフタイマーのカウント中でも、■を押すと撮影できます。

パノラマで撮影する

本機を横方向に動かしながら撮影することによって、1枚のパノラマ写真を自動的に作成します。

● 撮影中に上下にぶれると、パノラマ写真の上下が狭くなったり、歪が出ることがあります。
● 動いている被写体は、うまく撮影できないことがあります。
● 被写体が単純な模様だったり、模様がない場合などは撮影に失敗することがあります。

1【静止画撮影画面】で[1]⇨「[パノラマ]」⇨■

パノラマ撮影画面

2 パノラマ撮影したい被写体の一方の端を表示⇨■

パノラマ撮影が開始されます。

パノラマ撮影中画面

本機を左右どちらか一方に動かします。画面に表示されている緑の線から被写体があまり上下しないように、なるべく水平に動かしてください。
画面に「GOOD」が表示される速度で動かします。速すぎるときは「FAST」が表示され、正確なパノラマ撮影ができません。

3 ■

パノラマ撮影が終了します。
撮影中に、保存可能容量になった場合は自動的に撮影が終了します。

■撮影し直す場合
⇨CLEAR⇨「YES」⇨■

■

もっと使いこなそう

便利な機能

連続撮影後に利用できる機能
- 連続撮影した静止画を大きく表示する
- 連続撮影した静止画を1枚だけ保存する
- 連続撮影した静止画を複数選んで保存する
- 連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する
- 連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 連続撮影した静止画をメールに添付する

（▶P.7-15）

フレーム撮影後に利用できる機能
- 保存する前にフレームを取り替える

（▶P.7-16）

設定

撮影時の操作に関する設定
- 連続撮影の撮影間隔／枚数を設定する

（▶P.14-31）

静止画／動画撮影時に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画撮影画面】……P.7-5
【動画撮影画面】……P.7-7

カメラモードを切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡1➡カメラモードを選択➡■

画像サイズを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡2➡画像サイズを選択➡■

撮影モードを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡4➡撮影モードを選択➡■

画像の明るさを調節する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡5➡明るさを選択➡■

画像の色調を切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡Ⓡ➡「カメラ調節」➡■➡「エフェクト設定」➡■➡「フルカラー」／「セピア」／「白黒」➡■

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡Ⓡ➡「保存容量確認」➡■

オートフォーカスを切り替える

【静止画撮影画面】➡Ⓡ➡「AF切替」➡■➡「AF ON」／「接写」／「AF OFF」➡■

撮影する動画の種類を変更する

【動画撮影画面】➡Ⓡ➡「記録種別設定」➡■➡「映像＋音声」／「映像のみ」／「音声のみ」➡■

手ブレ補正を設定する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】➡Ⓡ➡「手ブレ補正設定」➡■➡「オート」／「OFF」➡■

静止画／動画撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画確認画面】……P.7-5
【動画確認画面】……P.7-7

撮影した静止画／動画をブログに投稿する

【静止画確認画面】／【動画確認画面】➡✉➡「ブログ投稿」➡■（➡「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」／「VGA縮小添付」➡■）➡S! メールを作成して送信

あらかじめ「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先を指定しておいてください（P.5-4）。

撮影した静止画をデコレメールで送る

【静止画確認画面】 ⇨[✉]⇨「画像挿入」⇨[■]（⇨「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」⇨[■]）⇨デコレメールを作成して送信

撮影した静止画をメールに添付して送る

【静止画確認画面】 ⇨[✉]⇨「画像添付」⇨[■]（⇨「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」／「VGA縮小添付」⇨[■]）⇨S! メールを作成して送信

撮影した動画をメールで送る

【動画確認画面】 ⇨[✉]⇨「メール作成」⇨[■]⇨S! メールを作成して送信

設定した画像サイズによっては、メールに添付できない場合があります。

撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【静止画確認画面】 ⇨[☞]⇨「鏡像表示」／「正像表示」⇨[■]

撮影した静止画の左右を反転させて保存する

【静止画確認画面】 ⇨[☞]⇨「鏡像保存」⇨[■]

撮影した静止画を待受画面に設定する

【静止画確認画面】⇨[☞]⇨「イメージ貼付」⇨[■]⇨「待受画面」⇨[■]⇨表示方法を選択⇨[■]⇨表示を確認⇨[■]

撮影した動画を待受画面に設定する

【動画確認画面】 ⇨[☞]⇨「待受画面設定」⇨[■]

動画のタイトルを編集する

【動画確認画面】 ⇨[☞]⇨「タイトル編集」⇨[■]⇨タイトルを編集⇨[■]

撮影した動画を再生する

[MENU]⇨「カメラ」⇨[■]⇨「ムービー」⇨[■]⇨フォルダを選択⇨[■]⇨データを選択⇨[■]

動画の再生画面の見かたについてはP.9-5を参照してください。

連続撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

連続撮影した静止画を大きく表示する

【連続撮影確認画面】 ⇨目的の静止画を選択⇨[✉]

[◐]で静止画を切り替えることができます。

連続撮影した静止画を1枚だけ保存する

【連続撮影確認画面】 ⇨目的の静止画を選択⇨[✉]⇨[■]

7 カメラ

連続撮影した静止画を複数選んで保存する

【連続撮影確認画面】➡目的の静止画を選択➡■➡同じ操作を繰り返す➡Y!➡「保存」／「鏡像保存」➡■

選択を解除するには、解除する静止画を選択して■を押します。

連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する

【連続撮影確認画面】➡📋➡「全保存&自作アニメ」➡■➡「保存」／「鏡像保存」➡■➡登録先を選択➡■

連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【連続撮影確認画面】➡📋➡「鏡像表示」／「正像表示」➡■

連続撮影した静止画をメールに添付する

【連続撮影確認画面】➡目的の静止画を選択➡✉（2回）➡「画像添付」➡■（➡「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」➡■）➡S! メールを作成して送信

フレーム撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【フレーム撮影確認画面】.................. P.7-11

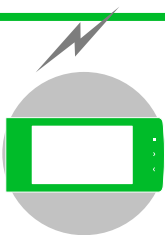
保存する前にフレームを取り替える

【フレーム撮影確認画面】➡📋➡「フレーム取替え」➡■➡フレームを選択➡■

テレビ

本機は地上デジタルテレビ放送の移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。
● ワンセグは日本国内でのみ利用できます。海外では放送方式や周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。

テレビ番組をワイドな横画面で楽しめます。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、データ放送も楽しめます。番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます(P.8-8)。

番組録画

視聴中の番組をメモリカードに録画して、あとで楽しむことができます(P.8-10)。

視聴／録画予約

番組の視聴や録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます(P.8-12)。

クイックインフォ機能

テレビを見ながら受信したメールの情報を確認することができます(P.14-6)。

テレビ利用時のご注意

● 自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくくなったり、映像や音声に気を取られたりして交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
● テレビを利用中に電話がかかってきたりメールを受信したりすると、テレビの映像や音声に影響することがあります。
● 機種変更や故障修理の際には、本機に保存した情報（テレビリンクやデータ放送時に入力した情報）を移し替えることはできません。別にメモをとるなどして保管してください。
● USIMカードを取り付けていない場合やソフトバンクとの契約を解除されている場合は、テレビを利用できません。

● 受信状態を良くするために、ワンセグアンテナを十分に伸ばしてください。映りが悪いときは、アンテナの向きを変えたり、本機を体から離したり近づけたり、場所を移動すると改善される場合があります。

● 以下のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。
 ・放送波が送信される電波塔から離れている場所
 ・山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
 ・トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

●「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　デジタル放送推進協会
パソコン：http://www.dpa.or.jp/
携帯電話：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

はじめてワンセグを利用されるとき

お買い上げ後、はじめてワンセグを利用する場合、横画面表示中の操作についての確認画面が表示されます。
内容を確認して■を押し、「YES」を選択して■を押します。
「NO」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

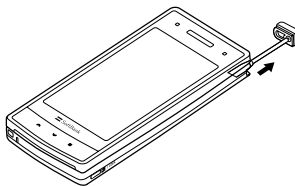
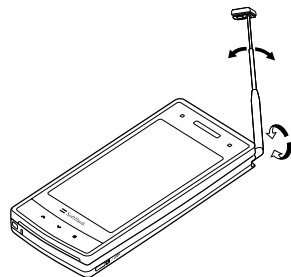
テレビの利用中に電話がかかってきたとき

テレビの利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知されたりした場合、テレビは中断し、各機能が動作します。各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

ワンセグアンテナについて

● ワンセグアンテナの方向を変える時は、無理に力を加えないでください。

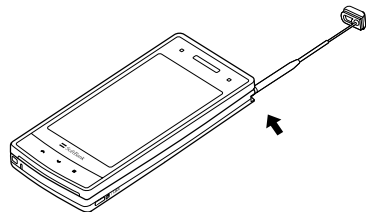
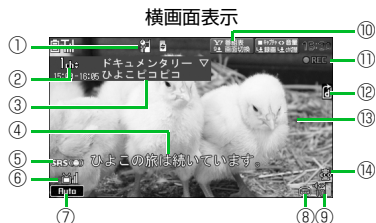
伸ばす

1 アンテナを止まるまで伸ばす

2 アンテナの方向を変える

しまう

1 アンテナの下の方を持ち止まるまで押し入れる

テレビ画面の見かた

横画面表示

縦画面表示

①	クイックインフォ テレビ視聴中に受信したメールの情報がテロップ表示されます。（P.14-6）
②	チャンネル（リモコン番号）
③	番組タイトル
④	字幕
⑤	音響効果が有効なときに表示（設定することはできません）
⑥	放送電波の受信レベル ：強 ：中 ：弱 ：放送圏外
⑦	TV効果（音響効果） OFF：音響効果OFF CS5.1ch：CS5.1ch Auto：オート Live Concert Drama Sports News Variety Movie：各ジャンル向け Manner：音漏れ低減
⑧	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑨	音量
⑩	ガイド表示 開いているとき：9（長押し）のガイド 閉じているとき：番組表とタッチセンサー■のガイド
⑪	録画状態表示 REC：ビデオ録画中 REC：予約録画中 PAUSE（赤色）：録画一時停止 タイムシフト再生状態 PAUSE（緑色）：一時停止 PLAY：通常速度再生 1.3：1.3倍速再生 FF：2倍速再生
⑫	補助情報表示 横画面で視聴中、データ放送が更新された場合に が表示されることがあります。
⑬	映像
⑭	TV省電力モード設定中 ：TV省電力モード
⑮	データ放送
⑯	操作モード ：映像モード ：データ放送モード

8 テレビ

チャンネル設定

ワンセグを利用するには、あらかじめチャンネル設定を行い、受信する地域をチャンネルリストに登録しておく必要があります。

1. MENU ⇨「TV」⇨■⇨「チャンネル設定」⇨■
2. 「地域選択」⇨■⇨ 地域を選択 ⇨■⇨都道府県／都市名を選択 ⇨■⇨「YES」⇨■

   選択した地域の放送局が設定され、チャンネルリストに登録されます。

補足

- 選択した地域の放送局が正しく受信できない場合は、「現在地から設定」で放送局を検索してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

チャンネル設定に関する機能

- 放送局を自動で設定する
- チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する
- ほかのチャンネルリストに切り替える

（▶P.8-14）

設定

チャンネルリストに関する設定

- チャンネルリストのタイトルを変更する
- チャンネルリストを削除する
- リモコンに割り当てるチャンネルを設定する
- チャンネルを削除する

（▶P.14-27）

その他の設定

- チャンネル設定を初期化する

（▶P.14-30）

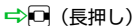
1 [MENU]⇨「TV」⇨[■]⇨「TV視聴」⇨[■]

テレビ視聴画面

2 ダイヤルボタンを押してチャンネルを選択

10チャンネルは[＊]、11チャンネルは[0]、12チャンネルは[#]を押します。

■チャンネルを順番に切り替える場合
⇨[◎]

■受信可能な放送局を自動で検索する場合
⇨[◎]（長押し）
検索を中止するには[✉]または[CLEAR]を押します。

3 テレビの視聴が終了したら[⌒]⇨「YES」⇨[■]

- 縦画面表示の場合でも、同様の操作でテレビを終了できます。
- [CLEAR]を長押し（1秒以上）してもテレビを終了できます。

補足

- マナーモード設定中の場合、イヤホンを接続していないときは、テレビの音量が「0」に設定されます。[◎]で音量を調整してください。
- 市販の Bluetooth® 対応オーディオ機器からテレビの音を再生することができます。（P.13-5）

テレビ視聴中に利用するボタン

一時停止／再開※1	[■]
音量調節	[◎]
消音（ミュート）	[CLEAR]
縦画面表示／横画面表示の切り替え	[9]（長押し）
画面表示の切り替え※2	[✓]（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

※1　テレビの視聴を再開するとタイムシフト再生になります。

※2　縦画面表示のときのみ利用できます。

8 テレビ

視聴中にタイムシフト再生する

テレビの視聴を一時中断しても、後追いで再生することができます。

- ワンセグ視聴を自分で中断したとき、または音声電話やTVコールの着信時にタイムシフト再生ができます。
- タイムシフト再生設定を「オートOFF」に設定しているときは、タイムシフト再生ができません。

1 【テレビ視聴画面】で■

テレビの視聴が一時停止されます。

2 テレビ視聴を再開できる状態になったら➩■

タイムシフト再生されます。

■蓄積されたタイムシフト再生データの先頭からタイムシフト再生を開始する場合

➩◧

■再生速度を切り替えたい場合

➩◨

■タイムシフト再生を終了する場合

➩■

注意

- タイムシフト再生データは最大約 2 分間蓄積され、2分を超えると古いデータから順に上書きされます。2分以上一時停止してからタイムシフト再生を開始した場合は、一時停止した場面からではなく、蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生を開始します。

補足

- テレビ視聴の一時停止中およびタイムシフト再生中はチャンネルを切り替えることができません。

クイックメニューからテレビを視聴する

- クイックメニューは本機を閉じた状態で表示することができます。

1 ▯

タッチセンサーが有効（ON）になります。

2 タッチセンサー（︿／﹀／□）を押す

■待受画面に戻る場合

➩▯／▯（長押し）

3 ︿／﹀で「📺」を選択➩□

テレビ視聴画面（横画面表示）

■待受画面に戻る場合

➩▯（長押し）➩「YES」➩□

テレビ視聴画面（横画面表示）で利用するボタン

静止画保存	■
番組録画開始／番組録画終了	■（長押し）
音量調節	／（音量を下げる／音量を上げる）
チャンネル変更	（長押し）／（長押し）
テレビ視聴画面の終了	（長押し）

データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。データ放送では番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

1【テレビ視聴画面】で

データ放送モード画面

データ放送モードに切り替わります。
リンク項目を選択すると、インターネットに接続して番組に関連するページを表示できます。

■映像モードに切り替える場合

⇨

データ放送モード中に利用するボタン

リンク項目の選択	
リンク項目の決定	■
ページの切り替え	
前のページに戻る	CLEAR
画面表示の切り替え	（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

注意

- データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。
- 横画面表示ではデータ放送を利用できません。

番組表を利用する

番組表を利用してテレビを起動したり、視聴／録画予約を行ったりすることができます。

● はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。

1 MENU ⇨「TV」⇨ ■ ⇨「番組表」⇨ ■

利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。
初めて番組表を利用する場合は、初期設定をする必要があります。画面の指示に従って操作してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

テレビ視聴に関する機能

- 番組情報を表示する
- 画面の明るさを調整する
- 主音声／副音声を切り替える
- 音声を切り替える
- 視聴中のチャンネルリスト情報を表示する
- 視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する
- 番組を選択する

（▶ P.8-14）

データ放送に関する機能

- データ放送から接続したページを更新する
- SSL通信で使用している証明書を確認する
- ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

（▶ P.8-15）

テレビリンクに関する機能

- テレビリンクを登録する
- テレビリンクからページや情報を表示する
- テレビリンクの詳細情報を表示する
- テレビリンクの登録件数を表示する
- テレビリンクを削除する

（▶ P.8-15）

設定

映像／音に関する設定

- 字幕の表示方法を設定する
- 横画面表示のアイコンを常時表示するかどうかを設定する
- バックライトを弱くして電池の消耗を抑える
- テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する
- テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する
- 音響効果を設定する
- 映像効果を設定する
- 電話の着信などがあったときに自動的にワンセグ視聴を一時停止（タイムシフト再生開始）にするかどうかを設定する

（▶ P.14-28）

データ放送に関する設定

- データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する
- データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する
- データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する

（▶ P.14-29）

番組を録画する

視聴中の番組をメモリカードに録画できます。
● データ放送は録画されません。

1【テレビ視聴画面】で✉（長押し）
番組の録画が開始されます。

■静止画を保存する場合
⇨✉
データフォルダのTVフォルダに保存されます。

2 ✉
録画を終了します。

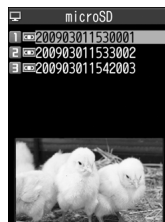
■保存容量がいっぱいになった場合
自動的に録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。

注意

- 録画中はチャンネルを変更できません。
- 「録画不可」の制限がある番組は録画できません。また、録画中に「録画不可」の制限がかかった場合は、録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。
- 録画中に📺が表示されて放送圏外になった場合は、録画が自動的に一時停止します。放送電波の受信レベルが弱以上になると、自動的に録画を再開します。
- お客様が録画された内容は、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画した番組を再生する

1 MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「TV」⇨■

2「ビデオ」⇨■⇨「microSD」⇨■

録画番組一覧画面

■静止画を再生する場合
⇨「イメージ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■

❸ 再生するファイルを選択 ⇨■

録画番組再生画面

■再生を中断する場合

⇨CLEAR

補足

- 前回再生を中断した番組を選択すると、続きから再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択して■を押すと、前回の続きから再生されます。

番組再生中に利用するボタン

一時停止／再開	■
音量調節	
消音（ミュート）	Y!
早送り再生	
コマ送り	一時停止中に
30秒スキップ	（長押し）
音響効果切替	✉

もっと使いこなそう

便利な機能

番組録画に関する機能

- 録画した番組のタイトルを編集する
- 録画した番組のタイトルを初期化する
- 録画番組一覧画面の表示方法を切り替える
- 録画した番組の情報を確認する
- 保存容量を確認する
- 録画した番組を削除する

（▶ P.8-16）

録画番組再生に関する機能

- 再生する位置を選択する

（▶ P.8-16）

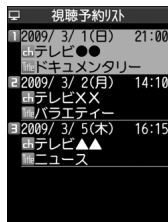
設定

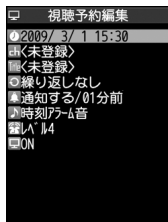
番組録画に関する設定

- 電池残量が少ないときの録画の継続を設定する

（▶ P.14-29）

視聴予約を登録する

1. MENU⇨「TV」⇨■⇨「視聴予約リスト」⇨■

視聴予約リスト一覧画面

2. ⇨「新規登録」⇨■

視聴予約登録画面

3. 「」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨日時を入力⇨■

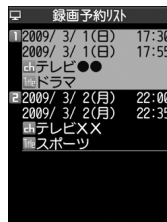
■カレンダーから入力する場合
⇨「カレンダーから入力」⇨■⇨月日を選択⇨■⇨時刻を入力⇨■

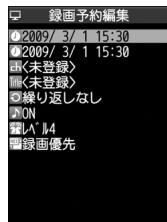
4. 「」⇨■⇨チャンネルを選択⇨■

5. 「」⇨■⇨「通知する」／「事前通知する」／「通知しない」⇨■（⇨事前通知時間を選択⇨■）

6.

録画予約を登録する

1. MENU⇨「TV」⇨■⇨「録画予約リスト」⇨■

録画予約リスト一覧画面

2. ⇨「新規登録」⇨■

録画予約登録画面

❸「 」➡■➡「直接入力」➡■➡録画開始日時を入力➡■

❹「 」➡■➡「直接入力」➡■➡録画終了日時を入力➡■

■カレンダーから入力する場合
➡「カレンダーから入力」➡■➡月日を選択➡■➡時刻を入力➡■

❺「 」➡■➡チャンネルを選択➡■

❻「 」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

❼ （➡「YES」／「YES（以後確認しない）」➡■）

設定した時刻になると

視聴予約の場合は、アラーム音が５分間鳴り、開始日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されます。いずれかのボタンを押すと、アラーム音は停止します。
録画予約の場合は、開始日時の１分前にアラーム音が約２秒間鳴ります。ディスプレイには開始日時、終了日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されたあと、テレビ視聴画面が表示されます。開始日時になると、番組が録画されます。

注意

• 予約開始日時を、現在時刻の １ 分後に設定することはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

視聴／録画予約に関する機能
- 予約アラーム音を選択する
- 視聴／録画予約の番組名を入力する
- 視聴／録画予約の繰り返しを設定する
- 予約／録画アラームの音量を設定する
- 予約アラームの通知画面から直接テレビを起動する
- TV／Musicグループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する
- 視聴／録画予約を編集する
- 視聴／録画予約を並べ替える
- 視聴／録画予約を削除する
- 保存容量を確認する
- 録画予約の結果を確認する

（▶ P.8-17）

チャンネル設定に関する機能

放送局を自動で設定する

MENU⇨「TV」⇨■⇨「チャンネル設定」⇨■⇨「現在地から設定」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「YES」⇨■⇨タイトルを入力⇨■

チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する

MENU⇨「TV」⇨■⇨「チャンネルリスト選択」⇨■⇨「未登録」の項目を選択⇨[R]⇨「チャンネル設定」⇨■⇨「地域選択」⇨■⇨地域を選択⇨■⇨都道府県／都市名を選択⇨■⇨「YES」⇨■

ほかのチャンネルリストに切り替える

MENU⇨「TV」⇨■⇨「チャンネルリスト選択」⇨■⇨チャンネルリストを選択⇨■

テレビ視聴に関する機能

開始画面はここから

【テレビ視聴画面】.................................P.8-6

番組情報を表示する

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「番組情報表示」⇨■

画面の明るさを調整する

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「表示設定」⇨■⇨「明るさ設定」⇨■⇨明るさを選択⇨■

主音声／副音声を切り替える

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「音声設定」⇨■⇨「主／副音声設定」⇨■⇨音声の出力方法を選択⇨■

音声を切り替える

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「音声設定」⇨■⇨「音声切替」⇨■⇨音声を選択⇨■

切り替えられる音声がある場合のみ操作できます。

視聴中のチャンネルリスト情報を表示する

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「チャンネル」⇨■⇨「チャンネル情報」⇨■

視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する

【テレビ視聴画面】⇨[R]⇨「チャンネル」⇨■⇨「チャンネル追加登録」⇨■⇨「YES」⇨■

[C]の長押しで登録していない放送局が見つかった場合などに利用すると便利です。

番組を選択する

【テレビ視聴画面】➡[メニュー]➡「チャンネル」➡■➡「サービス選局」➡■➡サービス（番組）を選択➡■

同じ放送局で複数のサービス（番組）を放送している場合に操作できます。

データ放送に関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】......................P.8-8

データ放送から接続したページを更新する

【データ放送モード画面】➡[メニュー]➡「データ放送」➡■➡「コンテンツ再読み込み」➡■

SSL通信で使用している証明書を確認する

【データ放送モード画面】➡[メニュー]➡「データ放送」➡■➡「証明書表示」➡■

ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

【データ放送モード画面】➡[メニュー]➡「データ放送」➡■➡「データ放送へ戻る」➡■

テレビリンクに関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】......................P.8-8

テレビリンクを登録する

【データ放送モード画面】➡テレビリンクに登録できる項目を選択➡■➡「YES」➡■

テレビリンクに有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクからページや情報を表示する

MENU➡「TV」➡■➡「テレビリンク」➡■

テレビリンクの種類によって以下のアイコンが表示されます。

- ：メモ情報
- ：データ放送ページ
- ：インターネットコンテンツ

テレビリンクの詳細情報を表示する

MENU➡「TV」➡■➡「テレビリンク」➡■➡目的のテレビリンクを選択➡[メニュー]➡「詳細表示」➡■

テレビリンクの登録件数を表示する

MENU➡「TV」➡■➡「テレビリンク」➡■➡[メニュー]➡「登録件数表示」➡■

テレビリンクを削除する

MENU ⇨「TV」⇨■⇨「テレビリンク」⇨■⇨目的のテレビリンクを選択⇨[選択キー]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨■⇨削除するテレビリンクを選択⇨■⇨テレビリンク選択の操作を繰り返す⇨[選択キー]⇨「YES」⇨■
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

番組録画に関する機能

開始画面はここから

【録画番組一覧画面】............................P.8-10

録画した番組のタイトルを編集する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[選択キー]⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

録画した番組のタイトルを初期化する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[選択キー]⇨「タイトル初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

録画番組一覧画面の表示方法を切り替える

【録画番組一覧画面】⇨[選択キー]⇨「一覧表示切替」⇨■⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨■

録画した番組の情報を確認する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[選択キー]⇨「情報表示」⇨■

保存容量を確認する

【録画番組一覧画面】⇨[選択キー]⇨「保存容量確認」⇨■

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[選択キー]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■
- 複数選択の場合
  ⇨「複数選択」⇨■⇨削除するファイルを選択⇨■⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨[選択キー]⇨「削除」⇨■⇨「YES」⇨■
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

録画番組再生に関する機能

開始画面はここから

【録画番組再生画面】............................P.8-11

再生する位置を選択する

【録画番組再生画面】⇨■⇨[選択キー]⇨「再生位置選択」⇨■⇨[方向キー]で再生位置を選択⇨■

視聴／録画予約に関する機能

開始画面はここから

予約アラーム音を選択する

【視聴予約登録画面】 ➪「♪」 ➪■➪種別フォルダを選択 ➪■（➪フォルダを選択 ➪■）➪目的のアラーム音を選択 ➪■

視聴／録画予約の番組名を入力する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】➪「Title」➪■➪番組名を入力 ➪■

視聴／録画予約の繰り返しを設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】 ➪「 」 ➪■➪「設定なし」／「毎日」／「曜日指定」 ➪■

「曜日指定」を選択した場合は、視聴／録画予約を繰り返す曜日を選択し、✉を押します。

予約／録画アラームの音量を設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】➪「 」 ➪■➪ で音量を調節 ➪■

予約アラームの通知画面から直接テレビを起動するかを設定する

【視聴予約登録画面】 ➪「 」 ➪■➪「ON」／「OFF」 ➪■

「ON」に設定し、アラーム通知画面で■（2回）を押して「YES」を選択すると、テレビが起動して予約した番組を視聴することができます。

TV／Musicグループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する

【録画予約登録画面】 ➪「REC」 ➪■➪「録画優先」／「操作優先」 ➪■

「録画優先」にすると、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。「操作優先」にすると、録画を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

視聴／録画予約を編集する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】 ➪目的の視聴／録画予約を選択 ➪✉➪各項目を編集 ➪✉

視聴／録画予約を並べ替える

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】 ➪ ➪「ソート」➪■➪条件を選択 ➪■

視聴／録画予約を削除する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】⇨目的の視聴／録画予約を選択⇨[メニュー]⇨「削除」⇨[■]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨[■]⇨削除する視聴／録画予約を選択⇨[■]⇨視聴／録画予約選択の操作を繰り返す⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

「過去削除」を選択することで、過去の視聴／録画予約を削除することもできます。

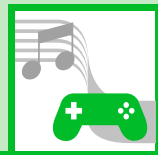
保存容量を確認する

【録画予約リスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「保存容量確認」⇨[■]

録画予約の結果を確認する

[MENU]⇨「TV」⇨[■]⇨「予約録画結果」⇨[■]⇨目的の項目を選択⇨[■]

[■]を押すと、録画した番組を再生できます。

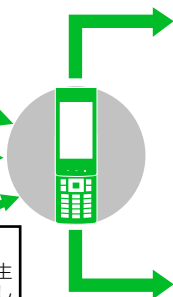
音楽／S!アプリ

音楽について

本機の音楽はミュージックプレーヤーで再生／管理します。

- インターネットに接続して、音楽を入手することができます。
- 動画を再生することもできます。
- ファイルの形式によっては、再生できないことがあります。
- 電池残量が不足していると再生できません。
- 再生中にアラーム通知や着信があった場合は、一時停止状態になります。

ダウンロード
音楽／動画をダウンロードして再生できます（パケット通信料が発生します）。

ストリーミング
音楽／動画をダウンロードしながら再生できます。ダウンロードしたデータは保存されません（一時停止中もパケット通信料が発生します）。

本機内の音楽や動画を再生／管理します。

音楽の保存場所

INBOX
ダウンロードしたり、メモリカードから取り込んだ音楽が保存されます。

WMA
WMA形式の音楽が保存されます。

メモリカード
本体から移動またはコピーした音楽や、パソコンから取り込んだ音楽が保存されます。

動画の保存場所

INBOX※
撮影したり、ダウンロードした動画が保存されます。また、メモリカードから取り込んだ動画が保存されます。

カメラ※
撮影した動画が保存されます。

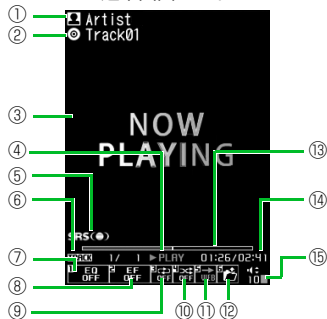
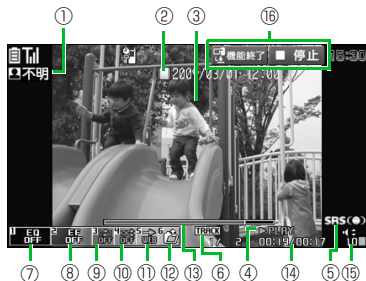
メモリカード
本体から移動またはコピーした動画や、パソコンから取り込んだ動画が保存されます。

※切り出しなどの動画編集も行えます。

補足

- パソコンからメモリカードへ音楽ファイルを保存する際は、下記のフォルダに保存してください。
  ￥PRIVATE￥MYFOLDER￥My Items￥Music

プレーヤー画面の見かた

通常画面モード

全画面モード（動画再生時のみ）

①	アーティスト名〈作成者〉※1
②	タイトル
③	プレーヤー画面〈動画〉※1
④	再生状態 ▷PLAY：再生中／PAUSE：一時停止中 ▷▷FF：早送り中／◁◁REW：巻戻し中 ▷SLOW：スロー再生中 PLAY：早送り再生中
⑤	音響効果が有効であることを示し、常に表示されます。
⑥	再生中のトラック番号／フォルダ内の全トラック数（再生中のファイル番号／フォルダ内の全ファイル数）
⑦	音質（イコライザ） EQ OFF：OFF Pop Live Vocal Break C.Light Woofe Ballad Rap Concert Rock Kiss Loud：各ジャンル向け EQ User1 EQ User2 EQ User3：ユーザ設定
⑧	音響効果（エフェクト） EF OFF：OFF Beat Wave Bassmania Attractive Voice TruMedia CS5.1ch Ice Age Extreme Reality Clear-blue Sky Live Hall：各音楽向け EF User1 EF User2 EF User3：ユーザ設定
⑨	リピート状態 OFF：OFF　：オールリピート ：シングルリピート
⑩	シャッフル状態 ：ON／OFF：OFF
⑪	Web to対応 楽曲などに含まれているURLに接続します。
⑫	音楽／ファイル選択 再生する音楽／ファイルを変更できます。
⑬	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー（ ）で表示します。 一時停止中に を押して再生位置を変更することもできます。
⑭	再生経過時間／全体の長さ
⑮	音量
⑯	ガイド表示※2 機能終了： （長押し）でミュージックプレーヤー終了 ■ 停止： で一時停止 ■ 再生： で再生開始

※1 〈 〉内は動画再生時の表示内容です。
※2 本体を閉じたときのみ表示されます。

はじめてミュージックプレーヤーを利用されるとき

お買い上げ後、はじめてミュージックプレーヤーを利用する場合、常に全画面モードで再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択して■を押します。次回から確認画面は表示されません。

音楽を入手する

インターネットからダウンロードする

● 料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

1. MENU ⇨「Music」⇨■⇨「ミュージックダウンロード」⇨■⇨「YES」⇨■

■音楽を検索してダウンロードする場合
⇨「ミュージックサーチ」⇨■⇨「YES」⇨■

2. 画面の指示に従って音楽をダウンロードする

パソコンから取り込む

●「Windows Media Player」を使って、音楽CDの音楽データをWMAデータに変換してmicroSDカードに登録します。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「外部接続」⇨■⇨「USBモード設定」⇨■⇨「MTPモード」⇨■

2. 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

パソコンからの操作で、音楽が転送できる状態になります。詳しくは、「Windows Media Player」のヘルプを参照してください。

3. パソコンからWMAデータをmicroSDカードに転送する

4. 転送が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す

各OSの操作方法に従って、パソコンからUSBケーブルを取り外してください。

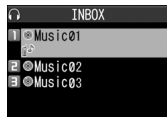
注意

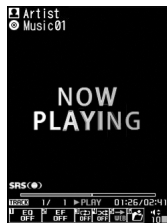
- Windows Media Player10には対応しておりません。Windows Media Player 11をご利用ください。

補足

- WMA データの転送後は、「USB モード設定」を「通信モード」に戻してください。

音楽を再生する

1. MENU ⇨「Music」⇨ ■
2. フォルダを選択 ⇨ ■

音楽一覧画面

3. 音楽を選択 ⇨ ■

ミュージックプレーヤー再生画面
（ムービープレーヤー再生画面）

補足

- 市販の Bluetooth® 対応オーディオ機器からミュージックプレーヤーの音を再生することができます。(P.13-5)
- カメラで撮影した動画やダウンロードした動画は、MENU ⇨「データフォルダ」⇨ ■ ⇨「ムービー」⇨ ■ で再生します。

再生中に利用するボタン

●本機を開いているとき

一時停止／再開	■
音量調節	上下キー
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	左キー
次の音楽／動画を再生	右キー
巻戻し	左キー（長押し）
早送り	右キー（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に左右キー
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6
音質（イコライザ）の設定	1※
音響効果（エフェクト）の設定	2※
リピートの設定	3※
シャッフルの設定	4※
インターネットに接続	5
通常画面モード／全画面モードの切り替え	9
ジャケット画像の切り替え	#／* 複数のジャケット画像がある場合に切り替わります。
再生終了	CLEAR

※ 押すたびに設定が切り替わります。

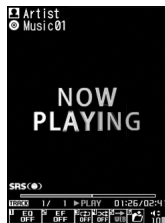
クイックメニューから音楽を再生する

● クイックメニューは本機を閉じた状態で表示することができます。

1 ▯
タッチセンサーが有効（ON）になります。

2 タッチセンサー（︿／﹀／□）を押す

■待受画面に戻る場合
⇨▯／▯（長押し）

3 ︿／﹀で「🎧」を選択⇨□

ミュージックプレーヤー再生画面

■待受画面に戻る場合
⇨▯（長押し）

ミュージックプレーヤー再生画面で利用するボタン

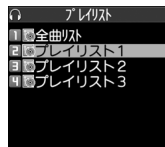
再生／一時停止	□
音量調節	︿／﹀
次の音楽	﹀（長押し）
先頭から再生、前の音楽	︿（長押し）
ミュージックプレイヤーの終了	▯（長押し）

プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

● メモリカードに保存されている音楽もプレイリストに登録できます。

プレイリストを作成する

1 MENU⇨「Music」⇨■⇨「プレイリスト」⇨■

プレイリスト一覧画面

2 ⇨「プレイリスト作成」⇨■

3 フォルダを選択⇨■⇨登録する音楽を選択⇨■
同じ操作を繰り返して、プレイリストに登録したい音楽を指定します。

4 音楽の指定が終了したら ✉ ⇨ プレイリストのタイトルを入力 ⇨ ■

■そのまま再生する場合
⇨ ■

プレイリストを再生する

1【プレイリスト一覧画面】で再生するプレイリストを選択 ⇨ ■

■プレイリストをすぐに再生する場合
⇨再生するプレイリストを選択 ⇨ ✉

プレイリスト内音楽一覧画面

■すべての音楽を再生する場合
⇨「全曲リスト」 ⇨ ■（2回）

2 音楽を選択 ⇨ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

音楽の再生時に利用できる機能

- 前回の途中から再生する
- 音楽の詳細情報を確認する
- リピート再生を設定する
- お好みの音質を設定する
- お好みの音響効果を設定する
- 再生を始める位置を指定する
- 音楽を再生しながらほかの機能を利用する
- 歌詞を表示する
- ジャケット画像を表示する
- ミュージックプレーヤーの操作方法を確認する

（▶P.9-10）

音楽の管理で利用できる機能

- 音楽を着信音に設定する
- 音楽を検索する
- 音楽を並べ替える
- 音楽の保存容量を確認する
- WMA内の音楽をすべて削除する

（▶P.9-11）

プレイリストで利用できる機能

- プレイリストに音楽を追加する
- プレイリストの音楽を並べ替える
- プレイリストの音楽を解除する
- プレイリスト名を編集する
- プレイリストにメモリカード内の音楽をすべて追加する
- プレイリストのコピーを作成する
- プレイリストの情報を確認する
- プレイリストを削除する

（▶P.9-11）

設定

再生画面に関する設定

- 再生画面モードを変更する
- 再生画面のデザインを変更する
- 画像の表示サイズを設定する

（▶P.14-33）

S!アプリについて

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用のアプリケーションです。S!アプリを提供しているインターネットサイトからゲームなどをダウンロードして、本機で楽しむことができます。

●生活アプリについて

本機には、おサイフケータイ®対応のS!アプリ「生活アプリ」(P.11-3)が搭載されています。「生活アプリ」も他のS!アプリと同様、各種設定や管理を行えます。

●ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリによっては、ネットワーク(インターネット)に接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型S!アプリ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続したとき確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

補足

- 通信料については『サービスガイド 3G』を参照してください。

●ライセンス情報について

以下の操作でJava™およびJBlend™のライセンス情報を確認できます。

1. MENU ➡「S!アプリ」➡■➡「インフォメーション」➡■

S!アプリをダウンロードする

1. MENU ➡「S!アプリ」➡■➡「S!アプリ一覧」➡■➡「S!アプリダウンロード」➡■➡「YES」➡■
2. ダウンロードするS!アプリを選択➡■(2回)

■S!アプリをすぐに起動する場合
➡「YES」➡■➡起動するS!アプリを選択➡■

■S!アプリをすぐに起動しない場合
➡「NO」➡■

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などによりUSIMカードを交換すると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。
- S!アプリをメモリカードに移動して使用されているときに、端末初期化を行うと、メモリカードに保存して使用していたS!アプリが利用できなくなります。
  その場合は、同じS!アプリを再度ダウンロードしてご利用ください。
- S!アプリをメモリカードに移動して使用されている場合に、以下の操作を実行すると本機内に新たにS!アプリが保存され、メモリカードに保存して使用していたS!アプリが利用できなくなります。
  - メモリカードを抜いたまま、同じS!アプリをダウンロードした場合
  - メモリカードを差し替えて、同じS!アプリをダウンロードした場合

  本機に新たに保存されたS!アプリをそのまま利用していただくか、再度メモリカードへ移動して使用してください。

補足

- 生活アプリのダウンロードについては、P.11-3を参照してください。
- S!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプやダウンロードしたインターネットサイトなどを参照してください。

音楽/S!アプリ 9

S!アプリを起動する

1. MENU ⇨「S!アプリ」⇨■⇨「S!アプリ一覧」⇨■

S!アプリ一覧画面

2. 起動するソフトを選択⇨■

■S!アプリを終了する場合
⇨⌒⇨「終了」⇨■

補足

- S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。通話が終了すると、S!アプリの操作に戻ります。

もっと使いこなそう

便利な機能

S!アプリに関する機能

- S!アプリの情報を確認する
- S!アプリの保存容量を確認する
- S!アプリを削除する

（▶P.9-13）

設定

S!アプリ実行中の動作に関する設定

- S!アプリ実行中の音量を設定する
- S!アプリ実行中の振動動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する
- S!アプリの通信を許可する
- S!アプリの個人情報の書き込みを許可する
- S!アプリのセキュリティ設定をリセットする

（▶P.14-33）

S!アプリに関する設定

- S!アプリの各種機能の設定をリセットする
- S!アプリをすべて削除する

（▶P.14-34）

音楽に関する機能

開始画面はここから

音楽の再生時に利用できる機能

前回の途中から再生する

MENU➡「Music」➡■➡「前回の続きから再生」➡■

音楽の詳細情報を確認する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡🄿➡「詳細情報」➡■➡「ミュージック情報」➡■

ファイル情報を確認できます。

リピート再生を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡🄿➡「動作設定」➡■➡「リピート設定」➡■➡「オールリピート」／「シングルリピート」➡■

お好みの音質を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡🄿➡「動作設定」➡■➡「サウンドエフェクト」➡■➡「イコライザ」➡■➡ユーザ設定1～3を選択➡✉➡各周波数の強弱を設定➡■

- 音質を初期状態に戻す場合
  ➡ユーザ設定１～３を選択➡✉➡✉

お好みの音響効果を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡🄿➡「動作設定」➡■➡「サウンドエフェクト」➡■➡「エフェクト」➡■➡ユーザ設定1～3を選択➡✉➡各エフェクトの強弱を設定➡■

- 既存のエフェクトを基に設定する場合
  ➡ユーザ設定１～３を選択➡✉➡Y!
  ➡エフェクトを選択➡■
- 音響効果を初期状態に戻す場合
  ➡ユーザ設定１～３を選択➡✉➡✉

再生を始める位置を指定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡🄿➡「再生メニュー」➡■➡「指定位置再生」➡■➡◐で再生をはじめる位置を指定➡■

音楽を再生しながらほかの機能を利用する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡⌒➡「BGM再生」➡■➡ほかの機能を利用する

音楽／S!アプリ 9

歌詞を表示する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡[メニュー]➡「詳細情報」➡[■]➡「歌詞表示」➡[■]

☞ [◀▶]で歌詞の画面を切り替えることができます。

ジャケット画像を表示する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡[メニュー]➡「詳細情報」➡[■]➡「ジャケット画像表示」➡[■]

☞ ジャケット画像が複数ある場合は、[◀▶]で画像を切り替えることができます。

ミュージックプレーヤーの操作方法を確認する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➡[メニュー]➡「ヘルプ」➡[■]

音楽の管理で利用できる機能

音楽を着信音に設定する

【音楽一覧画面】➡目的の音楽を選択➡[メニュー]➡「着信音設定」➡[■]（➡[◀▶]で再生をはじめる位置を指定➡[■]）➡着信音の項目を選択➡[■]

音楽を検索する

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】➡[メニュー]➡「検索」➡[■]➡「タイトル」➡[■]➡条件を入力➡[■]

☞ 検索結果から音楽を選択して[■]を押すと、音楽が再生されます。

音楽を並べ替える

【音楽一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】➡[メニュー]➡「ソート」➡[■]➡条件を選択➡[■]

音楽の保存容量を確認する

【音楽一覧画面】➡[メニュー]➡「保存容量確認」➡[■]

WMAフォルダ内の音楽をすべて削除する

[MENU]➡「Music」➡[■]➡「WMA」➡[■]➡[メニュー]➡「WMA全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

プレイリストで利用できる機能

プレイリストに音楽を追加する

【プレイリスト内音楽一覧画面】➡[メニュー]➡「プレイリスト編集」➡[■]➡「楽曲追加」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]➡追加する音楽を選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]

☞ 指定した音楽が追加先のプレイリストの最後に登録されます。

プレイリストの音楽を並べ替える

【プレイリスト内音楽一覧画面】➪並べ替える音楽を選択➪▣➪「プレイリスト編集」➪■➪「並び替え」➪■➪移動先を選択➪■

プレイリストの音楽を解除する

【プレイリスト内音楽一覧画面】➪目的の音楽を選択➪▣➪「プレイリスト編集」➪■➪「解除」➪■

- 1件解除の場合
  ➪「1件解除」➪■➪「YES」➪■
- 選択解除の場合
  ➪「選択解除」➪■➪解除する音楽を選択➪■➪✉➪「YES」➪■
- 全解除の場合
  ➪「全解除」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■

プレイリスト名を編集する

【プレイリスト一覧画面】➪目的のプレイリストを選択➪▣➪「プレイリスト名編集」➪■➪プレイリスト名を編集➪■

プレイリストにメモリカード内の音楽をすべて追加する

【プレイリスト一覧画面】➪▣➪「全曲リスト更新」➪■➪「YES」➪■

プレイリストのコピーを作成する

【プレイリスト一覧画面】➪目的のプレイリストを選択➪▣➪「プレイリスト複製」➪■

プレイリストの情報を確認する

【プレイリスト一覧画面】➪目的のプレイリストを選択➪▣➪「プレイリスト情報」➪■

プレイリストを削除する

【プレイリスト一覧画面】➪目的のプレイリストを選択➪▣➪「プレイリスト削除」➪■

- 1件削除の場合
  ➪「1件削除」➪■➪「YES」➪■
- 選択削除の場合
  ➪「選択削除」➪■➪削除するプレイリストを選択➪■➪✉➪「YES」➪■
- 全削除の場合
  ➪「全削除」➪■➪「YES」➪■

S!アプリに関する機能

開始画面はここから

S!アプリで利用できる機能

S!アプリの情報を確認する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨目的のS!アプリを選択 ⇨[メニュー]⇨「プロパティ表示」⇨[■]

S!アプリの保存容量を確認する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨[メニュー]⇨「保存容量確認」 ⇨[■]

S!アプリを削除する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨目的のS!アプリを選択⇨[メニュー]⇨「削除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

エンタテイメント

モバイルウィジェットについて

モバイルウィジェットとは、天気予報、ニュース、株価情報、電卓や時計などのウィジェットコンテンツを利用して、インターネットから最新情報を取得して表示したり、各種ツールを利用したりする機能です。
待受画面で[□]を押すだけでウィジェットコンテンツにアクセスできる便利な機能です。

● モバイルウィジェットは、待受ウィジェット1～4の4つの待受ウィジェット画面があり、それぞれの待受ウィジェット画面にウィジェットコンテンツを5つまで貼り付けることができます。
● ウィジェットコンテンツは、プリインストールされているもの以外にも、インターネットサイトからのダウンロード、メール添付、赤外線通信、メモリカードなどから追加することができます。
● 画面に表示されているウィジェトコンテンツはイメージとなりますので、実際の表示とは異なる場合があります。

●ネットワーク接続型ウィジェットコンテンツについて

ウィジェットコンテンツによっては、ネットワークに接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型ウィジェットコンテンツ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続の確認画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

● ウィジェットコンテンツをダウンロードする場合は、別途パケット通信料がかかります。

補足

- 通信料については『サービスガイド3G』を参照してください。

モバイルウィジェットの概要を確認する

1. [MENU]⇨「エンタテイメント」⇨[■]⇨「モバイルウィジェット」⇨[■]⇨「モバイルウィジェットとは？」⇨[■]

モバイルウィジェットを利用する

待受ウィジェット画面を表示し、ウィジェットコンテンツを利用します。

1.

ウィジェットコンテンツが表示されます。

待受ウィジェット画面

注意

- ウィジェットコンテンツを非表示から表示にする際、複数のウィジェットコンテンツが通信することがあります。
  通信には別途パケット通信料がかかりますのでご注意ください。

2

ウィジェットコンテンツを選択できる状態になり、画面にポインターが表示されます。

待受ウィジェット操作画面

■待受画面で を押しても待受ウィジェット操作画面を表示することができます。

3 **で目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる ⇨■**

待受ウィジェット画面を切り替える

1 **【待受ウィジェット操作画面】で ⇨待受ウィジェット画面を選択⇨■**

選択されている待受ウィジェット画面には「★」がつきます。

ウィジェットコンテンツをダウンロードする

ウィジェットコンテンツをダウンロードして待受ウィジェット画面に貼り付けます。

● 保存できる件数は、最大100件です（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

1 **MENU⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「モバイルウィジェット」⇨■⇨「ウィジェット一覧」⇨■⇨「ウィジェットストアへ」⇨■**

2 **ダウンロードするウィジェットコンテンツを選択⇨■（2回）**

3 **「待受画面にはる」⇨■⇨待受ウィジェット画面を選択⇨■⇨配置する位置に移動⇨■**

■ウィジェットコンテンツをすぐに起動する場合

⇨「開く」⇨■

■ウィジェットコンテンツの情報を確認する場合

⇨「プロパティ表示」⇨■

■ウィジェットコンテンツの一覧を表示する場合
➾「ウィジェットコンテンツ一覧」➾■

■前の画面に戻る場合
➾「戻る」➾■

ウィジェット一覧画面のアイコンについて

ウィジェット一覧画面には、ウィジェットの状態や種類を示すアイコンが表示されます。

ウィジェット一覧画面

①	コンテンツアイコン ：ウィジェットストアへアクセスします。 ：ウィジェットコンテンツにアイコンが設定されていない場合に表示されます。 ：未インストールのウィジェットコンテンツです。選択すると、ウィジェットコンテンツのインストールを開始します。
②	データ情報 ：プリインストールのウィジェットコンテンツ ：ダウンロードしたウィジェットコンテンツ ：待受画面に登録中 ：メール送信可能 ：赤外線送信可能 ：SDカードへ移動可能

ウィジェットコンテンツを貼り付ける

❶ MENU➾「データフォルダ」➾■➾「ウィジェット」➾■

❷ 貼り付けるウィジェットコンテンツを選択➾[操作]➾「待受画面にはる」➾■➾待受ウィジェット画面を選択➾■➾配置する位置に移動➾■

補足

- ウィジェットコンテンツは、各待受ウィジェット画面に5つまで貼り付けることができます。

もっと使いこなそう

便利な機能

モバイルウィジェットに関する機能

- ウィジェットコンテンツの位置を変更する
- 待受ウィジェット画面から削除する
- ウィジェットコンテンツを前面／背面に配置する
- 表示を更新する

(▶P.10-10)

設定

モバイルウィジェットの動作に関する設定

- モバイルウィジェットを利用するかどうかを設定する
- モバイルウィジェットの自動更新をするかどうかを設定する
- 海外での利用時に自動で通信をするかどうかを設定する
- 待受ウィジェット画面からすべてのウィジェットコンテンツをはがす
- Cookieを使用するかどうかを設定する
- Cookieを削除する

(▶P.14-35)

S!速報ニュースを利用する

登録したニュースの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。

ニュースを登録する

〈例〉S!速報ニュース一覧のニュースを登録する

1 □（長押し）

S!速報ニュース一覧画面

2 「登録はこちら」⇨■⇨「YES」⇨■

3 ニュースを選択⇨■
画面の指示に従って登録してください。

更新情報を確認する

1 【S!速報ニュース一覧画面】でニュースを選択⇨■

2 目的の情報を選択⇨■

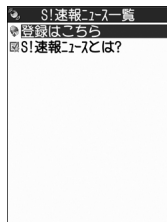
■次の更新情報を表示する場合
⇨Y!

もっと使いこなそう

便利な機能

S!速報ニュースに関する機能
- リストを手動で更新する
- リストを自動で更新する
- 登録したニュースの情報を確認する
- 登録したニュース／項目を削除する

（▶P.10-10）

設定

S!速報ニュースに関する設定
- S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- テロップの表示速度を設定する
- S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- S!速報ニュースの登録内容をリセットする

（▶P.14-36）

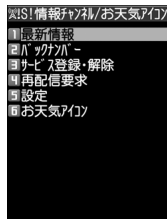
S!情報チャンネルを利用する

S!情報チャンネルとは、最新のニュースやお天気情報などを自動的に受信する情報配信サービスです。

● 通信料が発生します。

サービス登録を行う

S!情報チャンネルを利用するためのサービス登録を行います。

❶ MENU ⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「S!情報チャンネル/お天気アイコン」⇨■

S!情報チャンネルメニュー画面

❷「サービス登録・解除」⇨■⇨「YES」⇨■

❸「コンテンツ選択」⇨■

以降は、画面の指示に従って登録してください。

最新情報を確認する

配信情報は自動的に受信され、新着情報があったことをデスクトップアイコンでお知らせします。

❶ ■⇨デスクトップアイコン「新着」を選択⇨■

以降は、画面の指示に従って操作してください。情報画面の操作方法はYahoo!ケータイと同様です。

補足

- メニュー操作で最新情報を確認するには、以下のように操作します。
  【S!情報チャンネルメニュー画面】で「最新情報」⇨■
- 以前の配信情報を確認するときは、以下のように操作します。
  【S!情報チャンネルメニュー画面】で「バックナンバー」⇨■⇨日付を選択⇨■
  バックナンバーの未読/既読が「」「」のアイコンで表示されます。

お天気アイコンを利用する

S!情報チャンネルのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を表すお天気アイコンが待受画面に表示されます。

●お天気アイコン

	晴れ（昼）		のち
	晴れ（夜）		ときどき
	曇り		花粉（少ない）
	雨		花粉（多い）
	雷雨		紫外線（弱い）
	雪		紫外線（強い）

〈例〉曇りときどき雨の場合

※ 上記以外にも、降水確率や台風情報、季節情報などのアイコンが表示されます。

天気予報を確認する

❶【S!情報チャンネルメニュー画面】で「お天気アイコン」⇨■⇨「天気予報」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

S!情報チャンネルに関する機能

- 受信できなかった情報を受信する
- 情報画面に表示されている画像／メロディファイルを保存する
- 情報画面に表示されている背景画像を保存する
- 情報画面に表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

(▶P.10-11)

お天気アイコンに関する機能

- お天気情報を手動で更新する

(▶P.10-11)

設定

S!情報チャンネルに関する設定

- 新しい情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する
- 情報画面の文字サイズを設定する
- テロップの文字サイズを設定する

(▶P.14-37)

お天気アイコンに関する設定

- お天気情報を自動的に更新するかどうかを設定する
- 待受画面にお天気アイコンを表示するかどうかを設定する
- 新しいお天気情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する

(▶P.14-37)

電子コミックや電子写真集など、CCFファイルの電子ブックをダウンロードして閲覧できます。

電子ブックを入手する

インターネットから電子ブックをダウンロードします。

- ダウンロードした電子ブックは、データフォルダの「ブック」に保存されます。
- 電子ブックによっては、コンテンツ･キー(コンテンツの使用権)の取得が必要です。

1 MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「ブック」⇨■⇨「ブックダウンロード」⇨■⇨「YES」⇨■

以降は、画面の指示に従って電子ブックをダウンロードしてください。

補足

- ブックサーフィン® からダウンロードすることもできます。

ブックサーフィン® を利用する

ブックサーフィン®は、データフォルダの「ブック」に保存されている電子コミックや電子写真集など(CCFファイル)を閲覧するためのビューアです。

1 MENU⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「ブックサーフィン」⇨■

ブックサーフィン®が起動します。
操作のしかたは、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

補足

- ブックサーフィン®は、S! アプリ一覧から「ブックサーフィン」を選択しても起動できます。

モバイルウィジェットに関する機能

開始画面はここから

【待受ウィジェット操作画面】...........P.10-3

ウィジェットコンテンツの位置を変更する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡[↵]➡「配置を変更する」➡[■]➡配置する位置に移動する➡[■]

待受ウィジェット画面から削除する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡[↵]➡「待受画面からはがす」➡[■]➡「YES」➡[■]

ウィジェットコンテンツを前面／背面に配置する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡[↵]➡「前面へ／背面へ」➡[■]

表示を更新する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡[↵]➡「表示を更新する」➡[■]

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はここから

【S!速報ニュース一覧画面】..............P.10-6

リストを手動で更新する

【S! 速報ニュース一覧画面】➡目的のニュースを選択➡[↵]➡「1 件更新」／「全更新」➡[■]➡「YES」➡[■]

リストを自動で更新する

[MENU]➡「エンタテイメント」➡「S!速報ニュース」➡[■]➡「設定」➡[■]➡「自動更新設定」➡[■]➡自動更新する項目を選択➡[■]➡更新間隔を選択／「自動更新する」／「自動更新しない」➡[■]（2回）

登録したニュースの情報を確認する

【S! 速報ニュース一覧画面】➡目的のニュースを選択➡[↵]➡「概要」➡[■]

登録したニュース／項目を削除する

【S! 速報ニュース一覧画面】➡目的のニュース／項目を選択➡[↵]

- 1 件削除の場合
  ➡「1 件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡「YES」➡[■]（2回）➡端末暗証番号を入力➡[■]（2回）

S!情報チャンネルに関する機能

開始画面はここから

【S!情報チャンネルメニュー画面】......P.10-7

受信できなかった情報を受信する

【S!情報チャンネルメニュー画面】➡「再配信要求」➡■➡「YES」➡■

情報画面に表示されている画像／メロディファイルを保存する

【情報画面】➡[↵]➡「ファイル保存」➡■➡「オブジェクト」➡■➡ファイルを選択➡■➡「保存」➡■➡「YES」➡■

- メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して■を押します。
- ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して■を押します。

情報画面に表示されている背景画像を保存する

【情報画面】➡[↵]➡「ファイル保存」➡■➡「背景画像」➡■➡「保存」➡■➡「Yes」➡■

- ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して■を押します。

情報画面に表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【情報画面】➡[↵]➡「電話帳登録」➡■➡「YES」➡■➡「本体」／「USIMカード」➡■➡「新規登録」／「追加登録」（上書き登録）➡■➡各項目を編集➡[✉]

お天気アイコンに関する機能

開始画面はここから

【S!情報チャンネルメニュー画面】......P.10-7

お天気情報を手動で更新する

【S!情報チャンネルメニュー画面】➡「お天気アイコン」➡■➡「手動更新」➡■➡「YES」➡■

ツール

11

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®は、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できるICカード機能サービスです。店舗や駅などに設置されている読み取り機にかざすだけで利用できます。

●おサイフケータイ®関連の用語

おサイフケータイ®	かざすだけで、データの読み書きができる非接触ICカード技術方式「FeliCa」が使用可能な携帯電話機です。
ICカード	おサイフケータイ®対応携帯電話に搭載されているICチップです。
生活アプリ	おサイフケータイ®を利用するためのS!アプリです。本機にはあらかじめいくつかの生活アプリが搭載されています。

補足

- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おサイフケータイ®ご利用の流れ

生活アプリのダウンロード

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードする。
・生活アプリは、データフォルダに保存されます。

サービスの加入登録/各種設定

生活アプリを起動して、利用するS!FeliCa対応サービス(以降サービスと記載)の加入登録や各種設定を行う。
・生活アプリを利用して、電子マネーの入金や、支払確認/残高照会などもできます。

注意

- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリをダウンロードする

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「生活アプリ」⇨■⇨「生活アプリダウンロード」⇨■⇨「YES」⇨■

2 ダウンロードする生活アプリを選択⇨■（2回）

■生活アプリをすぐに起動する場合
⇨「YES」⇨■⇨起動する生活アプリを選択⇨■

■生活アプリをすぐに起動しない場合
⇨「NO」⇨■

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などによりUSIMカードを交換すると、ダウンロードした生活アプリは利用できなくなります。

生活アプリを起動する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「生活アプリ」⇨■

生活アプリ一覧画面

2 起動する生活アプリを選択⇨■

■生活アプリを終了する場合
⇨⌒⇨「終了」⇨■

注意

- 各サービスの暗証番号やお問合せ先などは、メモに控えるなどして忘れないようにご注意ください。

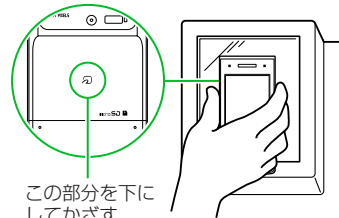
補足

- 生活アプリの起動中に電話がかかってきた場合、生活アプリは一時中断されます。通話が終了すると、生活アプリの操作に戻ります。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

- 読み取り時に生活アプリを起動する必要はありません。
- 電池残量が不足しているときは利用できません。
- 電源を切っているときや通話中、インターネット接続中にも利用できます。

1 マーク付近をリーダー／ライターにかざす⇨読み取りが完了したことを確認

・本機をリーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右に動かしてみてください。

注意

- 当社では、本機の故障または修理により、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

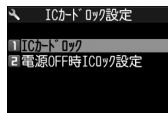
補足

- マークとリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。

おサイフケータイ®を使用禁止にする

おサイフケータイ®を利用できないように設定します（ICカードロック設定）。

1 MENU⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「ICカードロック設定」⇨■

2 端末暗証番号を入力⇨■

ICカードロック設定画面

3「ICカードロック」⇨■⇨「ON」⇨■

- ICカードロックを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 待受画面で 3 を長押し（1秒以上）しても、ICカードロックを設定できます。

■電源を切ったときのICカードロックの動作を設定する場合

⇨「電源OFF時ICロック設定」⇨■⇨「直前の状態を保持」／「ICカードロックON」⇨■

■ICカードロックを解除する場合

⇨ICカードロック中に 3（長押し）⇨端末暗証番号を入力⇨■

遠隔地からおサイフケータイ®を使用禁止にする

あらかじめ登録した電話番号から本機に電話をかけてICカードをロックします（電話リモートロック）。

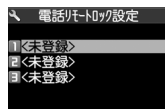
●電話リモートロックの電話番号を登録する

1 MENU⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「電話リモートロック設定」⇨■

2 端末暗証番号を入力⇨■

3「ON」⇨■

■電話リモートロックを解除する場合

⇨「OFF」⇨■

電話リモートロック設定画面

4 ＜未登録＞を選択⇨■⇨電話番号を入力⇨■

■電話帳などの電話番号を登録する場合

⇨⇨「宛先参照入力」⇨■⇨「電話帳」／「リダイヤル」／「着信履歴」⇨■⇨登録する電話番号を選択⇨■

■公衆電話を登録する場合

⇨⇨「公衆電話」⇨■

5

●電話リモートロックを利用する

1 電話リモートロック用に登録した電話番号から本機に電話をかける

・番号を通知して発信してください。

2 着信してから電話を切る

3 3分以内にあと2回操作1～2を繰り返す

・3回目に着信すると、本機のICカードがロックされ、完了のアナウンスが流れます。

注意

• 操作中に他の電話番号から本機に着信があると、着信回数が0回に戻ります。この場合、操作1からやり直してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

おサイフケータイ®に関する機能

- 生活アプリの情報を確認する
- 生活アプリの保存容量を確認する
- 生活アプリを削除する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を変更する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

（▶P.11-23）

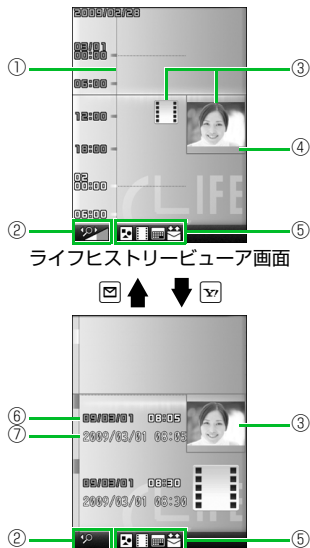
設定

おサイフケータイ®に関する設定

- IC カード利用中のイルミネーションを設定する
- 生活アプリをすべて削除する
- ブラウザからの起動を利用するかどうかを設定する

（▶P.14-41）

過去に自分が保存した画像やメールの送受信履歴などを、日付や時間にそって参照することができます。

ライフヒストリービューア画面の見かた

ライフヒストリービューア画面

①	時間軸
②	時間軸状態表示 時間の感覚に合わせ、～～～
③	アイコン 静止画、画像：画像のサムネイル 動画：動画のアイコン スケジュール：スケジュールのアイコン、スケジュールの内容 送受信メールの履歴：送受信メールの履歴のアイコン、送信元／送信先
④	データの情報 静止画、画像、動画：表示なし スケジュール：スケジュールの件名 送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先
⑤	表示対象のデータの種類 ：静止画、画像 ：動画 ：スケジュール ／／：受信／送信／送受信メールの履歴
⑥	日時 静止画、画像、動画：撮影日時／更新日時／保存日時 スケジュール：開始日時 送受信メールの履歴：送受信日時
⑦	タイトル 静止画、画像、動画：タイトル スケジュール：スケジュールの件名 送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先

ツール 11

データを時系列に表示する

1. MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「ライフヒストリービューア」⇨■

ライフヒストリービューア画面

■時間軸を縮小／拡大する場合
⇨✉／Y!

2. データを選択⇨■

ライフヒストリービューア拡大画面

3. ✉

データの種類に対応した機能が起動し、データの内容が表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

ライフヒストリービューアに関する機能

- ライフヒストリービューアに表示しないようにする
- 表示情報を最新の状態に更新する

（▶P.11-23）

スケジュール管理

スケジュールを登録すると、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。
登録したスケジュールはスケジュール画面で一目で確認できます。

スケジュール画面の見かた

スケジュール画面

①	カレンダー表示 青色の日付：土曜日 赤色の日付：日曜日、祝日、休日 ＿：当日 □：午前にスケジュールの登録あり ■：午後にスケジュールの登録あり
②	情報表示 日付、曜日、種別アイコン、時刻、登録内容 ・種別アイコン 　◷：スケジュール（設定したスケジュールアイコン） 　休：休日 ・登録内容アイコン 　D：毎日繰り返し 　W：曜日指定繰り返し 　M：毎月繰り返し 　Y：毎年繰り返し 　A：終日をまたぐスケジュール

スケジュールを登録する

1 MENU⇨「ツール」⇨■⇨「スケジュール」⇨■

2 ✉⇨「スケジュール」⇨■

スケジュール編集画面

3「▤」⇨■⇨件名を入力⇨■⇨アイコンを選択⇨■

入力した件名がアラーム通知時に表示されます。

4「◷」⇨■⇨ 開始／終了日時を入力⇨■

ツール
11

5 「[icon]」➡■➡「設定なし」／「毎日（D）」／「毎週（W）」／「毎月（M）」／毎年（Y）」➡■

■曜日を指定する場合
➡「毎週（W）」➡■➡繰り返す曜日にチェックをつける➡✉

6 「[icon]」➡■➡アラームの通知方法を選択➡■

■事前に通知する場合
➡「事前通知する」➡■➡時間を入力

7 「[icon]」➡■➡アラーム音の種類を選択➡■（➡フォルダを選択➡■➡アラーム音を選択➡■）
「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

8 「[icon]」➡■➡場所を入力➡■

9 「[icon]」➡■➡詳細を入力➡■➡✉
入力した内容がアラーム通知時に表示されます。

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約５分間繰り返し鳴ります。ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。
本機を閉じているときに、[key]を押すとアラーム音が止まり、スケジュールの件名を読み上げます。
本機を開いているときは、いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

休日を登録する

1 【スケジュール画面】で✉➡「休日」➡■

2 「[icon]」➡■➡年月日を入力➡■

3 「[icon]」➡■➡「設定なし」／「毎年（Y）」➡■

4 「[icon]」➡■➡内容を入力➡■

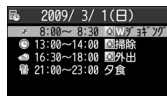
5 ✉

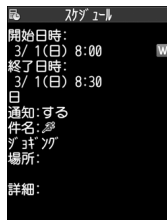
スケジュールを確認する

1 MENU➡「ツール」➡■➡「スケジュール」➡■

スケジュール画面

■1週間表示／1ヶ月表示を切り替える場合
➡Y!

2 でスケジュールが登録されている日付を選択 ⇨■

スケジュール一覧画面

3 スケジュールを選択 ⇨■

スケジュール詳細画面

スケジュールを削除する

●1件ずつ削除する

1 【スケジュール一覧画面】で削除するスケジュールを選択 ⇨

2 「削除」 ⇨■⇨「1件削除」 ⇨■ ⇨「YES」 ⇨■

●複数削除する

1 【スケジュール一覧画面】で

2 「削除」 ⇨■⇨「選択削除」 ⇨■

3 削除するスケジュールを選択 ⇨■

同じ操作を繰り返して、削除するスケジュールを指定します。

4 ⇨「YES」 ⇨■

●前日までのスケジュールを削除する

1 【スケジュール画面】で日付を選択／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ⇨

2 「削除」 ⇨■⇨「前日まで削除」 ⇨■⇨削除する項目を選択⇨■⇨「YES」 ⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

スケジュールに関する機能

- アイコン別に表示する
- 登録件数を確認する
- スケジュールを編集する
- スケジュールをコピーする
- シークレットを設定／解除する
- スケジュールをすべて削除する
- 祝日をリセットする
- キーワードを入力して情報を検索する

(▶P.11-24)

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

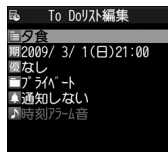
(▶P.14-3)

To Doリストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。予定の期日をアラームでお知らせすることもできます。

予定を登録する

❶ MENU ➩「ツール」➩■➩「To Doリスト」➩■➩✉

■予定を編集する場合

➩編集する予定を選択➩✉

To Doリスト編集画面

❷「」➩■➩内容を入力➩■

入力した内容がアラーム通知時に表示されます。

❸「期」➩■➩「直接入力」➩■➩期日とする日時を入力➩■

■カレンダーから入力する場合

➩「カレンダーから入力」➩■➩カレンダーで日付を選択➩■➩時刻を入力➩■

■期日を設定しない場合

➩「なし」➩■

❹「優」➩■➩優先度を選択➩■

❺「」➩■➩カテゴリーを選択➩■

❻「」➩■➩アラームの通知方法を選択➩■

■事前に通知する場合

➩「事前通知する」➩■➩時間を入力

❼「♪」➩■➩アラーム音の種類を選択➩■（➩フォルダを選択➩■➩アラーム音を選択➩■）➩✉

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約5分間繰り返し鳴ります。ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。

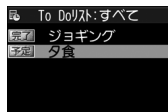
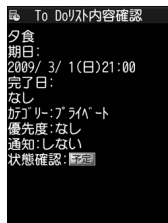
本機を閉じているときに▯を押すと、アラーム音が止まり、To Doリストの内容を読み上げます。

本機を開いているときは、いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

予定を確認する

❶ MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「To Doリスト」⇨■

To Doリスト一覧画面

❷ 確認するTo Doリストを選択⇨■

To Doリスト詳細画面

補足

- 登録した期日が過ぎたTo Doリストは、アイコン（予定など）が赤色で表示されます。

予定を削除する

●1件ずつ削除する

❶【To Doリスト一覧画面】で削除するTo Doリストを選択⇨

❷「削除」⇨■⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■

●複数削除する

❶【To Doリスト一覧画面】で

❷「削除」⇨■⇨「選択削除」⇨■

❸ 削除するTo Doリストを選択⇨■

同じ操作を繰り返して、削除するTo Doリストを選択します。

❹ ⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

To Doリストに関する機能

- カテゴリー別に表示する
- To Doリストを並べ替える
- To Doリストの状態を設定する
- To Doリストをすべて削除する

（▶P.11-25）

設定

アラームに関する設定

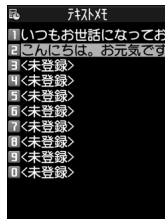
- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

（▶P.14-3）

簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。

● 作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。

テキストメモを登録する

1. MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「テキストメモ」⇨■

テキストメモ一覧画面

2. 「〈未登録〉」⇨✉⇨内容を入力⇨■

■作成したテキストメモを編集する場合
⇨編集する項目を選択⇨✉⇨内容を入力⇨■

テキストメモを削除する

●1件ずつ削除する

1. 【テキストメモ一覧画面】で削除するテキストメモを選択⇨↵

2. 「削除」⇨■⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■

●複数削除する

1. 【テキストメモ一覧画面】で↵

2. 「削除」⇨■⇨「選択削除」⇨■

3. 削除するテキストメモを選択⇨■
同じ操作を繰り返して、削除するテキストメモを選択します。

4. ✉⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

テキストメモに関する機能

- テキストメモからスケジュールを登録する
- テキストメモを分類する
- テキストメモの情報を確認する
- テキストメモをすべて削除する

(▶P.11-25)

音声メモには、通話中に相手の声を録音できる「通話中音声メモ」と、待受画面表示中に自分の声を録音できる「待受中音声メモ」の2種類があります。

- 録音できる件数は、通話中音声メモまたは待受中音声メモのどちらか1件で、録音するたびに上書きされます。
- 録音時間は通話中音声メモ、待受中音声メモともに20秒です。
- 録音した音声メモの再生／消去については、P.3-5、P.3-18を参照してください。

通話中に相手の声を録音する

1 通話中に▯（長押し）

受話口から「ピッ」と音が鳴り、相手の声の録音が開始されます。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合
⇨■／▯（長押し）

待受中に自分の声を録音する

1 MENU⇨「ツール」⇨■⇨「音声メモ」⇨■

2 「YES」⇨■⇨自分の声を録音

受話口から「ピッ」と鳴ったら、送話口に向かって話してください。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合
⇨■

補足

- 録音中に電話がかかってきたときやアラームが通知されたとき、ほかの機能を操作したときは、録音が終了します。

10桁までの四則演算ができます。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「電卓」⇨■

2 ダイヤルボタンで数字を入力 ⇨ マルチセレクターボタンで四則演算

■負の数を計算する場合

⇨◧⇨ダイヤルボタンで数字を入力⇨マルチセレクターボタンで四則演算

3 ■

計算結果が表示されます。

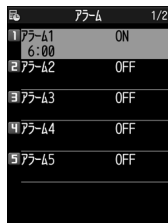
電卓画面で利用するボタン

数字の入力	0～9
＋（足す）	◨
－（引く）	◧
×（掛ける）	⬒
÷（割る）	⬓
＝（イコール）	■
小数点	✉
四則演算および計算結果の消去	CLEAR（AC）
数字の消去	CLEAR（C）

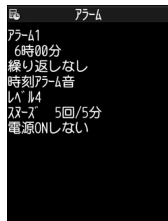
補足

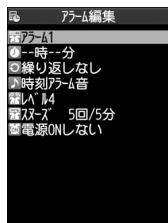
- 計算結果が10桁を超えた場合は、「.E」と表示されます。

アラームを設定する

❶ MENU⇨「ツール」⇨■⇨「アラーム」⇨■

アラーム一覧画面

■前回の設定内容を確認する場合

⇨目的の項目を選択⇨■

アラーム詳細画面

❷ 設定する項目を選択⇨✉

アラーム編集画面

❸「 」⇨■⇨タイトルを入力⇨■

入力したタイトルがアラーム通知時に表示されます。

❹「 」⇨■⇨時刻を入力⇨■

❺「 」⇨■⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」

■曜日を指定する場合

⇨「曜日指定（W）」⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨✉

❻「 」⇨■⇨アラーム音の種類を選択⇨■（⇨フォルダを選択⇨■⇨アラーム音を選択⇨■）

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

❼「 」⇨■⇨ でアラーム音量を調節⇨■

❽「 」⇨■⇨「スヌーズ通知する」⇨■⇨鳴動回数を入力⇨鳴動間隔を入力

■スヌーズ通知しない場合

⇨「スヌーズ通知しない」⇨■⇨鳴動時間を入力

❾「 」⇨■⇨「電源ONする」／「電源ONしない」⇨■⇨✉

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知し、ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。アラーム編集画面で「電源ONする」に設定している場合は、電源をOFFにしていても、自動的に電源がONになりアラームを通知します。

いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。
「スヌーズ通知しない」に設定している場合は、もう一度いずれかのボタンを押すと、「ピピッ」という解除音が鳴り、アラーム通知前の画面に戻ります。
「スヌーズ通知する」に設定している場合は、設定した鳴動間隔で再度アラームを通知します。[終話]を押すと「ピピッ」という解除音が鳴り、スヌーズが解除されます。

注意

- 「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、解除音は鳴りません。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入る場合は、あらかじめアラーム編集画面で「電源ONしない」に設定し、本機の電源を切ってください。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、「スヌーズ通知する」に設定していてもスヌーズ通知は行われません。

アラームを解除する

1 【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択 ⇨ [Y!]

[Y!]を押すたびにON／OFFが切り替わります。

補足

- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

アラームに関する機能
- アラームを全件OFFにする
- アラームを編集する

(▶P.11-25)

設定

アラームに関する設定
- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

(▶P.14-3)

カメラを利用してJANコード、QRコードを読み取ります。

JANコード／QRコードについて

●JANコード

太さや間隔の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。8桁（JAN8）および13桁（JAN13）のバーコードを読み取ることができます。

●QRコード

縦・横方向の模様で数字、英字、漢字、カナ、絵文字などの文字列を表現している二次元コードの1つです。また、1つのデータが複数のQRコードに分かれているものもあります。

コードを読み取る

● バーコードを読み取るときは、カメラをバーコードから約10cm離してください。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「バーコードリーダー」⇨■

2 バーコードを認識範囲内に表示

バーコードリーダー読み取り画面

自動的に読み取りが開始されます。
認識範囲は画面の四隅に“┏、┓、┗、┛”で示されます。

■読み取りを中止する場合
⇨■⇨「OK」⇨■

■ズームを調整する場合
⇨◻（標準に戻す）／◻（拡大）

■オートフォーカスを利用する場合
⇨✉

■複数に分割されているQRコードの場合
⇨「OK」⇨■（2回）⇨QRコードを読み取る
同じ操作を繰り返して複数のQRコードを読み取ります。
すべてのQRコードを読み取らないと、表示／登録できません。

3 読み取ったデータを確認

■データを破棄する場合
⇨CLEAR⇨「YES」⇨■

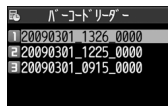
4 ◻⇨「登録」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「OK」⇨■

補足

- バーコードの読み取り時は、ピントが合った状態でJANコード／QRコード全体が認識範囲の中にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。
- バーコードのサイズや傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射、バージョンなどによっては読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認する

1【バーコードリーダー読み取り画面】で［📷］⇨「読み取りデーター覧」⇨［■］

バーコードリーダー
1 20090301_1326_0000
2 20090301_1225_0000
3 20090301_0915_0000

バーコード読み取りデータ一覧画面

2 目的のデータを選択⇨［■］

バーコード読み取りデータ詳細画面

補足

- バーコードリーダーで扱えない文字はスペース（空白）に変換されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータのタイトルを編集する
- 読み取りデータを削除する

（▶P.11-26）

カメラを利用して、印刷されている文字を読み取ります。

読み取りモードについて

テキストリーダーでは、読み取りたい情報に合わせて読み取りモードを選択します。

名刺読み取り	名刺などに印刷されている名前、電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所、メモを読み取り、読み取ったデータを電話帳に一括登録することができます。
メール作成	宛先、題名、本文を読み取り、それぞれが入力されたS!メールを作成することができます。
URL	URLを読み取り、そのURLのページに接続したり、ブックマークに登録することができます。
メールアドレス	メールアドレスを読み取り、そのメールアドレスを利用してS!メールを作成することができます。
電話番号	電話番号を読み取り、その電話番号に電話をかけることができます。
フリーメモ	日本語や英語などの文字列を読み取り、テキストメモに登録することができます。

読み取り画面の見かた

テキストリーダー読み取り画面

①	認識枠
②	読み取る項目 名：名前 電話：電話番号 メール：メールアドレス 〒：郵便番号 家：住所 メモ：メモ To：宛先 Sub：題名 本文：本文
③	認識した文字の表示欄
④	文字を読み取るときの認識モード
⑤	読み取り中の操作ガイダンス
⑥	反転モード 反転：「反転固定」に設定中
⑦	読み取り可能な残り文字数

文字を読み取る

● 文字を読み取るときは、カメラを文字から約10cm離してください。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「テキストリーダー」⇨■

2「新規読み取り」⇨■⇨ 読み取りモードを選択 ⇨■

テキストリーダー読み取り画面

3 ◻で項目アイコンを選択 ⇨読み取る文字を認識枠に表示

■ズームを調整する場合
⇨◻（拡大）／◻（標準）

4 ■

文字が読み取られ、認識した文字が表示されます。

■読み取りし直す場合
⇨CLEAR⇨「YES」⇨■

■読み取った文字列が表示欄に表示しきれない場合
⇨◻で表示欄をスクロール

■読み取った文字列をそのまま登録する場合
⇨Y!

■続けて文字を読み取る場合
⇨■⇨すでに読み取った文字列の最後の2文字以上が入るように文字列を認識枠に表示 ⇨■

■続けてほかの項目を読み取る場合
⇨■⇨◻で項目アイコンを選択 ⇨読み取る文字を認識枠に表示 ⇨■

5 ◻⇨「登録」⇨■

補足

- 文字の読み取り時は、ピントが合った状態で読み取りたい文字が認識枠にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 画面に「取込中…」のメッセージが表示されている間は本機を動かさないようにしてください。
- 手書きの文字は認識できません。
- FAXされたものやコピーしたもの、デザインされた文字や文字の間隔が一定でないもの、文字と背景が区別しにくいものなどは、正しく認識できない場合があります。また、周囲の照明などの状況によっては、正しく認識できない場合があります。

読み取ったデータを確認する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「テキストリーダー」⇨■⇨「読み取りデーター覧」⇨■

文字読み取りデーター覧画面

2 読み取りデータを選択⇨■

文字読み取りデータ詳細画面

もっと使いこなそう

便利な機能

文字の読み取り時に利用できる機能

- 読み取った文字列を修正する
- 読み取った文字列を通常の文字編集で修正する
- 読み取る印刷物の状態を設定する
- ガイダンスのOFF／ONを切り替える
- 読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

（▶P.11-26）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 電話帳を検索する
- テキストメモに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータを削除する

（▶P.11-26）

おサイフケータイ®に関する機能

開始画面はここから

【生活アプリ一覧画面】........................P.11-3
【電話リモートロック設定画面】...........P.11-4

生活アプリの情報を確認する

【生活アプリ一覧画面】 ➡目的の生活アプリを選択➡[メニュー]➡「プロパティ表示」➡[■]

生活アプリの保存容量を確認する

【生活アプリ一覧画面】 ➡[メニュー]➡「保存容量確認」 ➡[■]

生活アプリを削除する

【生活アプリ一覧画面】 ➡目的の生活アプリを選択 ➡[メニュー]➡「削除」 ➡[■]➡「YES」 ➡[■]

電話リモートロックに登録した電話番号を変更する

【電話リモートロック設定画面】 ➡目的の電話番号を選択➡[■]➡電話番号を変更➡[■]➡「YES」 ➡[■]➡[メール]

電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

【電話リモートロック設定画面】 ➡目的の電話番号を選択➡[メニュー]➡「1件削除」／「全削除」 ➡[■]➡「YES」 ➡[■]

ライフヒストリービューアに関する機能

開始画面はここから

【ライフヒストリービューア画面】....P.11-7
【ライフヒストリービューア拡大画面】
....P.11-7

ライフヒストリービューアに表示しないようにする

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】➡[メニュー]➡「表示設定」➡[■]➡目的のデータを選択➡[■]➡表示しない項目を選択➡[■]➡[メール]

チェックボックスにチェックがついていない項目が表示されない項目となります。

表示情報を最新の状態に更新する

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】➡[メニュー]➡「再読み込み」 ➡[■]

ツール 11

スケジュールに関する機能

開始画面はここから

【スケジュール画面】............................P.11-8
【スケジュール編集画面】...................P.11-8
【スケジュール一覧画面】................P.11-10
【スケジュール詳細画面】................P.11-10

アイコン別に表示する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】➡[メニュー]➡「アイコン別表示」➡■➡アイコンを選択➡■

登録件数を確認する

【スケジュール画面】➡[メニュー]➡「登録件数確認」➡■

スケジュールを編集する

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】（➡目的のスケジュールを選択）➡[メニュー]➡「編集」➡■➡各項目を編集➡[メール]

スケジュールをコピーする

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】➡[メニュー]➡「コピー」➡■➡各項目を編集➡[メール]

- コピー元の繰り返し設定は解除された状態でコピーされます。

シークレットを設定／解除する

- シークレットを設定する場合
  【スケジュール編集画面】➡各項目を入力➡[メール]
- シークレットを解除する場合
  【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】➡[メニュー]➡「シークレット解除」➡■➡「YES」➡■
- シークレットを設定／解除する前に、あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください（P.4-9）。

スケジュールをすべて削除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】➡[メニュー]➡「削除」➡■➡「全削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡削除する項目を選択➡■➡「YES」➡■

祝日をリセットする

【スケジュール画面】➡[メニュー]➡「祝日リセット」➡■➡「YES」➡■

キーワードを入力して情報を検索する

【スケジュール詳細画面】➡[メニュー]➡「クイック検索」➡■➡「直接入力」➡■➡キーワードを入力➡■➡[Y!]／[ブラウザ]➡■➡検索結果から目的の項目を選択➡■

- 以前に入力したキーワードから選択する場合は、「検索履歴」を選択して■を押し、目的のキーワードを選択して■を押します。
- キーワードを範囲選択で入力する場合は、「範囲選択」を選択して■を押し、始点・終点を選択します。

To Doリストに関する機能

開始画面はここから

カテゴリー別に表示する

【To Doリスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「カテゴリー別表示」⇨[■]⇨カテゴリーを選択⇨[■]

To Doリストを並べ替える

【To Doリスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「ソート／フィルタ」⇨[■]⇨条件を選択⇨[■]

To Doリストの状態を設定する

【To Doリスト一覧画面】／【To Doリスト詳細画面】（⇨目的のTo Doリストを選択）⇨[メニュー]⇨「状態」⇨[■]⇨To Doリストの状態を選択⇨[■]

- 設定した状態は、To Doリスト一覧画面／To Doリスト詳細画面にアイコンが表示されます。
- 状態を「完了」にした場合は、完了日を登録してください。

To Doリストをすべて削除する

【To Doリスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「削除」⇨[■]⇨「全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

テキストメモに関する機能

開始画面はここから

テキストメモからスケジュールを登録する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「スケジュール作成」⇨[■]⇨各項目を入力⇨[✉]

- テキストメモの詳細がスケジュールの内容に設定された登録画面が表示されます。

テキストメモを分類する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「分類」⇨[■]⇨分類項目を選択⇨[■]

テキストメモの情報を確認する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「テキストメモ情報」⇨[■]

テキストメモをすべて削除する

【テキストメモ一覧画面】⇨[メニュー]⇨「削除」⇨[■]⇨「全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

アラームに関する機能

開始画面はここから

アラームを全件OFFにする

【アラーム一覧画面】／【アラーム詳細画面】⇨[メニュー]⇨「全件OFF」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

アラームを編集する

【アラーム一覧画面】⇨目的の項目を選択⇨[✉]⇨各項目を編集⇨[✉]

バーコードリーダー／テキストリーダーに関する機能

開始画面はここから

文字の読み取り時に利用できる機能

読み取った文字列を修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡■で修正する文字にカーソルを移動➡変換候補の番号に該当するダイヤルボタン

- ＊で大文字／小文字を切り替えることができます。

読み取った文字列を通常の文字編集で修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡■➡「編集」➡■➡通常の文字編集で文字を修正

- 変換候補の選択に戻る場合は、■を押して「認識候補選択」を選択し、■を押します。

読み取る印刷物の状態を設定する

【テキストリーダー読み取り画面】➡■➡「反転モード設定」➡■➡「自動設定」／「無反転固定」／「反転固定」➡■

- 「無反転固定」は薄い色地に濃い色の文字が印刷されているときに設定します。
- 「反転固定」は濃い色地に薄い色の文字が印刷されているときに設定します。

ガイダンスのOFF／ONを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡■➡「ガイダンスOFF」／「ガイダンスON」➡■

読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡■➡「縦書き」／「横書き」➡■

読み取りデータ確認で利用できる機能

電話をかける

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡電話番号を選択➡■➡「電話発信」➡■➡「音声発信」／「TVコール発信」➡■➡「発信」➡■➡通話➡通話が終了したら■

メールを作成する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡メールアドレスを選択➡■➡「S!メール作成」➡■➡S!メールを作成／送信

インターネットに接続する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡URLを選択➡[機能]➡「Internet」➡[■]➡「YES」➡[■]

電話帳に登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡目的の項目を選択➡[機能]➡「電話帳登録」➡[■]

- 本体に登録する場合
  ➡「本体」➡[■]➡「新規登録」／「追加登録」➡[■]（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡[■]（2回））➡各項目を編集➡[✉]（➡「YES」➡[■]）
- USIMカードに登録する場合
  ➡「USIMカード」➡[■]➡「新規登録」／「上書き登録」➡[■]（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡[■]（2回））➡各項目を編集➡[✉]（➡「上書き登録」※／「追加登録」➡[■]）

※「上書き登録」を選択した場合は、[■]を押したあとで「YES」➡[■]と操作します。

ブックマークに登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡URLを選択➡[機能]➡「Bookmark登録」➡[■]（2回）➡フォルダを選択➡[■]

電話帳を検索する

【文字読み取りデータ詳細画面】➡目的の項目を選択➡[機能]➡「電話帳検索」➡[■]➡電話帳を検索

テキストメモに登録する

【文字読み取りデータ詳細画面】➡目的の項目を選択➡[機能]➡「テキストメモ登録」➡[■]

文字をコピーする

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡[機能]➡「コピー」➡[■]➡コピーする先頭の文字を選択➡[■]➡コピーする最後の文字を選択➡[■]

読み取りデータのタイトルを編集する

【バーコード読み取りデータ一覧画面】➡目的の読み取りデータを選択➡[機能]➡「タイトル編集」➡[■]➡タイトルを編集➡[■]

読み取りデータを削除する

【バーコード読み取りデータ一覧画面】／【文字読み取りデータ一覧画面】➡目的の読み取りデータを選択➡[機能]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

データ管理

12

データフォルダについて

本機のデータはデータフォルダで管理されます。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを取得すると、自動的に該当するフォルダに保存されます。

● フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダと保存されるファイル

マイピクチャ	メロディ	S!アプリ	着うた・ミュージック
撮影した静止画などの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字	メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル	ダウンロードしたS!アプリ／生活アプリ	着うた®、着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル／ MTPモードを利用して取り込んだ音楽ファイル

ムービー	ブック	ウィジェット	TV
撮影した動画などのファイル	ダウンロードした電子ブックファイル	ダウンロードしたウィジェットコンテンツファイル	録画した番組※1 ／静止画ファイル※2

※1　メモリカードにのみ保存できます。
※2　本体にのみ保存できます。

データフォルダのメモリ不足や保存件数がオーバーした場合は、不要なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます（ただし、データの種類によっては表示されない場合があります）。
確認メッセージが表示された場合は以下のように操作してください。
「YES」 ⇨■⇨フォルダを選択 ⇨■⇨削除するデータを選択 ⇨■⇨✉⇨ 「YES」 ⇨■
※ データの種類によっては、保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。
※ 不足している容量によっては、削除するデータの選択を繰り返す必要があります。

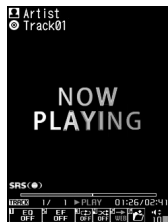
ファイルを確認する

1 MENU ⇨「データフォルダ」⇨■

2 目的のフォルダおよびサブフォルダを選択 ⇨■

ファイル一覧画面

■メモリカード内のファイルを確認する場合
⇨「microSD」⇨■

3 目的のファイルを選択 ⇨■

ファイル確認画面

マイピクチャ画面で利用するボタン

マイピクチャフォルダのファイルを選択すると、マイピクチャ画面が表示されます。

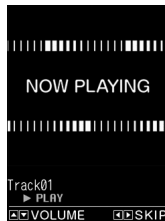
マイピクチャ画面

マイピクチャ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	◀▶
通常モード／全画面モードの切り替え	Y!
拡大／縮小※	■ ⇨ Y!／✉
等倍表示※	■ ⇨ 📷
サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	◆

※ 元の表示に戻す場合は、■を押します。

メロディ画面で利用するボタン

メロディフォルダのファイルを選択すると、メロディ画面が表示されます。

メロディ画面

メロディ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	◀▶
音量調節	▲▼
停止	■
終了	CLEAR

クイックアルバムで画像を表示する

マイピクチャフォルダに保存されているJPEG画像をクイックアルバムで表示することができます。表示する画像を手動で切り替えるだけでなく、フォトスライドショーで自動再生することもできます。

● メモリカードに保存されているJPEG画像を表示することもできます。

1 MENU➡「データフォルダ」➡■➡「マイピクチャ」➡■➡Y!

クイックアルバム画面

補足

- MENU➡「カメラ」➡■➡「クイックアルバム」➡■でも起動できます。
- 以下の順序でフォルダ内の画像を表示します。
  ①INBOX
  ②カメラ
  ③ユーザ作成フォルダ
  ④microSDのピクチャ

クイックアルバムで利用するボタン

●手動再生時の操作

前の画像／次の画像	(左右キー)
拡大／縮小	(上下キー)
画像のスクロール（拡大表示時）	1～9 以下の方向にスクロールします。 1 2 3 / 4 6 / 7 8 9
元のサイズに戻す（拡大／縮小表示時）	■
画像切り替え効果（スライド→フェード→キューブ→RGB）	✉ ・押すたびに効果が切り替わります。 スライド：左右にスライド フェード：フェードイン／フェードアウト キューブ：キューブ状に回転 RGB：赤・緑・青に分解して回転
顔を検出してズームアップ（顔サーチ）	Y! ・複数の顔を検出したときは、Y!を押すたびに切り替わります。
フォトスライドショー（自動再生）の開始	(AUTOキー)

●自動再生時の操作

フォトスライドショー（自動再生）の終了	CLEAR

●クイックメニューから起動したときの操作

自動再生／手動再生の切り替え	■
前の画像（手動再生時）	︿
次の画像（手動再生時）	﹀
クイックアルバムの終了	▯（長押し）

アニメーションを作成する

マイピクチャフォルダに保存されている静止画を利用して、20フレームまでのアニメーションを作成できます。

❶ MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨「自作アニメ」⇨■

自作アニメ一覧画面

❷「〈未登録〉」を選択⇨■

❸ フレームを選択⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨静止画を選択⇨■

同じ操作を繰り返して、各フレームに静止画を指定します。

■静止画を解除する場合
⇨解除するフレームを選択⇨■⇨「イメージ解除」⇨■

❹ ✉

注意

- 合成する画像に設定できるのは、JPEG形式の画像のみです。
- 画像サイズやファイルサイズによっては設定できないことがあります。
- 外部メモリに保存されている画像は設定できません。

補足

- 自作アニメを再生する場合は、自作アニメ一覧画面で再生するアニメを選択して■を押します。

メロディをお好みの順番で再生する

お好みの順番でメロディを登録し、再生することができます。

1 MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「メロディ」⇨■⇨「プログラム」⇨[メニュー]⇨「プログラム編集」⇨■

■プログラムを解除する場合
⇨[メニュー]⇨「プログラム解除」⇨■⇨「YES」⇨■

2 順番を選択⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨登録するメロディを選択⇨■

同じ操作を繰り返して、各番号にメロディを指定します。

■メロディを解除する場合
⇨解除するメロディを選択⇨■⇨「メロディ解除」⇨■

3 [メール]

補足

- プログラムを再生する場合は、メロディのフォルダ一覧画面でプログラムフォルダを選択して■を押します。
- プログラムに登録されているメロディのファイル名を変更したり、メロディファイルを削除したりすると、プログラムが解除されます。

動画をお好みの順番で再生する

プレイリストにお好みの順番で動画を登録し、再生することができます。

1 MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「ムービー」⇨■⇨「プレイリスト」⇨■

プレイリスト一覧画面

2 プレイリストを選択⇨[メニュー]⇨「プレイリスト編集」⇨■

3 順番を選択➡■➡フォルダを選択➡■➡登録する動画を選択➡■

同じ操作を繰り返して、各番号に動画を指定します。

■動画を解除する場合

➡解除する番号を選択➡■➡「ムービー解除」➡■➡「YES」➡■

4 ✉

補足

- プレイリストを再生する場合は、プレイリスト一覧画面で再生するプレイリストを選択して■を押します。

もっと使いこなそう

便利な機能

ファイル確認時に利用できる機能

- ファイルの情報を確認する
- ファイルを並べ替える
- 画像を待受画面に設定する
- 動画を待受画面に設定する
- メロディ／動画を着信音に設定する

(▶P.12-15)

画像表示時に利用できる機能

- アニメーションを最初から再生する
- 4枚の画像を1枚に合成する
- 画像の表示サイズを設定する
- 自作アニメのタイトルを編集する
- 自作アニメを解除する

(▶P.12-15)

メロディ再生時に利用できる機能

- 同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

(▶P.12-16)

動画再生時に利用できる機能

- ファイル一覧画面の表示方法を切り替える
- プレイリストを解除する

(▶P.12-16)

設定

画面表示に関する設定

- 画像一覧の表示方法を設定する

(▶P.14-4)

静止画編集

静止画編集の基本操作

1 ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨編集する画像を選択⇨■

マイピクチャ画面

2 ⇨「イメージ編集」⇨■⇨編集内容を選択⇨■⇨画像を編集

3 編集が終了したら■

4 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

「YES」を選択すると、編集元の画像に上書きされます。「NO」を選択すると、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

注意

- イメージ編集できるのは がついている画像のみです。
- イメージ編集を繰り返し行うと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。

フレームを重ねる

1 【マイピクチャ画面】で ⇨「イメージ編集」⇨■⇨「フレーム合成」⇨■

2 フレームを選択⇨■

■ほかのフレームに切り替える場合
⇨

■フレームを180゜回転する場合
⇨

■フレームを取り消す場合
⇨ ⇨「取消」⇨■

3 ■

4 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

マーカースタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で ⇨「イメージ編集」⇨■⇨「マーカースタンプ」⇨■

2 マーカースタンプを選択⇨■

■マーカースタンプを回転する場合
⇨ ⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨■

■マーカースタンプを拡大／縮小する場合
⇨ ⇨「拡大」／「縮小」⇨■

■マーカースタンプを取り消す場合
⇨

3 でマーカースタンプを貼り付ける位置を選択⇨■

■マーカースタンプを追加する場合
⇨ ⇨マーカースタンプを選択⇨■

4 ■

5 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

文字スタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で☐⇨「イメージ編集」⇨■⇨「文字スタンプ」⇨■

2 文字を入力⇨■

■文字を変更する場合
⇨☐⇨「文字入力」⇨■⇨文字を入力⇨■

■文字の色を変更する場合
⇨☐⇨「文字色」⇨■⇨色を選択⇨■
☐を押すと色パレットを切り替えることができます。

■文字の書体を変更する場合
⇨☐⇨「書体」⇨■⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨■

■文字サイズを変更する場合
⇨☐⇨「文字サイズ」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■

3 ☐で文字スタンプを貼り付ける位置を選択⇨■

4 ■

5 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

一定の大きさに切り出す

1 【マイピクチャ画面】で☐⇨「イメージ編集」⇨■⇨「トリミング」⇨■

2 切り出すサイズを選択⇨■⇨☐で切り出す位置を選択⇨■

3 ■

4 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

動画編集

動画の一部を切り出すことができます。

1 MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「ムービー」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨編集する動画を選択⇨☐⇨「ムービー編集」⇨■

2 ☐⇨「ムービー切り出し」⇨■⇨「任意サイズ」／「295KB」⇨■

3 ☐
動画が再生され、切り出しを開始します。

■途中の場面から切り出す場合
⇨■⇨切り出したい場面で■⇨☐

4 切り出したい最後の場面で■⇨☐
切り出した部分が再生されます。
切り出す動画のサイズが「295KB」の場合は、切り出す動画が295KBに到達すると、自動的に停止します。

5 ■（2回）⇨「YES」⇨■

注意

- 切り出しできるのはQCIF（176×144）以下のサイズで☐がついている動画のみです。
- 編集によって画質が劣化する場合があります。

もっと使いこなそう

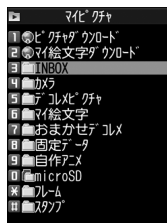
便利な機能

ファイルの編集に関する機能
- 画像に効果をつける
- 画像の明るさを調整する
- 画像を回転する
- 画像サイズを変更する
- 逆光を補正する
- 肌色を補正する

（▶P.12-16）

フォルダを作成する

1 MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨フォルダの種別を選択⇨■

〈例〉マイピクチャを選択した場合

フォルダ一覧画面

2 ⇨「フォルダ追加」⇨■⇨フォルダ名を入力⇨■

補足

- フォルダ作成は本体のみ可能です。

ファイルを別のフォルダに移動する

1【ファイル一覧画面】で目的のファイルを選択⇨⇨「フォルダ移動」⇨■

2「1件移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨「YES」⇨■

■複数のファイルを移動する場合

⇨「選択移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨移動するファイルを選択⇨■⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」⇨■

■フォルダ内のすべてのファイルを移動する場合

⇨「全移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

フォルダの管理に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダを削除する
- 画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

（▶ P.12-17）

ファイルの管理に関する機能

- マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する
- 保存容量を確認する
- ファイル名を編集する
- ファイルを削除する

（▶ P.12-17）

本機では、データの保存場所としてメモリカードを利用できます。本機のカメラで撮影した静止画や動画は、直接メモリカードに保存できます。また、本体とメモリカードの間でデータをコピー、移動したり、データフォルダでは、メモリカードに保存されているデータも参照できます。

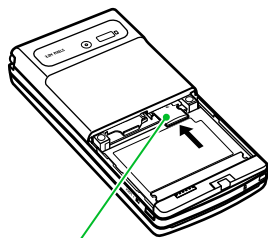
- 本機では最大8Gバイトまでのメモリカードに対応しています。
- 本機の電源を入れた状態でメモリカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。
- メモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとご利用になれません。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破損などの原因となることがあります。
- メモリカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲みこんだり、けがの原因となることがあります。
- メモリカードの使用中は、メモリカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- 本機の電池残量が少ない場合は、メモリカードを利用できないことがあります。

メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードを取り付けるまたは取り外す前に、電池パックを取り付ける／取り外す（P.1-15）を参照し、電池カバーおよび電池パックを取り外してください。

取り付ける

1 メモリカードスロットにメモリカードを差し込み、ロックされるまで押し込む

メモリカードの印刷面を上にしてゆっくりとまっすぐに差し込んでください。

印刷面を上にして、まっすぐ差し込む

補足

- ディスプレイに「SD」が表示された場合は、接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

取り外す

1 メモリカードをいったん奥まで押し込む

押し込んでから手を離すと、メモリカードが出てきます。

注意

- 無理に取り付けや取り外しを行うと、メモリカードが壊れることがありますので、ご注意ください。

メモリカードを初期化する

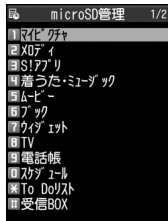
- フォーマットは必ず本機で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたメモリカードは、使用できないことがあります。
- メモリカードをフォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。

1. MENU➡「ツール」➡■➡「microSD管理」➡■
2. ⓘ➡「microSD フォーマット」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

注意

- フォーマット中にメモリカードを取り外さないでください。本機およびメモリカードの故障の原因となります。
- フォーマットをするときは、大切なデータが保存されていないことを確認してください。

メモリカードのデータを確認する

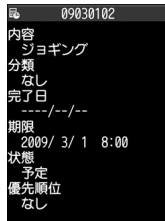
1. MENU➡「ツール」➡■➡「microSD管理」➡■

microSD管理画面

2. 項目を選択➡■

ファイル一覧画面

3. ファイルを選択➡■

データ一覧画面

4. 目的のデータを選択➡■

データ詳細画面

メモリカードと本体間でデータをコピーする

本体とメモリカード間でコピーできるデータは、以下のとおりです。

PIMデータ	電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、受信BOX、送信BOX、保存BOX、Bookmark、コンテンツ・キー
データフォルダ内データ	静止画、マイ絵文字、Flash®、メロディ、動画、音楽

本体のデータをメモリカードにコピーする

本体に登録・保存されている電話帳やスケジュール、メール、画像、動画などのデータをメモリカードにコピーします。

〈例〉データフォルダのデータをメモリカードにコピーする

1. 各データの一覧画面で ⇨「microSDへコピー」⇨■
2. 「1件コピー」⇨■⇨コピー先のフォルダを選択⇨■

■複数のデータをコピーする場合
⇨「選択コピー」⇨■⇨コピー先のフォルダを選択⇨コピーするデータを選択⇨■⇨データ選択の操作を繰り返す⇨⇨コピー先のフォルダを選択⇨「YES」⇨■

■すべてのデータをコピーする場合
⇨「全コピー」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

補足

- シークレットデータの電話帳、スケジュールデータを1件コピーすると、シークレットは解除されます。
- メールに添付されているファイルは、削除される場合があります。
- データフォルダのデータをコピーする場合は、コピー先のフォルダを選択する必要があります。
- データフォルダの固定データフォルダに保存されているデータはコピーできません。
- コンテンツ・キーは一括でコピーされます。

メモリカードのデータを本体にコピーする

●静止画などのデータを本体にコピーする

1. MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨フォルダの種別を選択⇨■⇨「microSD」⇨■⇨フォルダおよびサブフォルダを選択⇨■⇨コピーするデータを選択⇨⇨「本体へコピー」⇨■
2. 「1件コピー」⇨■

■複数のデータをコピーする場合
⇨「選択コピー」⇨■⇨コピーするデータを選択⇨■⇨データ選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」⇨■

■すべてのデータをコピーする場合
⇨「全コピー」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

●PIMデータを本体にコピーする

〈例〉上書き1件コピーをする場合

1. MENU⇨「ツール」⇨■⇨「microSD管理」⇨■⇨PIMデータの種別を選択⇨■⇨目的のファイルを選択⇨📋⇨「本体へ上書きコピー」⇨■
2. 「1件コピー」⇨■

■複数のファイルをコピーする場合
⇨「選択コピー」⇨■⇨コピーするファイルを選択⇨■⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨✉

■すべてのファイルをコピーする場合
⇨「全コピー」⇨■

3. 端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■⇨「YES」⇨■

注意

- 上書きコピーを行うと、コピー前にあった本体の登録データは消去され、メモリカード内のデータに上書きされますのでご注意ください。
- 全コピー中に最大登録・保存件数に達した場合は、その時点でコピーは中止されます。

画像の印刷方法を設定する

メモリカードに保存されている静止画の中から、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておくと、DPOFに対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報にそって印刷できます。（DPOF設定）

1. MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨「microSD」⇨■⇨「DCIM」⇨■
2. フォルダを選択⇨■⇨目的の静止画を選択⇨📋⇨「DPOF設定」⇨■
3. 「1件DPOF設定」⇨■

■複数の静止画を指定する場合
⇨「選択DPOF設定」⇨■⇨静止画を選択⇨■⇨静止画選択の操作を繰り返す⇨✉

4. 「プリント指定」⇨■⇨「プリント枚数」⇨■⇨印刷枚数を入力⇨■
5. 「日付」⇨■⇨「あり」／「なし」⇨■
6. ✉

もっと使いこなそう

便利な機能

メモリカードに関する機能

- メモリカードの空き容量を確認する
- メモリカードの不具合を修復する
- メモリカード内のデータを削除する
- プリント指定を解除する

（▶P.12-18）

ファイルの確認に関する機能

開始画面はここから

ファイル確認時に利用できる機能

ファイルの情報を確認する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（➡目的のファイルを選択）➡[メニュー] ➡「イメージ情報」／「ムービー情報」／「メロディ情報」 ➡[■]

ファイルを並べ替える

【ファイル一覧画面】 ➡[メニュー]➡「ソート」➡[■]➡条件を選択 ➡[■]

画像を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（➡目的のファイルを選択）➡[メニュー] ➡「イメージ貼付」➡[■]➡「待受画面」➡[■]（➡表示方法を選択➡[■]➡表示を確認 ➡[■]）

電話をかけるときやメールを送信するときの画面に設定することもできます。

動画を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】 ➡目的のファイルを選択 ➡[メニュー]➡「待受画面設定」➡[■]➡「YES」 ➡[■]

メロディ／動画を着信音に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（➡目的のファイルを選択）➡[メニュー] ➡「着信音設定」➡[■]➡着信音の項目を選択 ➡[■]

画像表示時に利用できる機能

アニメーションを最初から再生する

【マイピクチャ画面】 ➡[メニュー]➡「リトライ」 ➡[■]

4枚の画像を1枚に合成する

【ファイル一覧画面】 ➡[メニュー]➡「4枚画像合成」 ➡[■]➡画像の配置位置を選択 ➡[■]➡フォルダを選択 ➡[■]➡合成する画像を選択 ➡[■]➡同じ操作を繰り返して4枚の画像の配置位置を指定 ➡[メール] ➡[■]

合成する画像に指定できるのは、JPEG形式の画像のみです。

著作権保護されている画像は、指定することができません。

メモリカードに保存されている画像は、指定することができません。

画像の表示サイズを設定する

【マイピクチャ画面】 ➡[メニュー]➡「画像表示設定」 ➡[■]➡「標準」／「画面サイズで表示」 ➡[■]

自作アニメのタイトルを編集する

【自作アニメ一覧画面】⇨目的の自作アニメを選択⇨◫⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

自作アニメを解除する

【自作アニメ一覧画面】⇨目的の自作アニメを選択⇨◫⇨「自作アニメ解除」⇨■⇨「YES」⇨■

メロディ再生時に利用できる機能

同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

【メロディ画面】⇨◫⇨「連続再生設定」⇨■⇨「ON」⇨■

動画再生時に利用できる機能

ファイル一覧画面の表示方法を切り替える

【ファイル一覧画面】⇨◫⇨「一覧表示切替」⇨■⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨■

プレイリストを解除する

【プレイリスト一覧画面】⇨目的のプレイリストを選択⇨◫⇨「プレイリスト解除」⇨■⇨「YES」⇨■

ファイルの編集に関する機能

開始画面はここから

【マイピクチャ画面】.......................... P.12-8

画像に効果をつける

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「フォトレタッチ」⇨■⇨効果を選択⇨■（3回）⇨「YES」／「NO」⇨■

画像の明るさを調整する

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「明るさ」⇨■⇨▣で画像の明るさを調整⇨■（2回）⇨「YES」／「NO」⇨■

画像を回転する

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「回転」⇨■⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨■（3回）⇨「YES」／「NO」⇨■

画像サイズを変更する

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「サイズ変更」⇨■⇨サイズを選択⇨■（3回）⇨「YES」／「NO」⇨■

逆光を補正する

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「逆光補正」⇨■（3回）⇨「YES」／「NO」⇨■

肌色を補正する

【マイピクチャ画面】⇨◫⇨「イメージ編集」⇨■⇨「肌色補正」⇨■（3回）⇨「YES」／「NO」⇨■

フォルダの管理に関する機能

開始画面はここから

【フォルダ一覧画面】........................P.12-10

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】⇨編集するフォルダを選択 ⇨[⎘]⇨「フォルダ名編集」⇨[■]⇨フォルダ名を編集 ⇨[■]

フォルダ名を編集できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】⇨削除するフォルダを選択 ⇨[⎘]⇨「フォルダ削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力 ⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

削除できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダ内に保存されているファイルも削除されます。

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

【フォルダ一覧画面】⇨[⎘]⇨「画像全削除」／「メロディ全削除」／「動画全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力 ⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

ファイルの管理に関する機能

開始画面はここから

【ファイル一覧画面】........................P.12-3

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

【ファイル一覧画面】⇨目的の画像ファイルを選択 ⇨[⎘]⇨「タイトル編集」⇨[■]⇨タイトルを編集 ⇨[■]

固定データフォルダに保存されているファイルは、タイトルを編集できません。

保存容量を確認する

【ファイル一覧画面】⇨[⎘]⇨「保存容量確認」⇨[■]

ファイル名を編集する

【ファイル一覧画面】⇨目的のファイルを選択 ⇨[⎘]⇨「ファイル名編集」⇨[■]⇨ファイル名を編集 ⇨[■]

固定データフォルダに保存されているファイルは、ファイル名を編集できません。

ファイルを削除する

【ファイル一覧画面】⇨目的のファイルを選択 ⇨[⎘]⇨「削除」⇨[■]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨[■]⇨削除するファイルを選択 ⇨[■]⇨ファイル選択の操作を繰り返す ⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力 ⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

メモリカードに関する機能

開始画面はここから

メモリカードの空き容量を確認する

【microSD管理画面】／【ファイル一覧画面】／【データ一覧画面】／【データ詳細画面】 ➡[■]➡「microSD情報表示」 ➡[■]

メモリカードの不具合を修復する

【microSD管理画面】 ➡[■]➡「microSDチェックディスク」➡[■]➡「YES」➡[■]

チェックディスクを中止する場合は、[✉]または[⌒]を押します。

メモリカードによっては修復できない場合があります。

メモリカード内のデータを削除する

【ファイル一覧画面】 ➡目的のデータを選択➡[■]➡「削除」 ➡[■]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡[■]➡削除するデータを選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」 ➡[■]

プリント指定を解除する

[MENU]➡「データフォルダ」➡[■]➡「マイピクチャ」➡[■]➡「microSD」➡[■]➡「DCIM」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]➡目的の静止画を選択➡[■]➡「DPOF設定」➡[■]➡「1件DPOF設定」／「選択DPOF設定」➡[■]（➡プリント指定を解除するデータを選択➡[■]➡ファイル選択の操作を繰り返す➡[✉]） ➡「プリント指定解除」／「プリント指定全解除」 ➡[■]

データ管理

12

通信

赤外線通信について

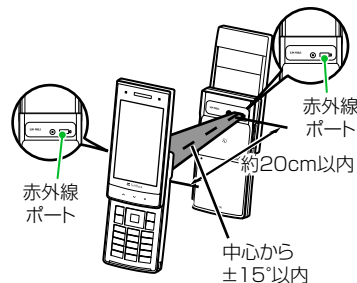
赤外線通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。
転送できるデータは以下のとおりです。

・静止画（画像）
・メロディ
・動画
・マイ絵文字
・ミュージック
・電子ブック
・ウィジェットコンテンツ
・電話帳、オーナー情報
・スケジュール
・To Doリスト
・受信メール、送信メール
・保存メール
・テキストメモ
・定型文
・ユーザ辞書
・ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）

注意

• 静止画（画像）、メロディ、動画、マイ絵文字、ミュージックは全送信できません。

データを転送するときのご注意

● 相手側の機器の状態によっては、データを転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコレメールの内容などが正常に登録できない場合があります。
● データ転送中は圏外となり、音声電話やTVコール、インターネット、S!メールなどは利用できません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続く場合があります。
● 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
● 通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。
● メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
● 静止画を全受信すると、電話帳に登録された静止画もすべて削除されます。
● 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。

● 通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
● 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

認証パスワードについて

データをまとめて転送するときは、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信を利用する

データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から1件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面 ⇨ [♫] ⇨「赤外線送信」⇨ [■]

   ■JPEG形式の画像データの場合
   各種データの一覧画面 ⇨ [✉]
   高速で赤外線通信を行うことができます。

2. 相手側の機器を受信状態にする

3. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨ [■]
   データの送信がはじまります。
   送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

   ■送信を中止する場合
   ⇨ [✉]

補足

- 画像データの高速赤外線通信では、相手側の機器が正常に受信できなかった場合でも、送信側では正常に終了します。

データを1件受信する

1. [MENU] ⇨「ツール」⇨ [■] ⇨「赤外線受信」⇨ [■] ⇨「受信」⇨ [■]

2. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨ 相手側の機器がデータを送信
   データの受信がはじまります。

   ■受信を中止する場合
   ⇨ [✉]

3. 受信が終了したら「YES」⇨ [■]
   受信したデータが登録されます。
   受信後約30秒間操作しない場合は、受信したデータが破棄されます。

データをまとめて送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から全件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面／詳細画面 ⇨ [♫] ⇨「赤外線全送信」⇨ [■]

2. 端末暗証番号を入力 ⇨ [■] ⇨ 認証パスワードを入力

3. 相手側の機器を受信状態にする

4. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨ [■]
   データの全送信がはじまります。
   送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

   ■全送信を中止する場合
   ⇨ [✉]

データをまとめて受信する

1. MENU ➪「ツール」➪■➪「赤外線受信」➪■➪「全受信」➪■
2. 端末暗証番号を入力➪■➪認証パスワードを入力
3. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける➪「YES」➪■
   相手側の機器がデータを送信すると、データの全受信がはじまります。
4. 上書き確認画面が表示されたら「YES」➪■
   データの全受信がはじまります。
   受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

■全受信を中止する場合
➪✉

注意

- データを全受信すると、受信したデータにより本機に登録されていたデータは上書きされます。メールを全受信すると保護メール、電話帳を全受信すると電話帳のシークレットデータ、スケジュールを全受信するとスケジュールのシークレットデータも含めすべてのデータが削除され上書きされます。
- データを受信中に最大登録・保存件数に達した場合は、その時点で受信は中止されます。

もっと使いこなそう

設定

電話帳に関する設定

- 赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする

(▶P.14-16)

Bluetooth®について

Bluetooth®とは、Bluetooth®対応機器(ワイヤレスヘッドセット、ハンズフリー機器、オーディオ機器など)をワイヤレスで接続し、データを送受信するための通信方式です。
本機のBluetooth®の仕様は以下のとおりです。

通信方式	Bluetooth®標準規格 Ver.2.0+EDR準拠
対応プロファイル	HSP: Headset Profile（ヘッドセット通信） HFP: Hands-Free Profile（ハンズフリー通話） A2DP: Advanced Audio Distribution Profile（ステレオ音声、高音質オーディオ通信） AVRCP Audio/Video Remote Control Profile（AV機器のリモコン機能）

Bluetooth®利用時のご注意

- 本機はすべての Bluetooth® 機器との接続／動作を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth®機器は、Bluetooth® SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 相手機器が Bluetooth® 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、操作方法や表示、動作などが異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- Bluetooth®機器が使用する電波帯(2.4GHz)は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯です。このため、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が遮断されることがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境により雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」に非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴くことはできません。

●本機のBluetooth®通信サービス

サービス	内容
ヘッドセットサービス	Bluetooth®対応のワイヤレスヘッドセットと接続すると、ワイヤレス通話ができます。
ハンズフリーサービス	Bluetooth®対応のカーナビなどと接続すると、カーナビなどのマイクとスピーカーを使ってハンズフリーで通話ができます。
オーディオサービス	Bluetooth®対応のワイヤレスヘッドホンやオーディオ機器と接続すると、ワイヤレスで音楽やテレビなどの音声を楽しめます。

注意

- ワイヤレスヘッドセット、ハンズフリー対応機器と接続時に、着信音送出設定を「送らない」に設定し、イヤホン切替設定が「イヤホン+スピーカー」の場合は、本体から着信音が鳴動します。

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®機器を検索して登録する

Bluetooth®機器を検索して登録します。

1 MENU➡「ツール」➡■➡「Bluetooth」➡■

Bluetoothメニュー画面

2 「新規機器登録」➡■

Bluetooth®機器の検索がはじまります。

検索が終了すると、検索に応答したBluetooth®機器が登録機器リスト画面に表示されます。

3 登録したい機器を選択➡■➡「YES」➡■➡Bluetooth®パスキーを入力➡■

送信側／受信側で同じBluetooth®パスキー（4～16桁）を入力します。

受信側は、送信側が入力したあと30秒以内に同じBluetooth®パスキーを入力してください。

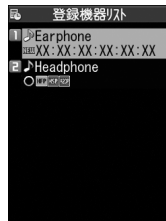
相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められているBluetooth®パスキーを入力してください。

補足

- Bluetooth® 機器が登録されていないときは、Bluetooth®メニュー画面で「登録機器リスト」を選択しても検索して登録できます。
- 登録した機器は、次回接続からBluetooth®パスキーの入力が不要になります。

Bluetooth®機器と接続する

登録したBluetooth®機器と接続します。

1 【Bluetoothメニュー画面】で「登録機器リスト」➡■

登録機器リスト画面

■新たにBluetooth®対応機器を検索する場合

➡✉

2 目的の機器を選択➡■

Bluetooth®機器との接続が開始されます。

❸サービスを選択⇨■

Bluetooth®機器と接続されると「(Bluetoothアイコン)」が点滅します。

複数のサービスで接続できる機器のときは、続けて別のサービスにも接続するかどうかの確認画面が表示されます。

■接続中のサービスを停止する場合

⇨■⇨「YES」⇨■

登録機器リスト画面の見かた

登録されているBluetooth®機器の種別や対応サービスなどがアイコンで表示されます。

登録機器リスト画面

①	機種種別※1 (アイコン)：パソコン (アイコン)：電話 (アイコン)：AV機器 (アイコン)：その他の機器
②	機器名称 未登録の機器はBluetooth®アドレスが表示されます。
③	登録状態 ◎：登録済み NEW：未登録（新規検出）
④	対応サービス※2 HSP：ヘッドセットサービス HFP：ハンズフリーサービス A2DP：オーディオサービス AVRCP：リモコンサービス

※１：保護されている機器には鍵マークがついたアイコンが表示されます。

※２：対応サービスの状態を以下のように表示します。

表示例	文字	背景	枠	状態
HSP	灰色	－	－	接続履歴なし
HSP	白色	－	灰色	接続履歴あり
HSP	白色	－	白色	接続待機中
HSP	黒色	緑色	白色	接続中

Bluetooth®機能を使って通話する

ヘッドセットサービスや、ハンズフリーサービスでBluetooth®機器と接続して、ワイヤレスで通話します。

❶目的の Bluetooth® 機器と接続する

❷Bluetooth® 機器で電話をかける／受ける

■Bluetooth®機器と本機で通話を切り替える場合

⇨(通話キー)（長押し）

(通話キー)を長押し（1秒以上）するたびに通話が切り替わります。

Bluetooth®機能を使って音楽や音声などを再生する

オーディオサービスでBluetooth®機器と接続して、ミュージックプレーヤーの音楽やテレビの音声などを再生します。

1. 目的の Bluetooth® 機器と接続する
2. 音楽やテレビを再生する

補足

- Bluetooth®機器で再生中の音量はBluetooth®機器側で調節できます。
- オーディオ機器とオーディオサービスで一度接続すると、接続履歴として記憶されます。本機のBluetooth®機能を有効(Bluetoothオン)にしている場合、接続履歴があるオーディオ機器は音楽やテレビを再生する際に、自動的にオーディオサービスで接続されます。

Bluetooth®機能を停止する

接続中や接続待機中のサービスをすべて停止し、Bluetooth®機能をOFFにします。

1. 【Bluetoothメニュー画面】で「Bluetoothオフ」➡■➡「YES」➡■

■Bluetooth®機能を有効にする場合
➡「Bluetoothオン」➡■

Bluetooth®機器を接続待機にする

登録しているすべてのBluetooth®機能の接続待機状態を設定します。

1. 【Bluetoothメニュー画面】で「接続待機」➡■➡「全待機」➡■

■すべての接続待機を解除する場合
➡「全解除」➡■

■サービスごとに設定する場合
➡「個別設定」➡■➡目的のサービスを選択➡✉
チェックボックスにチェックをつけたサービスが接続待機になります。

もっと使いこなそう

便利な機能

Bluetooth®に関する機能

- 登録機器を保護する
- 登録機器の名称を変更する
- 登録機器を削除する
- 登録機器の情報を表示する

(▶P.13-11)

設定

Bluetooth®に関する設定

- Bluetooth® 機器を検索する時間を設定する
- ヘッドセットやハンズフリー機器に音声電話／TVコールの着信音を送信するかどうかを設定する
- 外部機器から電話をかけられるかどうかを設定する
- 本機のBluetooth®機能の情報を確認する

(▶P.14-42)

本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、以下の機能を利用できます。

● USBケーブルはオプション品です。

機　能	説　明
データ転送※	本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンとやりとりできます（P.13-9）。
USBメモリ	メモリカードをセットした本機をパソコンの外部ドライブとして認識し、メモリカード内のファイルの読み出し／書き込みができます（P.13-10）。

※ あらかじめ、USBドライバーをインストールする必要があります。

USBドライバーについて

USBドライバーについて

USBドライバーは、本機とパソコンを接続するために必要なソフトウェアです。まずこのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。インストール方法については、以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai2.com/guide/download

データ転送

ソフトバンクユーティリティーソフトウェアを使うと、USBケーブルでパソコンとケータイを接続して、様々なデータをパソコン上で利用することができます。ソフトバンクユーティリティーソフトについては以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai2.com/guide/download/

※ ソフトバンクユーティリティーソフトを利用するにはUSBドライバーをインストールする必要があります。

※ 電話帳、スケジュール、To Doリストの同期はできません。

USBモードを設定する

パソコンと本機を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。データ転送ツールを使用する場合や、本機を外部モデムとしてパケット通信を行う場合は、「通信モード」に設定します。パソコンから本機に取り付けられたメモリカードのデータを操作する場合は、「microSDモード」に設定します。

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「外部接続」⇨■⇨「USBモード設定」⇨■

2「通信モード」／「microSDモード」⇨■

メモリカードのデータをパソコンで操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータをパソコンから操作できます。

● あらかじめ「USBモード設定」を「microSDモード」に設定しておいてください。

1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

パソコンからメモリカード内のデータを操作できるようになります。

2 操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す

各OSの安全に取り外す方法でパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- 本機とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 本機の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンから本機へデータをコピー中にUSBケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

データ通信について

本機をパソコンの外部モデムのように使って、パケット通信を行います。

● パソコンの通信設定などについては、ご契約されたプロバイダの説明書、またはお手持ちのパソコンの取扱説明書を参照してください。

● プロバイダ不要の「アクセスインターネット」でデータ通信をご利用になるときは、アクセスポイントや設定方法、サービス概要などを『サービスガイド 3G』でご確認ください。

Bluetooth® に関する機能

開始画面はここから

【登録機器リスト画面】.....P.13-6、P.13-7

登録機器を保護する

【登録機器リスト画面】 ⇨目的の機器を選択 ⇨[メニュー]⇒ ⇨「保護設定」 ⇨[■]

すでに保護されている場合、「保護設定」を選択すると保護が解除されます。

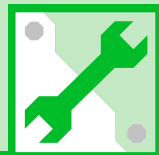
登録機器の名称を変更する

【登録機器リスト画面】 ⇨目的の機器を選択 ⇨[メニュー]⇨「機器名称変更」 ⇨[■]⇨名称を入力 ⇨[■]

登録機器を削除する

【登録機器リスト画面】 ⇨目的の機器を選択 ⇨[メニュー]⇨「登録機器削除」 ⇨[■]⇨「YES」 ⇨[■]

登録機器の情報を表示する

【登録機器リスト画面】 ⇨目的の機器を選択 ⇨[メニュー]⇨「登録機器情報表示」 ⇨[■]

カスタマイズ

時計に関する設定

共通操作 MENU ➪「設定」➪■➪「時計」➪■

メイン時計の表示方法を設定する	➪「待受時計表示」➪■➪「表示方法」➪■➪「日本語」／「英語」／「OFF」➪■
メイン時計の表示サイズを設定する	➪「待受時計表示」➪■➪「表示サイズ」➪■➪サイズを選択➪■
メイン時計の文字色を設定する	➪「待受時計表示」➪■➪「文字色」➪■➪「ブラック」／「ホワイト」➪■
メイン時計の自動補正を設定する	➪「メイン時計設定」➪■➪「自動時刻時差補正」➪■➪「自動」➪■➪タイムゾーンを選択➪■ ・ ✉を押すと、タイムゾーンに表示される都市・地域名を変更できます。
メイン時計を手動で設定する	➪「メイン時計設定」➪■➪「自動時刻時差補正」➪■➪「手動（時刻入力）」➪■➪タイムゾーンを選択➪■➪日時を入力➪■
メイン時計のサマータイムを設定する	➪「メイン時計設定」➪■➪「サマータイム」➪■➪「ON」➪■
サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する	➪「サブ時計設定」➪■➪「表示方法」➪■➪「常時表示（タイムゾーン選択）」➪■➪「YES」➪■➪タイムゾーンを選択➪■
サブ時計を表示しないようにする	➪「サブ時計設定」➪■➪「表示方法」➪■➪「OFF」➪■
サブ時計のサマータイムを設定する	➪「サブ時計設定」➪■➪「サマータイム」➪■➪「ON」➪■
サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を表示する	➪「サブ時計設定」➪■➪「エリア名表示」➪■➪「表示する」➪■

アラームに関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「時計」⇨■

アラーム通知時の優先動作を設定する	⇨「アラーム通知設定」⇨■⇨「操作優先」／「通知優先」⇨■
アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする	⇨「アラーム通知中読み上げ」⇨■⇨「ON」⇨■ ・アラーム通知中に▯を押すと、アラームを停止してアラーム内容を読み上げます。もう一度▯を押すと読み上げを中止します。
設定できる時刻アラーム音を変更する	⇨「時刻アラーム音設定」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■⇨目的のアラーム音を設定

自動電源ON／OFFに関する設定

自動的に電源が入るようにする／切れるようにする	MENU⇨「設定」⇨■⇨「時計」⇨■⇨「自動電源ON」／「自動電源OFF」⇨■⇨「ON」⇨■⇨時刻を入力⇨■⇨「繰り返しなし」／「毎日繰り返し」⇨■

画面デザイン一括変更に関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「スタイルモード設定」⇨■

画面デザインを一括で設定する	⇨目的のスタイルを選択⇨■⇨「YES」⇨■（⇨「YES」⇨■）
スタイルモードの初期値を確認する	⇨目的のスタイルを選択⇨✉ ・項目によっては、目的の項目を選択して✉を押すと、内容の詳細を確認できます。

タイトルを編集する	➡目的の項目を選択➡[メニュー]➡「タイトル編集」➡■➡タイトルを編集➡■
現在の画面デザインをお気に入りに登録する	➡「お気に入り」➡[メール]➡[メニュー]➡「現在の設定情報取得」➡■➡「YES」➡■ • 現在の画面デザインをお気に入りに登録しておくと、その後設定を変更しても一括で元に戻すことができます。
お気に入りの画面デザインの各項目を変更する	➡「お気に入り」➡[メール]➡変更する項目を選択➡■➡目的の画像を設定
お気に入りの設定内容を消去する	➡「お気に入り」➡[メニュー]➡「設定情報リセット」➡■➡「YES」➡■

画面表示に関する設定

共通操作 MENU➡「設定」➡■➡「ディスプレイ」➡■

待受画面の画像を設定する	➡「画面表示設定」➡■➡「待受画面」➡■➡「マイピクチャ」／「ムービー」➡■➡目的の画像／動画を設定（➡表示方法を選択➡■（2回））
待受画面にカレンダーを表示する	➡「画面表示設定」➡■➡「待受画面」➡■➡「カレンダー」➡■➡「背景画像あり」➡■➡目的の画像を設定➡表示方法を選択➡■（2回） • カレンダーに画像を表示しない場合は、「背景画像なし」にします。 • 待受画面で■を押し、[方向キー]でカレンダーを選択して■を押すと、カレンダーを操作できるようになります。[方向キー]でカレンダーが切り替わります。■を押すとスケジュール機能が起動します。
画像のランダム表示を待受画面に設定する	➡「画面表示設定」➡■➡「待受画面」➡■➡「ランダム待受画面」➡■➡フォルダを選択➡■➡表示方法を選択➡■ • 本機を開いたり、待受画面を表示させたりするたびに、画像がランダムで切り替わります。

電源を入れたときに表示される画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「ウェイクアップ表示」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨目的の画像を設定
電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「ウェイクアップ表示」⇨■⇨「メッセージ」⇨■⇨メッセージを入力⇨■
電話の発信時／メールの送信時に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「電話発信」／「TVコール発信」／「メール送信」⇨■⇨目的の画像を設定
電話の着信時／メールの受信時に表示する画像／動画を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「電話着信」／「TVコール着信」／「メール受信」⇨■⇨「着信画面」／「メール着信画面」⇨■（⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨■）⇨目的の画像／動画を設定
新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「新着メール受信」／「メール受信結果」⇨■⇨目的の画像を設定
ディスプレイのデザインを設定する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「カラーテーマ」⇨■⇨色を選択⇨■
電池／アンテナアイコンのパターンを設定する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「アイコンパターン」⇨■⇨「電池アイコン」／「アンテナアイコン」⇨■⇨パターンを選択⇨■
ソフトキーの色を変更する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「ソフトキー」⇨■⇨色を選択⇨■
文字のフォントを設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「書体」⇨■⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨■ ・フォント設定は待受画面で7を長押ししても設定することができます。
文字の太さを設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「太さ」⇨■⇨「細字」／「太字」⇨■ ・フォント設定は待受画面で7を長押ししても設定することができます。

文字のサイズを一括で設定する	➡「フォント設定」➡■➡「文字サイズ」➡■➡「中」／「特大」➡■ ・「文字サイズ」の「個別設定」で設定できる項目を一括で設定することができます。 ・フォント設定は待受画面で7を長押ししても設定することができます。
文字のサイズを各種画面ごとに設定する	➡「フォント設定」➡■➡「文字サイズ」➡■➡「個別設定」➡■➡目的の画面を選択➡■➡サイズを選択➡■➡✉ ・フォント設定は待受画面で7を長押ししても設定することができます。 ・PCサイトブラウザでは、スモールスクリーン表示中のみ本設定が有効になります。
ディスプレイの言語を設定する	➡「Language」➡■➡「日本語」／「English」➡■
画像一覧の表示方法を設定する	➡「ピクチャ表示設定」➡■➡「ピクチャ一覧」／「タイトル名一覧」➡■
周りから画面が見えないようにする	➡「プライバシーアングル」➡■➡「ON」➡■ ・プライバシーアングルのON／OFFは8を長押ししても切り替えられます。 ・「プライバシーアングル」を設定していると、画面が白みがかり、視野角を狭くします。 ・電源のOFF／ONをすると、プライバシーアングルは解除されます。
テレビ視聴中に受信したメールの情報を表示する	➡「クイックインフォ設定」➡■➡「送信元のみ表示」／「送信元と題名を表示」➡■
待受画面を立体的に表示する	➡「画面エフェクト」➡■➡目的の項目を選択➡■
ディスプレイの表示画質モードを設定する	➡「表示画質モード設定」➡■➡「ノーマル」／「ビビッド」／「ダイナミック」➡■ ・TV視聴時の表示画質は、「TV効果」の「映像効果」の設定が優先されます。 ・画質モードの選択中に、各モードのプレビュー画像が表示され画質の効果を確認できます。
本体を閉じて充電しているときのディスプレイの表示を設定する	➡「充電中ディスプレイ」➡■➡「ヨコスタイル時計」／「フォトスライドショー」／「OFF」➡■➡フォルダを選択➡■

照明に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「照明設定」⇨■

バックライトと省電力モードの動作を設定する	⇨「通常時」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■（⇨バックライトが点灯する時間を選択⇨■）⇨「ON」／「OFF」⇨■（⇨省電力モードが起動するまでの時間を入力） ・5を長押し（1秒以上）してECOモードのON／OFFを切り替えることができます。 ・省電力モードが起動すると、待受画面の表示が消え、ボタンのバックライトが点滅します。ボタン操作を行うと、省電力モードは解除されます。
充電時のバックライト動作を設定する	⇨「充電時」⇨■⇨「通常時と同じ」／「常時点灯」⇨■
バックライトの設定をする	⇨「明るさ」⇨■⇨「自動調整ON」／「自動調整OFF」⇨■⇨レベルを選択⇨■ ・ディスプレイを最大の明るさで使用するには、「明るさ」を「レベル6」に設定してください。お買い上げ時には「レベル4」に設定されています。レベルを高めに設定した場合は、電池の使用時間がより短くなります。

デスクトップに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■

デスクトップのテーマを設定する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨■⇨「YES」⇨■ ・テーマの詳細を確認する場合は✉を押します。
テーマのアイコンを変更する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨変更するアイコンを選択⇨⎙⇨「アイコン変更」⇨■⇨「ユーザ選択」／「初期アイコン」⇨■⇨目的のアイコンを設定

テーマのアイコンを並べ替える	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨並べ替えるアイコンを選択⇨⊡⇨「並び替え」⇨■⇨位置を選択⇨■
アイコンを別のテーマにコピーする	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨コピー元のアイコンを選択⇨⊡⇨「コピー」⇨■⇨「1件コピー」／「選択コピー」／「全コピー」⇨■⇨コピー先のテーマを選択⇨■（⇨コピーするアイコンを選択⇨■⇨✉） ・選択コピー、全コピーの場合は、最後に「YES」⇨■の操作が必要です。
アイコンを別のテーマに移動する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨移動元のアイコンを選択⇨⊡⇨「移動」⇨■⇨「1件移動」／「選択移動」／「全移動」⇨■⇨移動先のテーマを選択⇨■（⇨移動するアイコンを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■
テーマのアイコンを削除する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨削除するアイコンを選択⇨⊡⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するアイコンを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■
新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する	⇨「新着お知らせ3D表示」⇨■⇨「ON」⇨■

メニューに関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「メニュー画面設定」⇨■

設定メニューの表示方法を変更する	⇨「メニュー表示」⇨■⇨「一覧表示」／「詳細表示」⇨■ ・MENU⇨「設定」⇨■で選択できるメニュー内の表示方法を設定できます。
メインメニューのテーマを設定する	⇨「テーマ」⇨■⇨テーマを選択⇨■

オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨メニューを選択⇨■⇨目的の画像を設定 ・ メインメニューのアイコンをお好みの画像に変更できます。
オリジナルテーマの背景画像を変更する	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨「背景イメージ」⇨■⇨目的の画像を設定 ・ メインメニューの背景をお好みの画像に変更できます。
オリジナルテーマの設定をリセットする	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨メニューを選択⇨⇨「1件リセット」／「全リセット」⇨■⇨「YES」⇨■ ・ オリジナルテーマの設定を変更した場合のみリセットできます。
前回の選択状態を記憶させる	⇨「フォーカス記憶」⇨■⇨「ON」⇨■

共通操作 MENU⇨Y!

オリジナルメニューを作成する	⇨目的の項目を選択⇨⇨登録する機能を選択⇨■（⇨「YES」⇨■）
オリジナルメニューを並べ替える	⇨目的の項目を選択⇨⇨「並び替え」⇨■⇨位置を選択⇨■
オリジナルメニューを解除する	⇨目的の項目を選択⇨⇨「解除」／「全解除」⇨■⇨「YES」⇨■
オリジナルメニューをリセットする	⇨⇨「オリジナルメニュー初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

アイコンに関する設定

待受画面のアイコンを選択できるようにする	MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「表示アイコン設定」⇨■⇨「ON」⇨■ ・待受画面表示中に■を押したとき、画面上部のアイコンを選択できる状態になります。◆でアイコンを選択して■を押すと、そのアイコンの機能の設定画面などが表示されます。

着信時の動作に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

着信音量を調節する	⇨「着信音量」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨◆⇨■ ・「ステップ」にすると、3秒ごとに着信音が大きくなります。「消去」にすると、着信音が鳴らなくなります。
着信音を設定する	⇨「着信音選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨「着信音」⇨■⇨項目を選択⇨■⇨目的のフォルダを選択⇨■⇨目的の着信音を設定
メロディのランダム再生を着信音に設定する	⇨「着信音選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨「着信音」⇨■⇨「ランダムメロディ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■ ・選択したフォルダに保存されているメロディがランダムで再生されます。
メールの着信音を鳴らす時間を設定する	⇨「メール鳴動」⇨■⇨「メール」⇨■⇨「ON」⇨■⇨鳴動時間を入力 ・「OFF」にすると、着信は鳴らず振動もしなくなります。
着信を振動で知らせる※	⇨「バイブレータ」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨振動パターンを選択⇨■ ・「メロディ連動」にすると、着信音に設定したメロディに合わせて本機が振動します。

※バイブレータを「OFF」以外に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

着信イルミネーションの点滅色を設定する	➪「着信イルミネーション」➪■➪「着信イルミネーション選択」➪■➪「電話」／「TVコール」／「メール」➪■➪点滅色を選択➪■
着信イルミネーションの点滅パターンを設定する	➪「着信イルミネーション」➪■➪「パターン設定」➪■➪「固定パターン」／「メロディ連動」➪■ ・「メロディ連動」にしても、設定している着信音によっては動作しない場合があります。
不在着信／新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する	➪「着信イルミネーション」➪■➪「不在お知らせ」➪■➪「ON」➪■
着信画像を設定する	➪「着信音選択」➪■➪「電話」／「TVコール」／「メール」➪■➪「着信音／着信画面」➪■（➪「マイピクチャ」／「ムービー」➪■）➪目的の画像／動画を設定
着信時に電話帳に登録した画像を表示する	➪「電話帳画像着信設定」➪■➪「ON」➪■

共通操作 MENU➪「設定」➪■➪「スライド設定」➪■

新着メールがあるときに本機を開いて新着メールの閲覧画面を表示するように設定する	➪「スライドアクション設定」➪■➪「新着メール閲覧」➪■➪✉
不在着信があるときに本機を開いて不在着信履歴画面を表示するように設定する	➪「スライドアクション設定」➪■➪「不在着信履歴閲覧」➪■➪✉

着信時の応答に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する	⇨「着信アンサー設定」⇨■⇨「エニーキーアンサー」⇨■ • 音声着信時、[通話]、■、0～9、＊、CLEAR、[メール]、[Y!]、[方向キー]を押すと電話に出ることができます。TVコール着信時、エニーキーアンサー機能は無効となります。
ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する	⇨「着信アンサー設定」⇨■⇨「クイックサイレント」⇨■ • 0～9、＊、CLEAR、[メール]（音声着信時のみ）、[Y!]、[方向キー]を押すか本機を開くと着信音を止めることができます。

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「スライド設定」⇨■

本機を開いて電話に出られるように設定する	⇨「スライドアクション設定」⇨■⇨「着信応答」⇨■⇨[メール] •「ON」にすると、「着信アンサー設定」が「クイックサイレント」に設定されていても、本機を開いたときに通話が開始されます。 •「OFF」にしたときは、「着信アンサー設定」の動作になります。

マナーモードに関する設定

共通操作 MENU ➡「設定」➡■➡「着信」➡■➡「マナーモード設定」➡■

マナーモードを変更する	➡「マナーモード選択」➡■➡マナーモードを選択➡■ •「スーパーサイレント」にすると、受話口から鳴る確認音も消去されます。
オリジナルマナーモードを設定する	➡「マナーモード選択」➡■➡「オリジナルマナー」➡■➡各項目を設定➡✉
自動的にマナーモードになる時刻を設定する	➡「マナー起動時間設定」➡■➡「起動時間設定1」／「起動時間設定2」➡✉➡「⏰」➡■➡時刻を入力➡■➡「🔄」➡■➡「設定なし」／「毎日 D」／「曜日指定 W」➡■（➡曜日を選択➡✉）➡✉
自動的にマナーモードを解除する時刻を設定する	➡「マナー解除時間設定」➡■➡「解除時間設定1」／「解除時間設定2」➡✉➡「⏰」➡■➡時刻を入力➡■➡「🔄」➡■➡「設定なし」／「毎日 D」／「曜日指定 W」➡■（➡曜日を選択➡✉）➡✉
自動的にマナーモードを起動／解除する設定をON／OFFにする	➡「マナー起動時間設定」／「マナー解除時間設定」➡■➡目的の項目を選択➡Y! • Y!を押すたびにON／OFFが切り替わります。時刻など、設定されている内容は更新されません。 • 設定をまとめて解除する場合は、以下のように操作します。 ➡⮐➡「全件OFF」➡■➡「YES」➡■

通話情報の確認に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する	⇨「発着信番号表示設定」⇨■⇨色を選択⇨■ ・ ✉を押すたびに選択できる色が16色／256色に切り替わります。 ・ お買い上げ時の設定に戻す場合は、Y!を押します。

音に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他設定」⇨■

充電の開始／終了時に確認音が鳴るように設定する	⇨「充電確認音」⇨■⇨「ON」⇨■
音を鳴らしたときに最初の3秒間をレベル1の音量で鳴るように設定する	⇨「音量制限」⇨■⇨「ON」⇨■ ・ 設定に対応する音は、着信音、アラーム音です。 ・ 3秒経過後は、それぞれ設定した音量になります。

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「スライド設定」⇨■

本機を開いたとき／閉じたときに鳴る音を設定する	⇨「スライド音」⇨■⇨「オープン音」／「クローズ音」⇨■⇨「メロディ」⇨■⇨音を選択⇨■⇨「鳴動時間」⇨■⇨音が鳴る時間を選択⇨■ ・「OFF」にするとスライド音／クローズ音は鳴りません。

共通操作 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「おしゃべり機能」⇨■

着信音や応答メッセージとして設定できる音声を録音する	⇨項目を選択⇨■⇨「YES」⇨■⇨音声を録音（約15秒間） ・録音を途中で終了する場合は■を押します。
録音した音声を再生する	⇨「★」のついている項目を選択⇨■
録音した音声を消去する	⇨消去する項目を選択⇨☐⇨「消去」⇨■⇨「YES」⇨■

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■

イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する	⇨「外部接続」⇨■⇨「イヤホン切替設定」⇨■⇨「イヤホン＋スピーカー」／「イヤホンのみ」⇨■
イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する	⇨「外部接続」⇨■⇨「イヤホンマイク設定」⇨■⇨「本体マイク」／「イヤホンマイク」⇨■
イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける	⇨「外部接続」⇨■⇨「オート着信設定」⇨■⇨「音声着信」／「TVコール」⇨■⇨「オート着信あり」⇨■⇨呼び出し時間を入力
イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する	⇨「発信」⇨■⇨「イヤホンスイッチ発信設定」⇨■⇨「音声発信」⇨■⇨電話帳の検索方法を選択⇨■⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨■⇨目的の電話番号を選択⇨■

電話帳に関する設定

優先して表示する検索方法を設定する	【電話帳検索画面】（P.2-22）➡目的の検索方法を選択➡[✉]➡「OK」➡[■] • 優先表示を解除するには、各検索画面で[CLEAR]を押して「★」がついている検索方法を選択し、[✉]を押します。
グループ名を変更する	【電話帳一覧画面】（P.2-22）➡[📋]➡「グループ設定」➡[■]➡目的のグループを選択➡[■]➡グループ名を変更➡[■] •「グループなし」のグループ名は変更できません。
赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする	[MENU]➡「ツール」➡[■]➡「電話帳画像転送」➡[■]➡「しない」➡[■]

S!電話帳バックアップに関する設定

共通操作 [MENU]➡「ツール」➡[■]➡「S!電話帳バックアップ」➡[■]

自動同期を設定する	➡「自動同期設定」➡[■]➡「ON／OFF設定」➡[■]➡「ON」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡同期するタイミングを設定➡[■]（➡同期する周期・時刻を設定➡[■]）➡同期タイプを選択➡[■]➡「YES」➡[■]（2回）
自動同期設定を確認する	➡「自動同期設定」➡[■]➡「設定確認」➡[■]

発信に関する設定

共通操作 MENU ➪「設定」➪■➪「発信」➪■

市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する	➪「プレフィックス設定」➪■➪目的の項目を選択➪✉➪登録名を入力➪■➪番号（プレフィックス）を入力➪■
プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する	➪「ポーズダイヤル」➪■➪✉➪ダイヤルデータを入力➪■ ・P（ポーズ）を入力するには、＊を長押しします。
「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する	➪「サブアドレス設定」➪■➪「ON」➪■

国際電話の発信に関する設定

共通操作 MENU ➪「設定」➪■➪「発信」➪■➪「国際ダイヤルアシスト設定」➪■

自動変換する国際アクセス番号を変更する	➪「自動変換機能設定」➪■➪「ON」➪■➪国番号を選択➪■➪「国際発信」➪■ ・「OFF」にすると、0を長押ししても自動変換されなくなります。 ・「国際プレフィックス設定」で設定した国際アクセス番号を選択できます。
国番号を変更する	➪「国／地域番号設定」➪■➪目的の項目を選択➪✉➪国名を入力➪■➪国番号を入力➪■
国際アクセス番号を設定する	➪「国際プレフィックス設定」➪■➪目的の項目を選択➪✉➪国際アクセス名を入力➪■➪国際アクセス番号を入力➪■

通話に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」 ⇨■⇨「通話」 ⇨■

通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する	⇨「再接続機能」 ⇨■⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」 ⇨■
周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	⇨「ノイズキャンセラ」 ⇨■⇨「ON」 ⇨■
通話が切れそうなときにアラームで知らせる	⇨「通話品質アラーム」 ⇨■⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」 ⇨■ • 急に電波の状態が悪くなった場合は、アラームが鳴らずに通話が切れてしまうことがあります。
相手の声の明瞭さを設定する	⇨「ハイパークリアボイス」 ⇨■⇨「強め」／「ふつう」／「OFF」 ⇨■
音声通話中に自動的に録音する	⇨「自動音声メモ」 ⇨■⇨「ON」 ⇨■ • 通話の終わり部分60秒（最大2件）を録音します。
応答保留中に流れるガイダンスを設定する	⇨「保留音設定」 ⇨■⇨「応答保留音」 ⇨■⇨保留音を選択⇨■

通話料金に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」 ⇨■⇨「時間／料金」 ⇨■

積算通話料金の自動リセットを設定する	⇨「積算料金自動リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「自動リセット設定」 ⇨■⇨「ON」／「OFF」 ⇨■⇨PIN2コードを入力⇨■ • 「ON」に設定すると、毎月１日の0:00になると、積算通話料金の表示が自動的にゼロになります。

通話料金の上限を設定／解除する※	➩「通話料金上限設定」➩■➩端末暗証番号を入力➩■➩「¥」➩■➩上限料金を入力➩■➩「🔔」➩■➩「通知する」➩■➩アラーム音を設定➩アラーム音量を設定➩✉➩PIN2コードを入力➩■ ・積算通話料金が設定した上限料金を超えた時点で通話が終了し、画面にが表示されます。 ・上限料金を超えた状態では発信することができません。発信制限を解除するには上限料金を0に設定します。 ➩「通話料金上限設定」➩■➩端末暗証番号を入力➩■➩「¥」➩■➩■➩✉➩PIN2コードを入力➩■

※ ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

TVコールに関する設定

共通操作 MENU➩「設定」➩■➩「TVコール」➩■

TVコール中に送信する画像を設定する	➩「画像選択」➩■➩目的の項目を選択➩■➩「内蔵」／「自作」➩■ ・「自作」の画像を変更する場合は、以下のように操作します。 ➩「自作」➩☞➩「設定内容変更」➩■➩目的の画像を設定
TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する	➩「音声自動再発信」➩■➩「ON」➩■
親画面に表示する映像を設定する	➩「TVコール画面設定」➩■➩「親画面表示」➩■➩「親画面相手画像表示」／「親画面自画像表示」➩■
TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する	➩「ハンズフリー切替」➩■➩「ON」➩■

世界対応ケータイに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「国際ローミング設定」⇨■

接続する通信事業者を設定する	⇨「ネットワークサーチ設定」⇨■⇨「マニュアル」⇨■⇨接続する通信事業者を選択⇨■ ・「オート」にすると、通信事業者が自動的に設定されます。 ・利用中の通信事業者のネットワークが圏外になった場合に設定します。
通信事業者を再検索する	⇨「ネットワークサーチ設定」⇨■⇨「ネットワーク再検索」⇨■⇨接続する通信事業者を選択⇨■ ・通信事業者の選択は、「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合のみ行います。
優先的に接続する通信事業者を設定する	⇨「優先ネットワーク設定」⇨■⇨目的の通信事業者を選択⇨⇨「優先順位変更」⇨■⇨移動先を選択⇨■⇨⇨「YES」⇨■ ・「ネットワークサーチ設定」を「オート」にしたとき、優先順位の高い通信事業者に自動的に接続されます。
世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する	⇨「オペレータ名表示設定」⇨■⇨「表示あり」⇨■

S! メール作成に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨■

冒頭文／署名を編集する	⇨「冒頭文／署名設定」⇨■⇨「冒頭文編集」／「署名編集」⇨■（2回）⇨冒頭文／署名を編集⇨✉
冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する	⇨「冒頭文／署名設定」⇨■⇨「自動貼付設定」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■⇨✉
S! メールが相手に届いたことを確認できるようにする	⇨「S! メール設定」⇨■⇨「S! メール配信確認設定」⇨■⇨「要求する」⇨■ ・相手にS! メールが届くと、題名が「S! メール配信確認」というメールが届きます。

SMS作成に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨■⇨「SMS設定」⇨■

SMSが相手に届いたことを確認できるようにする	⇨「SMS配信確認設定」⇨■⇨「要求する」⇨■ ・相手にSMSが届くと、題名が「SMS配信確認」というメールが届きます。
SMSがサーバーに保管される期間を設定する	⇨「SMS有効期間設定」⇨■⇨期間を選択⇨■ ・「0日」にすると、SMSはサーバーに保管されません。
SMSの本文に入力する文字の種類を設定する	⇨「SMS本文入力設定」⇨■⇨「日本語入力」（70文字）／「半角英数入力」（160文字）⇨■

メール受信に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨■

メールアドレスを変更する	⇨「メールアドレス設定」⇨■⇨画面の指示に従って設定
感情アイコンを表示しないようにする	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨■⇨「感情お知らせ」のチェックをはずす⇨✉
キーワードアイコンを表示する	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨■⇨「キーワードお知らせ」のチェックを入れる⇨目的のキーワード入力欄を選択⇨■⇨キーワードを入力⇨■⇨✉ ・指定したキーワードを含むメールを受信したとき、キーワードを含むことを示す「①〜③」が表示されます。 ・受信したメールに感情アイコン（P.5-7）とキーワードアイコンを表示させるキーワードが含まれる場合、キーワードアイコンが優先されます。
キーワードを削除する	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨■⇨目的のキーワードを選択⇨⊡⇨「キーワード削除」／「キーワード全削除」⇨■⇨「YES」⇨■⇨✉
操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する	⇨「受信時動作設定」⇨■⇨「通知優先」／「操作優先」⇨■
メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する	⇨「メール読み上げ設定」⇨■⇨「受信時読み上げ設定」⇨■⇨「有効」／「無効」⇨■
読み上げの音声を設定する	⇨「メール読み上げ設定」⇨■⇨「読み上げ音声設定」⇨■⇨音声の種類を選択⇨■
S!メールを「受信通知」のみで受信するように設定する	⇨「S!メール設定」⇨■⇨「S!メール自動受信設定」⇨■⇨「手動受信」⇨■ ・お客様の操作により全文受信が可能です。

受信メール確認に関する設定

返信時の引用符を変更する	✉➪「メール設定」➪■➪「冒頭文／署名設定」➪■➪「引用符編集」➪■➪引用符を編集➪■

メール管理／利用に関する設定

共通操作 ✉➪「メール設定」➪■

メール一覧画面の表示方法を設定する	➪「メール一覧表示設定」➪■➪「2行表示」／「1行表示」／「1行+本文表示」➪■➪「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」➪■
添付のメロディファイルを自動で再生する	➪「サウンドファイル自動再生設定」➪■➪「自動再生する」➪■ • 受信メールのみ自動再生を行います。
本文のスクロール行数を設定する	➪「スクロール設定」➪■➪「1行スクロール」／「3行スクロール」／「5行スクロール」➪■
本文の文字サイズを設定する	➪「文字サイズ設定」➪■➪サイズを選択➪■
メールの各種機能の設定内容を確認する	➪「メール設定確認」➪■
メールの各種機能の設定をリセットする	➪「メール設定リセット」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■

SMSに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「SMSセンター設定」⇨■

ソフトバンク以外のSMSセンターを利用する	⇨「819066519300」⇨■⇨SMSセンターのアドレスを入力⇨■⇨「International」／「Unknown」⇨■ ・お買い上げ時には「819066519300」が登録されています。通常は変更する必要はありません。
ソフトバンクのSMSセンターに戻す	⇨「リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

インターネットに関する共通の設定

Yahoo! ケータイの共通操作 Y!（長押し）➪「Yahoo! ケータイ設定」➪■

PC サイトブラウザの共通操作 Y!（長押し）➪「PCサイトブラウザ」➪■➪「PCサイトブラウザ設定」➪■

スクロールを設定する	➪「スクロール設定」➪■➪「全画面スクロール」／「半画面スクロール」／「1行スクロール」➪■
画像またはメロディを表示／再生するかどうか設定する	➪「画像・音設定」➪■➪「画像表示」／「音再生」➪■➪「表示しない」（「再生しない」）➪■
一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する	➪「メモリ操作」➪■➪「キャッシュ消去」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■
Cookieを消去する	➪「メモリ操作」➪■➪「Cookie消去」➪■➪「YES」➪■
インターネットの各種メモリを初期化する	➪「Yahoo! ケータイ初期化」／「PCサイトブラウザ初期化」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■
製造番号を通知するかどうかを設定する	➪「セキュリティ設定」➪■➪「製造番号通知」➪■➪「通知する」／「通知しない」➪■
Refererを送出するかどうかを設定する	➪「セキュリティ設定」➪■➪「Referer送出」➪■➪「ON」／「OFF」➪■
Cookieの利用方法を設定する	➪「セキュリティ設定」➪■➪「Cookie設定」➪■➪利用方法を選択➪■
スクリプトの起動方法を設定する	➪「セキュリティ設定」➪■➪「スクリプト設定」➪■➪起動方法を選択➪■
インターネットの各種機能の設定内容を確認する	➪「Yahoo! ケータイ設定確認」／「PCサイトブラウザ設定確認」➪■
インターネットの各種機能の設定をリセットする	➪「Yahoo! ケータイ設定リセット」／「PCサイトブラウザ設定リセット」➪■➪端末暗証番号を入力➪■➪「YES」➪■

Yahoo!ケータイに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨■

情報画面の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨■⇨サイズを設定⇨■
Flash®再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する	⇨「Flash効果音設定」⇨■⇨「効果音ON」／「効果音OFF」⇨■

PCサイトブラウザに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨■⇨「PCサイトブラウザ設定」⇨■

ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する	⇨「警告画面表示設定」⇨■⇨「OFF」⇨■
ページの表示レイアウトを設定する	⇨「表示モード設定」⇨■⇨「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」⇨■⇨サイズを選択⇨■

通信に関する設定

情報取得時の位置情報の送信方法を設定する	MENU⇨「設定」⇨■⇨「位置情報送信設定」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「毎回確認」／「送信する」／「送信しない」⇨■ ・「送信しない」にすると、その情報は取得できません。

チャンネルリストに関する設定

共通操作 MENU⇨「TV」⇨■⇨「チャンネルリスト選択」⇨■

チャンネルリストのタイトルを変更する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[マ]⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■
チャンネルリストを削除する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[マ]⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■ • 現在設定しているチャンネルリストは削除できません。
リモコンに割り当てるチャンネルを設定する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[メ]⇨[マ]⇨「リモコン番号設定」⇨■⇨目的のリモコン番号を選択⇨■⇨チャンネルを選択⇨■⇨同じ操作を繰り返す⇨[メ]⇨「YES」⇨■
チャンネルを削除する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[メ]⇨目的のチャンネルを選択⇨[マ]⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■

映像／音に関する設定

共通操作 MENU ➡「TV」➡■➡「ユーザ設定」➡■

字幕の表示方法を設定する	➡「字幕表示設定」➡■➡「ON（横全画面：下）」／「ON（横全画面：上）」／「OFF」➡■
横画面表示でアイコンを常時表示するかどうかを設定する	➡「アイコン常時表示設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■ ・「OFF」に設定すると、番組タイトル以外のアイコンが表示されなくなります。
バックライトを弱くして電池の消耗を抑える	➡「TV省電力モード」➡■➡「YES」➡■
テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する	➡「照明設定」➡■➡「常時点灯」➡■
テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する	➡「照明設定」➡■➡「時間設定」➡■➡点灯時間を入力
音響効果を設定する	➡「TV効果」➡■➡「音響効果」➡■➡効果を選択➡■
映像効果を設定する	➡「TV効果」➡■➡「映像効果」➡■➡効果を選択➡■
電話の着信などがあったときに自動的にワンセグ視聴を一時停止（タイムシフト再生開始）にするかどうかを設定する	➡「タイムシフト再生設定」➡■➡「オートON」／「オートOFF」➡■

データ放送に関する設定

共通操作 MENU ➡「TV」➡■➡「ユーザ設定」➡■➡「データ放送設定」➡■

データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する	➡「画像表示設定」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■
データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する	➡「効果音設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する	➡「確認表示初期化」➡■➡「YES」／「NO」➡■ ・データ放送から情報ページに接続するときの確認画面で「YES（以後非表示）」を選択しても、再度確認画面を表示するように設定できます。

番組録画に関する設定

電池残量が少ないときの録画の継続を設定する	MENU ➡「TV」➡■➡「ユーザ設定」➡■➡「電池少量時録画設定」➡■➡「録画を継続する」／「録画を終了する」➡■

その他の設定

共通操作 MENU ⇨「TV」⇨■⇨「ユーザ設定」⇨■

テレビの各種設定内容を確認する	⇨「TV設定確認」⇨■
チャンネル設定を初期化する	⇨「チャンネル設定初期化」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
放送用保存領域を消去する	⇨「放送用保存領域消去」⇨■⇨目的の系列放送局を選択⇨⎙⇨「1件削除」／「全削除」⇨■（⇨端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■
テレビの各種設定内容をリセットする	⇨「TV設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

撮影時の操作に関する設定

画質を設定する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ ➡「記録品質設定」➡■➡記録品質を選択➡■
ファイルサイズを設定する	【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ 3 ➡ファイルサイズを選択➡■
ホワイトバランスを設定する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ 6 ➡ホワイトバランスを選択➡■ ・静止画撮影画面の場合、「撮影モード選択」(P.7-14)を「シーンOFF」に設定した場合のみ設定できます。
ちらつきを軽減する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ ➡「カメラ調節」➡■➡「ちらつき軽減」➡■➡「オート」／「モード1(50Hz地域)」／「モード2(60Hz地域)」➡■
シャッター音を設定する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ ➡「シャッター音選択」／「動画シャッター音選択」➡■➡シャッター音を選択➡■
本機を閉じて撮影するときの表示のしかたを設定する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡ ➡「アイコン常時表示設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■ ・「OFF」に設定すると、以下のアイコン以外は常時表示されません。 ●静止画撮影画面の場合 フォーカス枠、セルフタイマー、保存可能枚数 ●動画撮影画面の場合 セルフタイマー、保存容量、撮影状態表示、撮影時間
連続撮影の撮影間隔を設定する	【連続撮影画面】(P.7-11) ➡ ➡「撮影間隔／枚数」➡■➡「撮影間隔」➡■➡「0.5秒」／「1.0秒」／「2.0秒」➡■

連続撮影の撮影枚数を設定する	【連続撮影画面】(P.7-11)➡[メニュー]➡「撮影間隔／枚数」➡[■]➡「撮影枚数」➡[■]➡撮影枚数を入力➡[■]

撮影後の操作に関する設定

撮影した静止画／動画の保存先を設定する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡[メニュー]➡「画像保存先選択」／「動画保存先選択」➡[■]➡「本体」／「microSD」➡[■]➡フォルダを選択➡[■] ・動画をメモリカードに保存する場合は「INBOX」フォルダを選択します。
撮影した静止画／動画を自動的に保存する	【静止画撮影画面】(P.7-5)／【動画撮影画面】(P.7-7) ➡[メニュー]➡「自動保存設定」➡[■]➡「ON」➡[■] ・撮影後、「画像保存先選択」／「動画保存先選択」で設定したフォルダに自動的に保存されます。

再生画面に関する設定

再生画面モードを変更する	【ムービープレーヤー再生画面】（P.9-5）⇨□⇨「動作設定」⇨■⇨「再生画面設定」⇨■⇨「通常画面モード（縦画面）」／「全画面モード（横画面）」⇨■
再生画面のデザインを変更する	【ミュージックプレーヤー再生画面】（P.9-5）⇨□⇨「動作設定」⇨■⇨「プレーヤー画面変更」⇨■⇨デザインを選択⇨■
画像の表示サイズを設定する	【ミュージックプレーヤー再生画面】（P.9-5）⇨□⇨「動作設定」⇨■⇨「画像表示設定」⇨■⇨「標準」／「画面サイズで表示」⇨■

S!アプリ実行中の動作に関する設定

共通操作 MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「設定」⇨■

S!アプリ実行中の音量を設定する	⇨「再生動作設定」⇨■⇨「S!アプリ音量」⇨■⇨□で音量を設定⇨■
S!アプリ実行中の振動動作を設定する	⇨「再生動作設定」⇨■⇨「S!アプリバイブレータ」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨■⇨「S!アプリ点灯設定」⇨■⇨「常時ON」／「常時OFF」／「通常設定連動」⇨■
S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨■⇨「S!アプリ点滅設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■

共通操作 MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「S!アプリ一覧」⇨■

S!アプリの通信を許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨□⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「ネットワーク接続」⇨■⇨「全て許可」／「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨■

S!アプリの個人情報の書き込みを許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨[☞]⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「個人情報書き込み」⇨■⇨「全て許可」／「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨■
S!アプリのセキュリティ設定をリセットする	⇨目的のS!アプリを選択⇨[☞]⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「設定リセット」⇨■⇨「YES」⇨■

S!アプリに関する設定

共通操作 MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「設定」⇨■

S!アプリの各種機能の設定をリセットする	⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
S!アプリをすべて削除する	⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨「S!アプリ全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

モバイルウィジェットの動作に関する設定

共通操作 MENU ⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「モバイルウィジェット」⇨■⇨「設定」⇨■

モバイルウィジェットを利用するかどうかを設定する	⇨「待受表示設定」⇨■⇨「表示する」／「表示しない」⇨■
モバイルウィジェットの自動更新をするかどうかを設定する	⇨「自動更新設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
海外での利用時に自動で通信をするかどうかを設定する	⇨「海外自動通信設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
待受ウィジェット画面からすべてのウィジェットコンテンツをはがす	⇨「コンテンツをはがす」⇨■⇨はがす待受ウィジェット画面を選択⇨■⇨「YES」⇨■ • 選択した待受ウィジェット画面にあるすべてのウィジェットコンテンツをはがします。
Cookieを使用するかどうかを設定する	⇨「Cookie設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
Cookieを削除する	⇨「Cookie削除」⇨■⇨「YES」⇨■

S!速報ニュースに関する設定

共通操作 MENU ➡「エンタテイメント」➡■➡「S!速報ニュース」➡■➡「設定」➡■

S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	➡「待受設定」➡■➡「待受表示設定」➡■➡「表示しない」➡■（2回）
テロップの表示速度を設定する	➡「待受設定」➡■➡「表示速度設定」➡■➡「速い」／「標準」／「遅い」➡■（2回）
S!速報ニュースに表示する情報を設定する	➡「待受設定」➡■➡「未読・既読設定」➡■➡「未読のみ」／「未読・既読全て」➡■（2回）
S!速報ニュースの画像を表示しないようにする	➡「画像表示設定」➡■➡「表示しない」➡■（2回）
S!速報ニュースの登録内容をリセットする	➡「S!速報ニュース一覧消去」➡■➡「YES」➡■（2回）➡端末暗証番号を入力➡■（2回）

S! 情報チャンネルに関する設定

共通操作 MENU ⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「S! 情報チャンネル／お天気アイコン」⇨■⇨「設定」⇨■

新しい情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「S! 情報チャンネル通知設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
情報画面の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨■⇨⇒文字サイズを選択⇨■

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「フォント設定」⇨■

文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ」⇨■⇨「個別設定」⇨■⇨「S! 情報チャンネル」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■

お天気アイコンに関する設定

共通操作 MENU ⇨「エンタテイメント」⇨■⇨「S! 情報チャンネル／お天気アイコン」⇨■⇨「お天気アイコン」⇨■⇨「お天気アイコン設定」⇨■

お天気情報を自動的に更新するかどうかを設定する	⇨「お天気アイコン更新設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■（⇨「YES」⇨■）
待受画面にお天気アイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「待受表示設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
新しいお天気情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「お天気アイコン通知設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■

文字入力に関する設定

共通操作 MENU ➩「設定」➩■➩「その他設定」➩■➩「文字入力設定」➩■

文字入力方式を設定する	➩「入力方式」➩■➩文字入力方式を選択➩■
ワード予測を利用するかどうかを設定する	➩「ワード予測」➩■➩「ON」/「OFF」➩■
T9候補の表示方法を設定する	➩「T9変換モード」➩■➩「T9候補を漢字で表示」/「T9候補をかなで表示」➩■
学習履歴を初期状態に戻す	➩「学習履歴クリア」➩■➩端末暗証番号を入力➩■➩「T9/ワード予測/絵文字記号」/「かな漢字変換/顔文字」➩■
文字の入力サイズを切り替える	➩「入力サイズ切替」➩■➩サイズを選択➩■
かな方式での自動カーソル移動を設定する	➩「自動カーソル移動」➩■➩「速い」/「普通」/「遅い」/「OFF」➩■

ボタン/タッチセンサーに関する設定

共通操作 MENU ➩「設定」➩■➩「ボタン/タッチセンサー設定」➩■

ボタン/タッチセンサーを押したときに音が鳴らないようにする	➩「ボタン確認音」➩■➩「OFF」➩■
ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する	➩「ショートカットキー設定」➩■➩割り当てる機能を選択➩■➩「YES」➩■ ・「ショートカットキー設定」は待受画面で を長押ししても設定することができます。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、 を押して「ショートカットキー初期化」を選択し、■を押します。

タッチセンサーのバックライトを設定する	⇨「タッチセンサー設定」⇨■⇨「ON」⇨■⇨「バックライト」⇨■⇨色を選択⇨■
タッチセンサーに触れたときのバイブレータ（振動）やタッチセンサーのイルミネーションを設定する	⇨「タッチセンサー設定」⇨■⇨「ON」⇨■⇨「タッチセンサー連動設定」⇨■⇨「バイブレータ」／「イルミネーション」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
タッチセンサーでのスクロール機能を設定する	⇨「タッチセンサー設定」⇨■⇨「ON」⇨■⇨「スクロール機能」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■ ・「ON」に設定すると、インターネットの情報画面、メール詳細画面でタッチセンサーのスクロール機能が有効になります。
タッチセンサーを使用しないようにする	⇨「タッチセンサー設定」⇨■⇨「OFF」⇨■

ボタンイルミネーションに関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「イルミネーション」⇨■⇨「ボタンイルミネーション」⇨■⇨「ON」⇨■

電源ON／OFF時のイルミネーションを設定する	⇨「電源ON」／「電源OFF」⇨■⇨「パターン設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
電源ON／OFF時の点滅色を設定する	⇨「電源ON」／「電源OFF」⇨■⇨「色設定」⇨■⇨色を選択⇨■
通話開始時の点滅パターンを設定する	⇨「通話開始」⇨■⇨「パターン設定」⇨■⇨点滅パターンを選択⇨■
通話開始時の点滅色を設定する	⇨「通話開始」⇨■⇨「色設定」⇨■⇨色を選択⇨■
感情お知らせメールのイルミネーションを設定する	⇨「感情お知らせ」⇨■⇨「常時」／「未読メールのみ」／「OFF」⇨■

アラーム通知時の点滅パターンを設定する	➪「アラーム」➪■➪「パターン設定」➪■➪点滅パターンを選択➪■
アラーム通知時の点滅色を設定する	➪「アラーム」➪■➪「色設定」➪■➪色を選択➪■
スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する	➪「スヌーズ」➪■➪「パターン設定」➪■➪「ON」／「OFF」➪■
スヌーズ通知時の点滅色を設定する	➪「スヌーズ」➪■➪「色設定」➪■➪色を選択➪■
赤外線通信中／IC通信中のイルミネーションを設定する	➪「赤外線通信中」／「IC通信中」➪■➪「パターン設定」➪■➪「ON」／「OFF」➪■
赤外線通信中／IC通信中の点滅色を設定する	➪「赤外線通信中」／「IC通信中」➪■➪「色設定」➪■➪色を選択➪■
充電開始時のイルミネーションを設定する	➪「充電開始」➪■➪「パターン設定」➪■➪「ON」／「OFF」➪■
充電開始時の点滅色を設定する	➪「充電開始」➪■➪「色設定」➪■➪色を選択➪■
本機を開いたとき／閉じたときの点滅パターンを設定する	➪「オープン」／「クローズ」➪■➪「パターン設定」➪■➪点滅パターンを選択➪■
本機を開いたとき／閉じたときの点滅色を設定する	➪「オープン」／「クローズ」➪■➪「色設定」➪■（➪「YES」➪■）➪色を選択➪■

ボタンバックライトに関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「イルミネーション」⇨■

ボタンバックライトの色を設定する	⇨「ボタンバックライト」⇨■⇨色を選択⇨■
ボタンバックライトが点灯しないように設定する	⇨「ボタンバックライト」⇨■⇨「OFF」⇨■

おサイフケータイ®に関する設定

ICカード利用中のイルミネーションを設定する	MENU⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「ICカードイルミネーション設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
生活アプリをすべて削除する	MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「設定」⇨■⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨「生活アプリ全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
ブラウザからの起動を利用するかどうかを設定する	MENU⇨「ツール」⇨■⇨「おサイフケータイ」⇨■⇨「外部起動設定」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「ブラウザ」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■

Bluetooth® に関する設定

共通操作 MENU ➡「ツール」➡■➡「Bluetooth」➡■➡「Bluetooth設定」➡■

Bluetooth® 機器を検索する時間を設定する	➡「サーチ時間」➡■➡サーチ時間を入力
ヘッドセットやハンズフリー機器に音声電話／TVコールの着信音を送信するかどうかを設定する	➡「着信音送出設定」➡■➡「送る」／「送らない」➡■ • イヤホン切替設定が「イヤホン+スピーカー」の場合に「送らない」に設定すると、本体からも鳴動します。
外部機器から電話をかけられるかどうかを設定する	➡「外部機器からの発信」➡■➡「有効」／「無効」➡■
本機のBluetooth® 機能の情報を確認する	➡「自局情報」➡■ • 登録機器の名称を変更する場合は✉を押します。

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 MENU ➡「設定」➡■➡「その他設定」➡■

各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	➡「設定リセット」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■
登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻す	➡「端末初期化」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■➡「YES」➡■ • 端末の初期化が終了すると、自動的に再起動します。 • 端末初期化を行うと、登録したデータやダウンロードしたデータなどがすべて削除され、元に戻すことはできません。 • 端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

資料／付録

マルチタスクの組み合わせ

利用する機能／現在の状態	メール	Yahoo!ケータイメニュー	S!アプリ	設定	データフォルダ	ツール	通話サービス	電話帳	ユーザデータ	Music	TV	カメラ	オリジナルメニュー
メールグループ起動中	○※2	○	○	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
Yahoo!ケータイグループ起動中	○	×	○	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
S!アプリグループ起動中	○	○	×	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
設定グループ起動中	○	○	○	×	○	○※8	×	○※13	○	○	○	○	○
ツールグループ起動中※1	○	○	○	○※6	×	×	○	×	×	○※6	○※6	×	○
TV／Musicグループ	○※3	○※4	○※5	○※6	○※4	○※6	○	○※13	○	×	×	○※16	○
音声通話中	○	○	×	×※7	×	○※9	○※11※12	○※13	○※14	×	×※15	×	○
TVコール中	×	×	×	×	×	×※10	×	×	×	×	×	×	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	○	○※6	○	○※8	○	○※13	○	×	×※15	○	○

○：起動できます。　×：起動できません。

※1　「赤外線受信」、「USIMカード操作」のときは利用できません。

※2　「S!メール作成」および「SMS作成」を同時に利用することはできません。

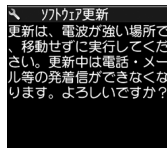
※3　「ミュージックプレーヤー」再生中は、メールの読み上げ機能は利用できません。また、添付ファイルのメロディを再生するなど、音を鳴らす操作はできません。

※4 「ミュージックプレーヤー」再生中は、メロディや動画を再生するなど、音を鳴らす操作はできません。「TV」は一時停止する場合があります。
※5 「ミュージックプレーヤー」再生中にS!アプリは起動できません。「TV」は一時停止します。
※6 機能によっては利用できません。
※7 「ポーズダイヤル」、「ICカードロック設定」、「ボタン確認音」、「在圏状態表示」のみ利用できます。
※8 「赤外線受信」、「おしゃべり機能」、「USIMカード操作」は利用できません。
※9 「スケジュール」、「電卓」、「辞典」、「テキストメモ」、「To Doリスト」、「ICカードロック設定」、「S!電話帳バックアップ」、「オーナー情報」、「Bluetooth」、「通話中音声メモ」のみ利用できます。
※10 ▯を長押し（1秒以上）した場合のみ「通話中音声メモ」が利用できます。
※11 「留守番電話」の再生はできません。
※12 「発信者番号通知」は利用できません。
※13 「個別着信動作選択」は利用できません。
※14 「定型文」、「ユーザ辞書」、「ダウンロード辞書」は利用できません。
※15 「視聴予約リスト」、「録画予約リスト」、「番組表（パケット通信中のみ）」のみ利用できます。
※16 「ミュージックプレーヤー」再生中はカメラの起動ができません。

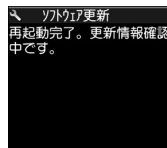
ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSB ケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。その場合はお問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他設定」⇨■⇨「ソフトウェア更新」⇨■
2. 「ソフトウェア更新」⇨■

3. 画面の指示に従ってソフトウェアを更新する

●ソフトウェア更新が完了すると

更新完了のメッセージが表示されたあと、自動的に再起動します。再起動後に更新結果が表示されます。

ソフトウェア更新完了画面

あとから更新結果を確認する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他設定」⇨■⇨「ソフトウェア更新」⇨■
2. 「更新結果」⇨■

予約更新を利用する

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、■を押すか、しばらくそのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

● 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。すべての機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます）。

現象	確認すること	参照ページ
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-15
	電池切れになっていませんか。	P.1-23
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	－
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-15
	充電器（オプション品）の電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	P.1-18
	充電器（オプション品）と本機が正しく取り付けられていますか。ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	P.1-18
電池の消耗が早い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	P.1-15
	本機の使い方によって電池の使用時間は変化します。	

現象	確認すること	参照ページ
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	－
	通話料金上限設定がされていませんか。	P.14-19
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-5
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。	P.4-3
	指定発信制限設定中ではありませんか。	P.2-25
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番を忘れていませんか。	－
ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が聞こえてつながらない	「現在混み合っております 後ほどご利用ください」の表示が出ていませんか。	－

現象	確認すること	参照ページ
着信できない／着信音が鳴らない	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-21
	「電波OFFモード」に設定していませんか。	P.4-8
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	P.14-10
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	－
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	－
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	－
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	P.14-38
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-21

現象	確認すること	参照ページ
本機を閉じているときに、サイドボタンを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-5
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	P.14-7
	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。 適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	－
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさのレベル設定を低く設定していませんか。	P.14-7
	「ECOモード」を「ON」に設定していませんか。	P.1-24
	「プライバシーアングル」を「ON」に設定していませんか。	P.14-6
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	P.14-7

現象	確認すること	参照ページ
画像や動画、音楽の代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像や動画、音楽です。 「Not available」「Expiredfile」「No preview data」	－
画像表示しようとすると「☒」が表示される／プレビューで「☒」が表示される	画像データが壊れている場合は「☒」が表示されることがあります。	－
待受画面のFlash®画像の時計が更新されない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-5
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	P.14-31
カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「オート」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「オート」に戻してください。	P.14-31

現象	確認すること	参照ページ
撮影した静止画や動画がぼやけてしまう	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	P.7-14
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。	－
	チャンネル設定をしていますか。	P.8-5
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.1-13
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.12-11
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	P.12-18
「現在混み合っております後ほどご利用ください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。 なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	－

現象	確認すること	参照ページ
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	－
「すでに他の機能が起動中です 起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	－
「すでに他の機能が起動中です 設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	－
「接続できません」と表示される	電波が弱いため、インターネットが中断されました。	－
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	－
？マークのメモリカードアイコンが表示される	メモリカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。	P.12-18

現象	確認すること	参照ページ
おサイフケータイ® 機能が使えない	電池切れになっていませんか。	P.1-23
	ICカードロック、電話リモートロックが設定されていませんか。	P.11-4

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ1	. / @ ― : ~※1 _1	1
2	かきくけこ	カキクケコ2	a b c A B C2	2
3	さしすせそ	サシスセソ3	d e f D E F3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ5	j k l J K L5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ6	m n o M N O6	6
7	まみむめも	マミムメモ7	p q r s P Q R S7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ8	t u v T U V8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z9	9
0	わをんゎー	ワヲンヮ※2ー0	0	0+※3
*	゛ ゜※4、※5、※6	゛ ゜※4、※5、※6	＿＿＿※4、※5	*
#	、。？！・スペース※7	、。？！・スペース※7	, . ? ! ' - & ( ) ¥ スペース	#

※1 ：全角入力のときは「～」となります。
※2 ：「ヮ」の小文字は全角入力のときに入力できます。
※3 ：「+」は1秒以上押して入力できます。
※4 ：小文字／大文字を切り替えることもできます。
※5 ：改行マーク「↲」が入力されます。
※6 ：文字を確定する前に□を押すと一時的に「_」が表示され、その状態で押すと単独で「゛」「゜」が入力できます。
※7 ：ユーザ辞書の読み入力とUSIMカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「、」「。」「？」「！」「・」は入力できません。

2タッチ方式で入力できる文字

●全角入力モード

ボタン（1桁目）	2桁目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
						f	g	h	i	j
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
						k	l	m	n	o
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
			っ			p	q	r	s	t
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
						u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
						z				
7	ま	み	む	め	も	￥	＆		※1	
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃		※1	※2
	ゃ		ゅ		ょ					
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	※3 ゛	※3 ゜	6	7	8	9	0
	ゎ			、	。					

●半角入力モード

ボタン（1桁目）	2桁目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
						f	g	h	i	j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
						k	l	m	n	o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
			ｯ			p	q	r	s	t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
						u	v	w	x	y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
						z				
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	\	&		※1	
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#		※1	※2
	ｬ		ｭ		ｮ					
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
	@	/	-	_	:	.ne.jp	.co.jp	.ac.jp	@softbank.ne.jp	
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	※3 ﾞ	※3 ﾟ	6	7	8	9	0
	~	'		,	.	www.	.com	.html	http://	https://

・USIMカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。

※1 「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。また、常に全角文字として入力されます。

※2 8 0 を押すと大文字入力モード（上段）と小文字入力モード（下段）とが切り替わります。また、大文字を入力した後に ✱ を押して小文字に切り替えることもできます。

※3 「゛」「゜」を付けることができない文字のあとには、単独の「゛」「゜」が入力されます。また文字を確定する前に □ を押すと一時的に「_」が表示され、その状態で入力すると単独で「゛」「゜」が入力できます。

■：スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
1	あ行、1	ア行、1	. / @ ? ! ( ) , - _ : ' ~※5 & ¥ 1 半角スペース
2	か行、2	カ行、2	a b c A B C 2
3	さ行、3	サ行、3	d e f D E F 3
4	た行、4	タ行、4	g h i G H I 4
5	な行、5	ナ行、5	j k l J K L 5
6	は行、6	ハ行、6	m n o M N O 6
7	ま行、7	マ行、7	p q r s P Q R S 7
8	や行、8	ヤ行、8	t u v T U V 8
9	ら行、9	ラ行、9	w x y z W X Y Z 9
0	わ を ん ゎ ー、0	ワ ヲ ン ヮ※4ー、0	0
*	※1、※2	※1、※2	※2、※6
#	※3	※3	

・「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。

・USIM カードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。

・英字入力では # を押すたびに「モード解除」→「Shiftモード」→「CapsLockモード」の順に切り替わります。

・「CapsLockモード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」でははじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。

・「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。

※1 読み編集中は、「゛」「゜」(濁点、半濁点)が付いた変換候補の切り替えを行います。

※2 改行マーク「↲」が入力されます。

※3 読みおよび文字の確定後は、「、」「。」「?」「!」「・」「スペース」が表示されます。

※4 「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。

※5 全角入力のときは「￣」となります。

※6 文字を確定する前に押すと、スペースを入力し文字を確定します。

区点コード一覧

●区点コード一覧の表示は、実際の画面表示と異なる場合があります。

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	ϒ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
139	∵	∩	∪							
					あ					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					い					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					う					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					え					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
						そ				
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
						た				
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
						ち				
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
						つ				
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
						て				
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
						と				
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
						な				
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
						に				
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
						ぬ～の				
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
						は				
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
						ひ				
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
						ふ				
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
						へ				
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
						ほ				
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
						ま				
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
						み				
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
						む				
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
						め				
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
						も				
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
						や				
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	莫	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

・メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューのデザインを「Basic」に設定しているときに行えます。
・「お買い上げ時の設定」で、本体色によって設定が異なる項目については、「スタイルモードの初期値を確認する」（P.14-3）で設定内容をご確認いただけます。

●メール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
受信BOX	−	−	−	P.5-7、P.5-22
送信BOX	−	−	−	P.5-10、P.5-24
保存BOX	−	−	−	P.5-24
ともまとめーるBOX	−	−	−	P.5-12
新規メール作成	−	−	−	P.5-3
SMS作成	−	−	−	P.5-5
サーバーメール操作	メールリスト	−	−	P.5-8、P.5-21
	サーバーメール容量	−	−	P.5-21
新着メール受信	−	−	−	P.5-20
デコレメールテンプレート	−	−	−	P.5-19
メール設定	メールアドレス設定	−	−	P.14-22
	スクロール設定		1行スクロール	P.14-23
	文字サイズ設定		中	
	メール一覧表示設定		1行＋本文表示（名前表示）	
	サウンドファイル自動再生設定		自動再生しない	
	冒頭文／署名設定		−	P.14-21、P.14-23

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
メール設定	BOXロック	ー	ー	P.5-13
	受信時動作設定		操作優先	P.14-22
	メール読み上げ設定		読み上げ音声設定→女性ボイス1／受信時読み上げ設定→有効	
	感情／キーワードお知らせ		感情お知らせ→ON／キーワードお知らせ→OFF	
	S!メール設定		S!メール自動受信設定→自動受信／S!メール配信確認設定→要求しない	P.14-21
	SMS設定		SMS配信確認設定→要求しない／SMS有効期間設定→3日／SMS本文入力設定→日本語入力（70文字）	
	メール設定確認		ー	P.14-23
	メール設定リセット		ー	

●Yahoo!ケータイ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ	ー	ー	ー	P.6-3
Bookmark	ー	ー	ー	P.6-11
画面メモ	ー	ー	ー	
閲覧履歴	ー	ー	ー	P.6-3
URL入力	ー	ー	ー	
PCサイトブラウザ	ー	ー	「●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ」（P.15-31）を参照	P.6-5
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定	ー	中	P.14-26
	スクロール設定		1行スクロール	P.14-25
	画像・音設定		画像表示→表示する／音再生→再生する	
	Flash効果音設定		効果音ON	P.14-26
	メモリ操作		ー	P.14-25

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ設定	セキュリティ設定	−	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ネットワークアクセス時に確認	P.14-25
	Yahoo!ケータイ設定確認		−	
	Yahoo!ケータイ初期化		−	
	Yahoo!ケータイ設定リセット		−	

●S!アプリ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
S!アプリ一覧	−	−	−	P.9-8、P.9-9、P.9-13
設定	再生動作設定	−	S!アプリ音量→レベル4／S!アプリバイブレータ→ON	P.14-33
	バックライト設定		S!アプリ点灯設定→通常設定連動／S!アプリ点滅設定→ON	
	S!アプリ設定リセット		−	P.14-34
インフォメーション	−	−	−	P.9-8

●TV

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TV視聴	−	−	−	P.8-6、P.8-14
番組表	−	−	−	P.8-9
視聴予約リスト	−	−	−	P.8-12
録画予約リスト	−	−	−	
予約録画結果	−	−	−	P.8-18
テレビリンク	−	−	−	P.8-15

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
チャンネルリスト選択	－	－	－	P.8-14
チャンネル設定	－	－	－	P.8-5
ユーザ設定	字幕表示設定	－	ON（横全画面：下）	P.14-28
	電池少量時録画設定		録画を継続する	P.14-29
	TV効果		音響効果→オート／映像効果→ダイナミック	P.14-28
	TV省電力モード		OFF（設定されていない）	
	照明設定		常時点灯	
	データ放送設定		画像表示設定→表示する／効果音設定→ON	P.14-29
	アイコン常時表示設定		ON	P.14-28
	タイムシフト再生設定		オートON	
	TV設定確認		－	P.14-30
	チャンネル設定初期化		－	
	放送用保存領域消去		－	
	TV設定リセット		－	

●カメラ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
フォトモード	－	－	－	P.7-5
ムービーモード	－	－	－	P.7-7
ボイスモード	－	－	－	P.7-9
クイックアルバム	－	－	－	P.12-4
ムービー	－	－	－	P.7-15

●エンタテイメント

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
モバイルウィジェット	ウィジェット一覧	ー	ー	P.10-3
	設定		自動更新設定→ON／海外自動通信設定→OFF／Cookie設定→ON／待受表示設定→表示する	P.14-35
	モバイルウィジェットとは?		ー	P.10-2
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧	ー	ー	P.10-6
	設定		「●エンタテイメントのS!速報ニュースの設定」(P.15-32)を参照	ー
S!情報チャンネル／お天気アイコン	最新情報	ー	ー	P.10-7
	バックナンバー		ー	
	サービス登録・解除		ー	
	再配信要求		ー	P.10-11
	設定		S!情報チャンネル通知設定→ON／文字サイズ設定→中	P.14-37
	お天気アイコン		お天気アイコン更新設定→ON／待受表示設定→ON／お天気アイコン通知設定→ON	P.10-7、P.14-37
ブックサーフィン	ー	ー	ー	P.10-9

●ツール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
アラーム	ー	44	ー	P.11-16
スケジュール	ー	45	ー	P.11-8
電卓	ー	85	ー	P.11-15
辞典	直接入力	ー	ー	P.2-31
	テキストリーダー	ー	ー	ー
	検索履歴	ー	ー	P.2-31

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
テキストメモ	−	42	−	P.11-13
To Doリスト	−	95	−	P.11-11
ライフヒストリービューア	−	−	−	P.11-6
おサイフケータイ	−	−	−	P.11-2
S! 電話帳バックアップ	同期開始	−	−	P.2-27
	自動同期設定	−	−	P.14-16
	同期ログ	−	−	P.2-28
オーナー情報	−	0	−	P.1-23
バーコードリーダー	−	−	−	P.11-18
テキストリーダー	−	−	−	P.11-20
赤外線受信	−	79	−	P.13-3
Bluetooth	−	−	−	P.13-5
音声メモの再生／消去	−	−	−	P.3-5、P.3-18
動画メモの再生／消去	−	−	−	P.3-5
待受中音声メモ	−	43	−	P.11-14
おしゃべり機能	−	91	−	P.14-15
電話帳画像転送	−	−	する	P.14-16
microSD管理	−	−	−	P.12-12
USIMカード操作	−	−	−	P.2-25、P.5-23

●データフォルダ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
マイピクチャ	ー	46	ー	P.12-2
メロディ	ー	16	ー	
S!アプリ	ー	ー	ー	
着うた・ミュージック	ー	ー	ー	
ムービー	ー	ー	ー	
ブック	ー	ー	ー	
ウィジェット	ー	ー	ー	
TV	ー	ー	ー	

●Music

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ー	ー	ー	ー	P.9-5

●ユーザデータ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信履歴	ー	24	ー	P.3-10
発信履歴	ー	ー	ー	P.3-10
ブログ・メールメンバー	ー	97	ー	P.5-4
ともでん	ー	ー	ー	P.3-12
定型文	ー	38	ー	P.2-16
ユーザ辞書	ー	82	ー	P.2-17
ダウンロード辞書	ー	ー	ー	

●電話帳

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	－	P.2-20

●設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
スタイルモード設定	－	－	本体色によって異なります。	P.14-3
着信	着信音量	50	電話、TVコール、メール→レベル4	P.14-10
	着信音選択	13	電話→着信音が着信音1、着信画面がFlying Type／TVコール→着信音が着信音3、着信画面がFlying Type／メール→着信音がYou've got mail、メール着信画面がFlying Type	
	バイブレータ	54	電話〜メール→OFF	
	着信イルミネーション	89	着信イルミネーション選択→電話が色10、TVコールが色5、メールが色1／パターン設定→固定パターン／不在お知らせ→ON	P.14-11
	マナーモード設定	20	マナーモード選択→マナーモード	P.14-13
	電話帳画像着信設定	－	ON	P.14-11
	着信アンサー設定	58	エニーキーアンサー	P.14-12
	メール鳴動	68	メール→ON（鳴動時間：5秒）	P.14-10
	呼出時間表示設定	90	無音時間設定→OFF／時間内不在着信表示→表示する	P.4-7
	簡易留守録	55	OFF	P.3-4
	発着信番号表示設定	－	カラーテーマがSolid Black／Berry Pink／Glitter Orangeのとき→白、Light Grey／Frost Greenのとき→黒	P.14-14
通話	ハイパークリアボイス	－	ふつう	P.14-18
	自動音声メモ	－	OFF	
	ノイズキャンセラ	76	ON	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
通話	通話品質アラーム	75	アラームなし	P.14-18
	再接続機能	77	アラームなし	
	保留音設定	−	応答保留音→応答保留音1	
発信	ポーズダイヤル	84	−	P.14-17
	サブアドレス設定	−	OFF	
	プレフィックス設定	−	国際発信（プレフィックス：0046010）	
	イヤホンスイッチ発信設定	−	OFF	P.14-15
	国際ダイヤルアシスト設定	−	自動変換機能設定→ON／国/地域番号設定→日本（国番号：81）／国際プレフィックス設定→国際発信（国際アクセス番号：0046010）	P.14-17
TVコール	画質設定	−	標準	P.3-17
	画像選択	−	応答保留選択〜音声メモ選択→内蔵	P.14-19
	音声自動再発信		OFF	
	TVコール画面設定		親画面表示→親画面相手画像表示	
	ハンズフリー切替		ON	
ディスプレイ	画面表示設定	56	本体色によって異なります。	P.14-4
	照明設定	70	通常時→ON（点灯）＋省電（待ち時間1分）／充電時→通常時と同じ／明るさ→自動調整ON（レベル4）	P.14-7
	画面デザイン	86	本体色によって異なります。	P.14-5
	フォント設定	66	書体→ゴシック体／太さ→太字／文字サイズ→中	
	デスクトップ	63	テーマ1	P.14-7
	新着お知らせ3D表示	−	ON	P.14-8
	Language	15	日本語	P.14-6

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ディスプレイ	オリジナルメニュー	52	オーナー情報／新着メール受信／着信音量／バイブレータ／アラーム／端末暗証番号変更	P.14-9
	メニュー画面設定	57	メニュー表示→一覧表示／テーマ→本体色によって異なります。／フォーカス記憶→ON	P.14-8
	ピクチャ表示設定	－	ピクチャ一覧	P.14-6
	表示アイコン説明	36	－	P.1-8
	表示アイコン設定	－	ON	P.14-10
	プライバシーアングル	－	OFF	P.14-6
	表示画質モード設定	－	ビビッド	
	クイックインフォ設定	－	送信元のみ表示	
	充電中ディスプレイ	－	ヨコスタイル時計	
	画面エフェクト	－	ターン	
時間／料金	通話時間／料金	61	－	P.3-11
	通話料金上限設定	－	通知設定→通知しない	P.14-19
	積算リセット	60	－	P.3-19
	積算料金自動リセット	－	OFF	P.14-18
時計	メイン時計設定	31	自動時刻時差補正→自動／サマータイム→OFF	P.14-2
	サブ時計設定	－	表示方法→OFF／サマータイム→OFF／エリア名表示→表示する	
	待受時計表示	39	表示方法→英語／表示サイズ→小さく表示、文字色→本体色によって異なります。	
	アラーム通知設定	－	通知優先	P.14-3
	アラーム通知中読み上げ	－	ON	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
時計	時刻アラーム音設定	−	アラーム音	P.14-3
	自動電源ON	−	OFF	
	自動電源OFF	−	OFF	
セキュリティ設定	機能別ロック	−	OFF	P.4-3
	ICカードロック設定	−	OFF	P.11-4
	電話リモートロック設定	−	OFF	
	キー操作ロック	−	クローズ時→OFF／タイマー→OFF／ロックキー→ON／暗証番号有無→なし	P.4-5
	電波OFFモード	−	OFF（設定されていない）	P.4-8
	シークレットモード	40	OFF（設定されていない）	P.4-9
	シークレット専用モード	41	OFF（設定されていない）	
	登録外着信拒否	−	許可	P.4-7
	非通知着信設定	10	通知不可能〜非通知設定→許可（着信音：通常着信音と同じ、着信画面：通常着信画面と同じ）	
	端末暗証番号変更	29	9999（数字の9を4つ）	P.1-22
	ICカード認証設定	−	無効	P.4-6
	PIN設定	−	−	P.4-2
スライド設定	スライドアクション設定	−	着信応答〜不在着信履歴閲覧→OFF	P.14-11
	スライド音	−	オープン音→ オープン音-1（鳴動時間：2秒）／クローズ音→クローズ音-1（鳴動時間：2秒）	P.14-14
イルミネーション	ボタンイルミネーション	−	「●設定のイルミネーションのボタンイルミネーション」（P.15-32）を参照	−
	ボタンバックライト	−	本体色によって異なります。	P.14-41

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ボタン／タッチセンサー設定	ボタン確認音	－	ON	P.14-38
	タッチセンサー設定	－	ON	P.14-39
	ショートカットキー設定	－	ミュージックプレーヤー	P.14-38
外部接続	USBモード設定	－	通信モード	P.13-9
	イヤホン切替設定	－	イヤホン＋スピーカー	P.14-15
	イヤホンマイク設定	－	イヤホンマイク	
	オート着信設定	－	音声着信～TVコール→オート着信なし	
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定	－	819066519300	P.14-24
	証明書	－	すべての証明書→有効	P.6-14
	ネットワーク自動調整		－	P.1-19
位置情報送信設定	－	－	毎回確認	P.14-26
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定	－	オート	P.14-20
	優先ネットワーク設定		－	
	オペレータ名表示設定		表示なし	
通話サービス	発信者番号通知	17	通知する	P.3-21
	留守番・転送電話	－	－	P.3-14、P.3-15、P.3-19
	割込通話	－	－	P.3-19
	発着信規制	－	－	P.3-21
その他設定	充電確認音	－	ON	P.14-14
	電池残量	71	－	P.1-23
	在圏状態表示			

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
その他設定	文字入力設定	35	入力方式→かな方式／ワード予測→ON／T9変換モード→T9候補を漢字で表示／入力サイズ切替→中／自動カーソル移動→普通	P.14-38
	音量制限		ON	P.14-14
	設定リセット	23	−	P.14-42
	端末初期化	−	−	
	ソフトウェア更新	−	−	P.15-4

●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ホーム	−	−	−	P.6-5
Bookmark	−	−	−	P.6-11
閲覧履歴	−	−	−	P.6-6
URL入力	−	−	−	
Yahoo!ケータイ	−	−	−	P.6-3
PCサイトブラウザ設定	警告画面表示設定	−	ON	P.14-26
	スクロール設定	−	1行スクロール	P.14-25
	表示モード設定	−	PCスクリーン→100%／スモールスクリーン→中	P.14-26
	画像・音設定	−	画像表示→表示する／音再生→再生する	P.14-25
	メモリ操作	−	−	
	セキュリティ設定	−	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ON	
	PCサイトブラウザ設定確認	−	−	
	PCサイトブラウザ初期化	−	−	
	PCサイトブラウザ設定リセット	−	−	

●エンタテイメントのS!速報ニュースの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
自動更新設定	速報	−	自動更新しない	P.10-10
	待受	−	自動更新しない	
	特別	−	自動更新する	
待受設定	待受表示設定	−	表示する	P.14-36
	表示速度設定	−	標準	
	未読・既読設定	−	未読・既読全て	
画像表示設定	−	−	表示する	
S!速報ニュース一覧消去	−	−	−	

●設定のイルミネーションのボタンイルミネーション

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
電源ON	パターン設定	−	ON	P.14-39
	色設定	−	色7	
電源OFF	パターン設定	−	ON	
	色設定	−	色7	
通話開始	パターン設定	−	ibuki	
	色設定	−	色7	
感情お知らせ	−	−	ON（常時）	
アラーム	パターン設定	−	kodou	
	色設定	−	色1	
スヌーズ	パターン設定	−	ON	
	色設定	−	色2	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
赤外線通信中	パターン設定	－	ON	P.14-39
	色設定	－	色5	
IC通信中	パターン設定	－	ON	
	色設定	－	色3	
充電開始	パターン設定	－	ON	
	色設定	－	色5	
オープン	パターン設定	－	本体色によって異なります。	
	色設定	－	本体色によって異なります。	
クローズ	パターン設定	－	本体色によって異なります。	
	色設定	－	本体色によって異なります。	

主な仕様

品名		830N
サイズ		105 x 49 x 13.9
質量		約113g
連続待受時間		約570時間
連続通話時間		音声電話：約220分 TVコール：約110分
充電時間		最大120分
ディスプレイ	方式	ディスプレイ： TFT262,144色
	サイズ	ディスプレイ：約3.0 inch
	画素数	ディスプレイ：409,920画素（480×854ドット）
カメラ	撮像素子	CMOS
	カメラサイズ	1/4 inch
	有効画素数	約320万画素
	記録画素数	約314万画素
	ズーム（デジタル）	最大約15倍
	静止画記録枚数	約1000枚※1
カメラ	静止画連続撮影	5～20枚※2
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	本体保存時： 最大約272秒※3 メモリカード (64MB)保存時： 最大約120分※3
	動画ファイル形式	MP4
テレビ	連続視聴時間	約170分
	最大録画時間	約600分※4
保存容量	着うた・着うたフル	約180Mバイト※5

※1：画像サイズ選択＝SubQCIF(128×96)、記録品質設定＝ファイン(ファイルサイズ＝10Kバイト)の場合です。

※2：画像サイズによって異なります。

※3：以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	メモリカード
画像サイズ選択	SubQCIF（128×96）	
記録品質設定	標準	
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
撮影種別設定	通常	

※4：2Gバイトのメモリカードの場合の目安です。

※5：画像、ムービー、画面メモと共有

使用材料

使用箇所		材質、表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	PC樹脂＋ステンレス板金、 アクリル系UV硬化塗装
	ダイヤルボタン面	
ディスプレイ部背面		SUS板金、電着塗装
キーシート中央確定キーボタン		PC樹脂、 蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
電池パック収納部	ネジ	鉄、ニッケルメッキ処理
	カバー	PC樹脂、アクリル系UV硬化塗装
	電池端子	銅合金、金メッキ
電池パック（端子）		エポキシ樹脂（ガラスエポキシ）、 金メッキ

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000※1	−
スケジュール		2500	−
To Doリスト		100	−
メール	受信メール	最大1000※2※3※4	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200
	保存メール	最大20※2	−
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100※5	−
	PCサイトブラウザ	100※5	−
画面メモ		最大100※2	最大50
S!アプリ		最大99※2	−
静止画		最大1000※2※4	−
動画		最大100※2※5	−
ウィジェット		最大100※2	−
メロディ		最大400※2	−
ミュージック		最大100※2	−
デコレメールテンプレート		最大45※6	−

種別	保存・登録可能件数	保護可能件数
簡易留守録	音声電話：最大5（1件20秒） TVコール：最大2（1件20秒）	−
音声メモ	最大1（20秒）	−
発信履歴	最大30	−
着信履歴	最大30	−
スピードダイヤル	最大10（メモリ番号000～009）	−

※1：50件までUSIMカードに保存できます。
※2：データ量によっては実際に保存・登録・保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3：SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4：シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5：シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。
※6：お買い上げ時に登録されているデータを含みます。

メモリカードの構造と各データの保存場所

メモリカードの構造				保存されるファイル
DCIM	XXXNECDT			カメラで撮影した静止画
PRIVATE	MYFOLDER	Mail	Inbox	受信BOXのメールバックアップデータ
			Sent Messages	送信BOXのメールバックアップデータ
			Drafts	保存BOXのメールバックアップデータ
		Utility	Calendar	スケジュールのバックアップファイル
			Contacts	電話帳のバックアップファイル
			Memo	テキストメモのバックアップファイル
			Rights	コンテンツ・キーのバックアップファイル
			Tasks	To Doリストのバックアップファイル
		My Items	Book	電子ブックファイル
			Widget	ウィジェットファイル
			Bookmarks	ブックマークのバックアップファイル
			Flash®	Flash®ファイル
			Games and More	S!アプリファイル
			Music	音楽ファイル
			Pictograms	マイ絵文字ファイル
			Pictures	静止画ファイル
			Sounds & Ringtones	メロディファイル

メモリカードの構造				保存されるファイル
PRIVATE	MYFOLDER	My Items	Videos	動画ファイル
			WMAudio	WMA ファイル
		NE_Folder		その他のファイル
SD_VIDEO	MGR_INFO			TV録画管理ファイル
	PRGXXX			TV録画ファイル

英数字

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

さ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

め

保証について

830Nをお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。
- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

注意
- 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？」（P.15-6）をお読みのうえ、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付（P.15-53）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

補足
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.15-53)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター	
総合案内	ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

SoftBank 830N　取扱説明書

2009 年　2 月　第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店に
　ご相談ください。

機種名　SoftBank 830N
製造元　日本電気株式会社

MDT-000109-JAA0

SoftBank 830N User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。